米山遺跡

―観察表編―

社会資本総合整備（活力・重点・補正）（一）下里見安中線
（西毛広域幹線道路安中工区）整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

第３分冊

2021

群馬県安中土木事務所
公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

米 山 遺 跡

―観察表編―

社会資本総合整備（活力・重点・補正）（一）下里見安中線
（西毛広域幹線道路安中工区）整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

第 3 分冊

2021

群 馬 県 安 中 土 木 事 務 所
公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

観察表目次

土器・土製品、陶器、磁器 …… 697
縄文時代 …… 697
134号土坑 …… 697
154号土坑 …… 697
296号ピット …… 697
1号埋甕 …… 697
遺構外出土遺物 …… 697
弥生時代 …… 698
30号土坑 …… 698
70号土坑 …… 698
75号土坑 …… 698
遺構外出土遺物 …… 698
古墳時代～飛鳥・奈良・平安時代 …… 699
1号竪穴建物 …… 699
2号竪穴建物 …… 699
3号竪穴建物 …… 699
4号竪穴建物 …… 700
5号竪穴建物 …… 700
6号竪穴建物 …… 700
7号竪穴建物 …… 701
8号竪穴建物 …… 702
9号竪穴建物 …… 702
10号竪穴建物 …… 702
11号竪穴建物 …… 703
12号竪穴建物 …… 703
13号竪穴建物 …… 703
14号竪穴建物 …… 704
15号竪穴建物 …… 704
16号竪穴建物 …… 705
17号竪穴建物 …… 706
18号竪穴建物 …… 706
19号竪穴建物 …… 706
20号竪穴建物 …… 707
21号竪穴建物 …… 707
22号竪穴建物 …… 708
23号竪穴建物 …… 708
24号竪穴建物 …… 708
25号竪穴建物 …… 708
26号竪穴建物 …… 710
27号竪穴建物 …… 711
28号竪穴建物 …… 711
29号竪穴建物 …… 711
30号竪穴建物 …… 712
31号竪穴建物 …… 713
139号竪穴建物 …… 714
32号竪穴建物 …… 714
33号竪穴建物 …… 715
34号竪穴建物 …… 716
35号竪穴建物 …… 716
36号竪穴建物 …… 716
38号竪穴建物 …… 717
39号竪穴建物 …… 717
40号竪穴建物 …… 717
41号竪穴建物 …… 718
42号竪穴建物 …… 718
43号竪穴建物 …… 719
44号竪穴建物 …… 720
45号竪穴建物 …… 720
46号竪穴建物 …… 720
47号竪穴建物 …… 721
48号竪穴建物 …… 721
49号竪穴建物 …… 721
50号竪穴建物 …… 721
51号竪穴建物 …… 721
52号竪穴建物 …… 722
53号竪穴建物 …… 722
54号竪穴建物 …… 723
55号竪穴建物 …… 724
56号竪穴建物 …… 725
57号竪穴建物 …… 725
58号竪穴建物 …… 726
59号竪穴建物 …… 726
60号竪穴建物 …… 727
61号竪穴建物 …… 728
62号竪穴建物 …… 729
63号竪穴建物 …… 729
64号竪穴建物 …… 729
65号竪穴建物 …… 729
66号竪穴建物 …… 730
67号竪穴建物 …… 731
68号竪穴建物 …… 731
70号竪穴建物 …… 731
71号竪穴建物 …… 731
72号竪穴建物 …… 732
73号竪穴建物 …… 732
74号竪穴建物 …… 732
75号竪穴建物 …… 733
76号竪穴建物 …… 733
77号竪穴建物 …… 733
78号竪穴建物 …… 734
79号竪穴建物 …… 735
80号竪穴建物 …… 735
81号竪穴建物 …… 735
82号竪穴建物 …… 736
83号竪穴建物 …… 736
84号竪穴建物 …… 737
85号竪穴建物 …… 737
86号竪穴建物 …… 738
87号竪穴建物 …… 738
88号竪穴建物 …… 739
89号竪穴建物 …… 739
90号竪穴建物 …… 739
91号竪穴建物 …… 739
92号竪穴建物 …… 740
93号竪穴建物 …… 741
94号竪穴建物 …… 741
95号竪穴建物 …… 741
96号竪穴建物 …… 741
97号竪穴建物 …… 742
98号竪穴建物 …… 742
99号竪穴建物 …… 742
100号竪穴建物 …… 742
101号竪穴建物 …… 743
103号竪穴建物 …… 743
104号竪穴建物 …… 744
105号竪穴建物 …… 744
106号竪穴建物 …… 744
107号竪穴建物 …… 745
108号竪穴建物 …… 745
109号竪穴建物 …… 746
110号竪穴建物 …… 747
111号竪穴建物 …… 747
112号竪穴建物 …… 748
113号竪穴建物 …… 749
114号竪穴建物 …… 750
115号竪穴建物 …… 751

116号竪穴建物 ・・・

69号土坑 …… 794
74号土坑 …… 794
76号土坑 …… 795
80号土坑 …… 795
82号土坑 …… 795
133号土坑 …… 795
143号土坑 …… 795
169号土坑 …… 795
175号土坑 …… 796
23号ピット …… 796
24号ピット …… 796
34号ピット …… 796
36号ピット …… 796
103号ピット …… 796
126号ピット …… 796
129号ピット …… 796
136号ピット …… 796
141号ピット …… 796
143号ピット …… 796
164号ピット …… 796
234号ピット …… 796
275号ピット …… 796
298号ピット …… 796
遺物集中 …… 796
遺構外出土遺物 …… 797
1区 …… 797
3区 …… 797
4区 …… 797
中世以降 …… 798
15号溝 …… 798
5号井戸 …… 798
7号井戸 …… 798
8号井戸 …… 799
140号土坑 …… 799
172号土坑 …… 799
集石 …… 799
遺構外出土遺物 …… 799
2区 …… 799
3区 …… 799
4区 …… 800
金属器・金属製品 …… 801
古墳時代～飛鳥・奈良・平安時代 …… 801
6号竪穴建物 …… 801
7号竪穴建物 …… 801
11号竪穴建物 …… 801
12号竪穴建物 …… 801
13号竪穴建物 …… 801
14号竪穴建物 …… 801
15号竪穴建物 …… 801
18号竪穴建物 …… 801
19号竪穴建物 …… 801
20号竪穴建物 …… 801
22号竪穴建物 …… 801
25号竪穴建物 …… 802
26号竪穴建物 …… 802
27号竪穴建物 …… 802
30号竪穴建物 …… 802
31号竪穴建物 …… 802
139号竪穴建物 …… 802
32号竪穴建物 …… 802
40号竪穴建物 …… 802
41号竪穴建物 …… 803
43号竪穴建物 …… 803
45号竪穴建物 …… 803
49号竪穴建物 …… 803
51号竪穴建物 …… 803
54号竪穴建物 …… 803
60号竪穴建物 …… 803
63号竪穴建物 …… 804
65号竪穴建物 …… 804
66号竪穴建物 …… 804
71号竪穴建物 …… 804
74号竪穴建物 …… 804
77号竪穴建物 …… 804
78号竪穴建物 …… 804
81号竪穴建物 …… 805
83号竪穴建物 …… 805
85号竪穴建物 …… 805
89号竪穴建物 …… 805
91号竪穴建物 …… 805
92号竪穴建物 …… 805
93号竪穴建物 …… 805
97号竪穴建物 …… 805
98号竪穴建物 …… 805
99号竪穴建物 …… 805
104号竪穴建物 …… 805
107号竪穴建物 …… 806
109号竪穴建物 …… 806
112号竪穴建物 …… 806
113号竪穴建物 …… 806
114号竪穴建物 …… 806
116号竪穴建物 …… 806
117号竪穴建物 …… 806
121号竪穴建物 …… 806
122号竪穴建物 …… 806
134号竪穴建物 …… 806
143号竪穴建物 …… 807
146号竪穴建物 …… 807
153号竪穴建物 …… 807
154号竪穴建物 …… 807
157号竪穴建物 …… 807
165号竪穴建物 …… 807
167号竪穴建物 …… 807
171号竪穴建物 …… 807
174号竪穴建物 …… 808
175号竪穴建物 …… 808
185号竪穴建物 …… 808
186号竪穴建物 …… 808
189号竪穴建物 …… 808
193号竪穴建物 …… 808
195号竪穴建物 …… 808
198号竪穴建物 …… 808
200号竪穴建物 …… 808
201号竪穴建物 …… 808
204号竪穴建物 …… 808
205号竪穴建物 …… 808
206号竪穴建物 …… 809
207号竪穴建物 …… 809
209号竪穴建物 …… 809
211号竪穴建物 …… 809
212号竪穴建物 …… 809
215号竪穴建物 …… 809
217号竪穴建物 …… 809
218号竪穴建物 …… 809
220号竪穴建物 …… 809
1号掘立柱建物 …… 809
3号竪穴状遺構 …… 809
6号竪穴状遺構 …… 809
3号溝 …… 809
5号溝 …… 810
6号溝 …… 810
7号溝 …… 810

9号溝 …… 810
26号土坑 …… 810
50号土坑 …… 810
52号土坑 …… 810
76号土坑 …… 810
169号土坑 …… 810
中世以降 …… 811
11号溝 …… 811
17号溝 …… 811
8号井戸 …… 811
1号復旧坑 …… 811
104号土坑 …… 811
118号土坑 …… 811
137号土坑 …… 811
142号土坑 …… 811
144号土坑 …… 811
146号土坑 …… 811
155号土坑 …… 811
156号土坑 …… 811
163号土坑 …… 812
166号土坑 …… 812
167号土坑 …… 812
1号畑 …… 812
遺構外出土遺物 …… 812
1区 …… 812
2区 …… 812
3区 …… 812
4区 …… 812
石器・石製品 …… 813
縄文時代 …… 813
遺構外出土遺物 …… 813
1区 …… 813
3区 …… 813
4区 …… 813
古墳時代～飛鳥・奈良・平安時代 …… 813
3号竪穴建物 …… 813
4号竪穴建物 …… 813
9号竪穴建物 …… 813
15号竪穴建物 …… 813
21号竪穴建物 …… 813
22号竪穴建物 …… 813
25号竪穴建物 …… 813
26号竪穴建物 …… 814
28号竪穴建物 …… 814
34号竪穴建物 …… 814
38号竪穴建物 …… 814
39号竪穴建物 …… 814
43号竪穴建物 …… 814
46号竪穴建物 …… 814
58号竪穴建物 …… 814
63号竪穴建物 …… 814
64号竪穴建物 …… 815
66号竪穴建物 …… 815
67号竪穴建物 …… 815
79号竪穴建物 …… 815
80号竪穴建物 …… 815
97号竪穴建物 …… 815
122号竪穴建物 …… 815
144号竪穴建物 …… 815
177号竪穴建物 …… 815
183号竪穴建物 …… 815
189号竪穴建物 …… 815
190号竪穴建物 …… 816
196号竪穴建物 …… 816
204号竪穴建物 …… 816
205号竪穴建物 …… 816
207号竪穴建物 …… 816
208号竪穴建物 …… 816
211号竪穴建物 …… 816
216号竪穴建物 …… 816
220号竪穴建物 …… 816
6号竪穴状遺構 …… 816
133号土坑 …… 816
遺構外出土遺物 …… 816
1区 …… 816
中世以降 …… 816
15号溝 …… 816
5号井戸 …… 816
6号井戸 …… 816
7号井戸 …… 817
15号復旧坑 …… 817
21号復旧坑 …… 817
97号土坑 …… 817
144号土坑 …… 817
181号ピット …… 817
遺構外出土遺物 …… 817
1区 …… 817
2区 …… 817
米山遺跡　土師器・須恵器他未掲載遺物集計表 …… 818
米山遺跡　中世以降陶磁器等未掲載遺物集計表 …… 841

土器・土製品、陶器、磁器
縄文時代
134号土坑

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第363図 PL.206	1	縄文土器 深鉢	+12、+44 口縁~底部1/3	口 底	20.0 8.6	高	25.3	粗砂、白色粒/にぶい黄橙/ふつう	波状口縁で胴中位がすぼまり、口縁が緩く内湾する器形。沈線により、くびれ上位は横位に連続するU字状文、胴部は逆U字状の懸垂文を施し､区画内にＲＬを充填施文する。	加曽利Ｅ4式
第363図 PL.206	2	縄文土器 深鉢	+37 口縁部破片	口	13.3			粗砂、白色粒/黒褐/ふつう	小突起を付す波状口縁。沈線をめぐらして幅狭な口縁部無文帯を区画、以下、逆U字状沈線を施し、ＲＬを充填施文する。	加曽利Ｅ4式
第363図 PL.206	3	縄文土器 深鉢	+30 胴部破片					粗砂、白色粒/にぶい橙/ふつう	胴中位がすぼまり、口縁が開く器形。くびれ上位、胴部ともに沈線による楕円状文を横に連続させ、区画内にＲＬを充填施文する。	加曽利Ｅ4式
第363図 PL.206	4	縄文土器 深鉢	埋没土 口縁部破片					粗砂、白色粒/赤褐/良好	口縁が緩く内湾。沈線をめぐらして口縁部無文帯を区画、以下、帯状沈線による逆U字状モチーフを描き、ＬＲを充填施文する。	加曽利Ｅ4式
第363図 PL.206	5	縄文土器 深鉢	+37 口縁部破片					粗砂、白色粒/黒褐/ふつう	沈線をめぐらして幅狭な口縁部無文帯を区画、以下、逆U字状沈線を施し、ＬＲＬを充填施文する。	加曽利Ｅ4式
第363図 PL.206	6	縄文土器 深鉢	+44 口縁部破片					粗砂、白色粒/黒褐/良好	波状口縁。波頂部から左右弧状に沈線をめぐらして口縁部無文帯を区画、以下、沈線による逆U字状モチーフを描き、ＲＬを充填施文する。口縁下に刺突をめぐらす。	加曽利Ｅ4式
第363図 PL.206	7	縄文土器 深鉢	底面 口縁部破片					粗砂、白色粒/にぶい橙/ふつう	環状突起を付す波状口縁。口縁に沿って沈線を沿わせ、逆U字状文を描いてＲＬを充填施文する。	加曽利Ｅ4式
第363図 PL.206	8	縄文土器 深鉢	+10 口縁部破片					粗砂、白色粒/黄橙/ふつう	胴中位がすぼまり、口縁が緩く内湾。口縁下に隆線をめぐらして幅狭な口縁部無文帯を区画、くびれ上位にU字状隆線を施し、ＲＬを充填施文する。胴部にも逆U字状の隆線が見られる。	加曽利Ｅ4式
第363図 PL.206	9	縄文土器 深鉢	+28 口縁部破片					粗砂/黒褐/ふつう	口縁下に1条の沈線をめぐらす。以下、無文。	加曽利Ｅ4式
第363図 PL.206	10	縄文土器 深鉢	埋没土 口縁部破片					粗砂、白色粒/にぶい黄橙/ふつう	波状口縁。波頂部下に凹線による渦巻文を配し、以下、凹線による弧状モチーフを描く。	加曽利Ｅ3式
第364図 PL.206	11	縄文土器 深鉢	+20 口縁部破片					粗砂、白色粒/にぶい黄橙/ふつう	連弧状隆線をめぐらして口縁部文様帯を楕円状に区画、以下、沈線による懸垂文を施し、ＲＬを充填施文する。	加曽利Ｅ3式
第364図 PL.206	12	縄文土器 深鉢	埋没土 口縁部破片					粗砂、白色粒/橙/ふつう	口縁下の部位。ＬＲを縦横、斜位に全面施文する。	加曽利Ｅ4式
第364図 PL.206	13	縄文土器 両耳壺	+26 胴部破片					粗砂、白色粒/灰黄/良好	隆線をめぐらして頸部を区画、上端、側縁が張り出す橋状把手を付す。把手の正面、両側面に沈線によるＳ字状文を配す。頸部は隆線による楕円状区画、胴部は沈線による逆U字状モチーフを施し、ＲＬを充填施文する。	加曽利Ｅ3式
第364図 PL.206	14	縄文土器 深鉢	+41 底部破片	底	6.5			粗砂、白色粒/浅黄橙/ふつう	細隆線による懸垂文を施し、ＲＬを横位充填施文する。縄文施文後、細隆線に沈線を沿わせる。	加曽利Ｅ4式

154号土坑

第364図 PL.207	1	縄文土器 深鉢	+35 口縁部破片					粗砂、白色粒/暗赤褐/良好	キャリパー状。口縁部文様帯の上下に隆線をめぐらし、弧状隆線を施して半円形を区画、内部に沈線、角押文を施文する。	勝坂式
第364図 PL.207	2	縄文土器 深鉢	+35 口縁部破片					粗砂/橙/良好	口縁部に段を作出して幅狭な無文帯を区画、口唇外端が張り出す。半裁竹管による集合沈線を縦横に施す。	勝坂式

296号ピット

第364図 PL.207	1	縄文土器 深鉢	底面 口縁部破片					粗砂、白色粒/にぶい橙/ふつう	口縁が緩く内湾。沈線によるU字状モチーフを横位に連続させ、ＲＬＬを充填施文する。	加曽利Ｅ4式

1号埋甕

第364図 PL.207	1	縄文土器 深鉢	底面 胴部破片					粗砂、白色粒/橙/良好	沈線による懸垂文を施し、ＲＬＬを充填施文する。1帯の縄文帯に縄文施文後、2条の細沈線を垂下させている。	加曽利Ｅ3式
第364図 PL.207	2	縄文土器 深鉢	Ⅳ層 胴部破片					粗砂、白色粒/橙/良好	沈線による懸垂文を施し、ＲＬを縦位充填施文する。	加曽利Ｅ4式

遺構外出土遺物

第365図 PL.207	1	縄文土器 深鉢	27号竪穴建物 胴部破片					粗砂、雲母/明赤褐/良好	逆U字状の隆線を施す。	阿玉台式
第365図 PL.207	2	縄文土器 深鉢	27号竪穴建物 胴部破片					粗砂、雲母/橙/良好	角押文を横位にめぐらす。	阿玉台式
第365図 PL.207	3	縄文土器 深鉢	109号竪穴建物 口縁部破片					粗砂、白色粒、輝石/橙/ふつう	キャリパー状の口縁部文様帯の部位。隆線による渦巻文を配し、横位隆線で横につなぐ。間隙に縦位、斜位沈線を充填施文。	加曽利Ｅ2式
第365図 PL.207	4	縄文土器 深鉢	143号竪穴建物 頸部破片					粗砂、白色粒/浅黄橙/ふつう	5と同一個体か。頸部下に縦位､弧状の沈線を充填施文する。	曽利系
第365図 PL.207	5	縄文土器 深鉢	27号竪穴建物 頸部破片					粗砂、白色粒/浅黄橙/ふつう	頸部に低平な波状隆線をめぐらして区画、頸部下に2本隆線による弧状モチーフを施し、ワラビ手文を伴う低平隆線を垂下させる。間隙に縦位沈線を充填施文する。	曽利系
第365図 PL.207	6	縄文土器 深鉢	Ⅳ層 胴部破片					粗砂、白色粒、輝石/にぶい黄橙/良好	2条の刻み隆帯をめぐらして弧状の刻み隆帯でつなぎ、楕円状区画を作出しているようだ。区画内に弧状沈線を施す。文様帯下は撚糸文Ｒを縦位施文。	勝坂式
第365図 PL.207	7	縄文土器 深鉢	Ⅳ層 口縁部破片					粗砂、細礫、雲母/橙/良好	隆線による口縁部楕円状区画を施し、角押文を沿わせる。	阿玉台式
第365図 PL.207	8	縄文土器 深鉢	188号竪穴建物 胴部破片					粗砂、雲母/にぶい赤褐/良好	三角押文、角押文をめぐらす。	阿玉台式
第365図 PL.207	9	縄文土器 深鉢	195号竪穴建物 胴部破片					粗砂/にぶい赤褐/良好	角押文を縦位、斜位に施し、円形刺突を充填施文する。三角形状の区画内に、三角印刻を施す。	勝坂式

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第365図 PL.207	10	縄文土器 深鉢	195号竪穴建物 口縁部破片					粗砂、雲母/明赤褐/良好	口縁がくの字状に短く外反。隆線による楕円状モチーフを施して三角押文を2条沿わせ、内部に2本沈線による波状文を施す。	阿玉台式
第365図 PL.207	11	縄文土器 深鉢	2面 胴部破片					粗砂、雲母/黒褐/良好	刻み隆線、角押文、三角押文による鋸歯状文を斜位に施す。	阿玉台式
第365図 PL.207	12	縄文土器 深鉢	Ⅳ層 口縁部破片					粗砂、白色粒/橙/良好	キャリパー状の口縁部。上下に隆線をめぐらして区画。地文に撚糸文Rを横位施文し、2本隆線を弧状に施して上下をつなぐ。	加曽利E1式
第365図 PL.207	13	縄文土器 深鉢	930-405G 口縁部破片					粗砂、白色粒、輝石/にぶい橙/良好	口縁が緩く内湾。横位沈線をめぐらして口縁部無文帯を区画、沈線による逆U字状モチーフを描き、直前段合撚を縦位充填施文する。	加曽利E4式
第365図 PL.207	14	縄文土器 深鉢	202号竪穴建物 口縁部破片					粗砂、輝石/暗赤褐/良好	刻み隆帯を垂下、刻み隆線による弧状モチーフを施し、刺突、三角押文を沿わせる。	勝坂式
第365図 PL.207	15	縄文土器 深鉢	829-945G 口縁部破片					粗砂/明赤褐/良好	キャリパー状の幅狭な口縁部で、三角押文による鋸歯状文をめぐらす。頸部は無文。	勝坂式
第365図 PL.207	16	縄文土器 深鉢	210号竪穴建物 胴部破片					粗砂、白色粒、輝石/明赤褐/良好	角押文を伴う2本隆線を斜位に貼付し、沈線、角押文、鋸歯状文を施す。	勝坂式
第365図 PL.207	17	縄文土器 深鉢	207号竪穴建物 胴部破片					粗砂、白色粒/橙/ふつう	刻み隆線、沈線を垂下させて縦位区画、区画内に交互に三角印刻を施すことで蛇行文を表出する。	勝坂式
第365図 PL.207	18	縄文土器 深鉢	213号竪穴建物 口縁部破片					粗砂、白色粒/にぶい橙/ふつう	口縁下に横位沈線を施し、以下、沈線による逆U字状モチーフ、ワラビ手状懸垂文を施し、LRを縦位充填施文する。	加曽利E3式
第365図 PL.207	19	縄文土器 深鉢	2面 口縁部破片					粗砂、白色粒/にぶい橙/ふつう	波状口縁。波頂部下に弧状隆線を貼付し、凹線による円文を配す。以下、沈線による懸垂文を施し、無節Lrを縦位充填施文する。	加曽利E3式
第365図 PL.207	20	縄文土器 深鉢	829-945G 胴部破片					粗砂、白色粒、輝石/にぶい赤褐/ふつう	胴中位がすぼまり、口縁が開く器形。無文。	中期
第365図 PL.208	21	縄文土器 深鉢	Ⅳ層 口縁部破片					粗砂/暗赤褐/良好	口縁部に角押文、沈線による鋸歯状文をめぐらす。口縁内面肥厚。	勝坂式
第365図 PL.208	22	縄文土器 深鉢	Ⅳ層 胴部破片					粗砂/にぶい赤褐/良好	角押文を伴う隆線を斜位に施して区画、三角形状の区画内に沈線、角押文を沿わせる。	勝坂式
第365図 PL.208	23	縄文土器 深鉢	Ⅳ層 胴部破片					粗砂/明赤褐/良好	横位隆線をめぐらして文様帯を区画、隆線貼付により三角形状に区画し、沈線、角押文を沿わせる。	勝坂式
第365図 PL.208	24	縄文土器 深鉢	Ⅳ層 胴部破片					細砂/にぶい橙/良好	半裁竹管による集合沈線を縦横に施す。	勝坂式
第365図 PL.208	25	縄文土器 深鉢	Ⅳ層 胴部破片					粗砂、輝石/暗赤褐/良好	刻みを付した隆線をめぐらして区画、区画内に沈線によるモチーフを描く。	勝坂式
第365図 PL.208	26	縄文土器 深鉢	Ⅳ層 底部破片	底	9.0			粗砂、輝石/明赤褐/良好	推定底径9.0㎝。横位沈線、刺突をめぐらす。文様帯は三角形状の段をつけて区画する。	勝坂式
第365図 PL.208	27	縄文土器 深鉢	Ⅳ層 口縁部破片					粗砂、輝石/にぶい赤褐/良好	波状口縁。内外面の波頂部下に低平な隆帯による円文を配し、中央に円孔を穿つ。口唇部に沈線を施文。	阿玉台式
第365図 PL.208	28	縄文土器 深鉢	Ⅳ層 胴部破片					粗砂、輝石/明赤褐/良好	緩く外屈する。屈曲部に環状突起を伴う隆線をめぐらし、沈線によるモチーフを施す。	新巻類型
弥生時代										
30号土坑										
第367図 PL.209	1	弥生土器 甕	埋没土 胴部破片					粗砂/にぶい黄橙/ふつう	横位沈線をめぐらし、縦位沈線で区画、区画内に斜位沈線を施す。地文擦痕。	中期初頭
第367図 PL.209	2	弥生土器 甕	埋没土 胴部破片					粗砂/にぶい黄橙/ふつう	横位沈線をめぐらし、縦位沈線で区画、区画内に斜位沈線を施す。地文擦痕。	中期初頭
第367図 PL.209	3	弥生土器 甕	埋没土 胴部破片					粗砂、細礫/橙/良好	横位2条の沈線をめぐらす。沈線下は浅い条痕施文。	中期初頭
第367図 PL.209	4	弥生土器 不明	埋没土 胴部破片					粗砂、赤色粒/浅黄橙/ふつう	浅い条痕を斜位に施す。	中期初頭
第367図 PL.209	5	弥生土器 甕	+7 底部破片	底	9.0			粗砂/暗赤褐/ふつう	斜位条痕を施す。底面に網代痕。	中期初頭
第367図 PL.209	6	弥生土器 甕	底面 底部破片	底	6.8			粗砂/橙/ふつう	底面に網代痕。	中期初頭
70号土坑										
第367図 PL.209	1	弥生土器 鉢	0 脚端部欠損	口	22.6			細砂粒・粗砂粒/にぶい黄橙/良好	口縁部は折り返し。内外面とも器面摩滅のため整形不鮮明。外面はヘラ削りか。	
75号土坑										
第367図 PL.209	1	弥生土器 甕	0 口縁部～胴部上半	口 頸	15.9 13.2	胴	26.6	細砂粒・粗砂粒/にぶい橙/良好	外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部から胴部には単節の縄文が施されている。内面はヘラミガキ、口縁部は器面摩滅のため不鮮明。	
遺構外出土遺物										
第367図 PL.209	1	弥生土器 甕	080-070G 頸部破片					粗砂/浅黄橙/良好	波状文を横位多段にめぐらす。	樽式
第367図 PL.209	2	弥生土器 甕	36号竪穴建物 口縁部破片					細砂、輝石/浅黄橙/良好	外面に輪積痕を残して成形する。内面横ナデ。	後期～古墳前期
第367図 PL.209	3	弥生土器 鉢	9号竪穴状遺構 口縁部破片					粗砂、細礫/にぶい赤褐/ふつう	口縁がくの字状に緩く外反。横位2条の沈線をめぐらす。地文にRL横位施文。内面ミガキ。	中期初頭
第367図 PL.209	4	弥生土器 鉢	202号竪穴建物 口縁部破片					粗砂、白色粒/橙/ふつう	横位3条の沈線をめぐらす。地文にRL横位施文。	中期初頭
第367図 PL.209	5	弥生土器 深鉢	46号竪穴建物 口縁部破片					粗砂、白色粒/橙/ふつう	横位、斜位の条痕を施す。口唇部に刻みを付す。	中期初頭
第367図 PL.209	6	弥生土器 壺	216号竪穴建物 胴部破片					粗砂、白色粒/橙/良好	横位沈線をめぐらして区画、区画内に横位、弧状の沈線を施す。地文にLR横位施文。	中期初頭

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第367図 PL.209	7	弥生土器 壺	216号竪穴建物 肩部破片					粗砂、白色粒/にぶい橙/ふつう	縦位の羽状条痕を施す。	中期初頭
第367図 PL.209	8	弥生土器 不明	204号竪穴建物 底部破片	底	6.2			粗砂/橙/ふつう	底面に網代痕。	中期初頭

古墳時代～飛鳥・奈良・平安時代

1号竪穴建物

第368図 PL.210	1	須恵器 皿	+30 3/4	口 底	13.8 8.0	台 高	7.7 2.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第368図 PL.210	2	須恵器 杯蓋	床直 摘～天井部片	摘	4.2			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。底部は回転ヘラ削り。	
第368図	3	須恵器 杯	床直 1/4	口 底	10.3 6.2	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第368図 PL.210	4	須恵器 椀	埋没土 1/4	口 底	13.4 7.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部切り離し技法不明、高台は貼付。高台欠損後再調整か。	
第368図	5	須恵器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	15.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。	
第368図	6	須恵器 杯	+22 底部～体部下半片	底	6.3			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第368図 PL.210	7	須恵器 椀	床直 底部～体部下位	底 台	7.2 7.2			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第368図	8	須恵器 椀	+8 底部～体部下位	底 台	8.8 8.6			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第368図	9	須恵器 壺	+24 口縁部	口	10.8			細砂粒/酸化焔/にぶい黄	ロクロ整形、回転は右回りか。	椀高台の可能性あり。
第368図 PL.210	10	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	18.0			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	

2号竪穴建物

第368図	1	須恵器 杯	1号床下土坑 1/4	口 底	12.4 6.0	高	3.4	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第368図 PL.210	2	須恵器 椀	埋没土 1/4	口 底	12.0 5.2	高	3.4	細砂粒・粗砂粒・褐粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第368図 PL.210	3	須恵器 椀	埋没土 1/3	口 底	12.4 6.8			細砂粒/酸化焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
第368図 PL.210	4	須恵器 椀	床直、P1、埋没土 一部欠損	口 底	13.7 6.0	台 高	5.8 5.5	細砂粒・粗砂粒多/酸化焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切りか、高台は貼付。	
第368図 PL.210	5	須恵器 椀	+9 1/3	口 底	15.6 8.0	台 高	7.4 6.8	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第368図	6	須恵器 椀	カマド、埋没土 口縁部片	口	6.8			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。	
第368図 PL.210	7	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部～高台部片	口 底	14.9 6.0	台 高	6.0 4.5	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。高台は貼付、口唇部は外反。体部下位は回転ヘラ削り。施釉方法は刷毛塗りか。	光ヶ丘1号窯式期
第368図 PL.210	8	灰釉陶器 椀	床下土坑、P1、埋没土 1/3	口 底	16.2 7.4	台 高	7.2 4.3	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付、体部下位は回転ヘラ削り。施釉方法は刷毛塗り。	光ヶ丘1号窯式期
第368図	9	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	12.0			細砂粒/良好/灰褐	ロクロ整形。	
第368図	10	土師器 甕	+8 口縁部～胴部上位片	口	18.0			細砂粒/良好/にぶい黄橙	ロクロ整形。	
第368図 PL.210	11	土師器 甕	床下土坑、埋没土 口縁部～胴部上半片	口 胴	19.4 21.0			細砂粒・粗砂粒/良好/灰黄褐	口縁部は横ナデ、胴部上位はナデ、中位はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第369図 PL.210	12	土師器 甕	埋没土 底部～胴部下位	底	4.4			細砂粒/良好/橙	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデか、器面摩滅のため不鮮明。	
第369図	13	須恵器 羽釜	埋没土 口縁部～鍔片	口 鍔	16.0 19.6			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形。鍔は貼付。内面はヘラナデ。	
第369図	14	須恵器 甕	埋没土 口縁部小片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/黒褐	外面は2段の波状文が巡る。内面はヘラナデ。	
第369図	15	須恵器 甕	カマド、埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/灰	外面は平行叩き痕が残るが、内面の同心円状アテ具痕はほとんどナデ消されている。	
第369図	16	須恵器 甕	埋没土 胴部下位片					細砂粒/還元焔/灰	外面は残存部下半にヘラ削り、上半はヘラナデ。内面はヘラナデ、微かにアテ具痕が残る。	

3号竪穴建物

第369図	1	須恵器 皿	埋没土 口縁部～底部片	口 底	14.6 8.4	台 高	8.6 2.6	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第369図	2	須恵器 杯蓋	埋没土 1/6	口	16.9			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第369図	3	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部下位片	底 台	9.0 8.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明。	光ヶ丘1号窯式期か

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第369図	4	土師器 甕	埋没土 口縁部片	口	20.6			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は内外面とも横ナデ。	
第369図	5	須恵器 甕	埋没土 胴部下位小片					細砂粒/還元焔/灰白	破片下位に回転ヘラ削り。内面はヘラナデ。	
第369図	6	土師器 杯(模倣杯)	埋没土 口縁部～体部片	口 稜	11.5 10.2			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
4号竪穴建物										
第369図 PL.210	1	須恵器 耳皿	床直 3/4	口 底	10.0 5.0	孔残高	1.0 3.0	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。底部中央に穿孔。対角の口縁部を押し上げている。	
第369図	2	須恵器 杯蓋	床直、埋没土 1/5	口	19.6			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。	
第369図 PL.210	3	須恵器 杯	+29 1/2	口 底	12.6 6.9	高	2.9	細砂粒/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第369図	4	須恵器 長頸壺	+6 胴部上位片					細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。胴部内面に成形時の閉塞痕(風船技法)が残る。胴部は肩に凹線を2条巡らす。	
第369図	5	須恵器 壺	+7 口縁部～胴部上位片	口	20.0			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。	
第370図 PL.211	6	須恵器 甕	床直 胴部上位片					細砂粒/還元焔/灰黄	甕の頸部寄り胴部に胴部中程の破片が付着、この破片にも別な破片が付着、内外面と断面の一部に降灰が付着。	須恵器窯で焼台として使用か。
5号竪穴建物										
第370図 PL.211	1	土師器 杯	埋没土 1/2	口 稜	11.8 9.3	高	5.0	細砂粒/良好/にぶい橙	内面黒色処理。口縁部は横ナデ、稜下体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第370図 PL.211	2	土師器 杯	床直 底部	稜	12.2			細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	稜下体部はナデ、底部は手持ちヘラ削り。内面は底部がヘラナデ。口縁部を欠いた模倣杯を調整して再利用か。	
第370図 PL.211	3	土師器 鉢	+13 3/4	口 底	16.6 7.2	高	14.3	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、体部と底部はヘラ削り。内面は底部から体部にヘラナデ。	
第370図	4	土師器 壺	埋没土 底部～胴部下半	底	4.2			細砂粒/やや軟質/橙	胴部はヘラ削りか、器面摩滅のためヘラ削りの単位不明。底部は器面摩滅のため整形不明。	
第370図	5	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	18.8			細砂粒/良好/にぶい褐	内面胴部に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削りか、器面摩滅のため単位不明。内面胴部はヘラナデか。	
第370図	6	土師器 甕	+10 底部～胴部下半	底	6.6			細砂粒/良好/明赤褐	内面胴部に輪積み痕が残る。底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第370図 PL.211	7	土師器 甕	+10、床直 底部～胴部下半	底	5.0			細砂粒・粗砂粒・礫/良好/にぶい橙	内面胴部に輪積み痕が残る。底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
6号竪穴建物										
第371図 PL.211	1	須恵器 耳皿	埋没土 1/4	口 底	10.0 4.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。口縁部を折り曲げている。	
第371図 PL.211	2	須恵器 杯	カマド 3/4	口 底	9.3 4.8	高	3.3	細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第371図 PL.211	3	須恵器 杯	床直 ほぼ完形	口 底	10.5 5.0	高	3.6	細砂粒/酸化焔/明黄褐	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第371図 PL.211	4	須恵器 杯	床直 ほぼ完形	口 底	10.6 5.8	高	3.5	細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第371図 PL.211	5	須恵器 杯	+6 完形	口 底	10.8 6.0	高	3.6	細砂粒/酸化焔/灰白	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第371図 PL.211	6	須恵器 杯	+9 ほぼ完形	口 底	10.6 5.2	高	3.6	細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第371図	7	須恵器 杯	床直 1/3	口 底	11.4 5.4	高	3.3	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第371図 PL.211	8	須恵器 杯	床直、埋没土 3/4	口 底	10.4 5.0	高	3.9	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい褐	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第371図 PL.211	9	須恵器 椀	床直 完形	口 底	9.9 4.8	高	3.6	細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第371図 PL.211	10	須恵器 椀	埋没土 3/4	口 底	10.3 5.4	高	3.6	細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第371図	11	須恵器 椀	カマド右袖、埋没土 1/4	口 底	10.4 6.2	高	4.0	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転糸切り無調整。	
第371図 PL.211	12	須恵器 椀	床直 ほぼ完形	口 底	10.8 6.1	台高	6.3 5.0	細砂粒/酸化焔/明黄褐	ロクロ整形、回転は左回りか。底部の切り離し技法不明、高台は貼付。内面底部に成整形時の補修痕が残る。	
第371図 PL.211	13	須恵器 椀	埋没土 1/2	口 底	11.1 6.0	台高	6.1 5.1	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は左回りか。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第371図 PL.211	14	須恵器 椀	床直 完形	口 底	11.2 6.8	台高	6.7 5.1	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい褐	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第371図 PL.212	15	須恵器 椀	カマド 1/3	口 底	11.8 6.7	台高	6.3 4.7	細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第371図	16	須恵器 椀	カマド 1/4	口 底	12.4 6.2	台高	6.9 4.6	細砂粒/酸化焔/にぶい黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切りか、高台は貼付。	
第371図	17	須恵器 椀	床直、埋没土 1/4	口 底	12.6 6.4	台高	6.9 5.2	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第371図 PL.212	18	須恵器 椀	カマド右袖、埋没土 3/4	口 底	14.6 7.3	台高	6.8 6.1	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第371図 PL.212	19	須恵器 椀	床直、埋没土 1/3	口 底	13.0 7.0	台 高	7.2 5.5	細砂粒多/還元焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。内面底部に「大」の刻書と螺旋状の線刻、ともに焼成前。	
第371図	20	須恵器 椀	+30、埋没土 底部～体部片	底 台	6.4 6.2			細砂粒/酸化焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第371図	21	須恵器 椀	埋没土 1/3	口 底	12.7 5.8	台 高	6.7 7.0	細砂粒/酸化焔/明黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第372図 PL.212	22	須恵器 椀	カマド 1/4	口 底	14.0 7.2	台 高	8.4 6.8	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形回転左回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第372図 PL.212	23	須恵器 椀	+14、埋没土 3/4	口 底	14.2 6.2	台 高	8.2 6.9	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第372図 PL.212	24	須恵器 椀	床直、埋没土 ほぼ完形	口 底	14.7 7.8	台 高	8.4 6.5	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形回転左回り。底部の切り離し技法不明、高台は貼付。	
第372図 PL.212	25	須恵器 椀	床直、埋没土 2/3	口 底	15.1 7.7	台 高	8.2 7.3	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第372図	26	須恵器 椀	+16 底部	底 台	7.6 8.7			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第372図	27	須恵器 椀	P1 底部～体部片	底	9.0			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第372図	28	須恵器 椀	+9、埋没土 底部～体部片	底	8.2			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第372図 PL.212	29	灰釉陶器 皿	+9 口縁部1/4欠損	口 底	11.9 6.5	台 高	6.0 2.9	微砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第372図 PL.212	30	須恵器 小型広口壺	+7 2/3	口 胴	7.2 8.8	底 高	5.4 6.1	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。口縁部下に凹線が1条巡る。	
第372図 PL.212	31	須恵器 壺	+6、カマド 底部～胴部下位	底 台	12.4 13.4			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台を貼付、胴部下位にヘラナデ。	
第372図	32	須恵器 羽釜	埋没土 口縁部～胴部上半片	口 鍔	21.1 25.5	胴	25.3	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転方向不明。鍔は貼付。口唇端部は内側へ水平方向に引き出されている。	
第372図	33	須恵器 羽釜	カマド、埋没土 口縁部～胴部上半片	口 鍔	20.9 25.8	胴	26.0	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰黄	ロクロ整形、回転方向不明。鍔は貼付。口唇端部は内側へ水平方向に引き出されている。	
7号竪穴建物										
第372図	1	須恵器 椀	埋没土 1/4	口 底	9.8 5.4	高	3.6	細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第372図 PL.212	2	須恵器 椀	+14 1/4	口 底	9.9 5.0	高	3.9	細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第372図	3	須恵器 椀	床直 口縁部～体部片	口 底	13.8 5.8	高	4.1	細砂粒/酸化焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は整形技法不明。	
第372図	4	須恵器 椀	床直 底部～体部下位	底	6.0			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第372図 PL.212	5	須恵器 椀	床直 1/2	口 底	12.7 7.4	台 高	7.2 4.4	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第373図 PL.212	6	須恵器 椀	床直 高台を欠損	口 底	13.1 6.8			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
第373図	7	須恵器 椀	埋没土 1/4	口 底	13.6 5.8			細砂粒/酸化焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付が剥落。	
第373図 PL.212	8	須恵器 椀	床直 底部～体部下位	底 台	6.3 6.8			細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部の切り離し技法不明、高台は貼付。	
第373図 PL.212	9	緑釉陶器 椀	埋没土 口縁部片	口	15.8			緻密/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。釉調は濃緑色を呈す。	東海産10C.代
第373図 PL.212	10	灰釉陶器 椀	+17、埋没土 1/2	口 底	15.5 7.6	台 高	7.6 5.1	微砂粒/還元焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛けか。	大原2号窯式期
第373図	11	土師器 甕	床直、カマド左袖外側、カマド、埋没土 口縁部～胴部上半片	口	15.8			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい褐	ロクロ整形、回転は右回り。	ロクロ土師器
第373図 PL.212	12	須恵器 羽釜	床直、カマド、埋没土 1/2	口 鍔	22.4 25.6	底 高	5.2 23.4	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄褐	ロクロ整形、回転方向不明。鍔は貼付。胴部と底部はヘラ削り。	
第373図 PL.213	13	須恵器 羽釜	床直、カマド 口縁部～胴部上半片	口 鍔	15.6 18.0			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形か。鍔は貼付、胴部は鍔下の上位がナデ、中位はヘラ削り。内面は胴部中位にヘラナデ、上位は器面摩滅のため整形不明。	
第373図	14	須恵器 羽釜	+14、カマド、埋没土 口縁部～胴部下位片	口 鍔	18.5 22.2			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。鍔は貼付。胴部下半はヘラ削り。	
第373図	15	須恵器 羽釜	床直、+9、カマド、埋没土 口縁部～胴部下位片	口 鍔	20.5 24.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。鍔は貼付。胴部下位はヘラ削り。	
第374図 PL.213	16	須恵器 羽釜	+9、カマド、埋没土 口縁部～胴部中位片	口 鍔	20.6 25.0	胴	25.0	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形。鍔は貼付。胴部下半はヘラ削り。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第374図 PL.213	17	須恵器 羽釜	床直、カマド 口縁部～胴部上位片	口 鍔	20.0 23.8			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回りか。鍔は貼付。	
第374図	18	須恵器 羽釜	+14、床直 口縁部～胴部上位片	口 鍔	21.6 25.4			細砂粒・粗砂粒/還元焔/浅黄	ロクロ整形、回転方向不明。鍔は貼付。	
第374図	19	須恵器 甕	カマド・埋没土 胴部下位片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	内外面ともヘラナデ、内面にアテ具痕が微かに残る。	
第374図	20	瓦 平瓦	埋没土 一部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	上面は布目痕が残る。下面はヘラナデ。	
PL.212	21	緑釉陶器 椀	ｶﾏﾄﾞ付近 体部片					微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。釉調はやや濃い緑色を呈す。	
PL.212	22	緑釉陶器 椀	ｶﾏﾄﾞ付近 口縁部小片					微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。釉調はやや濃い緑色を呈す。口唇部は外反する。	東海産9C．後半代
8号竪穴建物										
第374図 PL.213	1	土師器 壺	+6、埋没土 口縁部～胴部	口 頸	12.4 11.6	胴	19.8	細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り、上位はヘラ削り後ナデ。内面は胴部にヘラナデ。	
第374図 PL.213	2	土師器 甕	床直 口縁部～胴部片	口 胴	14.3 20.6			細砂粒・粗砂粒(褐色粒)/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、頸部の一部にハケメが残る、胴部はヘラミガキ、大部分は器面摩滅のための単位不明。内面胴部はヘラミガキ。	
第375図	3	土師器 壺	+6、床直 底部～胴部	底 胴	4.4 18.4			細砂粒・粗砂粒(褐色粒)/良好/にぶい黄橙	底部はヘラ削りか、胴部はヘラミガキ、大部分は器面摩滅のため単位不明。内面は底部から胴部にヘラミガキ。	
第375図	4	土師器 小型甕	埋没土 口縁部～体部上半片	口	7.8			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部は内外面とも器面摩滅のため整形不鮮明。	
第375図	5	土師器 小型甕	埋没土 口縁部～体部上半片	口	12.0			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部は内外面とも器面摩滅のため整形不鮮明。	
第375図	6	土師器 台付甕	埋没土 台部片	台	10.3			細砂粒/良好/にぶい黄褐	台部端部は内側に折り返し。内面の整形は摩滅のため不明。	
第375図	7	須恵器 小型短頸壺	埋没土 口縁部～胴部上半片	口 胴	6.0 7.6			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回りか。	
9号竪穴建物										
第375図	1	土師器 杯(模倣杯)	埋没土 口縁部下半～体部小片	稜	10.6			細砂粒/良好/橙	内面黒色処理。口縁部は横ナデ、稜下体部は上半がナデ、下半はヘラ削り。	
第375図	2	土師器 甑	床直、埋没土 胴部下位片	底	7.6			細砂粒・褐色粒/良好/橙	胴部は外面がヘラ削り、内面はヘラナデ。	
第375図 PL.213	3	土師器 小型甕	+21 底部～胴部下位片	底	7.0			細砂粒/良好/にぶい黄橙	底部はヘラ削りか、器面摩滅のため単位不明、胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第375図	4	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位小片	口	24.0			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
10号竪穴建物										
第375図 PL.213	1	黒色土器 杯	+15 3/4	口 底	9.0 5.4	高	2.9	細砂粒/酸化焔/橙	内面黒色処理。ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。内面はヘラミガキ。	
第375図 PL.213	2	須恵器 皿	+12 1/2	口 底	14.6 7.4	台 高	7.4 3.4	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第375図 PL.213	3	須恵器 杯	+10 4/5	口 底	13.6 7.1	高	4.0	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第376図	4	須恵器 杯	+29、埋没土 1/4	口 底	14.0 5.0	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第376図 PL.213	5	須恵器 杯	埋没土 底部片					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。底部は手持ちヘラ削り。外面に刻書、「為」・「益」と判読。	
第376図 PL.214	6	須恵器 椀	+15、埋没土 1/4	口 底	10.4 6.8	台 高	7.0 5.3	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第376図 PL.214	7	須恵器 椀	+16、埋没土 1/3	口 底	13.2 8.7	台 高	9.0 6.1	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第376図 PL.214	8	須恵器 椀	床直、埋没土 ほぼ完形	口 底	15.2 7.0	台 高	6.8 5.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第376図 PL.214	9	須恵器 椀	床直 完形	口 底	15.6 7.0	台 高	6.2 5.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第376図	10	須恵器 椀	+9 底部～体部下半	底 台	8.3 8.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。内面底部に重焼き痕が残る。	
第376図	11	須恵器 盤	埋没土 底部～体部片	底 台	12.0 12.8			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は切り離し技法不明、高台は貼付。	
第376図 PL.214	12	緑釉陶器 皿	埋没土 口縁部片					細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形。内面はヘラミガキか。	13と同一個体か。
第376図 PL.214	13	緑釉陶器 皿	埋没土 底部片	底 台	6.0 6.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は削り出し。内面はヘラミガキ、単位は釉薬によって不明。	京都洛北産
第376図	14	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部片	口	14.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。体部下半は回転ヘラ削り。施釉方法は刷毛塗り。口唇部は外反。	光ヶ丘1号窯式期
第376図	15	須恵器 短頸壺蓋	埋没土 天井部片	鍔	14.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。鍔は貼付、凸帯はつまみ上げか。天井部は回転ヘラ削り。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第376図	16	須恵器 壺	埋没土 底部片					細砂粒/還元焔/灰黄	底部から胴部はヘラ削り。内面は同心円状アテ具痕が残る。	
第376図	17	土師器 甕	+16 口縁部～胴部上位片	口	18.8			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第376図 PL.214	18	土師器 甕	+30、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	21.2			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第376図	19	須恵器 甕	埋没土 頸部～胴部上位片					細砂粒/還元焔/黄灰	頸部はロクロ整形。胴部は外面に平行叩き痕、内面に同心円状アテ具痕が残る。	
第376図 PL.214	20	土製品 紡錘車	埋没土 紡輪1/2	径 厚	3.4 1.8	孔 重	1.0 9.7	細砂粒/良好/黄橙	器面摩滅のため整形不明。	
11号竪穴建物										
第377図 PL.214	1	土師器 杯	埋没土 1/4	口 稜	14.0 10.0	高	3.7	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第377図	2	土師器 大型杯	+8 口縁部～体部片	口 稜	17.8 16.0			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下は手持ちヘラ削り。	
第377図	3	土師器 壺	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	8.8			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部ヘラ削りか、器面摩滅のため単位等不明。	
第377図	4	須恵器 壺	埋没土 胴部片	胴	19.4			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転方向不明。底部から胴部下位は回転ヘラ削り、胴部中位に2条の凹線、その上下に波状文が巡る。	
第377図 PL.214	5	土師器 甕	+13、埋没土 口縁部～胴部上半片	口 胴	16.7 16.7			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄	外面胴部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第377図 PL.214	6	土師器 甕	+25 口縁部～胴部上位片	口	18.8			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第377図 PL.214	7	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部中位	口	20.4			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第377図 PL.214	8	土師器 甕	+7、床直、埋没土 口縁部～胴部下位	口	20.8			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
12号竪穴建物										
第377図 PL.215	1	須恵器 杯	床下土坑 1/2	口 底	9.6 4.4	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は左回りか。底部は回転糸切り無調整。	
第377図	2	須恵器 杯	埋没土 2/3	口 底	10.6 5.8	高	3.6	細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部切り離し技法は器面摩滅のため不明。	
第377図	3	須恵器 椀	カマド 底部片	底 台	8.0 8.7			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第377図	4	須恵器 椀	+13 底部片	底 台	7.2 9.5			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第377図	5	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	15.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。施釉方法不明。口唇部はわずかに外反。	大原2号窯式期
第377図	6	灰釉陶器 椀	床直 底部～体部下半片	底 台	7.4 7.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。施釉方法不明。	虎渓山1号窯式期か。
第378図	7	須恵器 羽釜	カマド 口縁部～胴部上位片	口 鍔	18.2 22.2			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰黄褐	ロクロ整形。鍔は貼付。胴部は下半にヘラ削り。内面は胴部に縦方向のヘラナデ。	
第378図 PL.215	8	須恵器 羽釜	カマド、埋没土 口縁部～胴部中位片	口 鍔	21.0 21.8			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形。鍔は貼付。内面は胴部にヘラナデ。	
第378図 PL.215	9	須恵器 甕	床下土坑 頸部～胴部上位片	頸	41.4			細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰白	胴部と口縁部は頸部で接合。内面胴部に輪積み痕が残る。口縁部は波状文が施され。胴部の叩き痕はナデ消されている。内面は口縁部がヘラナデ、胴部は無文のアテ具痕が残る。	
13号竪穴建物										
第378図 PL.215	1	黒色土器 椀	カマド 1/2	口 底	14.0 7.3	台 高	7.0 6.2	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	内面黒色処理。ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。内面は底部に螺旋状、体部に2～3段の花弁状暗文。	
第378図 PL.215	2	須恵器 脚付皿	+7、埋没土 ほぼ完形	口 底	16.2 6.8	脚 高	11.2 8.3	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。脚部も筒状ではなく器状につくり、皿部と接合。杯部底部、脚部上面とも回転糸切り無調整。	
第378図	3	須恵器 耳皿	埋没土 口縁部片					細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形。側面は口縁部をつまみ上げている。	
第378図	4	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	14.0 7.8	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第378図 PL.215	5	須恵器 杯	+27 1/2	口 底	14.0 6.4	高	3.9	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第378図 PL.215	6	須恵器 椀	+23、埋没土 3/4	口 底	14.2 7.4	台 高	6.6 5.4	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第379図 PL.215	7	須恵器 椀	+29 1/2	口 底	14.6 7.4	台 高	6.8 5.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第379図	8	須恵器 椀	床直 2/3	口 底	15.0 7.6	台 高	7.2 5.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第379図 PL.215	9	須恵器 椀	+19 ほぼ完形	口 底	15.1 7.4	台 高	6.8 5.3	細砂粒・粗砂粒/酸化焔ぎみ/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第379図	10	灰釉陶器 皿	埋没土 口縁部片	口	15.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法は刷毛塗りか。	光ヶ丘1号窯式期
第379図	11	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部片	口	14.2			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法は刷毛塗りか。	光ヶ丘1号窯式期
第379図 PL.215	12	須恵器 壺	+14、カマド、埋没土 底部～胴部	底 台	15.4 14.0	胴	31.0	細砂粒/還元焔/褐灰	外面に平行叩き痕が残る。叩き締め後ロクロ整形。胴部下位は回転ヘラ削り、中位から上位は回転ヘラナデ。内面は胴部下位と中位の一部にヘラナデ。高台は貼付。	
第379図 PL.216	13	須恵器 壺	+20、+29、+11、埋没土 口縁部～胴部片	口 胴	16.4 18.4			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。胴部は下位から中位に回転ヘラ削り。	
第379図	14	須恵器 壺	埋没土 頸部～胴部上位片					細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。内面は頸部にヘラナデ。	
第379図 PL.215	15	土師器 小型甕	カマド、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	12.0			細砂粒/良好/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回りか。	ロクロ土師器、16と胎土は同一。
第379図 PL.215	16	土師器 小型甕	カマド 胴部下半片					細砂粒/良好/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回りか。	ロクロ土師器、15と胎土は同一。
第379図 PL.216	17	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上半片	口	19.6			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第379図 PL.216	18	土師器 甕	カマド、埋没土 口縁部～胴部片	口	20.0			細砂粒/良好/橙	ロクロ整形。胴部は縦方向のヘラ削り、内面は胴部下半に斜めのヘラナデ。	ロクロ土師器
第380図 PL.216	19	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部下位	口	20.8			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第380図 PL.216	20	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部中位片	口	18.8			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面は胴部にヘラナデ。	
第380図 PL.216	21	土師器 甕	+16、カマド 口縁部～胴部上半片	口	20.6			細砂粒/良好/浅黄橙	ロクロ整形。胴部は縦方向のヘラ削り。内面は胴部にヘラナデ。	ロクロ土師器
第380図	22	土師器 甕	+16 口縁部～胴部上位片	口	20.9			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面は胴部にヘラナデ。	
第380図	23	須恵器 甕	埋没土 口縁部片	口	26.6			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。口唇部はわずかに上下へ引き出されている。	
第380図	24	須恵器 甕	カマド 胴部片					細砂粒/還元焔/灰白	外面には平行叩き痕、内面は同心円状アテ具痕が残る。	
第380図	25	土製品 土錘	埋没土 一部欠	長 径	3.9 1.1	孔 重	0.3 3.9	細砂粒/良好/にぶい橙	外面はナデ。両端は面をつくらない。	

14号竪穴建物

第381図	1	須恵器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	11.1 8.2			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部の整形は降灰付着のため不明。	
第381図 PL.217	2	土師器 杯	+9、埋没土 2/3	口 最	10.3 10.5			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第381図 PL.217	3	土師器 杯	+12、+16 1/3	口 高	15.6 4.9			細砂粒/良好/橙	口唇部は横ナデ、口縁部から体部上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第381図 PL.217	4	須恵器 杯	+17 口縁部1/5欠損	口 底	9.8 7.5	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第381図 PL.217	5	須恵器 杯	+27 1/4	口 底	12.0 7.8	高	4.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転右回りか。底部は手持ちヘラ削り、体部最下位は回転ヘラ削り。	
第381図	6	須恵器 長頸壺	埋没土 口縁部片	口	10.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。内面には降灰が付着。	
第381図 PL.217	7	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上半片	口	21.4			細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部は下位から頸部へ向けてのヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第381図 PL.217	8	土師器 甕	+9、カマド、カマド下 口縁部～胴部上位片	口	22.8			細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部は頸部から下位へ向けてのヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第381図 PL.217	9	土師器 甕	+26 口縁部～胴部上位片	口	23.0			細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部は頸部から下位へ向けてのヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第381図 PL.217	10	須恵器 甕	+26 頸部片					細砂粒/還元焔/灰白	口縁部は胴部に貼付。内外面ともヘラナデ、頸部の一部に補強のためか粘土塊が貼付されている。	

15号竪穴建物

第381図 PL.217	1	黒色土器 椀	カマド 底部～体部	底	6.2			細砂粒/酸化焔/灰黄	内面黒色処理。ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
第381図	2	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	11.0 5.6	高	3.6	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。底部は疑似高台状を呈す。	
第381図 PL.217	3	須恵器 椀	+12 完形	口 底	11.7 6.3	台 高	5.8 4.3	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第381図 PL.217	4	須恵器 椀	+21 2/3	口 底	12.0 7.2	台 高	7.0 4.3	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。高台の成形は不良。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第381図 PL.217	5	須恵器 椀	+7 ほぼ完形	口 底	12.4 6.2	台 高	6.0 4.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第381図 PL.217	6	須恵器 椀	+11 完形	口 底	13.0 6.4	台 高	6.2 4.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第381図	7	須恵器 椀	カマド 1/4	口 底	13.0 6.0			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
第382図 PL.217	8	須恵器 椀	カマド 3/4	口 底	18.0 7.6			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後ナデ、高台は貼付。	
第382図 PL.217	9	緑釉陶器 椀	埋没土 口縁部小片					緻密/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。釉調は濃緑色を呈す。口縁部は外反。	東海産9C.後半代
第382図 PL.217	10	灰釉陶器 椀	+15 4/5	口 底	14.9 7.8	台 高	7.7 5.1	微砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第382図	11	灰釉陶器 椀	カマド 底部～体部片	底 台	7.4 7.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第382図	12	灰釉陶器 椀	+10 底部～体部片	底 台	7.2 6.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第382図	13	須恵器 壺	カマド 底部～胴部下位片	底	11.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形。胴部は最下位に回転ヘラ削り、下位は回転ヘラナデ。内面はヘラナデ。	
第382図	14	須恵器 羽釜	カマド、埋没土 口縁部～胴部上位片	口 鍔	18.0 22.6	胴	23.6	細砂粒・粗砂粒/還元焔/暗灰黄	ロクロ整形、回転は右回りか。鍔は貼付。	
第382図 PL.217	15	須恵器 羽釜	カマド 口縁部～胴部上位片	口 鍔	19.6 23.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回りか。鍔は貼付。	
第382図	16	須恵器 甕	カマド 口縁部下半片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	外面には4段以上の波状文を施す。内面はヘラナデ。	
第382図 PL.217	17	須恵器 甕	カマド 胴部片					細砂粒(石英・黄雲母)/還元焔/黄灰	外面に平行叩き痕が残る。内面はヘラナデ。外面に刻書、「今其」と判読。	
第382図 PL.218	18	土師器 甑	床直 底部～胴部下位	底	8.3			細砂粒・粗砂粒(片岩)/良好/明赤褐	胴部はやや不規則なヘラ削り。内面はヘラナデ後部分的にヘラミガキ。	

16号竪穴建物

第383図	1	土師器 杯	床直 1/4	口 稜	11.8 10.8	高	4.0	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第383図	2	土師器 杯	+9、埋没土 1/3	口 稜	14.8 14.2			細砂粒/良好/明褐	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第383図 PL.218	3	土師器 椀	カマド ほぼ完形	口 高	11.4 6.2			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第383図 PL.218	4	土師器 高杯	カマド 杯部底部～脚部下位					細砂粒/良好/橙	杯部と脚部は接合。脚部は外面が縦方向のヘラナデ。内面は横方向のヘラナデ。	
第383図 PL.218	5	須恵器 杯蓋	+24、埋没土 1/2	口 高	13.4 4.4			細砂粒/酸化焔・外は燻/にぶい褐	ロクロ整形、回転は右回り天井部は回転ヘラ削り。口縁部は上位に2条の凹線が巡り、中位に稜を設けている。口唇端部は平坦面をつくる。	
第383図 PL.218	6	須恵器 杯蓋	+7 1/3	口 高	13.4 4.9			細砂粒/還元焔・燻/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り天井部は回転ヘラ削り。口縁部は中位に稜を設けている。口唇端部は平坦面をつくる。	
第383図 PL.218	7	須恵器 杯蓋	柱穴P2、+17 ほぼ完形	口 高	13.5 4.8			細砂粒/還元焔・燻/オリーブ黒	ロクロ整形、回転は右回り天井部は回転ヘラ削り。口縁部は上位に1条の凹線が巡り、中位に稜を設けている。	
第383図 PL.218	8	須恵器 杯蓋	+18 2/3	口 高	13.8 4.1			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は上位に1条の凹線が巡る。口唇端部は平坦面をつくる。	
第383図	9	須恵器 杯蓋	埋没土 口縁部片	口	14.0			細砂粒/還元焔・燻/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り天井部は回転ヘラ削り。口縁部は中位に稜を設けている。口唇端部は平坦面をつくる。	
第383図	10	須恵器 高杯	柱穴P1 脚部端部片	脚	8.0			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回りか。脚部に方形の透孔を設ける。	
第383図 PL.218	11	須恵器 高杯	柱穴P1 脚部片	脚	12.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。脚部に方形の透孔を3方に設ける。	
第383図 PL.218	12	土師器 甕	+29、床直、埋没土 ほぼ完形	口 胴	14.7 20.7	底 高	8.2 21.4	細砂粒・粗砂粒/良好/暗褐	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ、器面摩滅のため単位不明。	
第383図 PL.218	13	土師器 壺	床直 底部～胴部下半	胴	16.8			細砂粒/良好/にぶい褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第383図 PL.218	14	土師器 甕	柱穴P2、+21、+15 2/3	口 底	18.6 8.2	高	16.8	細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は上半がヘラナデ、下半はヘラ削り、底部もヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。底部の穿孔は焼成後か。	
第383図 PL.219	15	土師器 甕	カマド、埋没土 ほぼ完形	口 胴	17.6 20.2	底 高	7.3 30.9	細砂粒/良好/橙	内面胴部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第384図 PL.219	16	土師器 甕	カマド ほぼ完形	口 胴	19.0 20.1	底 高	6.6 36.7	細砂粒・粗砂粒・礫/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ、器面摩滅のため単位不鮮明。	
第384図	17	土師器 甕	+42 口縁部～頸部片	口	18.2			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第384図	18	土師器 甕	+38 底部～胴部下位片	底	5.2			細砂粒/良好/にぶい黄褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第384図	19	土師器 甕	+35、埋没土 底部～胴部下位片	底	4.4			細砂粒/良好/にぶい黄橙	底部には木葉痕がのこり、胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデか。	
第384図 PL.219	20	土師器 甕	カマド右袖 底部～胴部中位	底 胴	6.3 19.0			細砂粒・粗砂粒・礫/良好/灰黄橙	内面胴部に輪積み痕が残る。底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第384図 PL.219	21	土師器 甕	埋没土 口縁部片					細砂粒/良好/にぶい黄橙	外面は横ナデ、内面は横方向のヘラミガキ。口縁部中位に0.6cmの穿孔。	
第384図 PL.219	22	土師器 甕	埋没土 口縁部片					細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は内外面とも横ナデ。中位に径0.6cmの穿孔。	
第384図 PL.219	23	緑釉陶器 椀	埋没土 底部片	底 台	6.6 6.6			微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、中央部に糸切り痕が残る、高台は貼付。釉調は濃緑色を呈す。	東海産10C.代
第384図 PL.219	24	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/灰白	外面に平行叩き痕が残る。外面に刻書、「凡」と判読。	

17号竪穴建物

第384図 PL.219	1	土師器 杯	床直 ほぼ完形	口 稜	13.0 17.6	高	4.9	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。内面は底部から体部に放射状と環状にヘラミガキ。	
第384図	2	須恵器 高杯	埋没土 脚部上位					細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形。杯部との接合方法不明。脚部内面に粘土紐巻き上げ痕が残る。	
第384図 PL.219	3	須恵器 平瓶	+22、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	5.8			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形。口縁部は胴部に接合。胴部天井部に成形時の閉塞痕が残る。口縁部中位に凹線が2条巡る。	
第385図 PL.219	4	土師器 甕	床直 ほぼ完形	口 底	20.2 4.8	高	33.4	細砂粒・粗砂粒・礫(片岩)/良好/にぶい赤褐	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第385図	5	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/灰	外面は平行叩き痕、内面は同心円状アテ具痕が残る。	

18号竪穴建物

第385図 PL.220	1	須恵器 杯	+20 1/2	口 底	12.1 6.3	高	3.5	細砂粒/酸化焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第385図	2	須恵器 無台椀	+32 1/4	口 底	11.8 5.4	高	4.1	細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第385図	3	須恵器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口 底	12.4 6.8			細砂粒/還元焔・燻/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。高台は貼付か。	
第385図 PL.220	4	須恵器 椀	カマド 3/4	口 底	12.5 6.3			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
第385図 PL.220	5	須恵器 椀	床直 ほぼ完形	口 底	12.7 6.6	台 高	6.4 5.3	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。内面口縁部の一部に油煙付着。	
第385図 PL.220	6	須恵器 椀	床直、埋没土 ほぼ完形	口 底	12.8 7.0	台 高	6.5 5.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第385図 PL.220	7	須恵器 椀	+34、埋没土 1/2	口 底	13.0 6.6	台 高	6.4 4.7	細砂粒/還元焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第385図	8	須恵器 椀	カマド掘方 底部～体部片	底 台	8.6 9.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第385図	9	須恵器 高杯	+16 脚部上半					細砂粒/還元焔/黄灰	杯部と脚部は接合。ロクロ整形、回転は右回り。	
第385図	10	灰釉陶器 皿	埋没土 底部	底 台	6.8 6.4			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明。	大原2号窯式期
第385図	11	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部下位片	底 台	6.7 6.4			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、体部下位は回転ヘラ削り、高台は貼付。施釉方法不明。	光ヶ丘1号窯式期～大原2号窯式期
第385図	12	灰釉陶器 椀	埋没土 底部	底 台	7.0 6.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明。	大原2号窯式期
第385図 PL.220	13	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部片	底 台	8.0 8.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛けか。	大原2号窯式期
第385図 PL.220	14	土師器 甕	カマド、カマド掘方、埋没土 口縁部～胴部中位片	口	17.6			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り、頸部とヘラ削りの間はナデ。内面胴部はヘラナデ。	
第385図 PL.220	15	土師器 甕	+17、+18、埋没土 口縁部～胴部上半片	口	20.8			細砂粒/良好/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。胴部下半は回転ヘラ削り。内面は胴部にヘラナデ。	ロクロ土師器
第386図 PL.220	16	土師器 甕	床直、カマド、埋没土 底部～胴部下位片					細砂粒・粗砂粒/良好/灰黄褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第386図	17	須恵器 甕	埋没土 口縁部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形。口唇部は上下に引き出されている。口縁部には2段以上の波状文。内面は器面剥離。	
第386図	18	須恵器 甕	カマド、埋没土 胴部下半片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	外面はヘラナデ、内面は同心円状アテ具痕が残るが、下位はヘラナデ。	

19号竪穴建物

第386図 PL.220	1	灰釉陶器 段皿	+16、埋没土 底部～体部	底 台	7.0 6.6			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。内面に重焼き痕が残る。施釉方法は刷毛塗り、内面底部も施釉。	光ヶ丘1号窯式期
第386図 PL.220	2	灰釉陶器 椀	+15 底部～体部片	底 台	6.6 6.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明。内面底部に重焼き痕が残る。	大原2号窯式期

20号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第386図	1	土師器 杯	カマド 1/5	口 底	14.0 3.1			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部はナデ、底部は手持ちヘラ削り。	
第386図 PL.221	2	須恵器 杯	床直、埋没土 1/3	口 底	12.8 8.4	高	3.5	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後周囲と体部下位にヘラ削り。	
第386図 PL.221	3	土師器 小型甕	埋没土 口縁部片					細砂粒/良好/灰黄褐	口縁部は横ナデ。外面に墨書か。	
第386図 PL.221	4	土師器 甕	埋没土 底部～胴部下位					細砂粒/良好/暗褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第386図	5	土師器 甕	床直 口縁部～胴部上位片	口	21.4			細砂粒/良好/浅黄橙	ロクロ整形。内面胴部はヘラナデ。	ロクロ土師器

21号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第387図 PL.221	1	土師器 杯	+7、埋没土 3/4	口 高	11.8 3.8			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第387図 PL.221	2	土師器 杯	+7、埋没土 2/3	口 高	12.0 3.7			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第387図 PL.221	3	土師器 杯	カマド、埋没土 口縁一部欠	口 高	13.0 4.3			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第387図 PL.221	4	土師器 杯	+10 ほぼ完形	口 底	11.4 7.5	高	3.9	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は体部から口縁部に斜放射状暗文。	
第387図 PL.221	5	須恵器 杯蓋	床直 ほぼ完形	口 カ	17.6 15.4	摘 高	4.6 3.7	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。内面にカエリを設けている。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げ環状につくる。	外面天井部に「×」の刻書。
第387図 PL.221	6	須恵器 杯蓋	床直 ほぼ完形	口 カ	18.9 16.5	摘 高	5.2 3.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。内面にカエリを設けている。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げ環状につくる。内面天井部にヘラナデ。	
第387図 PL.221	7	須恵器 杯蓋	床直 ほぼ完形	口 カ	20.1 17.0	摘 高	8.1 3.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。内面にカエリを設けている。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げ環状につくる。	
第387図 PL.221	8	須恵器 杯	+32 ほぼ完形	口 底	11.2 7.4	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第387図 PL.221	9	須恵器 杯	カマド ほぼ完形	口 底	11.9 9.0	高	3.6	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り。	
第387図 PL.221	10	須恵器 杯	床直、埋没土 1/2	口 底	12.0 9.0	高	2.8	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。口唇部の一部に口縁部を併せて重ね焼きしたもう一方の個体が付着。	
第387図	11	須恵器 壺	埋没土 脚部片	底 脚	11.0 14.6			細砂粒/酸化焔ぎみ/にぶい黄褐	ロクロ整形、回転は右回りか。脚部は胴部底部に貼付。	
第387図	12	須恵器 高盤	カマド袖 盤部底部片					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。脚部周辺は回転ヘラ削り。	
第387図	13	須恵器 小型短頸壺	埋没土 口縁部～胴部上位片	口 胴	6.2 10.7			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。	
第387図	14	須恵器 長頸壺	埋没土 胴部片	胴	14.0			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形､回転は右回りか｡胴部上位は2条の凹線が巡る。胴部の肩より下位は回転ヘラ削り。外面には降灰が厚く付着。	
第387図 PL.221	15	須恵器 壺	埋没土 底部～胴部下半	底	7.5			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部から胴部下位は回転ヘラ削り。高台は貼付が剥落。外面の胴部上半と内面の一部に降灰が付着。	
第387図	16	須恵器 有台杯	+6 底部～体部下半片	底 台	12.0 11.6			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第387図	17	須恵器 壺	カマド 口縁部～胴部上位片	口	12.8			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。口唇部はやや上に引き出されている。	
第387図 PL.221	18	須恵器 壺	埋没土 底部～胴部下半					細砂粒/還元焔/灰	底部から胴部下位は叩き締め後内外面ともヘラナデ。胴部中位はロクロ成整形。外面には平行叩き痕が残る。	
第387図	19	須恵器 壺	床直、+17、埋没土 胴部片	胴	20.6			細砂粒/還元焔/灰白	胴部下半は叩き締め、カキメの下に平行叩き痕が残る。内面はヘラナデ、一部にアテ具痕が残る。胴部上位はロクロ整形。	図上復元
第387図 PL.221	20	土師器 小型甕	床直 ほぼ完形	口 胴	12.1 14.6	高	10.8	細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部から底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第387図 PL.221	21	土師器 小型甕	床直 完形	口 胴	15.4 17.2	底 高	7.0 16.3	細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。内面の胴部上位に煤が付着。	
第387図 PL.221	22	土師器 小型甑	床直、埋没土 ほぼ完形	口 胴	16.2 15.7	孔 高	2.0 16.7	細砂粒・粗砂粒・礫/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。底部の穿孔は焼成後のもの。	
第388図 PL.221	23	土師器 甕	床直、カマド、埋没土 1/2	口 胴	16.5 19.6			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面は胴部にヘラナデ、器面摩滅のため単位不明。	
第388図 PL.222	24	土師器 甕	カマド 2/3	口 胴	18.0 18.8	底 高	10.4 20.6	細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部は器面摩滅のため整形不明、底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第388図 PL.222	25	土師器 甕	カマド 3/4	口 底	16.9 7.3	高	25.6	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り、胴部は器面摩滅のため単位不明。内面は底部・胴部ともヘラナデ。	
第388図	26	土師器 甕	+29、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	20.8			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、頸部下はナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第388図 PL.222	27	土師器 甕	床直 ほぼ完形	口 胴	12.8 29.6	底 高	11.0 32.6	細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第388図 PL.222	28	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部	口 胴	25.0 29.2			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第389図 PL.222	29	須恵器 甕	カマド、カマド袖、埋没土 底部～胴部下位					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	外面には平行叩き痕、内面は同心円状アテ具痕が残るが、内面の一部にヘラナデ。	
22号竪穴建物										
第389図	1	須恵器 皿	埋没土 1/4	口 底	13.4 7.5	台 高	6.2 2.8	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第389図 PL.223	2	須恵器 杯	+17、埋没土 1/3	口 底	12.4 6.0	高	4.0	細砂粒/還元焔・燻/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第389図	3	須恵器 無台椀	埋没土 底部～体部片	底	6.4			細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第389図 PL.223	4	須恵器 椀	+11 1/2	口 底	13.6 7.6	台 高	7.0 4.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第389図 PL.223	5	須恵器 椀	床直 ほぼ完形	口 底	14.9 7.8	台 高	7.4 5.2	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第389図 PL.223	6	須恵器 椀	カマド 1/3	口 底	15.0 7.2	台 高	6.5 6.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第389図	7	須恵器 椀	埋没土 底部～体部片	底 台	7.0 6.8			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第389図	8	須恵器 椀	床下土坑 底部～体部片	底 台	7.6 7.0			細砂粒/還元焔・燻/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第389図	9	須恵器 椀	埋没土 底部～体部片	底 台	7.5 7.0			細砂粒/還元焔・燻/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第389図 PL.223	10	須恵器 鉢	カマド 底部～体部	底	10.8			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整、体部は回転ヘラ削り。	
第389図 PL.223	11	灰釉陶器 皿	埋没土 1/2	口 底	13.9 7.2	台 高	6.9 3.0	微砂粒/還元焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明。高台は退化した三日月状を呈す。	大原2号窯式期
第390図	12	須恵器 壺	+6、埋没土 口縁部～胴部上半片	口	20.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。断面内部は酸化焔状態。	
第390図	13	須恵器 壺	壁溝 底部片	底	12.0			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整、胴部は回転ヘラ削り。断面は酸化焔状態。	
第390図	14	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	18.0			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は横方向のヘラ削り。内面胴部は縦方向のヘラナデ。	
第390図	15	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/黄灰	外面は格子目状叩き痕が残るが、内面はアテ具痕をナデ消している。	
第390図 PL.223	16	須恵器 杯	埋没土 底部小片					細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形。底部はヘラ削り。内面に刻書、「物」の旁と判読。	
23号竪穴建物										
第390図	1	須恵器 杯蓋	埋没土 口縁部～天井部小片	口カ	18.6 15.8			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。内面にカエリを設けている。	
第390図 PL.223	2	須恵器 椀	床直 1/4	口 底	12.6 7.8	台 高	7.8 4.8	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、体部最下位は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第390図	3	土師器 小型甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	11.0			細砂粒/良好/暗赤褐	内面頸部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
24号竪穴建物										
第390図	1	土師器 小型丸底壺	埋没土 口縁部片	口	15.6			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は斜めのヘラミガキ、口唇部は器面摩滅のため単位不明。内面は器面摩滅のため整形不明。	
第390図	2	土師器 壺	貯蔵穴 頸部～胴部上位片					細砂粒/良好/にぶい黄橙	頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面ヘラナデ。	
第390図	3	土師器 台付甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	13.8			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はハケメ。内面胴部はナデ。口縁部はS字状を呈す。	
第390図	4	土師器 台付甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	13.8			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はハケメ。内面胴部はナデ。口縁部はS字状を呈す。	
第390図	5	土師器 台付甕	埋没土 台部上位～胴部下位					細砂粒/良好/橙	胴部から台部はハケメ。内面は胴部がヘラナデ、脚部はナデ。	
第390図	6	土師器 台付甕	貯蔵穴 台部	台	7.2			細砂粒/良好/にぶい黄橙	台部端部内側には折り返し。内面底部に砂粒を多く含む粘土を貼付。外面は上部にハケメ。内面はナデ。	
25号竪穴建物										
第391図 PL.223	1	須恵器 杯	床直 ほぼ完形	口 底	12.3 6.0	高	4.0	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第391図	2	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	12.4 6.2	高	3.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第391図 PL.223	3	須恵器 杯	+31 3/4	口 底	12.6 7.4	高	4.0	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第391図 PL.223	4	須恵器 杯	床直、埋没土 3/4	口 底	12.8 7.0	高	3.2	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第391図	5	須恵器 杯	+47、埋没土 1/2	口 底	12.8 6.4	高	3.4	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/淡黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第391図 PL.223	6	須恵器 杯	+38 完形	口	12.8	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	6.3					
第391図 PL.223	7	須恵器 杯	床直 1/2	口	13.0	高	3.6	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.0					
第391図 PL.223	8	須恵器 杯	+41 ほぼ完形	口	13.0	高	4.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	6.6					
第391図 PL.223	9	須恵器 杯	埋没土 3/4	口	13.2	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	6.4					
第391図 PL.224	10	須恵器 杯	カマド 2/3	口	13.2	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	6.4					
第391図 PL.224	11	須恵器 杯	+37 完形	口	13.2	高	4.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.0					
第391図	12	須恵器 杯	カマド 1/2	口	13.4	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	6.0					
第391図 PL.224	13	須恵器 杯	カマド、埋没土 1/2	口	13.4	高	3.9	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整、底部は疑似高台状を呈す。	
				底	6.0					
第391図 PL.224	14	須恵器 杯	床直 完形	口	13.6	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	6.0					
第391図 PL.224	15	須恵器 杯	+40 ほぼ完形	口	13.8	高	4.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.4					
第391図	16	須恵器 椀	+40、埋没土 1/3	口	13.4	台高	6.4	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.6		4.5			
第392図 PL.224	17	須恵器 椀	埋没土 1/2	口	14.0	台高	6.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.0		4.8			
第392図 PL.224	18	須恵器 椀	床直 2/3	口	14.1	台高	6.6	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.2		4.8			
第392図 PL.224	19	須恵器 椀	カマド右袖、+10、埋没土 3/4、高台欠損	口	14.1			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
				底	7.5					
第392図 PL.224	20	須恵器 椀	埋没土 2/3	口	14.3	台高	6.4	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.7		5.3			
第392図 PL.224	21	須恵器 椀	+42、埋没土 2/3	口	14.4	台高	7.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.9		5.2			
第392図 PL.224	22	須恵器 椀	+38、埋没土 3/4	口	14.4	台高	6.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。口唇部に1カ所小さく片口状に窪めている。	
				底	6.9		5.2			
第392図 PL.224	23	須恵器 椀	+43 3/4	口	14.5	台高	7.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.4		4.5			
第392図 PL.224	24	須恵器 椀	+31 完形	口	14.5	台高	6.5	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.0		5.4			
第392図 PL.224	25	須恵器 椀	+40 完形	口	14.5	台高	6.3	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.9		5.7			
第392図 PL.224	26	須恵器 椀	床直、埋没土 2/3	口	14.6	台高	6.6	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.1		4.5			
第392図 PL.224	27	須恵器 椀	+26、床直、埋没土 ほぼ完形	口	14.6	台高	7.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				底	7.6		5.1			
第392図 PL.224	28	須恵器 椀	カマド、埋没土 3/4	口	14.6	台高	7.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.4		5.3			
第392図 PL.224	29	須恵器 椀	+34 ほぼ完形	口	14.7	台高	7.1	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.3		5.2			
第392図 PL.224	30	須恵器 椀	床直 4/5	口	14.7	台高	6.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.4		5.7			
第392図	31	須恵器 椀	カマド、埋没土 1/3	口	14.8	台高	7.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.4		5.7			
第393図	32	須恵器 椀	+35、埋没土 1/4	口	14.8	台高	6.0	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。残部の1/2は二次焼成のためか酸化して褐色を呈している。	
				底	6.8		5.2			
第393図	33	須恵器 椀	+38、埋没土 1/3	口	14.8			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付、大部分は剥落。	
				底	7.1					
第393図	34	須恵器 椀	+40、埋没土 1/3	口	15.0	台高	7.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.2		4.7			
第393図	35	須恵器 椀	+29、埋没土 1/3	口	15.4	台高	7.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.6		5.5			
第393図 PL.000	36	須恵器 椀	+23、埋没土 2/3	口	15.6	台高	6.8	細砂粒/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.0		5.0			
第393図	37	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部片	口	14.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法は刷毛塗りか。口唇部は大きく外反する。	光ヶ丘1号窯式期
第393図 PL.225	38	須恵器 壺	+36、埋没土 頸部～胴部下位片	頸胴	11.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。胴部下半は回転ヘラナデ。内面は頸部にヘラナデ。	
					20.6					
第393図 PL.224	39	灰釉陶器 長頸壺	+43 底部～胴部下位	底台	8.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
					8.6					
第393図	40	土師器 甕	+18 口縁部～胴部上位片	口	19.6			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第393図 PL.225	41	土師器 甕	床直、+8、カマド、埋没土 口縁部～胴部	口	20.1			細砂粒/良好/橙	内面胴部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第393図 PL.225	42	土師器 甕	カマド、埋没土 口縁部～胴部	口	21.8			細砂粒/良好/橙	内面胴部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第394図	43	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	19.6			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ､頸部から胴部はヘラ削り後頸部下にナデ。内面胴部はヘラナデ。	
第394図 PL.225	44	土師器 甕	カマド、埋没土 口縁部～胴部上半片	口	20.0			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は下位から頸部に向けてのヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第394図 PL.225	45	土師器 甕	床直、カマド、埋没土 口縁部～胴部下位	口 頸	20.0 18.0	胴	21.6	細砂粒/良好/浅黄橙	外面胴部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部は下位から頸部に向けてのヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第394図	46	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	23.0			細砂粒/良好/浅黄橙	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第394図	47	土師器 甕	+29、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	18.8			細砂粒/良好/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。口縁部から頸部は横ナデ、頸部下はナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面は胴部から口縁部下半まで木口の木目が残るヘラナデ。	ロクロ土師器
第394図	48	土師器 甕	カマド、埋没土 胴部下位					細砂粒/良好/橙	外面は縦方向ヘラ削り。内面は残存部上位に横方向、その下位は縦方向のヘラナデ。	
第394図	49	須恵器 甕	+18 口縁部～胴部上位片	口	17.8			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。内面はヘラナデ。	
第394図	50	須恵器 長頸壺	埋没土 胴部上位片	胴	18.0			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。胴部上位(肩上)3条の凹線が巡る。	

26号竪穴建物

第394図 PL.226	1	須恵器 杯蓋	+32 2/3	口	11.6			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付が剥落。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第394図 PL.226	2	須恵器 杯蓋	+29 1/2	口 摘	12.5 4.6	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。摘はボタン状の粘土板の周囲をつまみ上げて環状につくる。	
第394図	3	須恵器 杯蓋	+34 1/4	口 摘	13.8 1.9	高	3.2	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。摘は宝珠状を呈す。	
第394図 PL.226	4	須恵器 杯蓋	+31 ほぼ完形	口 摘	15.0 4.0	高	4.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げて環状につくる。	
第394図	5	須恵器 杯蓋	+40 摘～天井部	摘	4.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。摘はボタン状の粘土板の周囲をつまみ上げて環状につくる。	
第394図 PL.226	6	須恵器 杯蓋	+30 摘～天井部	摘	2.0			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第394図 PL.226	7	須恵器 皿	+31 4/5	口 底	14.1 9.0	台 高	9.2 2.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし、周囲は高台貼付時のナデ、高台は貼付。	
第394図 PL.226	8	須恵器 杯	埋没土 ほぼ完形	口 底	11.8 7.4	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし。	
第395図	9	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	12.4 7.8	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部はヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第395図 PL.226	10	須恵器 杯	+28 ほぼ完形	口 底	12.9 8.0	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第395図	11	須恵器 杯	+30 底部～体部片	底	7.4			細砂粒/還元焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第395図	12	須恵器 杯	埋没土 1/2	口 底	12.2 7.4	高	3.7	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第395図 PL.226	13	須恵器 杯	+32 口縁部～底部	口 底	12.5 6.0	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。焼成時の歪みが大きい。	
第395図 PL.226	14	須恵器 杯	埋没土 1/2	口 底	12.4 7.0	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第395図 PL.226	15	須恵器 杯	埋没土 1/2	口 底	13.0 6.8	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第395図 PL.226	16	須恵器 無台椀	+28、埋没土 3/4	口 底	10.0 6.3	高	4.3	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第395図 PL.226	17	須恵器 無台椀	埋没土 2/3	口 底	10.1 6.0	高	5.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第395図 PL.226	18	須恵器 無台椀	埋没土 3/4	口 底	11.0 6.0	高	4.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ。	
第395図 PL.226	19	須恵器 椀	埋没土 1/2	口 底	10.8 6.5	台 高	6.4 5.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第395図	20	須恵器 椀	埋没土 1/4	口 底	12.2 7.2	台 高	7.8 5.6	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第395図	21	須恵器 椀	+31 1/3	口 底	13.6 7.4	台 高	8.0 5.6	細砂粒/還元焔/灰褐	ロクロ整形､回転は右回り｡底部は回転糸切り､高台は貼付。	
第395図 PL.226	22	須恵器 椀	埋没土 1/2	口 底	16.4 9.0	台 高	10.2 9.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし、高台は貼付。	
第395図	23	須恵器 盤	埋没土 底部片	底 台	16.0 16.0			細砂粒/還元焔灰白/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第395図 PL.226	24	須恵器 高杯	+27 脚部	脚	12.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。杯部と脚部は接合。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第395図 PL.226	25	緑釉陶器 椀	埋没土 体部小片					微砂粒/還元焔/軟質/灰白	ロクロ整形。釉調は淡い黄緑色。小片のため詳細不明。	
第395図	26	灰釉陶器 皿	埋没土 底部～体部片	底 台	7.0 6.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。施釉方法不明。	大原2号窯式期
第396図 PL.226	27	須恵器 椀	埋没土 完形	口 底	10.4 5.6	高	5.0	細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	

27号竪穴建物

第396図 PL.226	1	須恵器 脚付皿	柱穴P2 ほぼ完形	口 底	12.7 6.6	脚 高	7.8 5.8	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、脚部は貼付。	
第396図 PL.226	2	須恵器 杯	床直 3/4	口 底	11.4 6.1	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第396図 PL.226	3	須恵器 杯	+21 ほぼ完形	口 底	11.8 6.5	高	3.6	細砂粒/還元焔・燻し/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第396図	4	須恵器 杯	埋没土 2/3	口 底	11.9 6.2	高	3.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第396図	5	須恵器 無台椀	床直 底部～体部片	底	7.0			細砂粒/還元焔・燻し/黒	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第396図	6	須恵器 椀	床直 高台～底部	底 台	5.6 7.8			細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第396図	7	須恵器 双耳杯	埋没土 把手					細砂粒/還元焔/灰	把手は貼付。上下、側面はヘラ削り。	
第396図 PL.226	8	緑釉陶器 皿	埋没土 口縁部～体部小片					微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。釉調は淡い黄緑色を呈す。口縁部は外反。	
第396図 PL.227	9	灰釉陶器 椀	床直、+6、埋没土 2/3	口 底	15.3 8.2	台 高	8.3 5.3	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、体部下半は回転ヘラ削り、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。高台と内面底部に重焼き痕が残る。	大原2号窯式期
第396図	10	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	16.8			微砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第396図	11	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部下位片	底 台	6.8 6.4			微砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第396図	12	土師器 甕	カマド、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	16.8			細砂粒/良好/にぶい褐	ロクロ整形、回転は右回り。	ロクロ土師器
第396図	13	須恵器 羽釜	埋没土 口縁部～胴部上位片	口 鍔	17.8 20.4			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。鍔貼付。胴部は縦方向のヘラ削り。	

28号竪穴建物

第397図 PL.227	1	土師器 杯	+33 4/5	口 高	14.5 5.1			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り、体部から底部は器面摩滅のため単位不明。	
第397図 PL.227	2	土師器 小型椀	+19 ほぼ完形	口 底	5.5 1.7	高	3.4	細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、体部から底部はヘラミガキか、器面摩滅のため不鮮明。	
第397図 PL.227	3	土師器 器台	+18 2/3	口 脚	8.7 9.6	高 孔	6.6 1.0	細砂粒/良好/にぶい黄橙	受部と脚部は接合。受部口縁部は横ナデ、底部から脚部はヘラ削り。内面は脚部にヘラ削り。	
第397図 PL.227	4	土師器 器台	床直 口縁部欠損	脚	8.4			細砂粒/良好/橙	内外面の整形は器面摩滅のため不明。脚部上位に透孔が3方に設けられている。	
第397図 PL.227	5	土師器 壺	+18、埋没土 頸部～胴部上半	頸	4.6			細砂粒/良好/浅黄橙	胴部上半は櫛描文を3段目巡らし、その間に波状文を巡らす、櫛描文の下に刺突文が巡る。内面はナデ。	
第397図	6	土師器 壺	+38、埋没土 口縁部上半片	口	23.6			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部中位は肥厚、口縁部上半は縦方向のヘラミガキ。内面はヘラミガキが施されている。大部分は器面摩滅のため単位不明。	
第397図 PL.227	7	土師器 壺	+18、埋没土 口縁部～胴部	口 頸	17.4 13.3	胴	20.8	細砂粒/良好/浅黄	口縁部は横ナデ、胴部はハケメ。内面は胴部にナデ。	
第397図 PL.227	8	土師器 壺	床直、埋没土 口縁部～胴部上半	口 頸	14.6 12.2			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部は単節の縄文が施されている。内面は胴部にナデ、器面摩滅のため不鮮明。	
第397図 PL.227	9	土師器 壺	+23、+18、+14、+24、埋没土 口縁部～胴部	口 頸	18.7 15.3	胴	29.2	細砂粒/良好/灰黄褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ、中位は器面摩滅のため単位不明。内面は胴部にヘラナデ。	10と同一個体か。
第397図	10	土師器 壺	埋没土 底部	底	6.0			細砂粒/良好/灰黄褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	9と同一個体か。
第397図 PL.227	11	土師器 小型甕	+18、埋没土 口縁部～胴部上半片	口	10.8			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部はナデ、胴部は横方向のヘラミガキ。内面はほぼ全面にヘラミガキ、頸部はヘラ削り。	
第397図 PL.227	12	土師器 台付甕	埋没土 脚部～胴部下位	台	8.3			細砂粒/良好/橙	台端部は内側に折り返し。台部上位から胴部はハケメ。内面は上位に砂粒の多い粘土を貼付。	
第397図 PL.227	13	土師器 台付甕	+18、埋没土 脚部片	台	9.6			細砂粒/良好/橙	台端部は内側に折り返し。台部上位はハケメ。内面は上位に砂粒の多い粘土を貼付。	
第397図	14	土師器 台付甕	埋没土 脚部片	台	11.6			細砂粒/良好/橙	台端部は内側に折り返し。台部上位はハケメ。内面は上位に砂粒の多い粘土を貼付。	
第398図	15	土師器 甕	+14、埋没土 口縁部下半～胴部上半片					細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部から胴部には単節の縄文が施され、頸部はナデ消されている。内面はヘラミガキ。	

29号竪穴建物

第398図	1	土師器 杯	埋没土 1/4	口 最	13.0 13.4			細砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第398図	2	土師器 杯	埋没土 1/4	口 最	10.6 11.2	高	3.2	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第398図	3	土師器 杯	+17 1/4	口 最	10.8 11.3	高	2.8	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第398図	4	土師器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 最	10.8 11.1			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第398図	5	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口	19.6			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は手持ちヘラ削り。内面は横方向のヘラミガキ。	
第398図	6	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	8.8 6.0	高	2.8	細砂粒/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り。	
第398図 PL.228	7	須恵器 杯	埋没土 1/2	口 底	8.8 6.0	高	2.9	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部から体部下位は手持ちヘラ削り。	
第398図 PL.228	8	須恵器 杯	+19 1/2	口 底	9.9 6.8	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第398図 PL.228	9	須恵器 杯	床直、埋没土 1/2	口 底	10.2 6.9	高	4.3	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り。	
第398図 PL.228	10	須恵器 杯	+10 完形	口 底	10.8 7.8	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部から体部下位は回転ヘラ削り、内面は酸化焔状態。	
第398図 PL.228	11	須恵器 杯	+6 ほぼ完形	口 底	12.6 7.8	高	4.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。歪みが大きい。	
第398図	12	須恵器 無台椀	埋没土 1/4	口 最	8.8 10.1	底 高	5.0 4.0	細砂粒/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部から体部下半は回転ヘラ削り。	
第398図	13	須恵器 高盤	+7、床直、埋没土 盤部1/3	口	23.4			細砂粒/酸化焔/明赤褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、脚部は貼付。脚部は打ち欠きか。	
第398図	14	須恵器 高盤	+15 盤部底部片					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は中程まで回転ヘラ削り、脚部は貼付。内面はカキメ。	
第398図	15	須恵器 高盤	+28 脚部片	脚	10.8			細砂粒/還元焔/灰オリーブ	ロクロ整形、回転は右回り。盤部底部はカキメ。	
第398図	16	須恵器 高盤	埋没土 脚部片					細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。内面はヘラナデ。脚部上位に円形の透孔。	
第399図 PL.228	17	須恵器 長頸壺	埋没土 胴部片	胴	21.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形。胴部下位は回転ヘラ削り、中位から上位はヘラナデ、上位には4段の刺突文が施されている。内面は胴部閉塞痕が残り、胴部にはアテ具痕が残るが強いナデがみられる。	
第399図	18	須恵器 壺	埋没土 胴部上位片					細砂粒/還元焔/灰白	胴部上位はロクロ整形。中位までは叩き締め、外面に格子状叩き痕、内面にアテ具痕が残る。	
第399図	19	土師器 小型甕	+7 口縁部～胴部上位片	口	11.6			細砂粒/良好/にぶい赤褐	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第399図	20	土師器 小型甕	床直 口縁部～胴部上位片	口	14.6			細砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第399図 PL.228	21	土師器 甕	床直、カマド ほぼ完形	口 底	21.9 6.0	高	26.2	細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第399図	22	土師器 甕	+15、+12 口縁部～胴部上位片	口	21.4			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第399図	23	土師器 甕	+15、カマド 口縁部～胴部上位片	口	21.8			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第399図 PL.228	24	土師器 甕	+12、床直、カマド、埋没土 口縁部～胴部上位	口	22.0			細砂粒・粗砂粒/良好/明褐	口縁部上半は横ナデ、口縁部から胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第399図	25	土師器 甕	+28 口縁部～胴部上位片	口	22.6			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第400図	26	土師器 甕	+22 口縁部～胴部上位片	口	24.0			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第399図	27	土師器 甕	カマド 底部～胴部下半	底	5.6			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第400図	28	須恵器 甕	埋没土 口縁部片	口	21.6			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。内面は頸部にヘラナデ。	
第400図	29	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	外面には格子目状叩き痕、内面は同心円状アテ具痕が残る。	
第400図	30	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/灰白	外面には格子目状叩き痕、内面は同心円状アテ具痕が残る。	
第400図 PL.228	31	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部片	底 台	8.2 7.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法漬け掛けか。	大原2号窯式期
30号竪穴建物										
第400図 PL.229	1	須恵器 杯	+11 ほぼ完形	口 底	12.4 7.4	高	3.6	細砂粒・粗砂粒(片岩)/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。器壁が厚く、比重がある。	
第400図	2	須恵器 椀	床直 1/2	口 底	14.1 6.8	台 高	6.0 4.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第400図	3	須恵器 椀	埋没土 体部片	底	7.8			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/明黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付後剥落。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第400図	4	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部下半片	底	6.9			微砂粒/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は刷毛塗りか。	光ヶ丘1号窯式期～大原2号窯式期
				台	6.6					
第400図	5	灰釉陶器 小瓶	+6 口縁部片	口	4.3			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。施釉は内外面。	
第400図	6	土師器 甕	床直 口縁部～頸部片	口	18.8			細砂粒/良好/浅黄橙	ロクロ整形。	ロクロ土師器
31号竪穴建物										
第401図	1	須恵器 皿	+16、埋没土 1/2	口	11.9	台	7.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	8.0	高	2.8			
第401図 PL.229	2	須恵器 皿	+15 完形	口	12.4	台	6.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。内面口縁部に重焼き痕が残る。	
				底	6.4	高	3.2			
第401図	3	須恵器 皿	+9、埋没土 1/3	口	14.0	台	8.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	8.4	高	2.5			
第401図	4	須恵器 杯	+36 1/4	口	12.8	高	3.0	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.0					
第401図	5	須恵器 杯	埋没土 1/2	口	13.0	高	4.0	細砂粒/還元焔/黒褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.4					
第401図 PL.229	6	須恵器 杯	+16 ほぼ完形	口	13.1	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.6					
第401図	7	須恵器 杯	+31、埋没土 1/4	口	13.5	高	4.2	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
				底	8.0					
第401図 PL.229	8	須恵器 杯	+20 1/4	口	13.8	高	3.7	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.4					
第401図	9	須恵器 杯	埋没土 1/3	口	14.2	高	4.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	6.6					
第401図 PL.229	10	須恵器 杯	埋没土 1/3	口	14.4	高	3.3	細砂粒・粗砂粒/還元焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.0					
第401図	11	須恵器 杯	カマド 底部～体部下半	底	7.2			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第401図	12	須恵器 杯	+30 底部～体部下半	底	7.2			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第401図 PL.229	13	須恵器 椀	+33、埋没土 1/3	口	15.5	台	8.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	8.0	高	5.0			
第401図	14	須恵器 椀	+18、埋没土 1/4	口	16.2	台	7.8	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	8.0	高	4.3			
第401図	15	須恵器 椀	埋没土 1/3	口	16.4			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付後ヘラナデ。高台は剥落。	
				底	8.4					
第401図 PL.229	16	須恵器 椀	埋没土 ほぼ完形	口	14.6	台	6.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。口縁部は焼成時の歪みが大きい。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.8	高	5.7			
第401図	17	須恵器 椀	埋没土 1/4	口	14.8	台	7.2	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。高台畳付に乾燥時の置台痕が残る。	
				底	8.0	高	5.1			
第401図 PL.229	18	須恵器 椀	+20、埋没土 1/3	口	15.1	台	7.6	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。口縁部に歪みがみられる。	
				底	7.4	高	6.0			
第402図 PL.229	19	須恵器 椀	床直、カマド下、埋没土 1/3	口	15.8	台	7.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.8	高	5.5			
第402図 PL.229	20	須恵器 椀	+12、+10、埋没土 ほぼ完形	口	16.0	高	6.9	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.4	高	6.1			
第402図 PL.229	21	須恵器 椀	+12 1/2	口	16.3	台	8.4	細砂粒/酸化焔/明赤褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	8.4	高	6.0			
第402図	22	須恵器 椀	+24 口縁部～体部片	口	19.8			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第402図	23	須恵器 椀	+23 底部～体部下位	底	8.6			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				台	7.9					
第402図 PL.229	24	灰釉陶器 椀	埋没土 1/4	口	12.2	台	6.2	微砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付、高台は台形状を呈し、小規模で内側に段をつくる。釉薬はほとんどが剥落し、施釉方法不鮮明。	黒笹14号～黒笹90号窯式期か。
				底	6.2	高	4.2			
第402図 PL.229	25	須恵器 小型壺	埋没土 口縁部～胴部下位片	口	6.4			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。口縁部から胴部上位に降灰付着。	
				胴	8.0					
第402図 PL.229	26	須恵器 長頸壺	埋没土 口縁部	口	3.6			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第402図	27	須恵器 長頸壺	床直 口縁部片	口	11.2			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第402図	28	須恵器 短頸壺	埋没土 胴部上位片					細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。胴部肩に凹線が2条巡る。	
第402図	29	須恵器 壺	埋没土 底部～胴部下位片	底	14.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付、胴部は回転ヘラ削り。	
				台	13.8					
第402図 PL.229	30	須恵器 凸帯付四耳壺	+29、+23、埋没土 口縁部～胴部片	頸胴	13.7 24.2			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰褐	ロクロ整形。胴部肩に凸帯を貼付、四カ所に突起を貼付。胴部は外面に平行叩き痕、内面にアテ具痕が残る。胴部肩から頸部にかけて降灰が厚く付着。	
第402図 PL.229	31	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部片	口	10.8			細砂粒/良好/にぶい褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
				胴	12.4					

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第402図	32	土師器 小型甕	埋没土 口縁部～胴部中位片	口 胴	11.0 12.0			細砂粒/良好/にぶい赤褐	内面頸部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第402図	33	土師器 小型甕	+15 口縁部～胴部中位	口	12.6			細砂粒/良好/灰褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第402図	34	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	12.8			細砂粒/良好/明褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第403図 PL.230	35	土師器 甕	+7、埋没土 4/5	口 胴	18.8 22.4	底 高	5cm前後 27.6	細砂粒・褐色粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第403図	36	土師器 甕	+11、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	19.0			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第403図	37	土師器 甕	床直 口縁部～胴部上位片	口	19.0			細砂粒/良好/明赤褐	外面頸部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第403図 PL.230	38	土師器 甕	カマド下 口縁部～胴部上位	口	19.5			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第403図 PL.230	39	土師器 甕	+10 口縁部～胴部上位片	口	20.0			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第403図 PL.230	40	土師器 甕	+24、+27、カマド 口縁部～胴部上位片	口	20.2			細砂粒/良好/にぶい赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ、器面摩滅のため単位不明。	
第403図	41	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口 胴	20.6 22.0			細砂粒/良好/褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第403図 PL.230	42	土師器 甕	+8、+14、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	21.0			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第404図	43	須恵器 甕	カマド、カマド下、埋没土 胴部下半片	胴	39.0			細砂粒/還元焔/灰	外面は平行叩き痕が残る。内面は残存部の上半にアテ具痕が残るが、下半はナデ。	
第404図	44	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。胴部下位は回転ヘラ削り。	

139号竪穴建物

第404図	1	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片					細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は手持ちヘラ削り。内面は体部から口縁部に斜放射状暗文。	
第404図	2	土師器 鉢	カマド 口縁部～体部上半片	口	30.6			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄褐	口縁部は横ナデ、体部はヘラ削り。内面体部はヘラナデ。	
第405図	3	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上半片	口	21.7			細砂粒/良好/褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第405図	4	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/暗灰黄	胴部は外面の叩き痕をヘラナデで消している。内面は無文のアテ具痕が残るが一部にナデが施されている。	
第405図 PL.230	5	須恵器 皿	+12 1/3	口 底	13.0 6.8	台 高	6.6 3.5	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は糸切り、高台は貼付。糸切りは静止か、ヘラがあった痕跡のため不鮮明。	
第405図	6	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	12.4 7.2	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整か。	
第405図	7	須恵器 杯	+12 1/4	口 底	12.7 6.7	高	4.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第405図 PL.230	8	須恵器 杯	+29、埋没土 3/4	口 底	13.4 6.7	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第405図 PL.230	9	土師器 杯	埋没土 3/4	口 底	13.5 6.4	高	4.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。底部は疑似高台状を呈す。	
第405図	10	須恵器 椀	+24 1/4	口 底	13.6 7.7	台 高	8.0 6.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第405図 PL.230	11	須恵器 椀	+18 3/4	口 底	14.8 7.0	台 高	7.2 5.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後ヘラナデ、高台は貼付。	
第405図	12	須恵器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口	13.2			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。	
第405図	13	須恵器 椀	埋没土 底部～体部下位片	底	9.2			細砂粒/還元焔/暗灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付が剥落。	
第405図	14	土師器 甕	+9 口縁部～胴部上半片	口	18.9			細砂粒/良好/明褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	

32号竪穴建物

第406図 PL.231	1	土師器 高杯	+5、埋没土 1/3	口 底	14.8 4.2	脚 高	9.1 11.8	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	脚部は貼付。内外面の整形は器面摩滅のため不鮮明、底部付近にヘラミガキがわずかに残る。脚部中位に円形の透孔を4方に配置。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第406図 PL.231	2	土師器 高杯	床直 完形	口 脚	18.0 11.5	高	11.7	細砂粒/良好/にぶい黄橙	杯部と脚部の接合方法不鮮明。杯部は横方向、脚部は放射状ヘラミガキ。内面は杯部が放射状と間隔をあけた横方向のヘラミガキ、脚部はハケメ後上半をヘラナデ。	
第406図 PL.231	3	土師器 鉢	埋没土 ほぼ完形	口 底	14.5 3.5	高	6.2	細砂粒/良好/にぶい黄橙	外面は口縁部から体部がヘラ削り後ヘラミガキ、底部はヘラ削り。内面は全面ヘラミガキ、一部器面摩滅のため単位不明。	
第406図	4	土師器 鉢	埋没土 口縁部～体部片	口	12.8			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、体部はヘラ削り。内面体部はヘラナデ。	
第406図 PL.231	5	土師器 有孔鉢	埋没土 口縁部一部欠損	口 底	17.5 4.7	孔 高	1.1 9.1	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は折り返しで横ナデ、体部はハケメ、底部はヘラ削り。内面は底部から口縁部にヘラミガキ､口唇部はハケメ。	
第406図	6	土師器 有孔鉢	埋没土 底部～体部下位片	底 孔	3.8 1.0			細砂粒/良好/浅黄橙	底部はヘラ削り、体部はハケメか。内面はヘラナデ。	
第406図 PL.231	7	土師器 鉢	埋没土 1/2	口 底	17.0 5.5	高	12.2	細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、頸部から体部はハケメ、一部器面摩滅のため単位不明。底部はヘラ削りか。内面は口縁部が横ナデ、底部から体部はヘラナデ。	
第406図 PL.231	8	土師器 壺	埋没土 ほぼ完形	口 胴	14.3 17.2	底 高	5.2 21.3	細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部下半から胴部、底部はヘラ削り、胴部下半は器面摩滅のため単位不明。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第406図 PL.231	9	土師器 壺	+5 口縁部上半の大部分を欠	口 胴	15.8 23.8	底 高	5.3 27.6	細砂粒/良好/橙	口縁部は折り返し。口唇部は横ナデ、口縁部から胴部上位はハケメ、胴部中位と下位はヘラミガキ、底部はヘラ削り。内面は口縁部下半に横方向のハケメ。胴部はナデか。	
第406図 PL.231	10	土師器 壺	埋没土 頸部～胴部上位片					細砂粒/良好/にぶい黄橙	内面に輪積み痕が残る。胴部は外面にハケメが微かに残る。内面はヘラナデ。	11と同一個体か。
第406図	11	土師器 壺	埋没土 胴部下半片					細砂粒/良好/にぶい黄橙	外面はハケメ後ヘラナデ、ハケメがわずかに残る。内面はヘラナデ。	10と同一個体か。
第407図 PL.231	12	土師器 壺	埋没土 胴部凸帯小片					細砂粒/良好/にぶい褐	凸帯は貼付、凸帯に上下方向の穿孔が設けられている。	
第407図 PL.231	13	土師器 小型甕	+5 口縁部1/2欠	口 底	10.3 4.5	高	8.0	細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部から胴部上位は横ナデ、胴部は一部ハケメが残る、底部はヘラ削り。内面は底部から胴部下半にヘラミガキ。	
第407図 PL.231	14	土師器 小型甕	床直 3/4	口 胴	11.1 12.8	底 高	4.7 12.4	細砂粒・粗砂粒/良好/灰褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り後下半にヘラミガキ、底部はヘラ削り。内面は底部から胴部と口縁部下半にヘラナデ。	
第407図 PL.231	15	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位	口	12.4			細砂粒/良好/にぶい黄橙	内面胴部に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はハケメ後ヘラミガキか。内面胴部はヘラナデ。	
第407図 PL.232	16	土師器 台付甕	床直 台部下半、胴部一部欠	口 胴	15.4 23.9	高	23.9	細砂粒/良好/褐	台部は貼付。口縁部は横ナデ、胴部から台部は斜めのハケメ後、胴部上位に横方向のハケメ。内面胴部はナデ。	
第407図	17	土師器 台付甕	埋没土 底部～脚部片	台	8.2			細砂粒・粗砂粒/良好/明黄褐	台部は貼付。胴部と台部はヘラ削り。内面は底部がヘラナデ、台部はヘラ削り。	
第407図 PL.232	18	土師器 甕	埋没土 胴部上位～中位片	胴	21.8			細砂粒/良好/にぶい橙	内面胴部に輪積み痕が残る。頸部下に3段の波状文が巡る、中位はヘラミガキ。内面はヘラミガキ。	
第407図 PL.232	19	土師器 甕	+5 底部～胴部下位片	底	6.9			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	底部はヘラ削り、胴部はハケメ後ヘラナデ。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第407図	20	須恵器 杯	+10 1/4	口 底	12.3 8.5	高	4.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第407図	21	須恵器 杯	+21 1/4	口 底	12.4 8.2	高	3.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第407図	22	原始灰釉陶器 瓶	埋没土 胴部小片					微砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形。	
第407図	23	原始灰釉陶器 瓶	埋没土 胴部小片					微砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形。内面酸化焔。	
33号竪穴建物										
第407図	1	須恵器 杯	ピット1 口縁部片	口	9.2			細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回りか。	
第407図 PL.232	2	須恵器 杯	貯蔵穴、埋没土 完形	口 底	9.4 5.0	高	3.1	細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第407図 PL.232	3	須恵器 杯	貯蔵穴 完形	口 底	10.3 5.4	高	3.4	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第407図 PL.232	4	須恵器 杯	貯蔵穴、埋没土 ほぼ完形	口 底	10.3 4.5	高	3.4	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第407図 PL.232	5	黒色土器 椀	床直、埋没土 1/2	口 底	12.8 7.8	台 高	7.6 5.3	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形､回転は右回り｡底部は回転糸切り､高台は貼付。	
第407図 PL.232	6	須恵器 椀	貯蔵穴、埋没土 2/3	口 底	11.6 5.8	台 高	9.1 7.5	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ナデ、高台は貼付。	
第407図 PL.232	7	須恵器 椀	床直 台部下半欠損	口 底	12.3 6.2			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ナデ、高台は貼付。	
第407図 PL.232	8	須恵器 椀	貯蔵穴 3/4	口 底	14.5 7.2	台 高	7.0 7.3	細砂粒/酸化焔/にぶい黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ナデ、高台は貼付。	
第407図	9	黒色土器 椀	貯蔵穴 口縁部片	口	13.6			細砂粒/酸化焔/浅黄橙	内面黒色処理。ロクロ整形、回転は右回り。内面はヘラミガキか、器面摩滅のため単位不鮮明。	
第408図	10	須恵器 椀	カマド 口縁部片	口	14.4			細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転方向不明。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第408図	11	黒色土器 椀	埋没土 口縁部片	口	13.5			細砂粒/酸化焔/浅黄橙	内面黒色処理。ロクロ整形、回転方向不明。内面の整形不明。	
第408図	12	須恵器 椀	床直 底部～体部下位片	底	7.6			細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転方向不明。高台は貼付が剥落。	
第408図	13	須恵器 椀	貯蔵穴 底部～体部下半	底 台	7.2 7.2			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切りか、高台は貼付。	
第408図	14	須恵器 椀	カマド 底部	底 台	6.7 8.4			細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第408図 PL.232	15	緑釉陶器 椀	埋没土 口縁部小片					微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。内外面にはヘラミガキが施されている。	
第408図 PL.232	16	須恵器 羽釜	貯蔵穴、ピット1 口縁部～胴部下位片	口 鍔	18.0 21.2	胴	20.4	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。鍔は貼付。胴部下位はヘラ削り。	
第408図	17	須恵器 羽釜	埋没土 口縁部～胴部上位片	口 鍔	20.6 22.8			細砂粒/酸化焔/褐	ロクロ整形。鍔は貼付。	
第408図	18	須恵器 甕	貯蔵穴、ピット1 底部～胴部下位片	底	8.8			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰黄	ロクロ整形。底部と胴部はヘラ削り。	
34号竪穴建物										
第408図	1	土師器 杯(模倣杯)	埋没土 口縁部～体部片	口 稜	10.0 9.4			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下は手持ちヘラ削り。	
第408図 PL.233	2	土師器 椀	埋没土 1/4	口 底	12.8 6.0	高	5.8	細砂粒/良好/にぶい赤褐	口縁部は横ナデ、体部はヘラナデか、底部は不定方向のヘラ削り。	
第408図	3	土師器 甑	埋没土 底部～胴部下位片	底	17.8			細砂粒・粗砂粒/良好/明褐	底部は横ナデ、胴部はヘラ削り。	
第408図 PL.233	4	土師器 甑	+21、埋没土 底部～胴部下半	底	22.0			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	底部は横ナデ、胴部はヘラ削り後ヘラミガキ。内面胴部はヘラナデ。	
第408図 PL.233	5	土師器 不明	カマド 一部欠損	残長 最径	3.2 0.9	重	2.5	微砂粒/良好/橙	外面はナデ。	
35号竪穴建物										
第409図	1	土師器 杯(蓋模倣)	埋没土 口縁部～底部片	口 稜	10.0 9.0			細砂粒・褐色粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のため単位不明。	
第409図	2	土師器 杯(蓋模倣)	埋没土 口縁部～底部片	口 稜	10.2 9.6			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のためヘラ削りの単位不明。	
第409図 PL.233	3	土師器 杯(有段)	+13、埋没土 2/3	口 稜	11.4 10.0	高	4.2	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。口縁部中位に凹線が巡る。	
第409図 PL.233	4	土師器 杯(蓋模倣)	床直 口縁部～底部片	口 稜	11.6 11.1			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第409図	5	土師器 杯(蓋模倣)	埋没土 口縁部～底部片	口 稜	13.0 10.0			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第409図 PL.233	6	土師器 鉢	+8 口縁部～体部片	口	22.0			細砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は横ナデ、体部はヘラ削り。内面体部はヘラナデ。	
第409図	7	須恵器 甕	カマド下 胴部小片					細砂粒/還元焔/灰	外面は平行叩き、内面はアテ具痕が残る。	
36号竪穴建物										
第409図 PL.233	1	土師器 椀	+10 完形	口 底	8.8 3.4	高	3.8	細砂粒/良好/浅黄	口唇部は横ナデ、口縁部から体部・底部はヘラ削り後体部上半から口縁部にヘラナデ、一部にヘラミガキ。内面は底部から体部・口縁部に丁寧なナデ。	
第409図 PL.233	2	土師器 高杯	+30、埋没土 脚部	脚	18.0			細砂粒/良好/にぶい黄橙	杯部は脚部に貼付。脚部は縦方向のハケメ、裾部は横ナデ。内面はハケメ、器面摩滅のため単位不明。脚部には上下2段に円形の透孔を4方に配置。	
第409図 PL.233	3	土師器 器台	床直 受け部	口 孔	7.8 1.0			細砂粒/良好/橙	受け部口唇部は横ナデ、体部はナデ、脚部は縦方向のヘラ削り。	
第409図 PL.233	4	土師器 器台	床直、埋没土 受部1/2欠損	口 脚	7.6 10.1	高	6.4	細砂粒/良好/にぶい黄橙	受部は脚部に貼付。受部は口縁部が横ナデ、底部はヘラナデ、脚部はヘラミガキ、裾部は横ナデ。内面は受部はヘラミガキか、脚部はヘラナデ。脚部中位に円形の透孔を3方に配置。	
第409図 PL.233	5	土師器 器台	+19 受部1/2欠損	口 脚	6.8 11.0	高	5.7	細砂粒/良好/にぶい黄橙	受部は脚部に貼付か。受部は横方向、脚部は縦方向のヘラミガキ、裾部は横ナデ。内面は受部と裾部はヘラミガキ、脚部はヘラナデ。脚部中位に円形の透孔を3方に配置。	
第409図 PL.233	6	土師器 甕	+9、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	12.2			細砂粒/良好/明黄褐	口唇部は横ナデ、口縁部は縦方向のヘラナデ、胴部はヘラ削り後雑なヘラミガキ。内面は口縁部・胴部ともヘラナデ。	
第409図 PL.234	7	土師器 壺	床直 口縁部片	口	18.4			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	口唇部は折り返し。口縁部はヘラミガキ、単位不鮮明。内面は器面剥離のため整形不明。	
第409図 PL.234	8	土師器 壺	貯蔵穴 底部～胴部下位	底	10.0			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	底部はヘラ削り、胴部はヘラミガキ。内面は底部から体部にヘラミガキか、器面摩滅のため単位不鮮明。	
第409図	9	土師器 台付甕	床直 口縁部小片	口	14.5			細砂粒/良好/明黄褐	口縁部はS字状を呈する。口縁部は横ナデ、胴部はハケメ。	
第409図	10	土師器 台付甕	+31 胴部片	胴	21.5			細砂粒/良好/にぶい黄褐	胴部は外面がハケメ、内面はナデ。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第409図	11	土師器 台付甕	埋没土 底部片	底	5.3			細砂粒/良好/にぶい黄橙	胴部、台部ともハケメ。内面は胴部がヘラナデ。	
第409図	12	土師器 台付甕	埋没土 台部片	台	6.0			細砂粒/良好/にぶい黄橙	胴部と台部は接合。胴部と台部上位にはハケメが残る。	
第409図	13	土師器 台付甕	埋没土 台部片	台	9.7			細砂粒/良好/明黄褐	外面はハケメが残る。内面はヘラナデ。	
第409図 PL.234	14	手捏ね土器 椀形	埋没土 台部一部欠損	口 底	2.1 2.4	台 高	2.6 2.3	細砂粒/良好/暗灰褐	台部の接合状態不明。内外面は指なで。	
38号竪穴建物										
第410図	1	土師器 椀	埋没土 口縁部～底部片	口	13.1			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のため単位不明。	
第410図 PL.234	2	土師器 壺	+7 ほぼ完形	口 胴	10.6 11.5	底 高	5.0 11.8	細砂粒/良好/にぶい黄橙	内外面に輪積み痕が残る。口縁部、胴部、底部ともヘラ削り。内面は底部から胴部、口縁部にヘラナデ。口唇部に径3㎜の穿孔が2穴あり。	
第410図	3	土師器 壺	埋没土 底部～胴部下位片	底	5.2			細砂粒/良好/にぶい黄橙	底部はヘラ削り、胴部はハケメ。内面は底部から胴部にハケメ後一部ヘラナデ。	
第410図	4	土師器 台付甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	16.8			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部はハケメ。内面胴部はナデ。口縁部はＳ字状を呈する。	
第410図	5	土師器 台付甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	13.9			細砂粒/良好/にぶい黄褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。口縁部はＳ字状の退化した形状を呈する。	
第410図 PL.234	6	土師器 瓶	+8 口縁部～胴部上半	口	16.6			細砂粒・粗砂粒(多)/良好/明赤褐	外面は器面剥離のため整形不明。内面は口縁部が横ナデ、胴部はヘラナデ、中位以下は器面剥離。	
第410図	7	土師器 甕	+9 底部～胴部下位片	底	5.0			細砂粒(多)/良好/にぶい黄橙	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
39号竪穴建物										
第410図 PL.234	1	土師器 杯	床直、+25 4/5	口 稜	10.7 10.3	高	3.2	細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第410図	2	土師器 杯	床直 1/3	口 稜	10.2 10.4			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第410図	3	土師器 杯	床直、埋没土 ほぼ完形	口 稜	10.4 10.0	高	3.3	細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第410図 PL.234	4	土師器 杯	床直、+27 ほぼ完形	口 稜	11.4 11.0	高	4.3	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第410図 PL.234	5	土師器 杯	床直、+17 3/4	口 稜	11.6 11.8	高	4.6	細砂粒/良好/橙	内面黒色処理。口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第410図 PL.234	6	土師器 杯	+19、埋没土 1/2	口 稜	13.2 12.0	高	4.3	細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第410図 PL.234	7	土師器 杯	床直 完形	口 最	13.3 13.6	高	3.8	細砂粒/良好/橙	口唇部は横ナデ、口縁部はナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第410図 PL.234	8	須恵器 杯蓋	+19 1/2	口 高	10.8 3.3			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は手持ちヘラ削り、大部分は使用時の擦れで単位不明。	
第410図 PL.234	9	須恵器 杯蓋	埋没土 1/3	口 高	12.8 3.6			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は手持ちヘラ削り。	
第410図	10	須恵器 杯身	埋没土 口縁部～体部上位片	口 稜	11.8 13.4			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第410図	11	須恵器 壺	埋没土 口縁部片					細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。口唇部は肥厚し、口唇部下に断面三角形の凸帯が貼付。口唇端部は面をつくり凹線が巡る。	
第410図	12	須恵器 壺	埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/灰オリーブ	外面は凹線による区画、区画内に波状文を施す。断面は酸化焔状態。	
第410図 PL.234	13	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上半片	口	23.6			細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
40号竪穴建物										
第411図	1	須恵器 皿	+12 1/4	口 底	13.0 7.4	台 高	7.4 2.9	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形､回転は右回り｡底部は回転糸切り､高台は貼付。	
第411図 PL.235	2	須恵器 耳皿	床直 ほぼ完形	口 横	10.2 7.2	底 高	4.6 2.9	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。側面を押し上げたときの指頭痕が残る。	
第411図 PL.235	3	須恵器 杯	床直 ほぼ完形	口 底	13.7 7.6	高	4.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第411図 PL.235	4	須恵器 椀	埋没土下位 高台欠損	口 底	13.1 6.9			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落、再調整して使用か。	
第411図	5	須恵器 椀	+13、+19 底部～体部下位片	底 台	8.6 8.3			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形､回転は右回り｡底部は回転糸切り､高台は貼付。	
第411図	6	緑釉陶器 皿	埋没土 体部片					微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。釉調は淡緑色を呈す。	
第411図 PL.235	7	灰釉陶器 椀	+10 1/3	口 底	17.4 7.8	台 高	7.4 5.5	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、体部下半は回転ヘラ削り、高台は貼付。施釉方法は刷毛塗り。	光ヶ丘1号窯式期
第411図	8	灰釉陶器 瓶	埋没土 底部片	底 台	9.2 9.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第411図 PL.235	9	土師器 小型甕	埋没土下位 底部～胴部下半片	底	6.8			細砂粒/良好/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	ロクロ土師器
第411図	10	須恵器 甕	埋没土 口縁部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形。口唇部下に断面三角形の凸帯が貼付、口縁部には5段の波状文を施す。	
第412図	11	須恵器 甕	カマド 頸部～胴部上位片					細砂粒/還元焔/灰白	頸部にて胴部と口縁部を接合。頸部は内外面ともヘラナデ。胴部は外面の平行叩き痕と内面のアテ具痕をほとんどナデ消している。	
第412図 PL.235	12	須恵器 甕	カマド、埋没土 胴部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	胴部は叩き締め、外面は平行叩き痕、内面は無文のアテ具痕が残るが、内外面とも大部分はナデ消されている。	
第412図	13	瓦 平瓦	埋没土 小片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	桶巻き作り、凹面は横骨側板痕が残り、布目痕が残る。凸面は縄叩き痕が残る。	

41号竪穴建物

第412図	1	須恵器 杯	カマド 1/2	口 底	10.8 5.2	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第412図 PL.235	2	須恵器 無台椀	床直 ほぼ完形	口 底	11.0 6.5	高	4.0	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第412図 PL.235	3	須恵器 椀	床直 3/4	口 底	10.7 6.1	台 高	5.6 4.9	細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、周囲はヘラナデ、高台は貼付。	
第412図 PL.235	4	須恵器 椀	床直、埋没土 1/2	口 底	11.6 6.0	台 高	5.7 5.4	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、周囲はヘラナデ、高台は貼付。	
第412図	5	須恵器 椀	床直 底部～体部	底 台	6.0 5.8			細砂粒・粗砂粒/還元焔・内面燻/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、周囲はヘラナデ、高台は貼付。	
第412図	6	須恵器 椀	埋没土 1/3	口 底	12.0 6.2	台 高	5.8 4.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第412図 PL.235	7	須恵器 椀	床直、カマド 1/3	口 底	14.8 8.2	台 高	8.5 6.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第412図 PL.236	8	須恵器 椀	床直 完形	口 底	14.8 6.8	台 高	6.2 6.4	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第412図	9	須恵器 椀	床直 底部	底 台	6.0 7.8			細砂粒/酸化焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第412図 PL.236	10	緑釉陶器 椀	埋没土 体部小片					微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。釉調は濃緑色を呈す。	
第412図 PL.236	11	緑釉陶器 椀	カマド 体部小片					微砂粒/酸化焔ぎみ/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。釉調は濃緑色を呈す、釉薬一部剥落。	
第412図 PL.236	12	緑釉陶器 椀	埋没土 底部～体部下位片					微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。高台は貼付を打ち欠きか。釉調は濃緑色を呈す。	
第413図	13	灰釉陶器 皿	埋没土 口縁部～体部片	口 底	15.0 8.2			微砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第413図 PL.236	14	灰釉陶器 皿	+14 底部片	底 台	7.0 6.6			微砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第413図 PL.236	15	灰釉陶器 椀	床直 完形	口 底	11.8 6.8	台 高	6.4 3.8	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第413図 PL.236	16	土師器 小型甕	床直、カマド 1/2	口 胴	10.4 11.0	底 高	6.2 10.5	細砂粒・粗砂粒/良好/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	ロクロ土師器
第413図	17	須恵器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	15.8			細砂粒/酸化焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回り。	
第413図	18	須恵器 羽釜	カマド 口縁部～胴部上位片	口 鍔	19.8 21.2			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。鍔は貼付。	
第413図	19	須恵器 羽釜	カマド 口縁部～胴部上位片	口 鍔	20.8 23.4			細砂粒/酸化焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。鍔は貼付。内面はヘラナデ。	
第413図	20	瓦 平瓦	埋没土 小片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	凹面には布目痕、凸面は縄叩き痕が残る。側面はヘラ削り。	

42号竪穴建物

第413図 PL.236	1	土師器 杯	カマド ほぼ完形	口 稜	12.2 12.2	高	5.0	細砂粒・粗砂粒(褐色粒)/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第413図 PL.236	2	土師器 高杯	カマド 脚部～体部	脚	9.8			細砂粒/良好/橙	脚部は貼付。脚部は横ナデ、体部はナデ。内面は体部にヘラミガキ。	
第413図 PL.236	3	土師器 壺	床直、貯蔵穴、+25、+30、埋没土 ほぼ完形	口 胴	15.4 21.7	底 高	5.0 22.2	細砂粒/良好/橙	口縁部と胴部は頸部にて接合。口縁部は横ナデ、胴部上位はヘラミガキ、中位は器面摩滅、下位と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第413図	4	須恵器 杯	+28 1/2	口 底	12.8 7.0	高	2.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第413図	5	須恵器 杯	+36 1/3	口 底	13.4 7.6	高	3.1	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第413図	6	須恵器 杯	+29 1/3	口 底	12.6 7.4	高	3.4	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第413図	7	須恵器 杯	+33 1/3	口 底	13.0 7.4	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第413図	8	須恵器 椀	+30 1/3	口 底	15.4 8.7	台 高	8.6 5.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第413図	9	灰釉陶器 椀	+28 底部～体部片	底 台	8.2 8.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
43号竪穴建物										
第414図 PL.236	1	須恵器 皿	床直、+18 口縁部3/4欠損	口 底	13.0 7.2	台 高	6.7 2.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第414図	2	須恵器 皿	埋没土 口縁部～底部片	口 底	13.4 7.0			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
第414図	3	須恵器 皿	2号カマド 1/4	口 底	14.0 7.6	台 高	7.4 3.0	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第414図 PL.236	4	須恵器 皿	2号カマド 2/3	口 底	14.2 6.5	台 高	6.5 2.7	細砂粒/酸化焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第414図	5	須恵器 皿	床直 底部～体部	底 台	7.0 6.6			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第414図	6	須恵器 杯	+25、埋没土 口縁部～底部片	口 底	12.4 7.4	高	3.5	細砂粒/還元焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部切り離し技法不明。	
第414図 PL.236	7	須恵器 杯	+28 1/2	口 底	12.4 6.7	高	3.9	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第414図	8	須恵器 杯	床直 口縁部～底部片	口 底	12.6 6.0	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転糸切り無調整。	
第414図 PL.236	9	須恵器 杯	+12 口縁部上半1/2欠損	口 底	12.6 6.0	高	4.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第414図	10	須恵器 杯	+28 1/2	口 底	12.7 6.8	高	4.0	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第414図	11	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	12.8 6.8	高	4.0	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第414図	12	須恵器 杯	+28、埋没土 1/3	口 底	13.0 7.2	高	3.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。内面に重焼き痕が残る。	
第414図 PL.236	13	須恵器 杯	+38、埋没土 2/3	口 底	13.2 6.3	高	4.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第414図	14	須恵器 杯	+32 1/4	口 底	13.3 6.6	高	4.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第414図	15	須恵器 杯	+17 1/3	口 底	13.4 7.0	高	3.8	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第414図 PL.236	16	須恵器 杯	+10 完形	口 底	13.6 7.4	高	4.0	細砂粒/還元焔/黒褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第414図 PL.236	17	須恵器 杯	+18 1/2	口 底	13.8 7.4	高	4.2	細砂粒/酸化焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第414図 PL.236	18	須恵器 杯	床直、埋没土 ほぼ完形	口 底	13.9 6.9	高	4.0	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第414図	19	須恵器 椀	埋没土 1/4	口 底	13.8 6.8	台 高	6.6 5.6	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第415図 PL.236	20	須恵器 椀	床直、カマド2、埋没土 2/3	口 底	14.1 6.3	台 高	6.2 5.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第415図	21	須恵器 椀	+7 底部～口縁部	底 台	7.2 6.8			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第415図	22	須恵器 椀	埋没土 1/3	口 底	14.8 7.4	台 高	7.0 4.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第415図 PL.237	23	須恵器 椀	+32、+31 1/2	口 底	14.8 6.8	台 高	6.4 5.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第415図 PL.237	24	須恵器 椀	2号カマド ほぼ完形	口 底	14.8 6.8	台 高	6.4 5.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第415図	25	須恵器 椀	+31 1/5	口 底	14.8 7.8	台 高	7.3 5.8	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部切り離し技法不明、高台は貼付。	
第415図	26	須恵器 椀	+7、埋没土 1/3	口 底	17.8 8.0	台 高	7.5 5.2	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第415図	27	須恵器 椀	カマド1、埋没土 口縁部～体部片	口	16.0			細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。	
第415図 PL.237	28	土師器 甕	2号カマド、2号カマド掘方 口縁部～胴部上半	口 胴	18.0 21.2			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第415図 PL.237	29	土師器 甕	床直、2号カマド、埋没土 口縁部～胴部上半	口	18.8			細砂粒/良好/橙	ロクロ整形。胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ、器面摩滅のため単位不明。	ロクロ土師器
第415図 PL.237	30	土師器 甕	2号カマド 口縁部～胴部上半片	口 胴	19.0 21.0			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第415図 PL.237	31	土師器 甕	カマド煙道部 口縁部～胴部	口 胴	19.6 21.2			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り、上位にヘラ削り後ナデが施されている。内面胴部はヘラナデ。	
第416図 PL.237	32	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部	口 胴	20.1 22.0			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第416図 PL.237	33	土師器 甕	2号カマド 口縁部～胴部片	口 胴	21.5 23.8			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	ロクロ整形。胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ、器面摩滅のため単位不明。	ロクロ土師器

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第416図 PL.238	34	土師器 甕	2号カマド 口縁部～胴部上半	口	22.2			細砂粒/良好/浅黄橙	ロクロ整形。口縁部は横ナデ、頸部下はナデ、胴部は上位下半から中位にヘラナデ。内面胴部にヘラナデ。	ロクロ土師器
第416図	35	須恵器 壺	埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形。外面は横方向のカキメ後部分的に斜めのカキメ。内面は微かにアテ具痕が残る。	横瓶か。
第416図	36	須恵器 不明	埋没土 一部片					細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形。	
44号竪穴建物										
第416図 PL.238	1	土師器 高杯	埋没土 脚部下半欠損	口	10.8			細砂粒/良好/橙	杯部と脚部の接合方法不鮮明。杯部は口縁部が横ナデ、体部から胴部はヘラ削り。内面はヘラナデ。	
第416図 PL.238	2	土師器 高杯	+7 杯部	口	19.3			細砂粒/良好/橙	内外面とも器面摩滅のため整形不鮮明。	
第416図 PL.238	3	土師器 壺	+7 口縁部～胴部上位	口	15.8			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、頸部は縦方向、胴部は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデか、器面摩滅のため不鮮明。	
45号竪穴建物										
第417図 PL.238	1	須恵器 杯	カマド左袖 ほぼ完形	口 底	9.3 4.9	高	3.1	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第417図 PL.238	2	須恵器 杯	カマド 1/2	口 底	10.2 5.2	高	3.1	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第417図	3	須恵器 無台椀	貯蔵穴 1/4	口 底	9.6 4.8	高	3.6	細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は左回りか。底部は回転糸切り無調整。	
第417図	4	須恵器 椀	床直、埋没土 1/3	口 底	10.0 5.0	台 高	5.4 3.9	細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第417図 PL.238	5	須恵器 椀	床直、埋没土 1/2	口 底	10.8 5.8	台 高	5.8 4.8	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第417図 PL.238	6	須恵器 椀	貯蔵穴 ほぼ完形	口 底	11.2 6.0	台 高	5.7 5.0	細砂粒/酸化焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第417図	7	須恵器 椀	カマド 1/2	口 底	11.4 6.6	台 高	6.6 5.5	細砂粒・粗砂粒・褐粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第417図 PL.238	8	須恵器 椀	貯蔵穴 1/2	口 底	11.8 6.3	台 高	6.4 5.2	細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第417図 PL.238	9	須恵器 椀	貯蔵穴 1/2	口 底	11.7 6.4	台 高	6.7 5.6	細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第417図 PL.238	10	緑釉陶器 椀	埋没土 口縁部小片					微砂粒/還元焔/黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。釉調は淡緑色を呈す、口唇部は釉薬が剥落。	
第417図	11	灰釉陶器 皿	埋没土 口縁部～体部片	口 底	13.7 8.2			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期～虎渓山1号窯式期
第417図 PL.238	12	灰釉陶器 輪花椀	床直、埋没土 4/5	口 底	16.9 8.4	台 高	8.3 6.0	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。輪花は4方か。	大原2号窯式期
第417図 PL.238	13	須恵器 羽釜	床直、埋没土 口縁部～胴部下位片	口 鍔	17.0 21.0			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。鍔は貼付。内面は胴部から口縁部までヘラナデ。	
第417図 PL.239	14	須恵器 羽釜	床直、埋没土 口縁部～胴部片	口 鍔	19.0 25.6			細砂粒/酸化焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。鍔は貼付。胴部はヘラ削り、鍔下はナデ消されている。内面はヘラナデ。	
第417図 PL.238	15	須恵器 羽釜	貯蔵穴 口縁部下半～胴部上半片	口 鍔	19.2 21.5			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。鍔は貼付。胴部はヘラ削り、鍔下はナデ消されている。	
第418図 PL.239	16	須恵器 羽釜	カマド、埋没土 3/4	口 鍔	19.8 22.8	底 高	8.4 25.5	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。鍔は貼付。胴部下半と底部はヘラ削り。内面は底部から口縁部までヘラナデ。	
第418図 PL.239	17	須恵器 羽釜	カマド、埋没土 2/3	口 鍔	22.0 24.8			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。鍔は貼付。胴部下半はヘラ削り。内面は底部から口縁部までヘラナデ。	
第418図	18	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	外面には平行叩き痕、内面は無文のアテ具痕が残る。	
46号竪穴建物										
第418図	1	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口 稜	11.8 11.2			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下体部は手持ちヘラ削り。	
第418図 PL.239	2	須恵器 杯蓋	床直 ほぼ完形	口 稜	12.8 12.3	高	4.1	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部中程に凹線が巡り、凹線の内側には微かに手持ちヘラ削りの痕跡が残る。	
第418図 PL.239	3	須恵器 杯身	床直、埋没土 1/4	口	12.8			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部から体部下半は回転ヘラ削り。蓋受けは欠損後再調整か。	
第418図	4	須恵器 壺	埋没土 頸部～胴部上位片	胴	16.4			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。胴部上位の肩に凹線が巡る。	
第418図	5	須恵器 壺	柱穴P3、埋没土 胴部～底部片	胴	20.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	胴部上位はカキメ、胴部中位から底部は平行叩き痕が残る。内面は底部から上位に向けての縦方向のヘラナデ。	
第418図	6	土師器 甕	+7 口縁部～胴部上位片	口	17.4			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第419図 PL.239	7	土師器 甕	+11、床直、埋没土 ほぼ完形	口 底	21.8 5.4	高	35.7	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り、底部は木葉痕が残る。内面は底部から胴部にヘラナデ。	

47号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第419図	1	土師器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	9.0 6.6			細砂粒・粗砂粒/良好/黄灰	口縁部は横ナデ、体部はナデ、底部は手持ちヘラ削り。	
第419図	2	土師器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 稜	12.8 11.6			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第419図 PL.240	3	土師器 杯	+29、埋没土 ほぼ完形	口 稜	12.9 11.7	高	4.6	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第419図	4	土師器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 稜	19.4 16.0			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のため単位不明。	
第419図 PL.240	5	土師器 鉢	+9 1/3	口 稜	19.8 18.8			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のため単位不明。	
第419図	6	土師器 台付鉢	+23 底部片	台	4.2			細砂粒/良好/にぶい橙	台底面はヘラ削り、木葉痕が微かに残る。底部はナデ。本来は台部を取り除き、底部をヘラ削りか。	
第419図	7	土師器 壺	+24 底部～胴部下半片	底	2.3			細砂粒/良好/橙	外面は器面摩滅のため整形不明。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第419図 PL.240	8	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部中位片	口	27.9			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。口縁部は歪みが大きい。	

48号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第420図	1	土師器 杯	床直 口縁部～底部片	口	12.8			細砂粒/良好/褐	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第420図	2	土師器 杯	床直 口縁部～底部片	口	14.8			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は上位がナデ、中位から底部は手持ちヘラ削り。	
第420図	3	土師器 杯	床直 1/4	口 高	15.8 5.4			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第420図	4	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	9.9 7.4	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第420図	5	須恵器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	12.2 8.8	高	3.6	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り後周縁部を回転ヘラ削り。	
第420図	6	土師器 甕	+10、埋没土 底部～胴部下位片	底	6.0			細砂粒/良好/にぶい赤褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第420図	7	灰釉陶器 椀	床直 底部片	底 台	7.0 6.6			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付、体部下位は回転ヘラ削り。施釉方法は漬け掛けか。	大原2号窯式期
第420図	8	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	19.0			細砂粒/良好/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。内面は胴部にヘラナデ。	ロクロ土師器

49号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第420図	1	須恵器 杯	埋没土 底部～体部片	底	5.4			細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第420図	2	須恵器 無台椀	+6 底部～体部片	底	7.6			細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第420図	3	須恵器 椀	埋没土 底部～体部片	底	6.4			細砂粒/還元焔・燻/黒	ロクロ整形､回転は右回り｡底部は回転糸切り､高台は貼付。	
第420図	4	須恵器 鉢	埋没土 底部～体部片	底 台	15.8 16.2			細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、体部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第420図 PL.240	5	緑釉陶器 椀	+41 底部～底部下位片	底 台	6.4 6.2			微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。施釉範囲は内外面の全面。釉調はやや淡緑色を呈す。	東海産10C.代
第420図 PL.240	6	緑釉陶器 椀	+15 底部～底部下位片	底 台	7.8 7.8			微砂粒/還元焔/暗オリーブ	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。高台は内部に段をつくる。釉調は濃緑色、高台内側はやや淡い色調を呈す。	近江産10C.代
第420図 PL.240	7	緑釉陶器 椀	埋没土 体部小片					微砂粒/還元焔/灰オリーブ	ロクロ整形、回転は右回り。釉調は濃緑色を呈す。	
第420図	8	須恵器 羽釜	カマド、埋没土 口縁部～胴部上位片	口 鍔	22.0 24.0			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、鍔は貼付。胴部はヘラ削り。	

50号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第420図	1	土師器 高杯	埋没土 脚部上位					細砂粒/良好/橙	器面摩滅のため整形不鮮明。	
第420図	2	土師器 高杯	埋没土 脚部上位片					細砂粒/良好/にぶい橙	器面摩滅のため整形不鮮明。	
第420図	3	土師器 台付甕	埋没土 台部					細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	台部と胴部の接合状態不鮮明。台部上位にはハケメが残る。内面底部に砂粒の多い粘土が貼付。	
第420図	4	土師器 台付甕	埋没土 台部					細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	台部と胴部の接合状態不鮮明。台部上位にはハケメが残る。	
第420図	5	土師器 台付甕	埋没土 台部	台	9.8			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	台部端部は内側に折り返し。内面はナデ。	

51号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
PL.240	1	須恵器 耳皿	埋没土 口縁部小片					夾雑物微量/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転方向不明。口縁部は内側に折り曲げられている。	
第421図 PL.240	2	須恵器 杯	埋没土 完形	口 底	10.5 5.3	高	3.7	細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第421図 PL.240	3	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	10.8 5.8	高	3.3	細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第421図	4	須恵器 杯	+25、埋没土 1/4	口 底	13.2 6.6	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第421図 PL.240	5	須恵器 椀	カマド、埋没土 4/5	口	10.3	台	5.8	細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				底	5.8	高	4.9			
第421図 PL.240	6	須恵器 椀	+24、埋没土 1/2	口	11.6	台	6.1	細砂粒・粗砂粒(石英)/還元焔/灰白・黒	ロクロ整形、回転は右回り。底部切り離し技法不明、高台は貼付。	
				底	6.6	高	4.5			
第421図 PL.240	7	須恵器 椀	埋没土 1/3	口	13.6			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				底	7.2					
第421図	8	須恵器 椀	カマド、カマド右袖、埋没土 一部欠損	口	14.0			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				底	6.0					
第421図	9	須恵器 椀	埋没土 台部片	底	7.8			細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				台	9.6					
第421図 PL.240	10	緑釉陶器 椀	埋没土 体部片					微砂粒/還元焔/灰オリーブ	ロクロ整形、回転は右回り。釉調は濃緑色を呈す。	
第421図	11	灰釉陶器 皿	埋没土 口縁部～底部片	口	13.6			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
				底	7.9					
第421図 PL.240	12	灰釉陶器 椀	+38 1/3	口	13.2	台	6.9	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
				底	7.2	高	4.1			
第421図	13	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部下位片	底	7.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
				台	6.6					
第421図	14	須恵器 長頸壺	埋没土 頸部～胴部上位片	頸	6.3			細砂粒/還元焔/黄灰	頸部にて胴部と口縁部を接合。ロクロ整形、回転は右回り。胴部は回転ヘラ削り。	
第421図	15	須恵器 長頸壺	埋没土 胴部下半片	底	9.0			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。胴部は回転ヘラ削り後一部にナデ、高台は貼付。内面は胴部にヘラナデ。	
				胴	17.3					
第421図	16	須恵器 羽釜	カマド 口縁部～胴部上位片	口	18.0			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。鍔は貼付。	
				鍔	21.4					
第421図 PL.240	17	須恵器 羽釜	+13 口縁部下半～胴部上半片	口	19.8			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。鍔は貼付。胴部は縦方向のヘラ削り。内面はヘラナデ。	
				鍔	23.2					
第421図 PL.240	18	須恵器 羽釜	カマド 口縁部～胴部上位片	口	21.8			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。鍔は貼付。胴部は縦方向のヘラ削り、鍔下はナデ。内面はヘラナデ。	
				鍔	26.4					
第421図	19	須恵器 羽釜	+7 底部片	底	8.2			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部と体部はヘラ削りか、器面摩滅のため単位不明。	
第421図 PL.240	20	土製品 土錘	埋没土 完形	長	3.8	孔	0.5	微砂粒/良好/黄灰	両端部には平坦面をつくる。外面はナデ。	
				径	2.1	重	15.7			
52号竪穴建物										
第422図 PL.241	1	土師器 杯	床直 1/2	口	13.8	高	4.1	細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、稜下底部は手持ちヘラ削り。口縁部上位に凹線が1条巡る。	
				稜	10.2					
第422図 PL.241	2	土師器 杯	床直 1/2	口	14.2	高	4.4	細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、稜下底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のため単位不明。口縁部上位に凹線が1条巡る。	
				稜	11.2					
第422図 PL.241	3	須恵器 皿	+21 2/3	口	11.4	台	5.4	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				底	6.0	高	3.2			
第422図 PL.241	4	須恵器 杯	+37 ほぼ完形	口	9.8	高	3.2	細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	5.0					
第422図	5	須恵器 椀	+44 1/2	口	11.2	台	6.2	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.6	高	4.2			
第422図 PL.241	6	土製品 風字硯	+29 硯尻右側片	幅	10.6	厚	0.9	微砂粒/還元焔/灰	硯尻の内側に粘土板で境をつくる。擦り面は使用頻度が激しかったのか平滑である。裏面も丁寧な整形が施されているが、ヘラナデが残る。本器では硯尻側を若干高くするための短い脚が貼付された痕跡がみられない。	
				高	2.3					
53号竪穴建物										
第422図 PL.241	1	須恵器 無台椀	床直 3/4	口	9.8	高	3.5	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	5.0					
第422図 PL.241	2	須恵器 椀	+11 1/2	口	12.7	台	6.8	細砂粒多/酸化焔/にぶい黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.2	高	4.9			
第422図 PL.241	3	須恵器 椀	床直 1/2	口	14.6	台	7.6	細砂粒・褐色粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				底	7.5	高	6.3			
第422図	4	須恵器 椀	床直、カマド、埋没土 底部～体部下半片	底	6.0			細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第422図	5	須恵器 鉢	埋没土 体部下位片					細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部付近は高台貼付時にヘラナデ。	
第422図	6	緑釉陶器 椀	埋没土 口縁部～体部小片					微砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。釉調は淡緑色を呈す。	東海産9C.後半代か
第422図 PL.241	7	灰釉陶器 皿	床直 底部片	底	7.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。内面に重焼き痕が残る。施釉方法は漬け掛けか。	大原2号窯式期
				台	6.4					
第422図	8	土師器 甕	カマド 底部～胴部下位片	底	10.0			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第422図	9	須恵器 羽釜	床直 口縁部～胴部下位片	口	18.4			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。鍔は貼付。胴部下位にヘラ削り。	
				鍔	22.0					

54号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第422図	1	須恵器 杯蓋	+6 1/4	口 摘	11.8 3.6	高	2.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第422図	2	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	9.2 4.8	高	3.3	細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第422図	3	須恵器 杯	埋没土 1/2	口 底	10.8 4.0	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第422図 PL.241	4	須恵器 杯	貯蔵穴内 口縁部一部欠損	口 底	11.2 5.1	高	3.6	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第422図 PL.241	5	須恵器 杯	床直 ほぼ完形	口 底	11.3 5.7	高	3.5	細砂粒/酸化焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第423図 PL.241	6	須恵器 杯	貯蔵穴内 ほぼ完形	口 底	11.4 5.2	高	3.7	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第423図 PL.241	7	須恵器 杯	貯蔵穴内 1/2	口 底	12.0 5.8	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第423図 PL.241	8	須恵器 無台椀	+18 1/2	口 底	11.7 6.2	高	5.6	細砂粒/酸化焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第423図	9	須恵器 無台椀	7号床下土坑 埋没土	口 底	12.8 7.0	高	5.3	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黒褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第423図 PL.241	10	須恵器 椀	床直 ほぼ完形	口 底	11.4 6.3	台 高	6.1 4.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第423図 PL.241	11	須恵器 椀	埋没土 1/2	口 底	11.5 5.4	台 高	5.3 4.8	細砂粒・褐色粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転ナデ、高台は貼付。	
第423図 PL.241	12	須恵器 椀	+26、埋没土 1/3	口 底	11.8 6.0			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部切り離し技法不明、高台は貼付が剥落。	
第423図	13	須恵器 椀	床直 1/4	口 底	12.0 6.8	台 高	6.4 4.9	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第423図 PL.241	14	須恵器 椀	+9 4/5	口 底	12.1 6.8	台 高	5.8 4.7	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/淡黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第423図	15	須恵器 椀	カマド 1/4	口 底	12.4 6.8	台 高	6.4 4.4	細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第423図	16	須恵器 椀	埋没土 1/2	口 底	12.4 6.0	台 高	5.6 4.6	細砂粒/還元焔・燻し/黒褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第423図	17	須恵器 椀	床直 1/4	口 底	13.6 6.4			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
第423図	18	須恵器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	13.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。	
第423図	19	須恵器 椀	貯蔵穴内 底部～体部下位	底 台	6.4 6.2			細砂粒/還元焔・燻し/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第423図	20	須恵器 椀	7号床下土坑 底部～体部下位	底 台	6.6 7.2			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切りか、高台は貼付。	
第423図	21	須恵器 椀	埋没土 台部～底部片	底 台	10.6 11.4			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第423図	22	土師器 鉢	埋没土 口縁部～体部片	口 最	19.4 19.8			細砂粒/良好/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転方向不明。体部から底部はヘラ削り。	
第423図	23	須恵器 鉢	+20 脚部～底部片	底	13.0			細砂粒・粗砂粒・褐色粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回りか。底部の切り離し技法は不明、脚部は貼付。	
第423図 PL.241	24	緑釉陶器 椀	貯蔵穴 底部片	底 台	7.6 8.0			緻密/還元焔/暗オリーブ	ロクロ整形、回転は右回りか。高台は貼付。内面はヘラミガキ。	
第423図 PL.241	25	緑釉陶器 椀	6号床下土坑 底部～体部下位片	底 台	7.0 6.9			微砂粒/還元焔/灰オリーブ	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。釉調は緑色を呈すが、一部に褐色をおびた部分がみられる。	東海産10C.代
第423図 PL.241	26	緑釉陶器 椀	6号床下土坑 底部～体部下位片	底 台	7.4 7.4			微砂粒/還元焔/オリーブ黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。釉調は退色し、薄い緑色を呈す。	東海産10C.代
第423図 PL.241	27	緑釉陶器 椀	埋没土 口縁部小片					微砂粒/還元焔/暗オリーブ	ロクロ整形。釉調は濃緑色を呈す。	
第423図 PL.241	28	緑釉陶器 椀	埋没土 体部小片					微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。釉調は濃緑色を呈す。	
第423図 PL.241	29	緑釉陶器 椀	埋没土 体部小片					微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。釉調は濃緑色を呈す。	
第423図 PL.241	30	緑釉陶器 瓶	埋没土 底部片					微砂粒/還元焔/オリーブ灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。釉調は緑色を呈す	東海産9C. 後半代か
第423図 PL.241	31	灰釉陶器 皿	+29 1/4	口 底	11.0 6.2	台 高	6.0 2.5	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛けか。	大原2号窯式期
第423図 PL.241	32	灰釉陶器 皿	貯蔵穴内 完形	口 底	12.5 6.2	台 高	6.0 2.5	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第423図	33	灰釉陶器 輪花皿	+9 1/4	口 底	15.6 7.0	台 高	6.4 3.1	微砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は刷毛塗りか。口唇部に輪花が施されている。	光ヶ丘1号窯式期
第423図 PL.241	34	灰釉陶器 椀	埋没土 1/4	口 底	15.4 8.0	台 高	7.2 5.6	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第424図 PL.241	35	灰釉陶器 椀	埋没土 1/4	口 底	15.6 8.3	台 高	7.8 5.5	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第424図	36	灰釉陶器 深椀	埋没土 底部～体部下位片	底 台	6.6 6.2			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明。	虎渓山1号窯式期

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第424図	37	須恵器 壺	埋没土 口縁部下半～胴部上半片	頸 胴	14.2 28.4			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転方向不明。	
第424図	38	須恵器 壺	埋没土 胴部片	胴	25.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転方向不明。	
第424図	39	須恵器 壺	埋没土 底部～胴部下位片					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。高台は貼付、胴部はカキメ。	
第424図 PL.241	40	土師器 小型甕	+19、埋没土 1/3	口 胴	10.0 11.4	底 高	7.0 11.8	細砂粒/良好/にぶい黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	ロクロ土師器
第424図 PL.241	41	須恵器 甕	7号床下土坑、床直、埋没土 口縁部～胴部中位片	口	19.5			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	ロクロ整形。胴部はヘラ削り、器面摩滅のためヘラ削りの単位不明。内面は胴部に縦方向のヘラナデ。	
第424図	42	須恵器 甑	埋没土 胴部下位片					細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。底部はハの字状に開く、くびれ径24.2cm。	
第424図	43	須恵器 甑	+16 底部片	底	19.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。内面底部は回転ヘラ削り。	
第424図 PL.241	44	須恵器 羽釜	カマド右袖、埋没土 口縁部～胴部上位片	口 鍔	18.8 21.8			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回りか。鍔は貼付。胴部は鍔下までヘラ削り。	
第424図 PL.242	45	須恵器 羽釜	床直、埋没土 口縁部～胴部上位片	口 鍔	17.0 20.0			細砂粒/酸化焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。鍔は貼付。	
第424図	46	須恵器 羽釜	床直 口縁部～胴部上位片	口 鍔	20.0 23.0			細砂粒/酸化焔/にぶい褐	ロクロ整形、回転方向不明。外面口縁部に輪積み痕が残る。鍔は貼付。	
第424図 PL.242	47	須恵器 羽釜	埋没土 口縁部～胴部片	口 鍔	25.0 27.0			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。鍔は貼付。	甑か。
第425図	48	須恵器 羽釜	床直 胴部片	鍔	24.0			細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転方向不明。鍔は貼付。内面はヘラナデか。	
第425図 PL.242	49	須恵器 甕	床直、2号床下土坑、埋没土 口縁部～胴部中位小片	口 胴	18.0 20.6			細砂粒/酸化焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回りか。	
第425図	50	須恵器 甕	カマド右袖、埋没土 口縁部片	口	27.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。口唇部は上下に引き出されている。	
第425図 PL.242	51	須恵器 甕	+11 口縁部片	口	50.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	口唇部は上下に引き出され、口縁部には波状文が5段巡る。内面は器面剥離のため整形不明。	
第425図	52	須恵器 甕	埋没土 胴部上位片					細砂粒/還元焔/黄灰	外面の叩き痕はナデ消されている。内面は無文のアテ具痕が残る。外面に降灰が付着。	
55号竪穴建物										
第426図 PL.242	1	土師器 杯	カマド ほぼ完形	口 稜	9.8 10.2	高	3.3	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第426図 PL.242	2	土師器 杯	+7、埋没土 完形	口 最	10.3 10.8	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第426図 PL.242	3	土師器 杯	埋没土 完形	口 高	10.6 3.3			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第426図 PL.242	4	土師器 杯	床直、カマド 1/3	口 最	10.8 11.2	高	3.0	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。器面摩滅のため単位不鮮明。	
第426図 PL.242	5	土師器 杯	床直、埋没土 4/5	口 最	11.0 11.3	高	3.5	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第426図 PL.242	6	土師器 杯	床直、埋没土 1/3	口 最	13.0 13.8	高	4.8	細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第426図	7	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口	16.8			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第426図 PL.242	8	土師器 高杯	床直 杯部片	口	16.0			細砂粒/良好/明赤褐	脚部は杯部に差し込むように接合。口縁部は横ナデ、底部はナデ。内面は底部中程から口縁部に向けて放射状ヘラミガキ。	
第426図 PL.243	9	土師器 有孔鉢	床直 1/2	口 底	19.1 6.2	高	11.3	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄褐	口縁部は横ナデ、体部と底部は手持ちヘラ削り。内面は底部から体部にヘラナデ。底部に5㎜前後の小孔を9箇所以上に穿孔。	
第426図	10	須恵器 盤	埋没土 口縁部片	口	24.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。体部から底部は回転ヘラ削り。	
第426図 PL.242	11	須恵器 鉢	床直 口縁部～体部	口	18.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。体部下半は回転ヘラ削り。内面は体部下半にヘラナデ。	
第426図 PL.243	12	須恵器 鉢	床直、埋没土 口縁部～体部	口	16.5			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。焼成時の歪みが大きい。体部中位に2条の凹線が巡る。凹線より下位に平行叩き痕が残る。	擦り鉢か。
第426図 PL.243	13	土師器 小型壺	床直、埋没土 3/4	口 胴	9.5 11.4	高	10.4	細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ、単位不鮮明。	
第426図 PL.243	14	土師器 壺	床直、+7、カマド、埋没土 口縁部～胴部片	口 胴	21.8 29.4			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第426図 PL.243	15	須恵器 壺	+7、カマド左袖、埋没土 口縁部～胴部	口 頸	6.8 5.4	胴 底	15.8 8.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。口縁部中位に段を作る。胴部は上位から中位にカキメ、下位から底部はカキメ状の工具によるヘラ削り。内面は胴部にヘラナデ。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第426図	16	須恵器 瓶	埋没土 胴部片	胴	15.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。胴部肩に2条の凹線を巡らす。胴部はカキメ。	
第427図 PL.243	17	須恵器 横瓶	床直、埋没土 1/2	口 長	14.6 35.6	厚 高	24.0 27.7	細砂粒/還元焔/灰黄	口縁部はロクロ整形。胴部は図右側から作り、左側で閉塞、右側は平行叩き痕が残るが、左側はカキメ。内面はナデが施されているが、アテ具痕が残る。	
第428図 PL.244	18	土師器 小型甕	床直、埋没土 ほぼ完形	口 底	15.1 6.6	高	15.8	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第428図 PL.244	19	土師器 甕	カマド、埋没土 ほぼ完形	口 底	20.2 5.1	高	36.7	細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第428図 PL.244	20	土師器 甕	床直、カマド、埋没土 3/4	口 底	22.2 5.3	高	35.3	細砂粒・粗砂粒/良好/明褐	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第429図 PL.245	21	土師器 甕	床直、カマド、カマド右袖、埋没土 胴部一部欠損	口 底	22.6 4.8	高	38.8	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。胴部中位にカマド装着時の粘土が付着。	
第429図 PL.245	22	土師器 甕	床直、カマド、埋没土 2/3	口 底	23.1 6.7	高	37.1	細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第428図 PL.244	23	土師器 甕	床直、埋没土 1/2	口	22.4			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面は口縁部から胴部にヘラナデ。	
第429図 PL.245	24	土師器 甕	カマド右袖、カマド 口縁部～胴部上半片	口	18.4			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第429図 PL.245	25	土師器 甕	床直、カマド、埋没土 口縁部～胴部上半片	口	21.4			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第430図 PL.246	26	土師器 甕	床直 口縁部～胴部片	口	21.8			細砂粒・粗砂粒/良好/明褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第430図 PL.245	27	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部上位	口	24.8			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第430図 PL.246	28	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部上位	口	21.6			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第430図	29	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	23.0			細砂粒・粗砂粒(片岩)/良好/明褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第430図	30	土師器 甕	カマド、埋没土 胴部下半片					細砂粒・粗砂粒/良好/褐	胴部中位は縦方向、下位は横方向のヘラ削り。内面はヘラナデ。	
第429図	31	土師器 甕	埋没土 底部～胴部下位片	底	4.6			細砂粒・粗砂粒/良好/赤褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。内面は全面に煤が付着し、黒色化している。	
第429図	32	須恵器 甕	埋没土 口縁部片					細砂粒/還元焔/灰	口唇部は上下に引き出され、口縁部には波状文が2段巡る。	
第430図	33	須恵器 甕	埋没土 胴部下位片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	外面は斜格子状叩き痕、内面はアテ具痕が残る。	
第429図	34	土師器 高杯	+38 脚部上半					細砂粒/良好/橙	杯部と脚部はホゾ状差込で接合。脚部は外面がヘラミガキ、内面がヘラナデ。脚部は透孔を3方に設けている。	
第429図	35	灰釉陶器 皿	埋没土 1/6	口 底	13.8 6.2	台 高	5.6 2.3	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。口唇部は外反、高台は三日月状。	大原2号窯式期
56号竪穴建物										
第431図 PL.246	1	須恵器 椀	埋没土 1/4	口 底	13.6 6.4	台 高	6.0 5.3	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第431図	2	須恵器 椀	+13 底部～体部下位片	底 台	8.0 7.8			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第431図 PL.246	3	灰釉陶器 皿	+6、埋没土 1/4	口 底	12.4 6.6	台 高	6.0 2.8	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
57号竪穴建物										
第431図	1	須恵器 杯	床直 1/2	口 底	12.8 7.0	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第431図 PL.246	2	須恵器 椀	床直 2/3	口 底	14.9 7.4	台 高	7.0 5.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第431図 PL.246	3	須恵器 椀	+11、埋没土 1/2	口 底	14.0 7.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
第431図 PL.246	4	須恵器 椀	床直 ほぼ完形	口 底	15.0 6.5			細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
第431図	5	土師器 甕	+15 口縁部～胴部上位片	口	19.8			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は頸部下がナデ、それ以下はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第431図 PL.246	6	須恵器 甕	+15 底部～胴部上位片	底 胴	18.0 44.0			細砂粒・粗砂粒(片岩)/還元焔/灰	底部は回転ヘラ削り。胴部は平行叩き痕が残る。内面は胴部にアテ具痕が微かに残るが、底部から胴部にヘラナデが施されている。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

58号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第432図 PL.246	1	土師器 杯	カマド右袖、埋没土 1/2	口 10.8 高 3.8				細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第432図	2	土師器 杯	埋没土 1/4	口 12.0 稜 11.4	高	4.1		細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第432図	3	土師器 杯	+45 口縁部～底部片	口 10.6				細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部はナデ、底部は手持ちヘラ削り。	
第432図	4	土師器 杯	埋没土 1/3	口 11.4				細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第432図	5	土師器 杯	+13 口縁部～体部片	口 11.8 最 12.0				細砂粒/良好/明褐	口唇部は横ナデ、口縁部、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第432図 PL.246	6	須恵器 杯蓋	埋没土 摘～天井部片	摘 1.4				細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は回転ヘラ削り。内面にカエリが設けられている。	
第432図 PL.246	7	須恵器 杯	+20 1/4	口 8.8 高 3.0				細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り。	
第432図 PL.246	8	須恵器 杯	床直 1/4	口 13.0				細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り。	
第432図	9	須恵器 有台杯	+51 底部～体部下半片	底 14.0 台 13.2				酸化焔/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付、体部は底部周縁に回転ヘラ削り。	
第432図 PL.246	10	須恵器 長頸壺	床直 口縁部片	口 10.8				細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。口縁部上位は外反し、端部は立ち上がる。	
第432図	11	須恵器 長頸壺	埋没土 胴部上位片					細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。胴部中位に回転ヘラ削り。	
第432図 PL.247	12	土師器 甑	床直、埋没土 4/5	口 24.6 底 11.7	高	34.4		細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第432図 PL.247	13	土師器 甑	床直、カマド、貯蔵穴、埋没土 4/5	口 27.5 底 12.4	高	32.8		細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第432図 PL.247	14	土師器 甕	埋没土 3/4	口 16.7 胴 17.4	高	18.9		細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部から底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第432図 PL.247	15	土師器 甕	貯蔵穴 口縁部～胴部上位	口 21.4				細砂粒・粗砂粒/良好/明褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第433図 PL.247	16	土師器 甕	床直、+8・9、埋没土 4/6	口 22.3 底 5.9	高	35.2		細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄褐	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第433図 PL.248	17	土師器 甕	カマド、埋没土 1/2	口 22.8 底 5.5	高	37.1		細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第433図 PL.248	18	土師器 甕	+45、+8、床直、埋没土 胴部一部欠損	口 22.6 底 6.0	高	38.3		細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第433図 PL.248	19	土師器 甕	床直、埋没土 1/3	口 22.6				細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第434図	20	土師器 甕	床直 口縁部～胴部上半片	口 19.4				細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第434図 PL.248	21	土師器 甕	貯蔵穴 口縁部～胴部上半片	口 19.6				細砂粒・粗砂粒/良好/灰褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第434図	22	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口 20.6				細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第434図	23	土師器 甕	床直 口縁部～胴部上位片	口 21.4				細砂粒・粗砂粒/良好/明黄褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第434図 PL.248	24	須恵器 杯	+25 ほぼ完形	口 13.8 底 6.5	高	4.1		細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第434図 PL.248	25	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部下半片	底 8.2 台 7.8				微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明	大原2号窯式期

59号竪穴建物

第435図	1	須恵器 杯蓋	埋没土上位 口縁部～天井部片	口 17.0				細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付か。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。	
第435図	2	須恵器 皿	埋没土 1/5	口 12.8 底 7.0				細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第435図	3	須恵器 椀	埋没土上位 高台部	底 7.6 台 7.2				細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第435図	4	須恵器 鉢	埋没土上位 1/3	口 24.4 底 15.5				細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、周縁には高台貼付時の強い指押さえ痕が残る。	
第435図	5	土師器 小型甕	埋没土上位 底部～胴部下半	底 8.0 胴 8.4				細砂粒・粗砂粒/良好/橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	ロクロ土師器
第435図	6	須恵器 甕	埋没土上位 口縁部下位～胴部上位小片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	口縁部は胴部に乗せるように接合。口縁部はロクロ整形。胴部は外面に平行叩き痕、内面に同心円状アテ具痕が残る。	

60号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第435図 PL.249	1	土師器 杯	床直 完形	口 高	8.9 2.9			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第435図 PL.249	2	土師器 杯	カマド左袖 ほぼ完形	口 高	10.9 3.1			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部はナデ、底部は手持ちヘラ削り。	
第435図	3	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口	14.0			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は手持ちヘラ削り。	
第435図	4	土師器 杯	埋没土 1/4	口 稜	14.0 14.2	高	5.0	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第435図 PL.249	5	土師器 杯	+22 1/2	口 最	12.8 16.1	高	4.4	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第435図 PL.249	6	土師器 杯	埋没土 1/2	口 最	13.6 13.8	高	4.2	細砂粒/良好/にぶい褐	口唇部は横ナデ、口縁部がナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第435図 PL.249	7	土師器 杯	+18、埋没土 1/3	口 最	14.8 15.2	高	3.7	細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。内面底部に「×」の刻書。	
第435図 PL.249	8	土師器 杯	埋没土 1/2	口 最	14.8 15.1	高	4.2	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第435図 PL.249	9	土師器 小型椀	埋没土 1/2	口 稜	7.6 8.3	高	4.4	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第435図	10	須恵器 杯蓋	埋没土 口縁部片	口 カ	10.0 8.2			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は手持ちヘラ削り。内面にカエリを設ける。	
第435図 PL.249	11	須恵器 杯蓋	埋没土 1/3	口 摘	11.3 1.6	高	3.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は擬宝珠状を貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部をわずかに折り曲げ。	
第435図 PL.249	12	須恵器 杯蓋	埋没土 1/3	口 カ	18.4 15.3	摘 高	4.1 3.8	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。内面にカエリ。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲を摘み上げ環状につくる。内面は中程までヘラナデ。	
第435図 PL.249	13	須恵器 杯	+22 2/3	口 底	10.6 6.5	高	4.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部から体部下位にかけて回転ヘラ削り。	
第435図 PL.249	14	須恵器 杯	埋没土 3/4	口 底	10.7 8.0	高	4.3	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り。	
第435図	15	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	10.8 9.6			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第436図 PL.249	16	須恵器 杯	+6、埋没土 3/4	口 底	10.8 7.3	高	3.4	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部はヘラ起こし後やや雑な回転ヘラ削り。	
第436図 PL.249	17	須恵器 杯	+26、埋没土 1/2	口 底	10.8 8.0	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り、周縁は回転ヘラ削り。	
第436図 PL.249	18	須恵器 杯	+8 ほぼ完形	口 底	11.1 9.5	高	3.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り、中心より6cmほど残し、その外側はナデ。	
第436図 PL.249	19	須恵器 杯	床直 3/4	口 底	11.4 8.5	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り。	
第436図 PL.249	20	須恵器 有台杯	埋没土 ほぼ完形	口 底	13.1 9.2	台 高	9.2 4.0	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第436図 PL.249	21	須恵器 有台杯	床直、埋没土 1/2	口 底	16.4 12.4	台 高	12.2 4.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第436図 PL.249	22	須恵器 有台杯	埋没土 1/2	口 底	18.1 14.5	台 高	13.5 4.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第436図 PL.249	23	須恵器 盤	埋没土 1/2	口 底	20.0 18.3	台 高	14.2 4.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第436図 PL.249	24	須恵器 盤	床直、カマド 3/4	口 底	20.8 15.4	台 高	14.3 5.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。内面は底部にカキメ。	
第436図 PL.249	25	須恵器 盤	床直 1/2、脚部欠損	口 底	21.8 20.4			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。脚部は貼付。底部は回転ヘラ削り。	
第436図 PL.250	26	須恵器 高盤	床直、埋没土 1/2	口 底	24.8 23.1	脚 高	12.6 9.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は中程までヘラ削り、高台は貼付。内面は盤身底部にカキメ。	
第436図	27	須恵器 高盤	埋没土 口縁部～底部片	口 底	21.6 20.6			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。内面は底部にカキメ。	
第436図	28	須恵器 高盤	埋没土 口縁部～底部片	口 底	23.8 21.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り。	
第436図	29	須恵器 高杯	床直 脚部上半					細砂粒/還元焔/黄灰	杯部と脚部は接合。ロクロ整形、回転は右回り。	
第436図	30	須恵器 平瓶	床直 頸部～口縁部下位片	頸	6.2			細砂粒/還元焔/灰	胴部と口縁部は頸部にて接合。口縁部はロクロ整形。口縁部の傾きが異なることから平瓶とした。	
第436図	31	須恵器 平瓶	埋没土 胴部片	胴	16.0			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回りか。胴部は回転ヘラ削り。天井部に閉塞痕がみられる。	
第437図 PL.250	32	須恵器 短頸壺蓋	床直、+11、埋没土 ほぼ完形	口 摘	13.7 2.1	高	4.8	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。摘は擬宝珠状を貼付、天井部は回転ヘラ削り。内面は天井部の中程にナデ。	
第437図 PL.250	33	須恵器 小型短頸壺	床直、埋没土 1/3	口 胴	7.6 10.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部から胴部下半はヘラ削り。	
第437図 PL.250	34	須恵器 短頸壺	床直、埋没土 底部～胴部中位	底 胴	11.0 20.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部から胴部下位はヘラ削り、中位はヘラナデ。	
第437図	35	須恵器 長頸壺	+29、埋没土 頸部片	頸	5.0			細砂粒/還元焔/褐灰	頸部は胴部から絞り込むように成形か。口縁部は粘土紐巻き上げ後ロクロ整形。	
第437図	36	須恵器 長頸壺	カマド 頸部片	頸	5.8			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。口縁部にヘラ削り後複数の凹線を巡らす。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第437図	37	須恵器 フラスコ状長頸壺	埋没土 胴部片	胴	17.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	胴部は外面に平行叩き痕、内面に同心円状アテ具痕が残る。叩き締め後ナデ。	
第437図	38	須恵器 長頸壺	埋没土 胴部片	胴	15.2			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。胴部上位(肩)に凹線による区画、その中に刺突文を巡らす。外面には降灰が付着。	
第437図	39	須恵器 壺	+13、埋没土 頸部～胴部片	頸 胴	9.6 19.4			細砂粒/還元焔/灰	底部から胴部中位は叩き締め、外面に格子目状叩き痕、内面に同心円状アテ具痕が残る。胴部上位から口縁部はロクロ整形、回転は右回り・	
第437図	40	須恵器 壺	埋没土、カマド 底部～胴部下半片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	胴部は外面に平行叩き痕、内面に同心円状アテ具痕が残る。叩き締め後ナデ。	
第437図 PL.250	41	土師器 小型甕	埋没土 2/3	口 頸	12.8 11.8	胴	15.1	細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部から底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第437図	42	土師器 甕	カマド、+30 口縁部～胴部下位片	口	19.6			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第437図 PL.250	43	土師器 甕	床直 口縁部～胴部上位	口	21.4			細砂粒・粗砂粒/良好/明褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第438図 PL.250	44	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部	口	21.4			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第438図 PL.250	45	土師器 甕	床直 口縁部～胴部片	口	22.4			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第438図	46	土師器 甕	+30、埋没土 口縁部～胴部中位片	口	23.6			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第438図 PL.250	47	土師器 甕	+11、埋没土 口縁～胴部上半片	口	23.6			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第438図 PL.251	48	土師器 甕	埋没土 口縁～胴部上位片	口	24.8			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第438図 PL.251	49	土師器 甕	+7、埋没土 底部～頸部	底 胴	7.2 20.3	頸	19.6	細砂粒・粗砂粒/兆候/赤褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第439図	50	須恵器 甕	+36 口縁部上半片	口	49.8			細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。口唇部は上下に引き出され、口縁部には波状文が施されている。	
第439図 PL.251	51	須恵器 杯	+35、埋没土 1/3	口 底	12.6 8.0	高	3.3	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第439図 PL.251	52	須恵器 杯	+36 1/4	口 底	13.0 7.5	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第439図 PL.251	53	須恵器 杯	+40 ほぼ完形	口 底	13.0 7.0	高	3.6	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第439図 PL.251	54	須恵器 杯	+37 2/3	口 底	13.0 7.6	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第439図 PL.251	55	須恵器 椀	+24 口縁一部欠	口 底	12.2 7.0	台 高	7.2 5.0	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	

61号竪穴建物

第439図 PL.251	1	土師器 杯	+8 3/4	口 最	12.9 13.4	高	4.5	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第439図 PL.252	2	須恵器 杯(盤)蓋	床直 完形	口 カ	23.1 19.6	摘 高	3.4 4.4	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。内面にカエリを設けている。摘はボタン状の粘土板を貼付。内面天井部はナデ。	
第439図 PL.251	3	須恵器 椀	+54、カマド 1/3	口 底	16.1 8.7	台 高	9.0 8.3	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第439図	4	須恵器 長頸壺	埋没土 口縁部下半片	頸	5.6			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。口縁部中位に凹線が2条巡る。	
第439図 PL.251	5	土師器 小型甕	埋没土 口縁部・胴部一部欠	口 胴	13.9 17.0	高	17.9	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部から底部はヘラ削り。底部と底部周辺は器面摩滅のため単位不明。内面胴部はヘラナデか。	
第439図 PL.251	6	土師器 甕	床直、+7 口縁部～胴部上半	口 胴	15.2 18.0			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ、器面摩滅のため単位不明。	
第440図 PL.252	7	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部(底部欠)	口 残 高	22.8 33.2			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部は底部付近が横方向、それ以外は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第440図 PL.252	8	土師器 甕	床直、埋没土 ほぼ完形	口 底	23.2 5.0	高	36.2	細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部は上位と中位が縦方向、下位が横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第440図	9	土師器 甕	床直 口縁部～胴部上位片	口	26.0			細砂粒・粗砂粒(片岩)/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第440図	10	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	29.6			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第440図	11	須恵器 甕	カマド 底部～胴部下位片	底	16.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部と底部周囲は回転ヘラ削り。	
第440図 PL.252	12	緑釉陶器 椀	埋没土 口縁部片					微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。釉調は濃緑色を呈す。口縁部は外反。	東海産9C. 後半代か

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第440図 PL.252	13	緑釉陶器 椀	埋没土 底部～体部下位片	底台	7.6 7.0			微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。釉調はややくすみのある淡緑色を呈す。	東海産10C. 後半代か
62号竪穴建物										
第441図	1	土師器 杯	+6 1/3	口稜	12.4 10.6	高	3.9	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第441図	2	土師器 杯	+8 口縁部～底部片	口稜	13.8 11.4			細砂粒/良好/明黄褐	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。口縁部中位に段を設ける。	
第441図	3	土師器 器台	床直 脚部上半					細砂粒/良好/橙	外面は縦方向のヘラ削り。内面はヘラナデ。	
63号竪穴建物										
第441図 PL.253	1	土師器 杯	+9 ほぼ完形	口稜	10.9 10.4	高	3.5	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第441図	2	土師器 杯	埋没土 1/4	口稜	11.8 11.6	高	5.0	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第441図 PL.253	3	土師器 杯	床直 完形	口稜	11.9 10.6	高	4.4	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第441図 PL.253	4	土師器 杯	+12、+11 ほぼ完形	口稜	12.1 11.3	高	4.5	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第441図 PL.253	5	土師器 杯	+9、埋没土 ほぼ完形	口稜	12.0 10.2	高	4.4	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第441図 PL.253	6	土師器 杯	貯蔵穴 2/3	口稜	12.3 11.3	高	4.1	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削りか。器面摩滅のため単位不明。	
第441図 PL.253	7	土師器 椀	埋没土 1/3	口高	15.0 6.4			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	内面黒色処理。口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削りか、器面摩滅のため不明瞭。内面は体部から口縁部に2段の斜放射状ヘラミガキ。	
第441図	8	須恵器 鉢	埋没土 口縁部～体部片					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。口唇部下に凸帯を貼付、口縁部から体部に2条の凹線を巡らす。	
第441図	9	土師器 短頸壺	+6、 口縁部～胴部上位片	口	13.6			細砂粒/良好・燻/黄灰	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第441図	10	須恵器 長頸壺	埋没土、カマド 頸部～口縁部下位片					細砂粒/還元焔/灰白	頸部にて胴部と口縁部を接合。ロクロ整形、回転は右回りか。	
第441図 PL.253	11	土師器 甕	+21、埋没土 口縁部～胴部上半片	口胴	19.6 22.5			細砂粒・粗砂粒・礫/良好/橙	内面胴部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第441図 PL.253	12	土師器 甕	+10、埋没土 口縁部～胴部上半片	口	20.0			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第441図 PL.253	13	土師器 甕	床直、カマド 口縁部～胴部中位片	口	20.4			細砂粒・粗砂粒・礫/良好/にぶい黄橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り、頸部下はナデ消されている。内面胴部はヘラナデ。	
第442図	14	土師器 甕	+10、埋没土 胴部下半片					細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	内面に輪積み痕が残る。胴部はヘラ削り。内面はヘラナデ。	
第442図	15	須恵器 甕	埋没土 口縁部下位～胴部上位片					細砂粒/還元焔/灰	口縁部と胴部は頸部で接合。口縁部はロクロ整形、回転は右回りか。胴部は外面にカキメ、内面にもカキメ状の整形。	
64号竪穴建物										
第442図 PL.253	1	土師器 有孔鉢	貯蔵穴 1/2	口底	17.9 3.9	孔高	1.4 10.4	細砂粒/良好/赤橙	外面はヘラナデか、器面摩滅のため不鮮明。内面は下半にヘラナデ、上半は器面摩滅のため不明。	
第442図 PL.253	2	土師器 壺蓋	+17 摘～天井部	摘	2.8			細砂粒/良好/にぶい黄褐	摘中央に穿孔、摘端部に一対の小孔。外面はヘラ削り後ナデ。内面はヘラナデ。	穿孔あり
第442図 PL.253	3	土師器 壺	床直、埋没土 口縁部下半～胴部上半	口胴	15.8 19.8			細砂粒/良好/橙	胴部は内面に輪積み痕が残る。口縁部は粘土紐巻き上げ。胴部の整形は器面摩滅のため不鮮明。	
第442図 PL.254	4	土師器 台付壺か	床直、埋没土 台部上位～胴部下位					細砂粒/良好/にぶい橙	胴部と台部は接合か。胴部はハケメ、台部はナデ。内面はヘラナデか。胴部は破損後欠損部を再調整して使用か。	
第442図	5	土師器 甕	+6 口縁部片	口0	15.8			細砂粒/良好/明赤褐	口唇部は折り返し。口唇部の整形不鮮明、口縁部はヘラナデ。内面は下半までヘラナデ。	
第442図	6	土師器 甕	床直、貯蔵穴 底部～胴部下位片	底	7.8			細砂粒/良好/黒褐	底部はヘラ削り、胴部はハケメ。内面はヘラナデか、器面摩滅のため不鮮明。	
第442図	7	土師器 台付甕	床直、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	16.0			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部はハケメ。内面は胴部にナデ。	
第442図 PL.254	8	土師器 台付甕	床直、埋没土 1/2	口胴	13.6 20.4	台高	8.7 27.5	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り、一部にハケメ、台部はナデ。内面は胴部にナデ、台端部は折り返し。	
第442図 PL.254	9	須恵器 無台椀	+14 ほぼ完形	口底	9.5 5.0	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は左回りか。底部は回転糸切り無調整。	5号または9号溝からの混入
65号竪穴建物										
第443図	1	土師器 杯	埋没土 1/4	口稜	9.7 9.5			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第443図 PL.254	2	土師器 杯	床直 1/2	口高	18.0 4.8			細砂粒・粗砂粒/良好/明褐	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第443図 PL.254	3	土師器 杯	床直 1/2	口最	11.5 11.8	高	3.6	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第443図 PL.254	4	須恵器 杯蓋	埋没土 1/4	口 摘	9.8 1.3	高	3.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を短く折り曲げ、摘は宝珠状を貼付。	
第443図	5	須恵器 杯蓋	カマド 口縁部～天井部片	口 カ	19.6 17.3			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。内面にカエリを設ける。	
第443図 PL.254	6	須恵器 杯	床直 1/2	口 底	10.9 8.8	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り。内面は体部から口縁部にヘラナデ。	
第443図 PL.254	7	須恵器 杯	床直 完形	口 底	11.8 8.2	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部から体部下位は回転ヘラ削り。	
第443図 PL.254	8	須恵器 杯	+54、埋没土 1/3	口 底	13.0 9.4	高	2.8	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第443図	9	須恵器 杯	床直、埋没土 底部～体部下半	底	8.6			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後、底部から体部周囲に回転ヘラ削り。	
第443図	10	須恵器 有台杯	埋没土 1/5	口 底	15.6 12.4	台 高	12.2 4.6	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第443図 PL.254	11	須恵器 有台杯	カマド、埋没土 4/5	口 底	18.5 13.5	台 高	12.7 4.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。内面は底部の中央部がヘラナデ。	
第443図	12	須恵器 有台杯	カマド 底部～体部	底 台	12.4 11.6			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第443図	13	須恵器 高盤	+47 脚部片	脚	11.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。脚端部は上方に大きく引き出されている。	
第443図	14	須恵器 壺	埋没土 胴部上位片					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、残存部下半に回転ヘラ削り。	
第443図 PL.254	15	土師器 甕	床直、カマド 口縁部～胴部	口	22.6			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第443図 PL.255	16	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部	口	22.8			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第444図 PL.255	17	土師器 甕	床直、+18、カマド 口縁部下半～胴部上半	口	22.8			細砂粒・粗砂粒/良好/明褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第444図 PL.255	18	土師器 甕	床直 口縁部～胴部上位	口	23.4			細砂粒・粗砂粒/良好/明褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第444図	19	土師器 甕	貯蔵穴 口縁部～胴部上位片	口	23.8			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第444図 PL.255	20	土師器 甕	貯蔵穴 ほぼ完形	口 胴	24.5 32.3	底 高	10.0 34.1	細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部から底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にかけてヘラナデ。	
第444図	21	黒色土器 皿	埋没土 1/3	口 底	13.2 7.8	台 高	7.2 2.6	細砂粒/酸化焔/にぶい橙	内面黒色処理。ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。内面はヘラミガキ、単位不明。	
第444図	22	須恵器 皿	埋没土 1/4	口 底	13.0 7.1	台 高	6.8 2.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第444図	23	須恵器 椀	+42 1/2	口 底	15.2 7.2	台 高	7.0 5.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。高台端部に乾燥時の置き台の痕跡がみられる。	
第444図	24	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部中位片	口	23.0			細砂粒/良好/橙	内面胴部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
66号竪穴建物										
第445図	1	須恵器 皿	埋没土 1/3	口 底	12.2 6.0	台 高	5.4 2.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後ナデ、高台は貼付。	
第445図	2	須恵器 皿	埋没土 1/4	口 底	12.6 6.4	台 高	6.0 2.8	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第445図	3	須恵器 皿	埋没土 1/4	口 底	13.2 7.0	台 高	6.8 2.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第445図	4	須恵器 皿	埋没土 1/4	口 底	13.2 6.8	台 高	6.2 2.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第445図 PL.256	5	須恵器 皿	床直 2/3	口 底	13.4 6.8	台 高	6.1 2.6	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。内面底部に「×」、口縁部に斜放射状の刻書	
第445図 PL.256	6	須恵器 皿	+18 台部欠損	口 底	15.6 7.2			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。高台の形態は13号竪穴建物2と同様の形態か。	
第445図 PL.256	7	須恵器 耳皿	埋没土 3/4	口 底	10.0 4.0	高	1.0 ～ 3.0	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。口縁部の相対を押し上げている。	
第445図	8	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	12.6 6.8	高	3.4	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第445図	9	須恵器 杯	床直、埋没土 1/2	口 底	12.8 7.3	高	3.6	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第445図 PL.256	10	須恵器 杯	床直 1/2	口 底	13.0 6.0	高	3.4	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第445図 PL.256	11	須恵器 杯	床直、埋没土 2/3	口 底	13.0 7.1	高	3.5	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第445図 PL.256	12	須恵器 杯	+6 完形	口 底	13.0 5.6	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第445図 PL.256	13	須恵器 杯	床直 完形	口 底	13.0 6.4	高	4.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第445図	14	須恵器 椀	+9 1/4	口 底	13.6 5.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
第445図	15	須恵器 椀	+16、埋没土 1/3	口 底	14.3 7.0			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。欠損後再調整か。	
第445図 PL.256	16	須恵器 椀	床直、埋没土 3/4	口 底	14.6 7.0	台 高	6.0 5.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第445図 PL.256	17	須恵器 椀	床直 ほぼ完形	口 底	15.0 7.7	台 高	7.1 5.4	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第446図 PL.256	18	須恵器 椀	+11、埋没土 3/4	口 底	17.0 8.0			細砂粒/還元焔・燻/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
第446図 PL.256	19	須恵器 椀	埋没土 底部片	底	8.2			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後ヘラナデ、高台は貼付。外面底部にヘラナデ。	
第446図 PL.256	20	須恵器 椀	埋没土 底部小片					細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。内面に「×」の刻書。	
第446図 PL.256	21	須恵器 椀	埋没土 底部小片					細砂粒/酸化焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。内面に刻書。	
第446図	22	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部片	底 台	7.2 6.6			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、体部は回転ヘラ削り、高台は貼付。施釉方法は刷毛塗りか。	光ヶ丘1号窯式期
第446図	23	灰釉陶器 段皿	埋没土 口縁部片	口	15.6			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法は刷毛塗りか。	光ヶ丘1号窯式期
第446図 PL.256	24	須恵器 広口壺	+31、埋没土 1/3	口 胴	20.0 22.8	底 高	12.6 21.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整、胴部は下半まで回転ヘラ削り。	
第446図	25	須恵器 壺	埋没土 口縁部～頸部片	口	26.8			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。口縁部は上に引き出されている。	
第446図 PL.256	26	灰釉陶器 小瓶	+6 底部～胴部	底 胴	5.8 7.9			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。施釉方法不明。	光ヶ丘1号窯式期か
第446図	27	灰釉陶器 長頸壺	埋没土 口縁部片	口	12.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法不明。	
第446図	28	灰釉陶器 長頸壺	埋没土 口縁部片					微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法不明。	
第446図	29	灰釉陶器 長頸壺	埋没土 口縁部片					微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法不明。	
第446図 PL.256	30	灰釉陶器 長頸瓶	埋没土 口縁部小片					微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法不明。外面に「×」刻書。	
第446図	31	灰釉陶器 長頸瓶	埋没土 口縁～肩部	頸	5.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法不明。	光ヶ丘1号窯式期か。
第446図 PL.256	32	灰釉陶器 長頸瓶	+25、埋没土 底部～胴部下半	底 台	8.6 8.6			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後回転ヘラナデ、胴部下位は回転ヘラ削り、高台は貼付。施釉方法不明。	
第446図 PL.256	33	灰釉陶器 長頸瓶	+25、埋没土 底部～胴部下半	底 台	8.6 8.6			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後回転ヘラナデ、胴部下位は回転ヘラ削り、高台は貼付。施釉方法不明。	
第446図	34	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	20.0			細砂粒/良好/にぶい褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第447図	35	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	17.8			細砂粒/良好/褐	外面頸部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第447図	36	土師器 甕	+8 口縁部～胴部上位片	口	26.8			細砂粒/良好/橙	ロクロ整形。	ロクロ土師器
第447図 PL.256	37	須恵器 甕	+19、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	27.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。断面は酸化焔状態。	
第447図	38	須恵器 甕	+19、埋没土 底部～胴部下半片	底	15.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は整形技法不明、胴部下位に回転ヘラ削り。	
67号竪穴建物										
第448図	1	須恵器 皿	+36 口縁部～底部片	口 底	13.2 7.0	台 高	6.0 2.5	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回りか。高台は貼付。高台貼付面に回転糸切り痕がみられる。	
第448図	2	須恵器 椀	埋没土 口縁部～底部片	口 底	11.8 5.0	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第448図	3	須恵器 椀	+20 底部	底 台	8.3 7.9			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第448図	4	須恵器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	11.8 9.8			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削りか。	
68号竪穴建物										
第448図 PL.257	1	土師器 杯	+14 3/4	口 稜	12.1 10.6	高	4.4	細砂粒/良好/橙	内面黒色処理。口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
70号竪穴建物										
第448図	1	須恵器 壺	1号床下土坑 胴部片					細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形。外面はヘラナデ。	
71号竪穴建物										
第448図	1	須恵器 椀	カマド 口縁部片	口	11.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。	
第448図	2	須恵器 椀	+14、埋没土 底部～体部下位片	底 台	7.4 7.6			細砂粒/酸化焔/明黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第448図	3	土師器 甕	床直 口縁部～胴部上位片	口	18.0			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄褐	ロクロ整形。内外面とも胴部はヘラナデ。	
第448図	4	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	19.8			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい赤褐	ロクロ整形。内面胴部はヘラナデ。	
第449図 PL.257	5	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上半片	口 胴	18.4 20.0			細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	ロクロ整形。口縁部は横ナデ、胴部は上位上半から下位がヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	ロクロ土師器
第449図	6	須恵器 羽釜	カマド 口縁部～胴部上半片	口 鍔	21.8 26.0			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回りか。鍔は貼付。	
第449図	7	須恵器 杯蓋	埋没土 口縁部片	口 カ	17.0 14.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。外面は降灰が付着のため詳細不明。内面にカエリが設けられている。	
72号竪穴建物										
第449図	1	須恵器 杯蓋	+7 1/3	口 摘	17.0 4.3	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみあげて環状につくる。	
第449図	2	須恵器 椀	床直 口縁部～体部片	口	10.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第449図	3	須恵器 椀	+16 口縁部～体部片	口 底	16.7 10.4			細砂粒/還元焔/暗灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。体部下部の状態から高台が貼付されていた。	
第449図	4	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	17.8			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第449図 PL.258	5	土師器 甕	床直、カマド、埋没土 口縁部～胴部中位片	口	19.6			細砂粒/良好/橙	外面頸部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ、器面摩滅のため単位不明。	
第449図 PL.258	6	土師器 甕	カマド、埋没土 口縁部～胴部中位	口	19.6			細砂粒/良好/橙	外面頸部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ、器面摩滅のため単位不明。	
第449図 PL.258	7	土製品 土錘	カマド 完形	長 径	3.4 1.1	孔 重	0.2 4.5	細砂粒/良好/にぶい黄橙	表面はナデ。	
73号竪穴建物										
第450図	1	須恵器 杯	埋没土 1/5	口 底	11.8 7.5	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第450図	2	須恵器 高杯	カマド 脚部上位					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。脚部上位に2条の凹線が巡る。	
第450図	3	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	18.8			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第450図	4	土師器 甕	+21 口縁部～胴部上位片	口	18.8			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第450図	5	須恵器 羽釜	+15、+16 口縁部～胴部上位片	口 鍔	22.0 23.6			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回りか。鍔は貼付。	
第450図	6	須恵器 羽釜	+21 口縁部～胴部上位片	口 鍔	22.0 25.0			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回りか。外面胴部に輪積み痕が残る。鍔は貼付。	
第450図	7	須恵器 甕	埋没土 底部～胴部下位片	底	19.0			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回りか。器面は剥落のため整形不明。	
第450図	8	須恵器 甕	埋没土 底部～胴部下位					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	外面の平行叩き痕と内面のアテ具痕ともナデ消され、ほとんど残っていない。	
74号竪穴建物										
第451図	1	須恵器 椀	床直 底部	底	6.8			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第451図	2	須恵器 椀	+19 底部	底 台	7.4 6.3			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第451図 PL.258	3	灰釉陶器 椀	カマド 底部1/2	底 台	8.4 8.0			粗砂粒(微量)/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第451図 PL.258	4	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部下位小片					微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転右回りか。高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第451図	5	須恵器 壺	カマド 胴部片					細砂粒/還元焔/灰	残存部下半は平行叩き痕が残る、上半はカキメ。内面は下半は同心円状アテ具痕が残る、上半はロクロによるナデ。	
第451図 PL.258	6	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	22.4			細砂粒・粗砂粒/良好/明黄褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第451図 PL.258	7	須恵器 羽釜	カマド 口縁部～胴部上半片	口 鍔	21.0 24.0	胴	23.6	細砂粒・粗砂粒/還元焔/にぶい黄	ロクロ整形。鍔は貼付。胴部は中位から下位へ向けてのヘラ削り。内面は上半にロクロ痕が残るが、胴部中位はヘラナデ。	
第451図 PL.258	8	須恵器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	11.5 6.7	高	3.5	細砂粒・黒斑/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第451図 PL.258	9	須恵器 杯	埋没土 3/4	口 底	13.2 8.2	高	3.6	細砂粒 /還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第451図	10	須恵器 杯	埋没土 底部～体部下位片	底	8.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第451図	11	瓦 平瓦	埋没土 小片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	凹面は布目痕が残る。凸面は縄叩き痕が残る。	
75号竪穴建物										
第451図 PL.258	1	須恵器 杯	床直 完形	口 底	10.8 5.6	高	3.0	細砂粒/酸化焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第451図	2	須恵器 椀	床下土抗1 口縁部片	口	12.4			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。	
第451図	3	黒色土器 椀	埋没土 口縁部片	口	13.0			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	内面黒色処理。ロクロ整形、回転方向不明。内面はヘラミガキ、単位不鮮明。	
第451図	4	須恵器 椀	床下土抗1 底部	底	6.3			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第451図	5	須恵器 杯	埋没土 底部～体部下位片	底	10.0			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	混入
第451図	6	須恵器 杯	カマド 底部～体部下位片	底	8.0			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り後周縁部を回転ヘラ削り。	混入
第451図 PL.258	7	土師器 甕	カマド、埋没土 口縁部～胴部中位片	口 胴	18.0 23.6			細砂粒・粗砂粒・礫/良好/黄橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第452図	8	須恵器 羽釜	カマド 口縁部～鍔片	口 鍔	18.0 21.6			細砂粒/酸化焔/浅黄	ロクロ整形、回転方向不明。鍔は貼付。	
第452図 PL.258	9	須恵器 羽釜	カマド左袖、カマド、埋没土 1/4	口 鍔	20.1 22.5	胴 高	20.7 27.9	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい褐	ロクロ整形、回転右回り。鍔は貼付。胴部下半から底部はヘラ削り。内面は底部から胴部下位にヘラナデ。	
第452図	10	須恵器 羽釜	埋没土 胴部下位片					細砂粒・粗砂粒・礫/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転方向不明。胴部外面はヘラ削り。内面はヘラナデ。	
76号竪穴建物										
第452図	1	須恵器 杯蓋	+10 1/5	口 摘	16.8 4.0	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げ環状につくる。	
第452図	2	須恵器 杯	カマド 底部片	底	8.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。断面に底部と体部の粘土接合痕が残る。	
第452図 PL.259	3	須恵器 椀	床直 3/4	口 底	17.2 9.6	台 高	9.2 7.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形､回転は右回り｡底部は回転糸切り､高台は貼付。	
第452図	4	土師器 小型甕	カマド、埋没土 口縁部～胴部片	口	14.0			細砂粒/良好/褐灰	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。胴部の整形は器面摩滅のため単位不明。	
第452図	5	須恵器 甕	+14 底部～胴部下位片	底	15.8			細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部と体部の最下位はヘラ削り、ヘラ削りの上位はヘラナデ。	
77号竪穴建物										
第452図 PL.259	1	土師器 杯	床直、埋没土 1/2	口 最	12.2 12.4	底 高	9.0 2.6	細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部はナデ、底部は手持ちヘラ削り。	
第452図	2	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口	13.7			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部は手持ちヘラ削り。	
第452図 PL.259	3	須恵器 杯蓋	床直 完形	口 摘	13.0 3.8	高	3.2	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第452図 PL.259	4	須恵器 杯蓋	+10 3/4	口 摘	13.1 3.4	高	3.2	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第452図 PL.259	5	須恵器 杯蓋	カマド､貯蔵穴、埋没土 1/2	口 摘	16.7 4.0	高	3.7	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第452図	6	須恵器 杯蓋	埋没土 摘～天井部	摘	4.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。鍔は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第453図 PL.259	7	須恵器 杯	カマド、埋没土 2/3	口 底	11.8 7.1	高	3.4	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし、ヘラ削り。	
第453図 PL.259	8	須恵器 杯	床直、+17 2/3	口 底	11.9 7.4	高	4.1	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第453図 PL.259	9	須恵器 杯	埋没土 2/3	口 底	12.0 7.2	高	4.0	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第453図 PL.259	10	須恵器 杯	+15、カマド、埋没土 口縁部1/4欠損	口 底	12.1 7.5	高	3.6	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし、ヘラ削り。	
第453図	11	須恵器 杯	+14 1/4	口 底	12.3 8.0	高	4.1	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部はヘラ削り。	
第453図 PL.259	12	須恵器 杯	カマド、埋没土 2/3	口 底	12.5 7.8	高	4.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第453図 PL.259	13	須恵器 杯	+12、+15、貯蔵穴 1/2	口 底	12.7 7.0	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は静止糸切りか。	
第453図 PL.259	14	須恵器 杯	床直 完形	口 底	13.1 8.1	高	4.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第453図 PL.259	15	須恵器 杯	カマド右袖、カマド、埋没土 3/4	口 底	13.1 8.1	高	4.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第453図 PL.259	16	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	11.4 6.6	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第453図 PL.259	17	須恵器 杯	埋没土 1/2	口 底	11.4 6.6	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第453図 PL.259	18	須恵器 杯	床直 口縁部1/3欠損	口 底	12.1 6.3	高	4.0	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第453図	19	須恵器 椀	床直 口縁部～底部片	口 底	10.4 6.0	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転糸切り無調整とみられる。	
第453図	20	須恵器 椀	埋没土 底部～体部下半	底	6.3			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第453図	21	須恵器 椀	+10、埋没土 底部～体部下半	底	6.7			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第453図	22	須恵器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	16.0 11.0	台 高	10.0 4.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。底部と体部下位は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第453図	23	須恵器 杯	埋没土 底部片	底 台	12.0 12.6			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第453図 PL.259	24	須恵器 椀	床直、貯蔵穴、埋没土 1/2	口 底	15.6 8.9	台 高	9.0 8.0	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし、高台は貼付。	内面に漆付着。
第453図 PL.259	25	須恵器 椀	+20 2/3	口 底	16.1 8.0	台 高	8.6 8.6	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ起こし後ヘラ削り、高台は貼付。	
第453図	26	須恵器 椀	カマド 底部～体部下半	底 台	6.0 6.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第454図 PL.259	27	土師器 無頸壺	貯蔵穴 一部欠損	口 胴	14.0 18.2	底 高	7.9 24.2	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい赤褐	内面胴部に輪積み痕が残る。口唇部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	甕の制作途中で変更か。
第454図 PL.259	28	土師器 小型甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	14.5			細砂粒/良好/赤褐	内面胴部に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第454図	29	土師器 台付甕	埋没土 台部片	台	9.3			細砂粒/良好/黒褐	台部に胴部を貼付。台部は裾部が横ナデ、上半はヘラ削り。内面は上半にヘラナデ。	
第454図 PL.259	30	土師器 甕	埋没土 底部～胴部下位	底	6.9			細砂粒・粗砂粒/良好/灰黄	底部はヘラ削り、胴部はヘラ削り、一部にヘラナデ。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第454図 PL.259	31	須恵器 甕	埋没土 口縁部下半小片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。口縁部は凹線による区画、残存部上半は波状文が巡り、下半はヘラナデ。	
第454図	32	須恵器 壺	埋没土 底部～胴部下位片	底	13.5			細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回りか。底部と胴部下位は回転ヘラ削り、高台は貼付が剥落。内面は底部から胴部にヘラナデ。	

78号竪穴建物

第454図	1	土師器 杯	カマド、埋没土 1/4	口 底	12.8 8.8			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のため単位不明。	
第454図 PL.260	2	須恵器 杯蓋	床直、埋没土 1/2	口 摘	17.1 4.6	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げて環状につくる。	
第454図 PL.260	3	須恵器 杯蓋	床直 完形	口 摘	18.7 4.2	高	4.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げて環状につくる。	
第454図 PL.260	4	須恵器 杯蓋	+10 摘～天井部	摘	4.7			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げて環状につくる。	
第454図 PL.260	5	須恵器 片口杯	カマド 3/4	口 底	12.3 7.6	高	3.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。口縁部を外側に押し込み注ぎ口状につくる。	
第454図 PL.260	6	須恵器 杯	床直、カマド、埋没土 1/2	口 底	11.9 7.2	高	3.6	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第454図	7	須恵器 杯	床直 1/4	口 底	12.0 7.6	高	3.3	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第454図 PL.260	8	須恵器 杯	床直 ほぼ完形	口 底	12.1 6.8	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第454図 PL.260	9	須恵器 杯	床直 1/2	口 底	12.3 6.7	高	3.1	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第454図	10	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	12.4 7.4	高	3.5	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第454図 PL.260	11	須恵器 杯	+23、埋没土 1/2	口 底	12.4 6.5	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第455図 PL.260	12	須恵器 杯	+9 3/4	口 底	12.6 8.0	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第455図 PL.260	13	須恵器 杯	+14、床直、埋没土 完形	口 底	12.8 7.8	高	3.4	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第455図 PL.260	14	須恵器 杯	床直、+11、埋没土 4/5	口 底	13.1 8.5	高	3.3	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第455図	15	須恵器 杯	床直 1/3	口 底	13.2 7.8	高	3.4	細砂粒/還元焔・燻/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第455図 PL.260	16	須恵器 椀	床直、埋没土 1/3	口 底	10.9 6.5	台 高	6.8 4.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/淡黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第455図 PL.260	17	須恵器 椀	埋没土 1/2	口 底	11.5 7.0	台 高	7.2 4.6	細砂粒・粗砂粒/還元焔/淡黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第455図 PL.260	18	須恵器 椀	埋没土 1/2	口 底	15.1 9.2	台 高	9.3 6.4	細砂粒・粗砂粒/還元焔/淡黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第455図	19	土師器 鉢	床直、埋没土 口縁部～体部上半片	口	31.6			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、口縁部下に凹線が巡り、体部はヘラ削り。内面は体部にヘラナデ。	
第455図 PL.260	20	須恵器 鉢	床直、埋没土 底部～口縁部下半片	底 最	11.2 20.9	頸	18.0	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部と体部の一部はヘラナデ。	
第455図	21	土師器 小型甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	12.6			細砂粒/良好/にぶい赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第455図 PL.260	22	土師器 甕	カマド、埋没土 口縁部～胴部	口 胴	20.2 22.6			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第455図 PL.260	23	土師器 甕	床直 口縁部～胴部	口 胴	19.8 22.0			細砂粒/良好/橙	外面頸部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第456図	24	土師器 甕	カマド、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	20.8			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第456図 PL.261	25	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部上半片	口	21.6			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第456図	26	土師器 甕	埋没土 底部～胴部下位	底	4.3			細砂粒/良好/褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第456図	27	須恵器 甕	+8 口縁部片	口	27.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形後内外面をヘラナデ。口唇端部は上下に引き出されている。	

79号竪穴建物

第456図	1	須恵器 椀	埋没土 底部～体部下位片	底 台	6.3 6.9			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第456図	2	須恵器 椀	床直 底部～体部下位片	底	7.6			細砂粒/酸化焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
第456図	3	須恵器 椀	床直 底部～体部下位片	底	7.0			細砂粒/還元焔・燻し/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	

80号竪穴建物

第456図	1	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口	14.8			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は手持ちヘラ削り。内面は体部から口縁部に斜放射状暗文。	
第456図	2	土師器 杯	埋没土 1/5	口 底	13.8 8.6	高	4.0	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は体部から口縁部に斜放射状暗文。	
第456図	3	土師器 大型杯	埋没土 口縁部片	口	21.2			細砂粒/良好/橙	口唇部は横ナデ、口縁部～体部は手持ちヘラ削り。口唇端部は平坦面をつくり中程が窪む。	
第456図 PL.261	4	須恵器 杯	+7 1/4	口 底	12.0 8.0	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第456図 PL.261	5	須恵器 杯	床直 ほぼ完形	口 底	12.9 8.0	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第456図	6	須恵器 杯	埋没土 底部～体部下位片	底	8.0			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	

81号竪穴建物

第457図 PL.261	1	土師器 杯	+31、埋没土 2/3	口 底	14.8 9.4	高	4.4	細砂粒/良好/にぶい赤褐	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は底部に螺旋状、体部から口縁部に斜放射状暗文。	
第457図	2	須恵器 杯蓋	カマド、埋没土 1/4	口 カ	15.2 12.8	摘 高	6.2 2.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は摘から中程まで回転ヘラ削り。内面にカエリが設けられている。	
第457図	3	須恵器 杯蓋	埋没土 1/5	口 摘	12.8 3.0	高	3.8	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第457図 PL.261	4	須恵器 杯蓋	+29、+31、埋没土 3/4	口 摘	15.8 3.7	高	5.1	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第457図 PL.261	5	須恵器 杯蓋	+38、埋没土 1/2	口 摘	16.9 4.5	高	4.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第457図 PL.261	6	須恵器 杯蓋	床直 摘～天井部片	摘	4.6			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第457図	7	須恵器 杯	+33 1/4	口 底	11.2 6.2	高	3.9	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第457図 PL.261	8	須恵器 杯	床直 ほぼ完形	口 底	11.5 6.6	高	3.4	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後周縁を手持ちヘラ削り。	
第457図 PL.261	9	須恵器 杯	+36、埋没土 1/2	口 底	11.8 8.6	高	3.5	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第457図 PL.261	10	須恵器 杯	床直 1/2	口 底	11.8 7.6	高	3.9	細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第457図 PL.261	11	須恵器 杯	床直 完形	口 底	12.1 7.0	高	3.5	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第457図 PL.261	12	須恵器 杯	+30 ほぼ完形	口 底	12.2 8.0	高	3.8	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第457図 PL.261	13	須恵器 杯	床直 完形	口 底	12.4 7.8	高	3.6	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後周囲を回転ヘラ削り。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第458図	14	須恵器 杯	+9、埋没土 1/2	口 底	12.4 6.4	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第458図	15	須恵器 杯	+35、埋没土 1/2	口 底	12.6 8.2	高	3.1	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第458図 PL.262	16	須恵器 杯	床直 完形	口 底	13.0 7.9	高	3.9	細砂粒/還元焔・燻し/黒褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第458図	17	須恵器 杯	+29、埋没土 1/2	口 底	13.1 7.6	高	4.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第458図	18	須恵器 杯	床直、埋没土 2/3	口 底	13.2 7.7	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第458図 PL.262	19	須恵器 杯	+8、 ほぼ完形	口 底	14.4 7.9	高	4.6	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第458図 PL.262	20	須恵器 無台椀	床直、埋没土 ほぼ完形	口 底	12.4 7.3	高	4.6	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第458図 PL.262	21	須恵器 杯	埋没土 底部片					細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。底部外面に「×」の刻書。	
第458図 PL.262	22	須恵器 椀	+28、埋没土 3/4	口 底	15.8 8.4	台 高	9.0 7.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第458図	23	須恵器 椀	+31 底部～体部	底 台	9.4 10.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第458図	24	須恵器 高杯	埋没土 脚部片	脚	10.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。脚部中位に凹線が巡る。	
第458図	25	須恵器 短頸壺蓋	埋没土 天井部小片					細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形。鍔と凸帯は貼付。	
第458図	26	須恵器 短頸壺	+32 口縁部～胴部上位片	口	11.0			細砂粒/還元焔/暗灰黄	ロクロ整形。	
第458図	27	須恵器 短頸壺	埋没土 胴部片	胴	20.3			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回りか。胴部上位に凹線が2本巡る。	
第458図	28	須恵器 短頸壺か	埋没土 胴部片					細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。胴部上位に凹線が3本巡る。	
第459図	29	土師器 甕	+7 口縁部～胴部上位片	口	25.4			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第459図 PL.262	30	土師器 甕	カマド、埋没土 口縁部～胴部上半片	口	20.6			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第459図 PL.262	31	須恵器 甕	+6、床直、埋没土 口縁部～胴部	口 胴	24.8 37.2			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	口縁部はロクロ整形。胴部は外面に平行叩き痕が残る。内面は上半にアテ具痕が残るが、下半はヘラナデ。	胴部内面は酸化焔。
第459図 PL.262	32	須恵器 甕	床直 口縁部片	口	42.0			細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/黄灰	口唇部下に小規模な凸帯が巡る。口縁部は凹線によって4段に区画、上2段に波状文が巡る。内面はヘラナデ。	
82号竪穴建物										
第460図 PL.263	1	須恵器 椀	床直 完形	口 底	12.7 6.3	高	4.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第460図 PL.263	2	須恵器 椀	床直 ほぼ完形	口 底	13.1 6.4	台 高	6.0 4.6	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。外面の口縁部と内面の1/2ほどに漆が付着。	
第460図 PL.263	3	須恵器 椀	床直、埋没土 1/3	口 底	13.6 7.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り、高台は欠損。高台は欠損後再調整している。	
第460図 PL.263	4	灰釉陶器 椀	床直 1/3	口 底	15.4 7.8	台 高	7.6 4.6	微砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は刷毛塗りか。	光ヶ丘1号窯式期か
83号竪穴建物										
第460図	1	須恵器 杯	+20 1/3	口 底	11.6 6.0	高	3.4	細砂粒/酸化焔ぎみ/にぶい黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第460図 PL.263	2	須恵器 杯	床直 完形	口 底	12.2 7.3	高	4.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第460図	3	須恵器 杯	埋没土 1/2	口 底	12.6 6.6	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第460図 PL.263	4	須恵器 無台椀	床直 完形	口 底	9.4 5.5	高	4.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第460図 PL.263	5	須恵器 椀	床直 2/3	口 底	15.8 8.5	台 高	8.8 7.3	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第460図 PL.263	6	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部下位	口 胴	22.6 30.8			細砂粒・粗砂粒/良好/明褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ、器面摩滅のため単位不明。	
第460図	7	土師器 甕	床直 口縁部～胴部上位片	口	22.0			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第461図	8	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	23.0			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第461図	9	土師器 甕	床直、埋没土 底部～胴部下位片	底	5.2			細砂粒/良好/にぶい黄褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第461図	10	須恵器 甕	+20 口縁部下半～胴部上位片	頸	27.0			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	口縁部はロクロ整形。胴部は叩き締め、外面には微かに平行叩き痕が残るが、内面はヘラナデ。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第461図 PL.263	11	須恵器 椀	+11、埋没土 完形	口	11.2	台	7.4	細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形､回転は右回り｡底部は回転糸切り､高台は貼付。	
				底	7.0	高	4.4			
第461図 PL.263	12	灰釉陶器 皿	+23 1/3	口	12.8	台	6.3	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛けか。	大原2号窯式期
				底	6.5	高	2.3			
第461図	13	灰釉陶器 皿	埋没土 口縁部～体部片	口	15.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。体部下位は回転ヘラ削り。施釉方法不明。	大原2号窯式期
第461図	14	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部片	口	13.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法不明。	大原2号窯式期
第461図	15	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部片	底	8.4			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明。	虎渓山1号窯式期
				台	8.0					
第461図	16	灰釉陶器 瓶	埋没土 底部～胴部下位片	底	7.2			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、胴部もヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明。	東濃産10C.代
				台	7.0					
第461図	17	須恵器 羽釜	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	22.0			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/黒褐	ロクロ整形、回転は右回りか。鍔は貼付。	

84号竪穴建物

第461図	1	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口	12.8			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は手持ちヘラ削り。	
第461図	2	須恵器 杯蓋	埋没土 摘～天井部	摘	3.8			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。外面天井部に降灰付着。	
第461図	3	須恵器 杯蓋	埋没土 口縁部片	口	13.8			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第461図 PL.263	4	須恵器 杯	床直、埋没土 完形	口	11.5	高	3.8	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後周囲を回転ヘラ削り。	
				底	7.6					
第461図	5	須恵器 杯	埋没土 1/3	口	10.6	高	3.6	細砂粒/還元焔/配	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.3					
第461図 PL.263	6	須恵器 杯	床直 1/2	口	11.8	高	3.6	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.2					
第461図	7	須恵器 杯	床直、埋没土 1/3	口	13.4	高	4.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.0					
第461図	8	須恵器 短頸壺蓋	埋没土 天井部～口縁部片	鍔	14.4			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。天井部は回転ヘラ削り。鍔と凸帯は貼付。	
第461図	9	須恵器 甕	+8 底部～胴部下位片	底	16.2			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。底部はヘラナデ、胴部は回転ヘラ削り。	

85号竪穴建物

第462図 PL.263	1	黒色土器 椀	+15 1/3	口	12.4	高	3.9	細砂粒/酸化焔/にぶい褐	内面黒色処理。ロクロ整形、回転右回り。底部は摩滅のため整形不明｡内面は花弁状に暗文状のミガキを施している。	
				底	5.4					
第462図 PL.263	2	須恵器 杯	+23 1/3	口	9.6	高	3.1	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	6.0					
第462図	3	須恵器 杯	カマド右袖、埋没土 2/3	口	11.6	高	3.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	6.7					
第462図 PL.263	4	須恵器 椀	+18、+9 完形	口	10.9	高	4.1	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	5.3					
第462図 PL.263	5	須恵器 椀	+15 2/3	口	11.5	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	5.4					
第462図	6	須恵器 杯	カマド 1/3	口	11.8	高	3.7	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	6.0					
第462図	7	須恵器 杯	埋没土 1/4	口	12.8	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	6.0					
第462図 PL.263	8	須恵器 杯	+9、埋没土 完形	口	13.2	高	3.8	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	5.3					
第462図 PL.263	9	須恵器 椀	床直、埋没土 2/3	口	13.3	高	4.4	細砂粒・粗砂粒/還元焔・燻し/暗灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	5.8					
第462図	10	須恵器 椀	+13 1/4	口	11.4	台	6.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔・燻し/黒褐	ロクロ整形､回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.7	高	4.8			
第462図 PL.264	11	須恵器 椀	+19、埋没土 1/2	口	12.0	台	7.0	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/褐灰	ロクロ整形､回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.4	高	4.9			
第462図 PL.264	12	須恵器 椀	+15 1/2	口	12.5	台	7.0	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰白	ロクロ整形､回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.8	高	5.2			
第462図	13	須恵器 椀	埋没土 1/3	口	13.8	台	6.6	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.0	高	5.5			
第462図 PL.264	14	須恵器 椀	+20 1/3	口	13.3			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整、高台は貼付が剥落。	
				底	7.0					
第462図 PL.264	15	須恵器 椀	+13 高台欠損	口	12.4			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整、高台は貼付。高台欠損後も再調整して使用されたか。	
				底	6.4					
第462図 PL.264	16	須恵器 椀	+18 2/3	口	12.7	台	6.2	細砂粒/還元焔・燻し/黒褐	ロクロ整形､回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.2	高	4.8			
第462図 PL.264	17	須恵器 椀	床直、埋没土 高台・口縁部の一部を欠損	口	15.2			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整、高台は貼付が剥落。	
				底	7.8					
第462図 PL.264	18	須恵器 椀	+7 3/4	口	14.3	台	7.7	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形､回転は右回り｡底部は回転糸切り､高台は貼付。	
				底	7.6	高	5.4			

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第463図	19	須恵器 椀	埋没土 1/4	口	15.3	台	6.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.0	高	4.6			
第463図	20	須恵器 椀	カマド 1/3	口	15.8	台	6.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.8	高	5.7			
第463図 PL.264	21	須恵器 椀	床直、埋没土 1/3	口	15.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	8.0					
第463図	22	須恵器 椀	埋没土 口縁部片	口	11.8			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形。	
第463図 PL.264	23	須恵器 鉢	+20 口縁部片					細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転方向不明。口縁部下に凹線と波状文がめぐる。	
第463図 PL.264	24	緑釉陶器 皿	埋没土 1/4	口	14.4	台	8.1	微砂粒/還元焔/オリーブ灰	ロクロ整形、回転は右回り。高台は貼付。器面はヘラミガキ。釉調は褪色し、淡緑色を呈す。	東海産9C.代
				底	7.8	高	2.6			
第463図 PL.264	25	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部片	底	6.6			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
				台	6.4					
第463図	26	土師器 甕	埋没土 口縁部片	口	21.7			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、頸部下はナデ。内面胴部は木目が残るヘラナデ。	
第463図 PL.264	27	須恵器 羽釜	+18 口縁部～胴部上位片	口	20.0			細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形。鍔は貼付。	
				鍔	24.0					
第463図	28	須恵器 甕	埋没土 底部～胴部下位片	底	14.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は器面摩滅のため整形不鮮明、胴部は回転ヘラ削り。	
第463図	29	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/黄灰	外面ヘラナデ、内面は平行状アテ具か。	
第463図 PL.264	30	瓦 丸瓦	+19 小片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/暗灰	凸面はヘラナデ、凹面は布目痕が残る。	

86号竪穴建物

第463図	1	須恵器 杯	埋没土 口縁部～底部小片	口	10.2	高	3.3	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転糸切り無調整。	
				底	6.2					
第463図	2	須恵器 杯	埋没土 底部片	底	6.4			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/明黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第463図	3	須恵器 杯	床直 底部片	底	8.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第463図	4	須恵器 椀	床直 1/4	口	17.4	台	7.6	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	8.0	高	5.8			
第463図 PL.264	5	須恵器 椀	床直 底部～体部下位	底	7.4			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				台	7.2					
第463図	6	須恵器 椀	埋没土 底部～体部下位	底	6.7			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ナデ、高台は貼付。	
第463図	7	須恵器 椀	床直 底部～体部下位	底	9.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				台	8.6					
第464図 PL.264	8	須恵器 把手付壺	床直 胴部片					細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形。把手は貼付が剥落。	
第464図	9	土師器 小型甕	床直 口縁部～胴部上半片	口	13.0			細砂粒/良好/にぶい黄	ロクロ整形。胴部下半はヘラ削り。	ロクロ土師器
第464図 PL.264	10	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部上半片	口	18.6			細砂粒/良好/にぶい黄橙	ロクロ整形。胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
				胴	20.0					
第464図	11	須恵器 甕	床直 胴部片					細砂粒/還元焔/褐灰	外面は平行叩き痕、内面はアテ具痕が残る。	
第464図	12	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	内外面ヘラナデ、外面に平行叩き痕、内面にアテ具痕が微かに残る。	
第464図	13	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	内面に輪積み痕が残る。外面に平行叩き痕、内面にアテ具痕が微かに残る。	

87号竪穴建物

第464図	1	土師器 杯(蓋模倣)	埋没土 口縁部～体部片	口	11.0			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のためヘラ削りの単位不明。	
				稜	12.0					
第464図 PL.264	2	土師器 杯	床直、埋没土 ほぼ完形	口	10.6	高	3.3	細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
				最	11.0					
第464図	3	土師器 杯	+19 口縁部～体部片	口	12.9			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第464図	4	須恵器 杯蓋	埋没土 天井部片					細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。摘は貼付が剥落。天井部は回転ヘラ削り。内面中央部は不定方向のナデ。	
第464図 PL.264	5	須恵器 杯	+6 完形	口	10.3	高	3.4	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰	ロクロ整形、回転右回りか。底部は手持ちヘラ削り。内面底部に強いナデ。	
				底	7.0					
第464図 PL.264	6	須恵器 盤	+49 1/4	口	21.8	台	18.0	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
				底	18.0	高	3.8			
第465図	7	須恵器 盤	+43 口縁部～底部片	口	19.4			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り。	
第465図	8	須恵器 高盤	+44 盤部口縁部～底部片	口	22.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第465図 PL.264	9	土師器 甕	+43、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	21.6			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第465図 PL.264	10	土師器 甕	+43 口縁部～胴部上位片	口	22.0			細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第465図	11	土師器 甕	埋没土 胴部下半片					細砂粒・粗砂粒/良好/赤褐	胴部は外面がヘラ削り、内面はヘラナデ。	
第465図 PL.264	12	須恵器 甕	埋没土 頸部片					細砂粒/還元焔/灰	頸部から口縁部に波状文が巡る。内面はヘラナデ。	
88号竪穴建物										
第465図 PL.265	1	須恵器 椀	床直 ほぼ完形	口 底	13.3 5.9	高	4.4	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。	内外面に油煙付着。
第465図	2	須恵器 椀	埋没土 底部～体部下位片	底	5.2			細砂粒/酸化焔・燻し/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第465図	3	須恵器 椀	床直 底部～体部下位	底	6.0			細砂粒/酸化焔・燻し/にぶい黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第465図 PL.265	4	須恵器 椀	床直 完形	口 底	11.5× 12.8 6.3	台 高	6.3 5.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。口縁部の1箇所をつまみ出し片口状に形作っている。内面底部に重ね焼き痕が残る。	
第465図 PL.265	5	須恵器 椀	床直、埋没土 2/3	口 底	13.6 8.0	台 高	7.0 5.3	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形､回転は右回り｡底部は回転糸切り､高台は貼付。	
第465図 PL.265	6	須恵器 椀	床直、埋没土 口縁部一部欠	口 底	13.8 7.0	台 高	7.0 5.4	細砂粒・粗砂粒・礫/酸化焔/淡黄	ロクロ整形､回転は右回り｡底部は回転糸切り､高台は貼付。	
第465図 PL.265	7	須恵器 鉢	埋没土 口縁部片	口	19.6			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形。	
第465図 PL.265	8	灰釉陶器 椀	床直 口縁部一部欠	口 底	15.6 7.4	台 高	7.4 5.1	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第465図 PL.265	9	緑釉陶器 輪花皿	床直 3/4	口 底	12.8 7.2	台 高	7.3 3.1	緻密/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整、高台は貼付。輪花4箇所、高台は内側に段をつくる。施釉は全面、釉調は暗オリーブに近い濃緑色を呈す。	近江産10C.代
第466図 PL.265	10	須恵器 短頸壺蓋	+6 摘～天井部片	摘 鍔	6.0 16.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘と鍔・凸帯は貼付。天井部は回転ヘラ削り。	
第466図 PL.265	11	須恵器 杯蓋	埋没土 摘～天井部片	摘	3.0			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は回転ヘラ削り。	
第466図	12	須恵器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	13.8 9.0			細砂粒/酸化焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。底部から体部の底部周囲に回転ヘラ削り。	
第466図	13	須恵器 杯	埋没土 底部～体部下位片	底	7.7			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転右回りか。底部は手持ちヘラ削り。	
第466図 PL.265	14	須恵器 杯	床直、埋没土 1/2	口 底	11.2 8.0	台 高	7.8 4.2	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第466図	15	須恵器 盤	埋没土 底部～体部片	底 台	12.0 12.0			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転方向不明。底部は回転ヘラ削り。	
第466図	16	須恵器 高盤	埋没土 脚部	脚	10.6			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。内面端部に凸帯が巡る。	
第466図	17	須恵器 壺	埋没土 胴部下位片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。胴部下半は回転ヘラ削り。	
第466図 PL.265	18	土師器 甕	床直 口縁部～胴部上半片	口	21.6			細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
89号竪穴建物										
第466図	1	土師器 杯	床直 底部～口縁部下半片	底	8.2			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、体部はナデ、底部は手持ちヘラ削り。	
第466図	2	須恵器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	15.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。残存部下位に高台貼付痕が残る。	
第466図	3	須恵器 椀	カマド 底部片	底 台	7.4 7.6			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第466図	4	灰釉 輪花皿	埋没土 口縁部小片					微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。口唇部を押し上げ輪花にしている。施釉方法は刷毛塗りか。	光ヶ丘1号窯式期
90号竪穴建物										
第466図 PL.265	1	須恵器 椀	カマド 1/3	口 底	13.4 6.2	台 高	6.0 5.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
91号竪穴建物										
第466図 PL.265	1	須恵器 杯蓋	床直 ほぼ完形	口 摘	10.1 1.5	高	3.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。摘は宝珠状、口縁部は端部を折り曲げ。	
第466図 PL.265	2	須恵器 杯蓋	+25 1/4	口 摘	15.0 3.8	高	3.4	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げて環状にしている。	
第466図 PL.265	3	須恵器 杯蓋	埋没土 天井部～口縁	口 高	15.8 3.1			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形､回転は右回り。天井部に回転糸切り痕が残る。口縁部は端部を折り曲げ。	
第466図 PL.265	4	須恵器 杯	床直 3/4	口 底	11.7 6.4	高	3.2	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第466図 PL.265	5	須恵器 杯	床直 ほぼ完形	口 底	11.8 7.0	高	3.6	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第466図 PL.265	6	須恵器 杯	床直、埋没土 1/3	口 底	12.0 7.0	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第467図	7	須恵器 杯	1号床下土坑 1/3	口 底	12.4 8.4	高	4.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。口唇部に凹線が巡る。	
第467図	8	須恵器 杯	+24 1/4	口 底	12.8 8.0	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第467図	9	須恵器 杯	床直 1/3	口 底	13.0 7.0	高	3.1	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。口唇部は外反。	
第467図	10	須恵器 杯	1号床下土坑 1/2	口 底	13.0 8.0	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第467図	11	須恵器 杯	+28 1/4	口 底	13.0 8.0	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第467図 PL.265	12	須恵器 杯	+6 1/2	口 底	13.2 8.0	高	2.9	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第467図 PL.265	13	須恵器 壺	+8 底部～胴部片	底 胴	6.0 10.2			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、胴部も下位から中位にかけて回転ヘラ削り。	
第467図 PL.266	14	須恵器 壺	+22、埋没土 底部～胴部上位片	底 台	7.0 7.0			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付、胴部は下位に回転ヘラ削り。	長頸壺か。
第467図	15	須恵器 長頸壺	+13 頸部～口縁部片					細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第467図 PL.266	16	須恵器 広口壺	カマド 口縁部～胴部上位片	口 胴	16.0 21.2			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第467図 PL.266	17	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	18.8			細砂粒/良好/褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第467図 PL.266	18	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部	口 胴	20.0 21.6			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第467図	19	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	21.0			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第467図	20	須恵器 甕	+23 頸部～口縁部小片					細砂粒/還元焔/にぶい赤褐	口縁部に波状文が施されている。内面はヘラナデ。外面は還元していない。	
第467図	21	須恵器 甕	カマド 底部～胴部下位片	底	20.0			細砂粒/還元焔/灰	底部はヘラ削り、胴部は底部周縁に回転ヘラ削り、胴部には平行叩き痕が残る。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第467図 PL.266	22	土師器 大型杯	+23 ほぼ完形	口 底	17.9 11.5	高	7.0	細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は一部にヘラナデ痕が残る。内面口縁部に煤が付着。	
第467図	23	須恵器 有台杯	+18、埋没土 底部～体部片	底 台	11.0 10.4			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第467図	24	須恵器 瓦	床直 小片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	凹面は布目痕、凸面は縄叩き痕が残る。	
92号竪穴建物										
第468図	1	土師器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	13.8 8.4			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部はナデ、底部は手持ちヘラ削り。内面は体部に斜放射状暗文。	
第468図	2	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口	13.0			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ､体部はナデ。内面は体部に斜放射状暗文。	
第468図 PL.266	3	須恵器 杯蓋	カマド右袖 摘～天井部片	摘	4.0			細砂粒/還元焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第468図	4	須恵器 杯蓋	床直、カマド 口縁部～天井部片	口	14.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。内面は天井部中程から口縁部に降灰が厚く付着。	
第468図 PL.266	5	須恵器 杯	床直 1/3	口 底	13.2 8.0	高	4.1	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第468図	6	須恵器 杯	+7 1/4	口 底	13.2 8.0	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第468図	7	須恵器 杯	床直、埋没土 1/3	口 底	13.8 8.0	高	3.4	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形､回転は右回りか。底部の切り離し技法は不明。	
第468図	8	須恵器 杯	カマド 底部	底	6.9			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第468図 PL.266	9	須恵器 椀	カマド 1/3	口 底	17.4 9.0	台 高	9.8 8.3	細砂粒・礫/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第468図	10	須恵器 椀	カマド、埋没土 口縁部～体部片	口	17.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。体部下半に回転ヘラ削り。	
第468図	11	須恵器 高盤	埋没土 杯部底部片					細砂粒/還元焔/灰褐	ロクロ整形、回転は右回りか。底部内面はカキメ。	
第468図	12	須恵器 鉢	埋没土 底部片	底	14.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転ヘラ削り。	
第468図	13	須恵器 長頸壺か	埋没土 胴部片	底	9.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。高台は貼付が剥落。胴部は回転ヘラ削り。	
第468図	14	須恵器 甕	埋没土 口縁部片					細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形。	
第468図	15	土師器 甑	埋没土 底部～胴部下位片	底	12.2			細砂粒・粗砂粒/良好/褐	胴部は外面がヘラ削り、内面はヘラナデ。	
第468図	16	須恵器 甑	+7、埋没土 底部～胴部下位片	底	14.1			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。底部及び周縁はヘラ削り、胴部はナデ。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第468図 PL.266	17	土師器 小型甕	床直 1/2	口 胴	14.1 15.4	底 高	4.4 12.6	細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第468図	18	土師器 甕	カマド、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	17.1			細砂粒/良好/褐	外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第468図	19	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	20.8			細砂粒/良好/褐	外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第469図 PL.266	20	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	21.8			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第469図	21	土師器 甕	貯蔵穴、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	22.0			細砂粒/良好/褐	外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第469図 PL.266	22	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	22.8			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第469図 PL.266	23	土師器 杯	カマド 底部小片					細砂粒/良好/橙	底部はヘラ削り。内面に墨書、小片のため判読不能。	
93号竪穴建物										
第469図	1	土師器 台付甕	埋没土 脚部	台	8.0			細砂粒/良好/にぶい赤褐	台部下半は横ナデ、上半はヘラ削り。内面は横ナデ。	
94号竪穴建物										
第469図	1	須恵器 皿	+12 1/4	口 底	14.2 8.0	台 高	7.4 2.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第469図	2	須恵器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	13.2 9.0	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第469図	3	須恵器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	13.8 7.2	高	4.0	細砂粒/還元焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第469図	4	須恵器 杯	埋没土 底部	底	8.4			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第469図	5	須恵器 椀	埋没土 底部～体部下半片	底 台	7.4 7.2			細砂粒/還元焔/暗灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第469図	6	須恵器 椀	+23 底部～胴部下半片	底	7.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第469図	7	須恵器 椀	+16、埋没土 底部～体部下位	底 台	10.2 9.5			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第469図	8	土師器 甕	埋没土 口縁部片	口	19.8			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部から頸部は横ナデ。内面胴部はヘラナデ。	
95号竪穴建物										
第470図 PL.267	1	土師器 椀	床直 ほぼ完形	口 稜	11.6 13.2	高	7.4	細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、3条の凹線が巡る、稜下から底部は手持ちヘラ削り。内面は体部から口縁部にヘラミガキか、器面摩滅のため単位不明。	
第470図	2	須恵器 杯身	埋没土 口縁部～体部片	口 稜	12.5 14.5			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。蓋受けは体部から大きく引き出されている。	
第470図 PL.267	3	土師器 甕	床直 ほぼ完形	口 胴	23.0 30.3	底 高	8.0 33.1	細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り、底部は器面摩滅のため単位不明。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第470図 PL.267	4	土師器 甕	床直、埋没土 口縁・胴部1/2欠	口 胴	23.0 26.6	底 高	7.2 29.2	細砂粒・粗砂粒・礫/良好/灰黄褐	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第470図 PL.267	5	土師器 甕	床直 ほぼ完形	口 底	20.6 5.5	高	27.4	細砂粒・粗砂粒多/良好/浅黄橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第470図 PL.267	6	土師器 甕	床直 ほぼ完形	口 底	20.8 5.2	高	33.2	細砂粒・粗砂粒・礫/良好/浅黄橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第471図 PL.268	7	土師器 甕	+10、カマド、埋没土 1/2	口 底	20.4 5.5	高	37.2	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ、胴部上半は器面摩滅のため単位不明	
第471図 PL.268	8	土師器 甕	+24、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	21.4			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第471図 PL.268	9	土師器 甕	床直 底部～胴部	底 胴	4.2 19.3			細砂粒・粗砂粒・礫/良好/にぶい褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。一部器面摩滅。	
第471図 PL.268	10	土師器 甕	+11 底部～胴部下位	底	5.3			細砂粒・粗砂粒・礫/良好/にぶい赤褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第471図	11	須恵器 高盤	+36 盤部底部片					細砂粒/還元焔/オリーブ灰	ロクロ整形、回転は右回り。盤部と脚は底部で接合。盤部底部は回転ヘラ削り。	
96号竪穴建物										
第471図	1	土師器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	12.6 7.4	高	3.6	細砂粒/良好/浅黄橙	口縁部は横ナデ、体部はナデ、底部は手持ちヘラ削り。	
第471図	2	須恵器 杯	床直 口縁部～底部片	口 底	13.4 6.2	高	3.9	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第471図	3	須恵器 杯	床直 1/5	口 底	13.6 6.0	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第472図 PL.268	4	須恵器 椀	床直、埋没土 ほぼ完形	口 底	13.3 6.0	台 高	5.8 5.3	細砂粒/還元焔・燻/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第472図 PL.268	5	須恵器 椀	+18、埋没土 ほぼ完形	口 底	14.0 6.8	台 高	5.8 5.5	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。内面底部に重焼き痕が残る。	
第472図 PL.268	6	須恵器 椀	埋没土 1/2	口 底	14.8 8.0	台 高	7.2 5.2	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。内面底部はナデ着け痕がみられる。	
第472図	7	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部小片					微砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回りか。施釉方法は刷毛塗りか。口唇部は外反。	光ヶ丘1号窯式期
第472図	8	灰釉陶器 椀または皿	埋没土 底部小片					微砂粒/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ。施釉方法は流し掛けか。	黒笹14号窯式期
第472図	9	須恵器 壺	埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/灰黄	胴部は外面に平行叩き痕、内面に同心円状アテ具痕が残る。	
第472図 PL.268	10	灰釉陶器 瓶	埋没土 胴部片	胴	16.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。胴部は下位に回転ヘラ削り。施釉方法は漬け掛けか。	東濃10C.代か
第472図 PL.269	11	土師器 甕	+11、埋没土 口縁部～胴部上半片	口 胴	18.0 21.2			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	ロクロ成形か。口縁部は横ナデ、胴部上位はナデ、中位は縦方向のヘラナデ。内面は胴部上位に横方向、中位に縦方向のヘラナデ。	ロクロ土師器
第472図 PL.269	12	土師器 壺	+8 口縁部～胴部上位片	口	19.6			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第472図	13	須恵器 羽釜	+8 口縁部～胴部上位片	口 鍔	20.0 23.4			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。鍔は貼付。	
第472図 PL.269	14	須恵器 甕	カマド、床直 底部～胴部片	底 胴	16.2 29.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/淡黄	ロクロ整形、回転方向不明。底部はヘラ削り、胴部は下位がヘラナデ、中位が回転ヘラ削り、上位が回転ヘラナデ。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
97号竪穴建物										
第473図	1	須恵器 杯	埋没土 底部～体部片	底	9.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第473図	2	須恵器 壺	埋没土 底部～胴部下半片					細砂粒/還元焔/灰黄	底部から胴部下半は外面に平行叩き痕、内面に同心円状アテ具痕が残る。胴部上半はロクロ整形。	
98号竪穴建物										
第473図	1	須恵器 皿	埋没土 1/4	口 底	13.8 8.0	台 高	7.6 2.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第473図	2	須恵器 椀	床直 底部～体部片	底 台	7.5 7.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第473図	3	須恵器 有鍔台付椀	床直、埋没土 底部片	底 台	12.7 12.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付、鍔は高台を貼付後に貼付。	
99号竪穴建物										
第474図 PL.269	1	須恵器 杯	+24、埋没土 完形	口 底	12.5 7.4	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第474図 PL.269	2	須恵器 杯	+7、埋没土 1/3	口 底	14.2 7.8	高	3.4	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第474図	3	灰釉陶器 皿	埋没土 口縁部片	口	14.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。体部は回転ヘラ削り。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第474図	4	灰釉陶器 皿	埋没土 底部片	底 台	7.0 6.6			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は不明。高台は明瞭な稜をもつ三日月状を呈す。	光ヶ丘1号窯式期
第474図	5	土師器 甕	埋没土 口縁部片	口	21.8			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ。	
第474図	6	土師器 甕	埋没土 口縁部片	口	20.2			細砂粒/良好/浅黄橙	ロクロ整形。	ロクロ土師器
100号竪穴建物										
第474図	1	須恵器 皿	埋没土 底部片	口 底	12.2 7.5	台 高	7.2 2.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第474図	2	須恵器 皿	床直 1/4	口 底	13.3 7.0	底 高	6.8 2.5	細砂粒/還元焔/黒褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第474図	3	須恵器 皿	床直 底部片	底 台	6.2 5.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第474図 PL.270	4	須恵器 椀	床直 ほぼ完形	口 底	14.5 7.1	台 高	7.0 5.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第474図	5	須恵器 椀	床直 1/4	口 底	14.6 8.0	台 高	7.6 5.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第474図 PL.270	6	須恵器 甑か	床直、埋没土 口縁部～胴部上半片	口	33.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。胴部下半は回転ヘラナデ。内面胴部も回転ヘラナデ、一部に指頭痕が残る。	
第474図	7	土師器 甕	埋没土 口縁部～頸部片	口	19.8			細砂粒/良好/橙	外面頸部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は内外面とも横ナデ。	
第474図	8	土師器 甕	床直 口縁部～胴部上位片	口	19.8			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第474図	9	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	19.8			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部まで横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第474図 PL.270	10	土製品 土錘	埋没土 完形	長 径	4.3 1.3	孔 重	0.4 6.1	細砂粒/良好/黒褐	表面はナデ。	

101号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第475図	1	土師器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	11.2 7.6	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のためヘラ削りの単位不明。	
第475図	2	須恵器 杯蓋	床直 摘～天井部片					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第475図	3	須恵器 杯蓋	+11 天井部～口縁部片	口	15.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第475図 PL.270	4	須恵器 杯	カマド左袖 1/3	口 底	11.8 6.0	高	3.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第475図 PL.270	5	須恵器 杯	+18 1/3	口 底	12.4 7.0	高	3.3	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第475図 PL.270	6	須恵器 杯	+16 1/3	口 底	12.6 8.4	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第475図	7	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	12.0 7.0	高	2.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。外面に降灰が付着。	
第475図 PL.270	8	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	12.6 8.0	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第475図	9	須恵器 杯	埋没土 底部～体部下位片	底	10.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第475図	10	須恵器 杯	+11 底部～体部下半片	底	11.4			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。外面に降灰が付着。	
第475図	11	須恵器 杯	カマド左袖、カマド 底部～体部下位片	底	7.6			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第475図	12	須恵器 椀	埋没土 底部～体部下位片	底	8.5			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第475図	13	須恵器 高盤	埋没土 脚部上半					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。杯身と脚部は接合。	
第475図	14	須恵器 短頸壺蓋	カマド 鍔～口縁部上半片	鍔	14.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転方向不明。鍔と凸帯は貼付。	
第475図 PL.270	15	須恵器 長頸壺	床直 胴部上位片	胴	18.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転右回りか。胴部肩に凹線による区画、区画内に刺突文を巡らす。	
第475図	16	須恵器 長頸壺	+21 底部～胴部下位片	底 台	11.5 11.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。胴部は回転ヘラ削り。	
第475図	17	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	12.2			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第475図	18	土師器 甕	+12 口縁部～胴部上位片	口	13.4			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第475図	19	瓦 平瓦	床直 小片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	桶巻き作り、凹面は模骨側板痕が残り、布目痕が残る。凸面は縄叩き痕が残る。	

103号竪穴建物

第475図 PL.270	1	須恵器 杯蓋	カマド 1/4	口 摘	12.0 1.8	高	2.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第475図 PL.270	2	須恵器 杯蓋	床直 完形	口 摘	17.6 4.5			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	内面に輪積み痕が残る。ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第475図 PL.270	3	須恵器 杯	床直、埋没土 1/2	口 底	11.6 7.2	高	3.1	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし。	
第475図 PL.270	4	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	12.0 7.0	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り	
第475図 PL.270	5	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	12.8 8.0	高	3.2	細砂粒/還元焔・燻し/黒	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ。	
第475図	6	須恵器 杯	埋没土 底部～体部下半	底	8.0			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第476図	7	須恵器 椀	+12、埋没土 底部～体部下半	底	7.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り	
第476図 PL.270	8	須恵器 椀	+12、埋没土 1/2	口 底	15.4 8.0	台 高	8.0 6.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第476図 PL.270	9	須恵器 椀	+8 底部～体部下半	底 台	8.8 8.5			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第476図	10	須恵器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	15.6			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第476図	11	須恵器 椀	+13 底部～体部下半片	底 台	7.0 6.4			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第476図 PL.270	12	須恵器 椀	床直 底部～体部下半	底 台	8.0 8.1			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第476図	13	須恵器 椀	カマド 口縁部～底部片	口 底	15.4 6.4	台 高	6.0 5.0	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第476図	14	須恵器 双耳杯	+7 片方の把手					細砂粒/還元焔/灰	把手は杯部に貼付が剥落。四面とその角をヘラ削り整形。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第476図	15	土師器 甕	カマド 底部～胴部下位	底	3.9			細砂粒/良好/明褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
104号竪穴建物										
第476図	1	須恵器 杯蓋	床直 摘～天井部片	摘	7.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は大径ボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げ環状にしている。天井部は回転ヘラ削り。	
第476図 PL.271	2	須恵器 皿	床直 完形	口 底	13.6 7.4	台 高	7.2 2.6	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。内面に重焼き痕が残る。	
第476図 PL.271	3	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	11.2 7.2	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第476図 PL.271	4	須恵器 杯	床直 1/3	口 底	11.8 7.6	高	3.4	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第476図	5	須恵器 杯	+6 口縁部～底部片	口 底	12.3 7.7	高	3.4	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第476図 PL.271	6	須恵器 杯	床直 3/4	口 底	13.4 6.8	高	3.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第476図 PL.271	7	須恵器 杯	床直 完形	口 底	13.7 5.7	高	4.3	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第476図	8	須恵器 椀	床直 底部～体部下位片	底	9.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第476図 PL.271	9	須恵器 椀	床直、埋没土 高台欠損	口 底	14.1 7.0			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。高台は打ち欠かれ、ほとんど残存せず。	
第476図	10	須恵器 椀	埋没土 口縁部～底部片	口 底	14.8 7.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。高台は打ち欠きか。	
第476図	11	黒色土器 椀	カマド 底部～体部下位片	底	9.2			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	内面黒色処理。ロクロ整形、回転方向不明。底部は回転ヘラ削り。内面はヘラミガキか。	
第477図	12	土師器 小型甕	埋没土 2/3	口 胴	11.5 13.6	底 高	7.6 14.1	細砂粒/良好/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整、胴部はカキメ。	ロクロ土師器
第477図	13	土師器 甕	床直 底部～胴部下位	底	4.0			細砂粒/良好/褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第477図	14	須恵器 甕	埋没土 口縁部小片					細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、口唇部は折り返し。口縁部には波状文が施されている。	
第477図	15	須恵器 甕	埋没土 口縁部～胴部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	口縁部は波状文が施され、胴部は平行叩き痕が残る。内面は口縁部から頸部がヘラナデ、胴部は同心円状アテ具痕が残る。	
105号竪穴建物										
第477図 PL.271	1	土師器 杯蓋	床直 3/4	口 摘	16.2 5.0	高	4.1	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第477図	2	須恵器 杯蓋	埋没土 口縁部～天井部片	口	18.4			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第477図	3	須恵器 杯	床直 1/4	口 底	12.3 7.5	高	2.9	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第477図	4	須恵器 杯	+10 1/4	口 底	12.4 6.8	高	3.2	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第477図	5	須恵器 杯	+12 1/4	口 底	13.2 8.1	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第477図 PL.271	6	須恵器 杯	床直、埋没土 1/2	口 底	13.8 8.0	高	3.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第477図 PL.271	7	須恵器 杯	床直、埋没土 口縁部～底部片	口 底	14.4 8.4	高	3.9	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削りか。	
第477図 PL.271	8	須恵器 椀	床直、埋没土 1/3	口 底	17.6 8.8	台 高	9.0 5.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第477図	9	須恵器 椀	カマド 底部～体部下半片	底 台	8.6 9.1			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第477図	10	土師器 甕	カマド 底部～胴部下位片	底	4.8			細砂粒/良好/明赤褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第477図	11	須恵器 甕	埋没土 胴部上位片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	外面は平行叩き痕、内面は同心円状アテ具痕が残る。	
第477図	12	須恵器 甕	埋没土 胴部上位片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	外面は頸部付近はヘラ削り、胴部は平行叩き痕、内面は同心円状アテ具痕が残る。	
第477図	13	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/黄灰	外面は平行叩き痕、内面は平行のアテ具痕が残る。	
106号竪穴建物										
第478図 PL.271	1	須恵器 杯	床直 1/4	口 底	11.6 7.0	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第478図 PL.271	2	須恵器 杯	床直 3/4	口 底	12.2 7.6	高	3.6	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第478図	3	須恵器 杯	床直 1/4	口 底	12.4 7.4	高	3.3	細砂粒・礫/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第478図	4	須恵器 杯	床直 1/3	口 底	13.8 7.6	高	4.2	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第478図	5	須恵器 椀	床直 底部～体部下位片	底 台	10.0 9.8			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第478図	6	須恵器 椀	カマド 底部～体部下位片	底	8.2			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
107号竪穴建物										
第478図	1	土師器 高杯	埋没土 脚部片					細砂粒/良好/橙	外面はハケメ、内面はヘラナデ、中位に径1.0㎝の円形透孔。	
第478図	2	土師器 壺	+12 口縁部～胴部上位片	口	15.2			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部から胴部にヘラミガキ、胴部はハケメ、一部器面摩滅のため単位不明。内面はヘラナデ後やや雑なヘラミガキ、器面摩滅のため単位不明。	
第478図	3	土師器 小型甕	埋没土 口縁部～胴部片	口 胴	10.0 10.6			細砂粒/良好/浅黄橙	口縁部は横ナデ、胴部は器面摩滅のため整形不鮮明。内面胴部はヘラナデ。	
第478図	4	土師器 小型甕	埋没土 底部～胴部下半	底	4.3			細砂粒/良好/浅黄橙	底部はヘラ削りか、胴部は器面摩滅のため整形不鮮明。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第478図	5	土師器 台付甕	埋没土 口縁部～胴部上位片					細砂粒/良好/灰褐	口縁部は横ナデ、胴部は斜めのハケメ後頸部下に横方向のハケメ。	
第478図	6	土師器 台付甕	埋没土 台部	台 底	6.9 5.0			細砂粒/良好/にぶい黄橙	台部は貼付。台部は縦方向のハケメ。内面はヘラナデ。	
第478図	7	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部中位片	口 胴	18.8 20.3			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	ロクロ整形。胴部は中位以下に縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
108号竪穴建物										
第478図 PL.271	1	須恵器 杯蓋	床直、埋没土 1/3	口 摘	17.4 3.3	高	5.7	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第478図 PL.271	2	須恵器 杯蓋	1号カマド 摘～天井部	摘	2.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。焼成時の歪みが大きい。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第478図	3	須恵器 杯蓋	1号カマド 摘～天井部片	摘	4.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は摘周辺に回転ヘラ削り。	
第478図	4	須恵器 杯蓋	埋没土 摘～天井部片	摘	3.6			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は摘周辺に回転ヘラ削り。	
第478図 PL.271	5	須恵器 皿	埋没土 1/2	口 底	13.5 7.4	台 高	7.1 3.7	細砂粒/酸化焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第478図	6	須恵器 杯	1号床下土坑 1/3	口 底	11.8 7.4	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第479図	7	須恵器 杯	2号カマド 1/3	口 底	11.8 5.8	高	3.4	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は左回りか。底部は回転糸切り無調整。	
第479図	8	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	12.0 7.1	高	3.9	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第479図 PL.271	9	須恵器 杯	+14 1/2	口 底	12.2 6.4	高	3.8	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。底部は疑似高台状を呈す。口縁部の歪み大きい。	
第479図 PL.271	10	須恵器 杯	床直、2号カマド 3/4	口 底	12.5 6.5	高	3.8	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。口唇部に外側からの押圧痕がみられる。	
第479図 PL.272	11	須恵器 杯	2号カマド 1/2	口 底	12.6 6.8	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第479図 PL.272	12	須恵器 杯	+8 ほぼ完形	口 底	12.6 7.0	高	3.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/暗灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第479図	13	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	12.8 7.0	高	4.0	細砂粒・褐色粒/酸化焔ぎみ/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第479図 PL.272	14	須恵器 杯	+14、2号カマド、埋没土 3/4	口 底	12.9 6.8	高	3.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第479図 PL.272	15	須恵器 杯	+14、2号カマド 3/4	口 底	13.4 6.5	高	4.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第479図 PL.272	16	須恵器 杯	1号カマド、埋没土 1/2	口 底	13.6 8.8	高	3.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第479図	17	須恵器 椀	床直 1/4	口 底	13.7 7.0	高	4.3	細砂粒・褐色粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第479図 PL.272	18	須恵器 杯	床直 2/3	口 底	13.8 7.8	高	4.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第479図	19	須恵器 無台椀	床直 1/3	口 底	13.3 7.0	高	5.7	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第479図 PL.272	20	須恵器 椀	床直 完形	口 底	12.1 6.8	台 高	7.0 5.1	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第479図	21	須恵器 有台杯	2号カマド 1/2	口 底	12.3 6.2	台 高	5.8 4.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第479図 PL.272	22	須恵器 椀	+8 1/2	口 底	13.6 6.0	台 高	6.0 4.9	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。高台畳付には乾燥時の置台痕が残る。	
第479図 PL.272	23	須恵器 椀	+9 ほぼ完形	口 底	13.7 6.9	台 高	6.8 4.9	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第480図 PL.272	24	須恵器 椀	床直 1/3	口 底	14.1 6.3	台 高	6.0 5.1	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第480図 PL.272	25	須恵器 椀	床直、+10、埋没土 3/4	口	14.3	台	7.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.8	高	4.6			
第480図 PL.272	26	須恵器 椀	床直 1/2	口	14.7	台	7.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.7	高	4.9			
第480図 PL.272	27	須恵器 椀	床直 2/3	口	14.9	台	6.2	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.6	高	4.5			
第480図 PL.272	28	須恵器 椀	床直、1号カマド、2号カマド 4/5	口	15.3	台	7.8	細砂粒/酸化焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	8.0	高	5.4			
第480図 PL.272	29	須恵器 椀	床直、埋没土 2/3	口	15.8	台	6.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.0	高	4.7			
第480図	30	須恵器 椀	+13、埋没土 1/3	口	16.5			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
				底	7.8					
第480図 PL.272	31	須恵器 椀	床直 口縁部一部欠損	口	17.7	台	7.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部の切り離し技法不明、高台は貼付。	
				底	8.0	高	6.7			
第480図	32	須恵器 椀	2号カマド 底部～体部	底	7.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削りか、高台は貼付。高台畳付に乾燥時の置き台痕、内面に重焼き痕が残る。	
				台	7.0					
第480図 PL.272	33	灰釉陶器 皿	埋没土 1/2	口	14.8	台	7.2	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。内面底部に重焼き痕が残る。口唇部はわずかに外反。施釉方法は刷毛塗りか。	光ヶ丘1号窯式期
				底	7.8	高	3.1			
第480図	34	須恵器 長頸壺	+14 頸部片					細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回りか。外面はカキメ、中位に2条の凹線が巡る。内面はヘラナデ。	
第480図	35	須恵器 短頸壺	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	6.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。	
第480図 PL.272	36	土師器 小型甕	埋没土 口縁部～胴部上半片	口	12.9			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第480図	37	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上半片	口	17.8			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第480図 PL.272	38	土師器 甕	+12、床直、2号カマド、埋没土 口縁部～胴部上半片	口	19.2			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	内面頸部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第481図 PL.273	39	土師器 甕	2号カマド 口縁部～胴部上半片	口	19.6			細砂粒/良好/にぶい褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第481図	40	土師器 甕	埋没土 口縁部～頸部片	口	19.8			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第481図	41	土師器 甕	2号カマド 口縁部～胴部上位片	口	22.8			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第481図 PL.273	42	土師器 甕	2号カマド 口縁部～胴部上半片	口	18.4			細砂粒/良好/にぶい褐	ロクロ整形、回転は右回りか。胴部中位から下位にヘラ削り。	
				胴	20.4					
第481図	43	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	18.8			細砂粒/良好/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転方向不明。	
第481図 PL.273	44	土師器 甕	+9、埋没土 口縁部～胴部下位片	口	20.1			細砂粒/良好/明黄褐	ロクロ整形。口縁部は横ナデ、胴部上位はナデ、中位から下位はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ、器面摩滅のため単位不明。	
第481図	45	須恵器 甕	埋没土 底部	底	13.2			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は不定方向のヘラナデ後周囲を回転ヘラナデ、胴部はヘラナデ。内面底部は指押さえ痕が残る、周囲はヘラナデ。	

109号竪穴建物

第481図 PL.273	1	須恵器 杯蓋	+36 摘～天井部	摘	5.0			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げている。	
第481図	2	須恵器 杯	+35 1/3	口	11.2	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は静止糸切り。	
				底	6.8					
第481図	3	須恵器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口	11.4			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り。	
				底	7.6					
第481図	4	須恵器 杯	+37 1/4	口	11.6	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	6.0					
第481図	5	須恵器 杯	+11 1/3	口	12.2	高	4.0	細砂粒・黒色粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.0					
第481図	6	須恵器 杯	+22 1/3	口	12.4	高	3.0	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.6					
第481図 PL.273	7	須恵器 杯	+19、埋没土 2/3	口	12.4	高	3.3	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.2					
第482図 PL.273	8	須恵器 杯	+35 1/3	口	12.4	高	3.5	細砂粒/還元焔/暗灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	8.0					
第482図 PL.273	9	須恵器 杯	+29 3/4	口	13.2	高	3.3	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし。	
				底	8.9					
第482図 PL.273	10	須恵器 杯	+27 1/3	口	13.2	高	4.2	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。焼成時の歪みが大きい。	
				底	7.0					

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第482図 PL.273	11	須恵器 杯	+15、埋没土 1/2	口 底	13.6 8.4	高	3.5	細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第482図 PL.273	12	須恵器 椀	+17 2/3	口 底	12.0 7.2	台 高	7.2 5.0	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第482図 PL.273	13	須恵器 小型短頸壺	+31 口縁～底部3/4	口 胴	5.7 8.8	底 高	4.7 6.7	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整、胴部は下半まで回転ヘラナデ。	
第482図	14	須恵器 甕	+28 口縁部～胴部上位片	口	36.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。	
第482図	15	須恵器 甕	+14 口縁部～胴部上位片					細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形。	
第482図	16	瓦 平瓦	+35 小片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	凹面には布目痕、凸面には縄叩き痕が残る。側面はヘラ削り。	

110号竪穴建物

第482図 PL.273	1	須恵器 杯蓋	床直、埋没土 ほぼ完形	口 摘	16.5 3.7	高	3.8	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ、摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げて環状につくる。	
第482図 PL.273	2	須恵器 杯蓋	床直 ほぼ完形	口 摘	16.6 3.8	高	4.5	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ、摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げて環状につくる。	
第482図	3	須恵器 杯蓋	+24、埋没土 1/3	口 摘	18.8 4.4	高	4.0	細砂粒/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げて環状につくる。	
第482図	4	須恵器 杯	+25 1/3	口 底	12.4 8.0	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第482図 PL.273	5	須恵器 杯	+13 ほぼ完形	口 底	12.6 8.1	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第482図	6	須恵器 杯	+16 1/4	口 底	13.6 8.4	高	4.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第482図	7	須恵器 杯	+13 1/4	口 底	12.2 8.4	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第482図	8	須恵器 杯	+41 1/3	口 底	12.4 6.6	高	4.0	細砂粒・黒色粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。外面体部に降灰付着。	
第482図 PL.273	9	須恵器 椀	+18、+24 3/4	口 底	10.4 6.9	台 高	7.0 5.5	細砂/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第482図	10	須恵器 高杯	床直 杯底部～脚部上半					細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。杯部と脚部は接合。	
第482図	11	須恵器 長頸壺	埋没土 口縁部片	口	10.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。中位に凹線が2条巡る。	
第482図	12	須恵器 短頸壺	+35 口縁部～胴部上位片	口	15.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。外面に降灰が付着。	
第483図	13	土師器 小型甕	床直、埋没土 口縁部～胴部上半片	口 胴	13.0 15.6			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第483図	14	土師器 甕	カマド、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	18.8			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第483図	15	土師器 甕	カマド、埋没土 口縁～肩部1/5	口	20.2			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第483図	16	土師器 甕	+7 口縁部～胴部上位片	口	23.0			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。口唇端部は平坦面をつくる。	

111号竪穴建物

第483図 PL.274	1	須恵器 皿	+15、+14、埋没土 2/3	口 底	15.0 8.0	台 高	7.7 3.4	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第483図 PL.274	2	須恵器 杯	+15、埋没土 2/3	口 底	13.3 7.2	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第483図 PL.274	3	須恵器 杯	埋没土 2/3	口 底	13.4 7.2	高	3.9	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第483図	4	須恵器 椀	埋没土 底部～体部下位片	底	6.6			細砂粒・礫/還元焔/暗灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第483図 PL.274	5	須恵器 椀	床直 底部～体部下半	底	7.6			細砂粒・粗砂粒・礫/酸化焔/暗灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第483図	6	須恵器 椀	埋没土 口縁部～底部片	口 底	12.8 6.6	台 高	5.8 4.8	細砂粒/還元焔・燻し/黒	ロクロ整形、回転は右回り。底部切り離し技法不明、高台は貼付。	
第483図	7	須恵器 椀	埋没土 1/4	口 底	14.6 7.4	台 高	7.0 5.1	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第483図	8	須恵器 椀	埋没土 1/3	口 底	14.2 7.4	台 高	7.4 4.2	細砂粒/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第483図 PL.274	9	須恵器 椀	床直、埋没土 3/4	口 底	14.3 7.8	台 高	7.0 5.1	細砂粒・粗砂粒・礫/酸化焔/暗灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第483図	10	須恵器 椀	埋没土 1/3	口 底	14.4 7.0	台 高	6.5 5.6	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第483図	11	須恵器 椀	カマド 1/4	口 底	14.6 7.0			細砂粒/還元焔・燻し/黒	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
第483図	12	須恵器 椀	カマド、埋没土 1/3	口 底	14.8 7.4	台 高	7.0 5.3	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。一部に二次焼成によるためか酸化焔化している。	
第484図 PL.274	13	須恵器 椀	床直、埋没土 ほぼ完形	口 底	15.1 7.2	台 高	6.8 5.5	細砂粒・粗砂粒・礫/酸化焔/暗灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第484図 PL.274	14	須恵器 椀	カマド 底部～体部下半	底 台	6.6 6.2			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第484図 PL.274	15	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口 底	17.4 8.6			微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法は刷毛塗り。	光ヶ丘1号窯式期
第484図 PL.274	16	須恵器 壺	床直、埋没土 底部～胴部下半	底 胴	11.1 25.4			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転ヘラ削り、高台は貼付が剥落、胴部は回転ヘラ削り。内面はヘラナデ、アテ具痕が残る。	
第484図 PL.274	17	土師器 脚付鉢または鍋	+15 脚部片					細砂粒/良好/橙	脚部はヘラナデ。	
第484図	18	土師器 小型甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	12.0			細砂粒/良好/褐灰	ロクロ整形。胴部はカキメ。内面は口縁部にカキメ。	ロクロ土師器
第484図 PL.274	19	土師器 甕	+26、埋没土 口縁部～胴部上半片	口 胴	16.8 19.9			細砂粒/良好/褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部は木口の木目が残るヘラナデ。	
第484図	20	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	19.2			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第484図	21	土師器 甕	+13、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	20.9			細砂粒/良好/褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第484図 PL.274	22	土師器 甕	+11、カマド 口縁部～胴部中位片	口	19.3			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り、下半は器面摩滅のためヘラ削りの単位不明。内面胴部はヘラナデ。	
第484図 PL.274	23	土師器 甕	+35、+13、カマド 口縁部～胴部上半片	口	19.4			細砂粒/良好/にぶい黄橙	ロクロ整形。口縁部は横ナデ、頸部下はナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	ロクロ土師器
第485図 PL.275	24	土師器 甕	+11、カマド、埋没土 口縁部～胴部中位片	口 胴	20.6 21.6			細砂粒・粗砂粒/良好/浅黄橙	ロクロ整形か。胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第485図 PL.275	25	土師器 甕	カマド、埋没土 口縁部～胴部上半片	口	21.3			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第485図 PL.275	26	土師器 甕	床直、+19、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	24.5			細砂粒・粗砂粒/良好/浅黄橙	口縁部は横ナデ、胴部は下から頸部に向けてヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第485図 PL.275	27	土師器 甕	+24、カマド、埋没土 口縁部～胴部中位片	口 胴	21.6 23.8			細砂粒・粗砂粒/良好/浅黄橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は下から頸部に向けてのヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第485図 PL.275	28	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部片	口 胴	20.0 23.8			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい褐	ロクロ整形。胴部上位はナデ、中位以下はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第485図 PL.275	29	土師器 甕	床直、+24、埋没土 口縁部～胴部下位片	口 胴	20.0 20.2			細砂粒/良好/にぶい黄橙	頸部下にロクロ痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面は胴部にヘラナデ。	
第485図	30	土師器 甕	+9 口縁部～胴部上位片	口	20.8			細砂粒/良好/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転方向不明。内面胴部はヘラナデ。	ロクロ土師器
第485図 PL.275	31	須恵器 羽釜	+15 口縁部～胴部上位片	口 鍔	23.8 26.2			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形。鍔は貼付。内面胴部はヘラナデ。	
第486図	32	須恵器 甕	埋没土 口縁部片					細砂粒/還元焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転方向不明。口唇部は折り返し、口縁部は波状文が巡る。	
第486図	33	須恵器 甕	埋没土 口縁部片					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転方向不明。口唇部は上下に引き出されている。	
第486図 PL.275	34	須恵器 円面硯	埋没土 硯面端部片					細砂粒/還元焔/黄灰	硯面周縁部に凸帯が作られている。脚部に矩形透孔が細かく配置されている。	打ち欠かれている。
112号竪穴建物										
第486図	1	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	12.5 6.6	高	4.0	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。外面に降灰付着。	
第486図	2	須恵器 有台杯	カマド 1/4	口 底	11.2 6.0	台 高	6.2 4.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第486図	3	須恵器 長頸壺	埋没土 底部片	底	6.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ。	
第486図	4	須恵器 短頸壺蓋	埋没土 天井部小片					細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形。鍔と凸帯は貼付。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第486図	5	土師器 甕	埋没土 底部～胴部下位片	底	4.6			細砂粒/良好/灰黄褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第486図 PL.276	6	土師器 甕	+15、カマド 口縁部～胴部上位片	口	18.8			細砂粒/良好/にぶい赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第486図	7	土師器 高杯	埋没土 脚部片	脚	7.8			細砂粒/良好/明黄褐	脚部は外面が縦方向、内面が横方向のヘラナデ。中位に円形の透孔が3方に設けられている。	
113号竪穴建物										
第486図	1	土師器 杯	埋没土 1/4	口 底	14.8 9.8	高	5.4	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は体部から口縁部に斜放射状暗文。	
第486図	2	土師器 杯	埋没土 底部～口縁部下半片	底	8.4			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のため単位不明。内面は体部から口縁部に斜放射状暗文。	
第486図 PL.276	3	須恵器 杯蓋	埋没土 完形	口 摘	11.0 3.5	高	2.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げて環状につくる。	
第486図 PL.276	4	須恵器 杯蓋	+16、埋没土 3/4	口 摘	11.8 3.1	高	2.9	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘は宝珠状。	
第486図	5	須恵器 杯蓋	+28、埋没土 1/4	口 摘	16.3 4.6	高	4.3	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘はボタン状粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げて環状につくる。	
第486図 PL.276	6	須恵器 杯蓋	+13 1/2	口 摘	17.0 4.0	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げて環状につくる。	
第486図 PL.276	7	須恵器 杯蓋	+26 1/2	口 摘	17.8 4.3	高	3.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げて環状につくる。	
第486図 PL.276	8	須恵器 杯蓋	+15、埋没土 2/3	口 摘	19.0 4.0	高	4.7	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は摘周囲を回転ヘラ削り。口唇部は端部を折り曲げ。摘は擬宝珠状。	
第486図	9	須恵器 皿	埋没土 1/3	口 底	13.6 7.8	台 高	7.6 2.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第486図	10	須恵器 杯	+21、埋没土 1/2	口 底	11.0 7.0	高	3.5	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。外面底部に降灰付着。	
第486図	11	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	11.4 7.2	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第486図 PL.276	12	須恵器 杯	埋没土 3/4	口 底	11.8 8.0	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第486図	13	須恵器 杯	+30 1/2	口 底	11.6 7.1	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第487図 PL.276	14	須恵器 杯	カマド 2/3	口 底	11.8 7.1	高	3.9	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第487図 PL.276	15	須恵器 杯	+26、埋没土 3/4	口 底	12.0 5.8	高	4.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。底部は疑似高台状を呈す。	
第487図 PL.276	16	須恵器 杯	+14、埋没土 3/4	口 底	12.1 8.2	高	4.2	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第487図	17	須恵器 杯	+33 1/3	口 底	12.4 7.6	高	3.7	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第487図	18	須恵器 杯	+25 1/4	口 底	12.4 6.8	高	4.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第487図	19	須恵器 杯	埋没土 1/2	口 底	12.6 7.8	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第487図	20	須恵器 杯	+28、埋没土 3/4	口 底	12.8 8.0	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第487図	21	須恵器 杯	+42 1/3	口 底	12.8 7.2	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第487図 PL.276	22	須恵器 有台杯	埋没土 2/3	口 底	12.8 10.7	台 高	9.5 4.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後周囲をヘラナデ、高台は貼付。	23と同形態
第487図	23	須恵器 有台杯	+18、埋没土 1/4	口 底	13.2 11.5	台 高	9.6 4.9	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後周囲をヘラナデ、高台は貼付。	22と同形態
第487図	24	須恵器 椀	+19 1/2	口 底	10.3 6.4	台 高	7.0 5.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第487図 PL.276	25	須恵器 椀	床直 1/2	口 底	10.4 7.0	台 高	7.0 5.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第487図	26	須恵器 椀	+40 1/2	口 底	10.6 7.0	台 高	6.8 5.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第487図 PL.276	27	須恵器 椀	+15 1/2	口 底	10.8 7.4	台 高	7.7 5.4	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第487図 PL.276	28	須恵器 椀	+15 ほぼ完形	口 底	14.9 6.8	台 高	7.0 6.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第487図	29	須恵器 椀	+27 底部～体部下位	底 台	9.0 9.8			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第487図	30	須恵器 高盤	埋没土 底部片					細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。脚部は貼付が剥落	
第487図	31	須恵器 鉢	埋没土 口縁部～体部片	口	23.2			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。体部中位までは微かに平行叩き痕が残る。	
第488図	32	須恵器 短頸壺蓋	埋没土 天井部片	最	14.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。鍔と凸帯は貼付。天井部はヘラナデ。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第488図 PL.276	33	須恵器 短頸壺	床直 完形	口 胴	7.0 9.6	底 高	6.1 7.9	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整、胴部は下位から中位に回転ヘラナデ。	
第488図	34	須恵器 長頸壺	+49、埋没土 口縁部片	口	9.8			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。口唇部は上下に引き出されている。	
第488図	35	須恵器 長頸壺	埋没土 口縁部下半～胴部上位片	頸	5.0			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。頸部にて胴部と口縁部を接合。断面は酸化焔焼成状態。	
第488図	36	須恵器 長頸壺	+37 頸部～口縁部下半片	頸	5.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。頸部にて口縁部と胴部を接合。内外面の一部に降灰が付着。	
第488図	37	須恵器 長頸壺	埋没土 底部～胴部下半片	底	7.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台貼付時にナデ消されている。高台は剥落。	
第488図	38	須恵器 壺	+42 胴部片	胴	19.8			細砂粒/酸化焔/暗灰	ロクロ整形、回転は右回り。胴部下半は回転ヘラ削り。	
第488図 PL.276	39	灰釉陶器 長頸壺	埋没土 口縁部～頸部	口	5.5			微砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。施釉は外面残存範囲、内面は口縁部から頸部まで。	
第488図	40	土師器 甕	+18 口縁部～胴部上位片	口	19.8			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第488図 PL.277	41	土師器 甕	カマド、埋没土 底部～胴部下半片	底	12.4			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第488図 PL.276	42	須恵器 甕	+15、埋没土 口縁部片	口	27.2			細砂粒/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。胴部は内面にアテ具痕が残る。	
第488図	43	須恵器 甕	+36、埋没土 底部～胴部下位片	底	15.4			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部はヘラナデ。器壁内部は酸化焔状態。	異なる粘土が混じる
第488図	44	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/灰	外面は平行叩き痕、内面は同心円状アテ具痕が残る。	
114号竪穴建物										
第489図	1	須恵器 皿	埋没土 1/5	口 底	12.1 7.0	台 高	7.0 2.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第489図 PL.277	2	須恵器 杯	埋没土 1/2	口 最	6.9 7.3	底 高	5.6 2.4	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第489図 PL.277	3	須恵器 杯	+23 1/2	口 底	11.7 5.8	高	3.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整か。底部は使用時の擦れがみられる。	
第489図 PL.277	4	須恵器 杯	カマド、埋没土 3/4	口 底	12.4 6.5	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰オリーブ	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第489図 PL.277	5	須恵器 杯	貯蔵穴 完形	口 底	12.5 6.2	高	4.0	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第489図 PL.277	6	須恵器 杯	+12 2/3	口 底	12.9 6.0	高	3.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第489図 PL.277	7	須恵器 杯	貯蔵穴 ほぼ完形	口 底	12.9 6.4	高	4.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第489図 PL.277	8	須恵器 杯	貯蔵穴 完形	口 底	14.7 6.5	高	4.9	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/明黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第489図 PL.277	9	須恵器 椀	床直 完形	口 底	13.4 7.0	台 高	7.0 5.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回糸切り後ヘラナデ、高台は貼付。	
第489図 PL.277	10	須恵器 椀	床直 完形	口 底	13.5 7.6	台 高	7.8 5.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第489図 PL.277	11	須恵器 椀	貯蔵穴 ほぼ完形	口 底	13.7 7.3	台 高	6.8 5.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第489図	12	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	14.0 7.0	高	4.0	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第489図 PL.277	13	須恵器 椀	貯蔵穴 ほぼ完形	口 底	14.5 7.8	台 高	8.0 5.3	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第489図 PL.277	14	須恵器 椀	貯蔵穴 ほぼ完形	口 底	14.7 7.2	台 高	6.8 5.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第489図 PL.277	15	須恵器 椀	貯蔵穴 高台欠	口 底	14.7 7.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
第489図 PL.277	16	須恵器 椀	貯蔵穴 ほぼ完形	口 底	14.8 7.4	台 高	6.8 5.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第489図 PL.277	17	須恵器 椀	貯蔵穴 ほぼ完形	口 底	14.8 6.8	台 高	6.5 6.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第489図 PL.277	18	須恵器 椀	貯蔵穴 ほぼ完形	口 底	15.0 7.7	台 高	7.4	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第490図 PL.278	19	須恵器 椀	貯蔵穴 完形	口 底	15.4 7.4	台 高	7.6 5.7	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔・燻/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。内外面とも燻し焼成。	
第490図 PL.278	20	須恵器 椀	床直 3/4	口 底	15.6 8.0	台 高	7.0 5.4	細砂粒・粗砂粒/酸化焔ぎみ/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第490図	21	須恵器 椀	貯蔵穴 口縁部～底部	口 底	17.6 8.0			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、周囲はナデ、高台は貼付が剥落。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第490図 PL.278	22	須恵器 椀	貯蔵穴 高台欠	口 底	17.8 8.0			細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
第490図	23	須恵器 椀	カマド 底部～体部	底 台	6.6 6.8			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形､回転は右回り｡底部は回転糸切り､高台は貼付。	
第490図	24	須恵器 高杯	貯蔵穴 脚部上半～底部片					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。脚部と底部は接合。	
第490図	25	須恵器 鉢	カマド 口縁部～体部片	口 最	17.0 19.5			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。胴部は中位に回転ヘラナデ、下半は回転ヘラ削り。	
第490図	26	須恵器 甕	埋没土 口縁部～体部上位片	口	31.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第490図	27	須恵器 短頸壺	+10 口縁部～胴部上位片	口	10.0			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第490図 PL.278	28	須恵器 長頸壺	埋没土 底部～胴部	底 台	5.9 3.9	胴	9.8	細砂粒・粗砂粒・礫/酸化焔ぎみ/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付、胴部は下位から中位に回転ヘラナデ、上位は回転ヘラ削り。	
第490図	29	須恵器 壺	+16 底部～胴部下位片	底 台	11.7 12.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/暗灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は不定方向のヘラ削り、高台は貼付。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第490図 PL.278	30	須恵器 壺	貯蔵穴 ほぼ完形	口 底	15.6 11.4	台 高	10.8 20.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部はナデ、高台は貼付、胴部はヘラナデ。	胴部最大径 20.4cm
第491図 PL.278	31	須恵器 壺	床直、カマド、貯蔵穴､埋没土､127号竪穴建物 口縁～底部(口縁･胴部一部欠)	胴 底	28.8 16.5			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部はヘラナデ、胴部は下位にヘラナデ、その上位は器面剥離のため整形不明。内面胴部はヘラナデ。	
第491図	32	須恵器 甕	埋没土 頸部～胴部上位片					細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形。外面は胴部にカキメ、内面は同心円状アテ具痕が残る。	
第491図	33	須恵器 壺	埋没土 胴部下半片	胴	26.0			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。胴部下位は回転ヘラ削り。	
第491図 PL.278	34	土師器 小型甕	床直 完形	口 胴	11.7 13.7	底 高	7.4 12.1	細砂粒・粗砂粒・礫/良好/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。内面は頸部にヘラナデ。	ロクロ土師器
第491図 PL.278	35	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部中位片	口 胴	12.4 14.4			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	ロクロ成形､回転方向不明。胴部下半は縦方向のヘラ削り。内面は胴部にヘラナデ。	ロクロ土師器
第491図 PL.278	36	土師器 甕	カマド、埋没土 口縁部 ～胴部 下位片	口 胴	19.0 21.5			細砂粒/良好/にぶい橙	ロクロ成形。口縁部は横ナデ、胴部は中位から下位にヘラ削り。内面は胴部中位と下位にヘラナデ。	ロクロ土師器
第492図 PL.279	37	土師器 甕	カマド、埋没土 1/2	口 胴	20.1 22.4	底 高	4.2 27.0	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	ロクロ成整形、回転は右回り。口縁部から胴部上半は内外面ともロクロ整形のまま、中位は横方向、下位は縦方向、底部は不定方向のヘラ削り。内面は底部から胴部下半にヘラナデ。	ロクロ土師器
第492図	38	須恵器 椀	127号竪穴建物 埋没土 1/2	口 底	14.8 7.0	台 高	6.6 5.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。底部に線刻。	

115号竪穴建物

第492図	1	須恵器 杯	床直 口縁部～底部片	口 底	12.7 7.9	高	4.1	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削りか。	
第492図	2	須恵器 横瓶か	埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。胴部は一部ヘラ削り。	
第492図	3	須恵器 台付壺か	埋没土 胴部下位片	底	16.0			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。底部はヘラナデ、高台は貼付。胴部の底部周縁にカキメ、下位は回転ヘラ削り。	
第492図	4	黒色土器 椀	埋没土 底部	底 台	6.2 6.2			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	内面黒色処理。ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整	
第492図	5	須恵器 椀	埋没土 底部	底	6.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第492図	6	須恵器 椀	埋没土 1/4	口 底	15.1 8.3	台 高	6.6 5.4	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。高台は乾燥時の置き台か、小規模な凹凸が残る。	
第492図	7	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	19.6			細砂粒/良好/明褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第492図 PL.279	8	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	19.6			細砂粒/良好/にぶい黄橙	ロクロ整形。胴部はヘラ削り。内面頸部はヘラナデ。	
第492図	9	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	23.0			細砂粒/良好/にぶい橙	ロクロ整形。	

116号竪穴建物

第493図 PL.279	1	須恵器 皿	+6、床直 2/3	口 底	13.6 7.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。高台欠損後底部を再調整。	
第493図 PL.279	2	須恵器 皿	床直 1/3	口 底	13.6 7.2			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
第493図 PL.279	3	須恵器 椀	床直 高台欠損	口 底	14.6 6.7			細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第493図 PL.279	4	須恵器 椀	床直 ほぼ完形	口 底	15.7 8.0	台 高	7.4 5.6	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第493図 PL.279	5	須恵器 椀	床直 完形	口 底	16.2 8.2	台 高	8.0 5.6	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第493図 PL.279	6	緑釉陶器 椀	埋没土 口縁部片					微砂粒/還元焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回り。釉調は淡い緑色を呈す。	9C.代か
第493図	7	須恵器 甑	埋没土 底部～胴部下位	底 孔	15.4 11.6			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。内外面底部ともヘラナデ。	
第493図	8	須恵器 甕	+7、埋没土 口縁部～頸部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	胴部から口縁部にかけてロクロ整形、回転は右回り。	
第493図 PL.279	9	須恵器 杯	+33 2/3	口 底	10.4 4.2	高	2.8	細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第493図 PL.279	10	須恵器 杯	+33 ほぼ完形	口 底	10.6 4.2	高	3.5	細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第493図 PL.279	11	須恵器 杯	+33 完形	口 底	11.1 6.3	高	3.3	細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。内面口縁部に煤が付着。	
第493図 PL.279	12	須恵器 杯	+33 3/4	口 底	11.0 4.8	高	3.8	細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。底部は疑似高台状を呈す。	

117号竪穴建物

第493図	1	須恵器 杯蓋	+10 3/4	口 摘	13.4 4.3	高	3.1	細砂粒・黒色粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘はボタン状の粘土板を貼付し周囲をつまみあげて環状につくる。	
第493図	2	須恵器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	11.8			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第493図	3	須恵器 椀	埋没土 底部～体部下位片	底 台	8.2 8.2			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り、高台は貼付。体部は打ち欠きか。	
第493図	4	須恵器 盤	埋没土 底部片	台	13.8			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第493図 PL.279	5	原始灰釉陶器 長頸壺	床直、+7 胴部～底部	胴	12.6			細砂粒/還元焔/にぶい赤褐	ロクロ整形、回転は右回り。胴部下半は回転ヘラ削りか、降灰が付着し不鮮明。	
第493図 PL.279	6	須恵器 壺	+6 口縁部～胴部上位片	口	19.2			細砂粒/還元焔/褐灰	口縁部はロクロ整形、胴部には平行叩き痕が残る。内面は胴部にヘラナデ、一部に同心円状アテ具痕が残る。	

118号竪穴建物

第494図	1	須恵器 杯蓋	埋没土 1/4	口 摘	12.2 3.1	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘はボタン状の粘土板を貼付し周囲をつまみあげて環状につくる。	
第494図	2	須恵器 杯	+7 1/2	口 底	11.2 7.0	高	3.3	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第494図 PL.280	3	須恵器 杯	+18 1/2	口 底	11.6 7.2	高	3.2	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第494図 PL.280	4	須恵器 杯	床直 2/3	口 底	11.8 8.0	高	3.6	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第494図 PL.280	5	須恵器 杯	床直 ほぼ完形	口 底	12.1 8.0	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第494図 PL.280	6	須恵器 杯	+9、カマド 1/2	口 底	12.2 7.0	高	3.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後周囲に雑なヘラ削り。	
第494図	7	須恵器 杯	+17 1/3	口 底	12.4 7.4	高	3.3	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第494図 PL.280	8	須恵器 杯	埋没土 1/2	口 底	12.6 8.0	高	3.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第494図 PL.280	9	須恵器 短頸壺蓋	床直 3/4	口 最	11.7 12.5	摘 高	1.8 3.8	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。摘と凸帯は貼付、凸帯はつまみ上げか。外面は炉壁や降灰が付着のため整形不明。内面に短頸壺との重焼き痕が残る。短頸壺の口径は8㎝前後。	
第494図	10	須恵器 壺	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	19.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。	
第494図	11	土師器 甕	カマド 口縁部片	口	20.0			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ。	
第494図	12	須恵器 甕	埋没土 頸部～胴部上位片					細砂粒/還元焔/暗灰黄	外面は叩き痕をナデ消しているが、内面胴部には同心円状アテ具痕が残る。	

119号竪穴建物

第494図 PL.280	1	須恵器 杯蓋	+18、埋没土 ほぼ完形	口 摘	12.6 3.7	高	3.5	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみあげて環状につくる。	

120号竪穴建物

第494図	1	須恵器 杯蓋	床直、埋没土 1/2	口	13.0			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第494図 PL.280	2	須恵器 杯蓋	床直 3/4	口 摘	13.3 1.7	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘は宝珠状。	
第494図 PL.280	3	須恵器 杯蓋	床直 3/4	口 摘	16.7 3.3	高	4.4	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘は偏平な擬宝珠状。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第494図 PL.280	4	須恵器 杯蓋	床直 完形	口 摘	17.5 4.6	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘はボタン状の粘土板を貼付し周囲をつまみあげて環状につくる。	
第494図	5	須恵器 杯	+14 1/3	口 底	12.0 7.0	高	3.6	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り、体部下位に回転ヘラ削り。	
第494図 PL.280	6	須恵器 杯	床直 4/5	口 底	12.0 8.0	高	3.9	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第494図 PL.280	7	須恵器 無台椀	床直、埋没土 ほぼ完形	口 底	11.9 6.8	高	4.4	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形､回転は右回り｡底部は回転糸切り､高台は貼付。	
第494図 PL.280	8	須恵器 盤	床直、埋没土 1/3	口 底	24.5 20.7	台 高	18.5 3.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第495図 PL.280	9	土師器 鉢	床直、 口縁部～体部	口	30.6			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、体部はヘラ削り。内面は体部にヘラナデ。	
第495図	10	須恵器 長頸壺蓋	埋没土 1/4	口 カ	8.8 5.0			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は回転ヘラ削り。内面にカエリが設けられている。断面は褐色を呈す。	
第495図 PL.280	11	須恵器 長頸壺	床直 頸部～胴部上位	頸	5.2			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。口縁部には凹線が2条巡る。内外面とも降灰が付着。	
第495図 PL.280	12	土師器 甕	カマド、埋没土 5/6	口 胴	21.3 21.2	高	31.5	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部から底部にかけてはヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第495図 PL.281	13	土師器 甕	カマド 3/4	口 胴	19.8 20.8	底 高	4.8 28.1	細砂粒/良好/橙	外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第495図 PL.281	14	土師器 甕	カマド 底部～頸部	頸 胴	19.2 22.0	底	5.8	細砂粒/良好/にぶい橙	頸部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面底部から胴部にヘラナデ。	
第495図	15	土師器 甕	カマド、埋没土 頸部～胴部片	頸 胴	19.6 23.2			細砂粒/良好/橙	頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面は胴部にヘラナデ。	
127号竪穴建物										
第496図	1	土師器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	11.8 6.6	高	3.2	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は体部から口縁部に斜放射状暗文。	
第496図	2	須恵器 杯	+14 1/3	口 底	12.0 7.0	高	3.4	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第496図 PL.281	3	須恵器 杯	床直、埋没土 1/2	口 底	12.5 7.4	高	4.0	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第496図	4	須恵器 杯蓋	床直 摘～天井部	摘	2.8			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。摘は擬宝珠状。	
第496図	5	須恵器 杯蓋	床直 1/2	口	18.6			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。残存高3.7㎝	
121号竪穴建物										
第496図	1	須恵器 杯蓋	カマド、埋没土 1/3	口	15.2			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付が剥落。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。	
第496図 PL.281	2	須恵器 杯	+11 口縁部1/3欠	口 底	12.2 7.9	高	3.8	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第496図 PL.281	3	須恵器 杯	+8、埋没土 完形	口 底	12.3 7.5	高	4.0	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第496図 PL.281	4	須恵器 杯	+6 1/2	口 底	12.8 8.2	高	4.7	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り。	
第496図 PL.281	5	須恵器 杯	+9 完形	口 底	11.8 7.3	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第496図	6	須恵器 有台杯	埋没土 口縁～台部片	口 底	17.6 13.0	台 高	12.2 4.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第496図	7	須恵器 椀	+8 底部～体部下半	底 台	6.8 6.8			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、周囲はナデ、高台は貼付。	
第496図	8	須恵器 椀	+13 底部～体部下位	底 台	8.8 8.4			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第496図	9	須恵器 鉢	カマド 胴部上半片	胴	25.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形後内外面ともヘラナデ。	
第496図	10	須恵器 鉢	カマド 胴部下半片	胴	30.8			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形後内外面ともヘラナデ。	
第496図	11	土師器 台付甕	カマド 胴部下位片					細砂粒/良好/にぶい赤褐	台部との接合状態不明。胴部はヘラ削り。内面はヘラナデ。	
第496図 PL.281	12	土師器 甕	カマド、埋没土 口縁部～胴部中位	口	17.8			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第496図	13	土師器 甕	カマド上 口縁部～頸部片	口	20.9			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面は口縁部下半までヘラナデ。	
第497図	14	須恵器 甕	カマド、埋没土 口縁部片	口	29.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。口唇端部は下方に引き出されている。内面は口縁部下位にヘラナデ。	
122号竪穴建物										
第497図	1	土師器 椀	埋没土 ほぼ完形	口 底	9.3 3.4	高	5.3	細砂粒(多)/良好/浅黄	口縁部は横ナデ、体部と底部はヘラ削り。内面はヘラミガキ、器面摩滅のため単位不明。	
第497図 PL.281	2	土師器 高杯	+8 脚部	脚	5.2			細砂粒/良好/橙	脚部はヘラミガキか、器面摩滅のため不鮮明。内面はヘラナデ。脚部のやや上位に円形の透孔を4法に設ける。	
第497図	3	土師器 高杯	埋没土 杯部底部～脚部上位片					細砂粒・粗砂粒/良好/橙	杯部底部にホゾ状の突起を設け、脚部に差し込むようにして接合。外面はヘラ削りか。内面はヘラナデ。脚部に円形の透孔を3方に設ける。	
第497図	4	土師器 高杯	床直 杯部底部～脚部上位					細砂粒/良好/にぶい黄橙	脚部は縦方向のヘラミガキ。内面はヘラナデ。杯部内面は黒色処理か。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第497図 PL.281	5	土師器 器台	+16 脚部片	脚	11.0			細砂粒/良好/浅黄橙	脚部は縦方向のヘラミガキ、内面はヘラナデ。受部中央にφ1.3㎝の穿孔。脚部のやや上位に円形の透孔を3方に設ける。	
第497図 PL.282	6	土師器 壺	床直 口縁～胴部中位	口 頸	15.7 13.0	胴	25.6	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	内外面に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、頸部から胴部はヘラ削り、器面摩滅のため単位不鮮明。内面は頸部から胴部にヘラナデ。	
第497図 PL.281	7	土師器 甕	床直 口縁～胴部上位片	口	14.0			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部は櫛描き。内面は口縁部から胴部にヘラナデ、口縁部のヘラナデは木口の木目が残る。	
123号竪穴建物										
第497図	1	須恵器 杯蓋	カマド 口縁部～天井部片	口	13.8			細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第497図 PL.282	2	須恵器 杯	カマド、埋没土 1/2	口 底	13.4 6.6	高	3.5	細砂粒/酸化焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第497図 PL.282	3	須恵器 杯	床直 3/4	底	6.1			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第497図	4	須恵器 椀	カマド 口縁部～底部片	底 台	7.2 7.0			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形､回転は右回り｡底部は回転糸切り､高台は貼付。	
第497図 PL.282	5	須恵器 椀	床直、埋没土 1/2	口 底	11.2 6.2			細砂粒/酸化焔/灰黄褐	ロクロ整形､回転は右回り｡底部は回転糸切り､高台は貼付。	
第497図	6	須恵器 椀	埋没土 口縁部片	口	11.7			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回りか。	
第497図	7	須恵器 椀	埋没土 底部～体部下位片	底	6.8			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰黄	ロクロ整形､回転は右回り｡底部は回転糸切り､高台は貼付。	
第497図	8	須恵器 羽釜	床直 口縁部～胴部上位片	口 鍔	20.8 25.2			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰黄褐	ロクロ整形。鍔は貼付。内面の鍔裏はヘラナデ。	
第498図 PL.282	9	須恵器 羽釜	カマド 口縁部～胴部上位片	口 鍔	24.0 27.4			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形。鍔は貼付。胴部上位から下位に向けてヘラ削り。	
第498図	10	須恵器 杯	埋没土 底部片	底	8.8			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちヘラ削り。	
124号竪穴建物										
第498図	1	須恵器 杯	カマド 1/6	口 底	11.2 8.0	高	3.4	細砂粒/還元焔/暗灰黄	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は手持ちヘラ削り。	
125号竪穴建物										
第498図	1	土師器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	13.8 8.6			細砂粒/良好/明褐	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第498図	2	須恵器 椀	床直、埋没土 口縁部～底部片	口 底	15.8 8.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転糸切り後ヘラナデ、高台は貼付。	
第498図	3	須恵器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	13.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。	
第498図	4	須恵器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	13.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。	
第498図 PL.282	5	灰釉陶器 椀	+10 口縁部～体部片	口	12.8			微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。口縁部は外反。施釉方法は刷毛塗りか。	光ヶ丘1号窯式期か。
第498図	6	須恵器 壺	埋没土 胴部上位片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。頸部下はヘラナデ。内面はヘラナデ。	
第498図	7	須恵器 甕	埋没土 底部片					細砂粒/還元焔/灰	外面は平行叩き痕が残るが、内面はアテ具痕をナデ消している。	
126号竪穴建物										
第498図 PL.282	1	土師器 杯	貯蔵穴 1/3	口 底	12.8 9.0	高	3.6	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、体部はナデ、底部は手持ちヘラ削り。	
第498図 PL.282	2	須恵器 杯蓋	+30 1/4	口 摘	17.6 4.4	高	4.9	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲を若干つまみ上げている。	
第498図	3	須恵器 杯	+31 1/4	口 底	12.0 7.0	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第498図	4	須恵器 椀	+26 1/4	口 底	11.0 7.4	台 高	7.6 5.3	細砂粒/還元焔/暗灰	ロクロ整形､回転は右回り｡底部は回転糸切り､高台は貼付。	
第498図	5	須恵器 椀	+15 底部～体部片	底 台	9.4 9.6			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形､回転は右回り｡底部は回転糸切り､高台は貼付。	
第498図	6	土師器 甕	+8 口縁部～胴部上半片	口	19.6			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ､胴部は頸部下にナデ部分が残り、その下位は縦方向ヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第499図	7	須恵器 甕	カマド 口縁部片					細砂粒・褐色粒/還元焔/褐	ロクロ整形。口唇端部は上下に引き出されている。口縁部はカキメ後波状文を施している。断面は酸化焔状態。	8・9と同一個体か
第499図	8	須恵器 甕	130号竪穴建物 口縁部片					細砂粒・褐色粒/還元焔/褐	ロクロ整形。口縁部には3段以上の波状文を施している。断面は酸化焔状態。	7・9と同一個体か
第499図	9	須恵器 甕	床直、カマド 口縁部下半～胴部上位片	頸	35.0			細砂粒・褐色粒/還元焔/にぶい黄褐	頸部にて胴部と口縁部を接合。ロクロ整形。口縁部には3段以上の波状文を施している。胴部は内外面ともヘラナデ。断面は酸化焔状態。	7・8と同一個体か
128号竪穴建物										
第499図	1	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	11.8 7.0	高	3.1	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第499図	2	須恵器 杯	埋没土 胴部下部～底部 1/2	底	7.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
129号竪穴建物										
第499図	1	土師器 杯	床直 口縁部～体部片	口 稜	11.8 10.8			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のため単位不明。	
第499図	2	土師器 杯	埋没土 1/5	口 稜	12.0 10.1	高	5.0	細砂粒/良好/明赤褐	内面は黒色処理。口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のため単位不明。内面はヘラミガキ、底部は不鮮明。	
第499図 PL.282	3	土師器 杯	埋没土 2/3	口 稜	12.1 10.5	高	4.7	細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から体部上半はナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。内面は口縁部にやや雑なヘラミガキ。	
第499図 PL.282	4	土師器 杯	埋没土 2/3	口 稜	12.3 10.8	高	4.6	細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から体部上半はナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のため単位不明。	
第499図 PL.282	5	土師器 杯	埋没土 口縁部一部欠損	口 稜	13.1 11.3	高	4.7	細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、稜下から体部上半はナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のため単位不明。	
第499図 PL.282	6	土師器 杯	埋没土 1/3	口 稜	13.1 10.8	高	5.2	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。内面は全面にヘラミガキ、単位不鮮明。	
第499図 PL.282	7	土師器 杯	埋没土 口縁部一部欠損	口 稜	13.3 11.3	高	5.2	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から体部上半はナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第499図 PL.282	8	土師器 杯	埋没土 完形	口 稜	13.0 11.0	高	5.5	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から体部上半はナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。内面は底部から体部下半にヘラミガキ。	
第499図	9	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口 稜	14.5 11.4			細砂粒/良好/にぶい褐	内面は黒色処理。口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削りか、器面摩滅のため単位不明。内面は口縁部に斜放射状ヘラミガキ。	
第500図	10	土師器 杯	床直 口縁部～底部片	口 稜	14.8 15.4	高	3.0	細砂粒/良好/灰黄褐	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	杯身模倣
第500図	11	土師器 高杯	埋没土 脚部上位					細砂粒/良好/橙	脚部の整形は器面摩滅のため不明。内面はヘラナデ。脚部上位に円形の透孔を3方に設ける。	
第500図	12	土師器 鉢	埋没土 口縁部～体部片	口 稜	11.7 12.6			細砂粒・粗砂粒/良好/浅黄	内面は黒色処理。口縁部は横ナデ、稜下の体部は手持ちヘラ削り。内面は体部にヘラナデ。	
第500図	13	土師器 鉢	床直 口縁部～体部片	口	16.7			細砂粒/良好/にぶい黄	口縁部は横ナデ、体部は手持ちヘラ削り。	
第500図	14	土師器 鉢	埋没土 口縁部～体部片	口	24.3			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は手持ちヘラ削り。内面は体部にヘラナデ。	
第500図	15	土師器 小型壺	埋没土 底部～胴部下半片	底 胴	5.5 13.5			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第500図 PL.282	16	土師器 壺	埋没土 底部～胴部片	胴	13.8			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	底部にはヘラ削りが残るが、胴部は器面摩滅のため整形不明。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第500図	17	土師器 小型甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	15.7			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第500図	18	土師器 甕	柱穴P1 底部～胴部下位片	底	6.9			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
130号竪穴建物										
第500図	1	須恵器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	12.8 7.8	高	3.4	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第500図	2	須恵器 杯	+13 底部～体部片	底	7.2			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
131号竪穴建物										
第500図 PL.283	1	灰釉陶器 皿	床直、埋没土 ほぼ完形	口 底	11.5 6.7	台 高	6.0 2.3	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	虎渓山1号窯式期か。
第500図	2	須恵器 羽釜	床直 口縁部～鍔片	口 鍔	16.0 22.0			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回り。鍔は貼付。	
132号竪穴建物										
第500図 PL.283	1	須恵器 椀	+8、+11、埋没土 ほぼ完形	口 底	12.8 6.5	台 高	7.5 5.2	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第500図	2	土師器 甕	+9 口縁部～胴部上位片	口	21.0			細砂粒/良好/灰白	ロクロ整形。内面は胴部がヘラナデ。	ロクロ土師器
133号竪穴建物										
第501図	1	土師器 杯	埋没土 1/4	口 最	10.0 10.4	高	4.0	細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削りか、器面摩滅のため単位不明。	
第501図	2	土師器 杯	埋没土 1/4	口 高	11.6 3.3			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部はナデ、底部は手持ちヘラ削り。	
第501図	3	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 最	13.8 14.0			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第501図 PL.283	4	土師器 杯	埋没土 1/4	口 高	16.8 6.0			細砂粒/良好/にぶい赤褐	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第501図 PL.283	5	須恵器 杯蓋	床直 摘欠損	口 カ	9.8 7.8			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付が剥落。天井部は回転ヘラ削り。内面にカエリを有する。	
第501図	6	須恵器 杯蓋	+12 1/4	口 カ	11.2 8.6			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。内面にカエリが設けられている。	
第501図 PL.283	7	須恵器 杯蓋	床直 口縁部1/3欠損	口 カ	11.3 8.3	摘 高	1.4 3.0	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は回転ヘラ削り。内面にカエリを有する。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第501図	8	須恵器 杯蓋	埋没土 口縁部～天井部片	口 カ	12.0 9.4			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。内面にカエリが設けられている。	
第501図	9	須恵器 杯蓋	カマド 口縁部～天井部片	口 カ	18.2 15.8			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。内面のカエリは貼付か。	
第501図 PL.283	10	須恵器 杯	床直 1/2	口 底	8.6 6.0	高	3.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし。	
第501図 PL.283	11	須恵器 杯	+25 1/3	口 底	9.2 6.4	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部と底部周縁は回転ヘラ削り、底部は不定方向のナデ。	
第501図	12	須恵器 杯	+7 1/4	口 底	10.6 8.8	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り。	
第501図 PL.283	13	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	10.8 7.2	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第501図 PL.283	14	須恵器 高杯	床直 杯部口縁部～底部片	口	6.8			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第501図 PL.283	15	須恵器 高杯	床直 脚部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。内面はヘラナデ。	
第501図 PL.283	16	須恵器 高盤	+7 盤身1/4	口	21.8			細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第501図 PL.283	17	須恵器 高盤	+8 脚部上半					細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。脚部は盤部に貼付。	
第501図	18	須恵器 長頸壺	埋没土 胴部上位片					細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。頸部にて口縁部を貼付。胴部、肩に凹線を巡らし、その内側に刺突文を施す。	
第501図	19	須恵器 横瓶	埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/灰白	外面は平行叩き痕が残るが、間隔をあけてカキメが施されている。内面は同心円状アテ具痕が残る。	
第501図	20	須恵器 壺	埋没土 胴部上半片					細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回りか。胴部はカキメ。	
第501図	21	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部片	口	12.6			細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデか、胴部は器面は剥落のため整形不明。内面は口縁部が横ナデ、胴部はヘラナデ。	
第501図 PL.283	22	土師器 小型甕	+8、床直、埋没土 ほぼ完形	口 胴	13.3 14.1	高	12.9	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部から底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第501図 PL.283	23	土師器 甕	+7、埋没土 一部欠損	口 胴	14.8 15.2	底 高	7.2 14.5	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。胴部に焼成後の穿孔あり。	
第501図 PL.283	24	土師器 甕	貯蔵穴周辺 口縁部～胴部上位片	口	14.2			細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第501図	25	土師器 甕	床直 口縁部～胴部上位片	口	21.6			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第501図	26	土師器 甕	+6、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	22.0			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第502図 PL.283	27	土師器 甕	床直、カマド、埋没土 口縁部～胴部上半片	口	23.4			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第502図 PL.283	28	土師器 甕	床直 口縁部～胴部上位片	口	23.8			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第502図 PL.283	29	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部上半片	口	24.4			細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第502図 PL.284	30	土師器 甕	+6、埋没土 口縁部～胴部上半片	口 胴	22.8 29.8			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り、ヘラ削りは一部口縁部にも及ぶ。内面胴部はヘラナデ。	
第502図 PL.284	31	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部上半片	口 胴	24.9 30.2			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第503図 PL.284	32	土師器 甕	貯蔵穴周辺、カマド右袖、床直、埋没土 ほぼ完形	口 胴	25.6 28.4	底 高	9.4 31.1	細砂粒・粗砂粒/良好/赤褐	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第503図	33	土師器 甕	埋没土 底部～胴部下位	底	5.9			細砂粒・粗砂粒/良好/褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第503図	34	須恵器 甕	埋没土 口縁部小片					細砂粒/還元焔/褐灰	外面に波状文が巡る。	
第503図	35	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/黄灰	胴部は外面に斜格子状の叩き痕、内面は同心円状アテ具痕が残る。内面に降灰が付着、底部付近の破片か。	
第503図	36	須恵器 甕	+11、埋没土 胴部下位片					細砂粒/還元焔/灰	外面は平行叩き痕が微かに残り、破片上位にカキメ、下位にヘラナデ。内面は同心円状アテ具痕が残る。	
第503図	37	須恵器 甕	埋没土 胴部下位片					細砂粒/還元焔/褐灰	胴部は外面の叩き痕をナデ消している、下位に回転ヘラナデ。内面は同心円状アテ具痕が残る。	

134号竪穴建物

第504図 PL.284	1	土師器 高杯	床直 口縁部一部欠損	口 脚	18.3 10.9	高	12.2	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	脚部は貼付か。杯部は内外面ともヘラミガキ、外面は器面摩滅のため単位不明。脚部は外面がヘラミガキ、内面はヘラナデ。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第504図 PL.284	2	土師器 高杯	埋没土 杯部下半～脚部	脚	10.4			細砂粒/良好/橙	杯部と脚部は接合。器面摩滅のため整形不鮮明。脚部上位に透孔を4方に穿孔。	
第504図 PL.284	3	土師器 器台	床直 2/3	口 脚	9.5 7.0	高	12.2	細砂粒/良好/赤褐	受部は器面摩滅のため整形不鮮明。脚部は外面がヘラミガキ、内面はヘラナデ。脚部に透孔を4方に穿孔。	
第504図 PL.284	4	土師器 器台	埋没土 1/2	口 鍔	16.6 11.4	脚 高	15.3 13.8	細砂粒/良好/黄橙	受部口縁部は底部に接合。受部口縁部と脚部上位に透孔を4方に穿孔。右傾部口縁部下半にハケメ。脚部内面はハケメ後ヘラナデ。多の部位は器面摩滅のため不鮮明。	
第504図	5	土師器 台付甕か	床直 台部	台	8.2			細砂粒/良好/明黄褐	外面はハケメ、内面はナデ。	
第504図 PL.284	6	土師器 鉢	柱穴P3 ほぼ完形	口 底	14.0 4.9	孔	6.5	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部から体部、底部は内外面ともヘラミガキ。内面は器面摩滅のため単位不明。	
第504図 PL.284	7	土師器 有孔鉢	床直、埋没土 完形	口 底	12.0 3.7	高 孔	6.2 2.0	細砂粒/良好/にぶい橙	口唇部は横ナデ、体部は底部周縁を除きナデ、底部と底部周辺はヘラ削り。内面は底部から体部にヘラナデ。	
第504図 PL.285	8	土師器 有孔鉢	+6 底部～体部下半	底 孔	4.2 1.9			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	底部と体部はヘラ削り。内面は底部から体部にヘラナデ。底部中央にやや広い孔を穿孔。	
第504図 PL.285	9	土師器 片口鉢	床直 完形	口 底	6.9 4.7	高	8.3	細砂粒/良好/にぶい黄	注ぎ口の片口部分は貼付。口縁部から胴部はヘラ削り、底部はヘラ削りか。内面は底部から胴部にヘラナデ、口縁部は横ナデ。	
第504図	10	土師器 鉢	埋没土 底部	底	3.4			細砂粒/良好/浅黄橙	底部と体部はヘラ削り。内面は底部にヘラナデ。	
第504図	11	土師器 鉢	埋没土 底部	底	3.8			細砂粒/良好/にぶい橙	底部と体部はヘラ削り。内面は底部にヘラナデ。	
第504図	12	土師器 小型壺	床直 底部～胴部片	底 胴	5.0 7.4			細砂粒/良好/浅黄橙	外面は底部・胴部とも器面摩滅のため整形不鮮明。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第504図	13	土師器 甕	+13 口縁部～胴部上位片					細砂粒/良好/浅黄橙	口縁部は縦方向、胴部は横方向のハケメ。内面は胴部にヘラナデ。	
第504図 PL.285	14	土師器 壺	埋没土 胴部	胴	12.0×10.0			細砂粒/良好/浅黄	胴部は平面形態は楕円形径を呈す。外面は器面摩滅のため整形不明。内面はヘラナデ。	
第504図	15	土師器 甕	埋没土 底部	底	5.1			細砂粒/良好/にぶい褐	底部は器面摩滅のため整形不明、胴部はヘラミガキ。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第504図	16	土師器 台付甕	+18 口縁部～胴部上位片	口	15.6			細砂粒/良好/浅黄	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のハケメ。	
第504図	17	土師器 台付甕	埋没土 台部	台	8.6			細砂粒/良好/明黄褐	胴部との接続方法不明。外面はハケメ、内面はナデ。	
第504図 PL.285	18	手捏ね土器 杯形	床直 ほぼ完形	口 底	3.3 2.7	高	2.2	細砂粒・粗砂粒・礫/良好/にぶい黄橙	口縁部、底部ともナデ。	
第504図 PL.285	19	手捏ね土器 椀形	床直 完形	口 底	6.7 3.4	高	3.7	細砂粒/良好/暗灰黄	底部はヘラ削り、体部から口縁部はナデ、口唇部は横ナデ。内面は底部から体部にヘラナデ。	
135号竪穴建物										
第504図	1	須恵器 椀	埋没土 口縁部片	口	15.6			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第504図	2	須恵器 壺	埋没土 底部片	底	11.4			細砂粒/還元焔/灰オリーブ	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付、胴部はヘラ削り。	
136号竪穴建物										
第504図	1	土師器 杯	埋没土 2/3	口 底	13.8 8.6	高	4.6	細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第504図 PL.285	2	土師器 杯	床直、埋没土 完形	口 底	13.8 9.4	高	4.2	細砂粒・粗砂粒・礫/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面の体部から口縁部に放射状暗文。	
第504図 PL.285	3	土師器 杯	床直 1/2	口 底	14.6 10.0	高	4.2	細砂粒・粗砂粒(褐色粒)/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面の体部から口縁部に放射状暗文。	
第504図	4	土師器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	14.0 9.7			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のためヘラ削りの単位不明。内面は体部から口縁部に放射状暗文。	
第504図 PL.285	5	須恵器 杯蓋	埋没土 1/3	口 摘	13.2 5.4	高	2.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は回転ヘラ削り。内面にカエリが設けられている。	
第504図 PL.285	6	須恵器 杯蓋	カマド 1/4	口 摘	13.8 4.0	高	2.6	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は回転ヘラ削り。	
第505図 PL.285	7	須恵器 杯蓋	+12、埋没土 1/4	口 摘	14.9 5.2	高	3.0	細砂粒/還元焔/暗灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第505図 PL.285	8	須恵器 杯蓋	埋没土、カマド 口縁部～天井部片	口	22.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は回転ヘラ削り。	
第505図 PL.285	9	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	9.5 6.0	高	3.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第505図	10	須恵器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	12.8 8.7	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第505図	11	須恵器 杯	カマド、埋没土 底部～体部下位	底	8.9			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部から体部下位にかけて回転ヘラ削り。	
第505図	12	須恵器 杯	埋没土 底部～体部下位片	底	9.5			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第505図	13	須恵器 杯	埋没土 底部～体部下位片	底	8.7			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第505図	14	須恵器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	13.2			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第505図	15	須恵器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	13.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第505図 PL.285	16	土師器 小型甕	床直 ほぼ完形	口 胴	11.8 13.8	底 高	5.7 10.2	細砂粒・粗砂粒・礫/良好/黒褐	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第505図	17	土師器 小型甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	12.0			細砂粒/良好/褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第505図	18	土師器 小型甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	12.6			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第505図 PL.285	19	土師器 甕	床直、カマド、埋没土 口縁部～胴部中位片	口 胴	21.8 21.6			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第505図 PL.286	20	土師器 甕	+14、カマド、埋没土 口縁部～胴部	口 胴	21.3 33.1			細砂粒・粗砂粒・礫/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第505図 PL.286	21	土師器 甕	床直 口縁部～胴部上半片	口 胴	22.4 29.6			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第506図 PL.286	22	土師器 甕	-6、埋没土 底部～胴部下位片	底	5.6			細砂粒/良好/明褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第506図	23	須恵器 甕	カマド 胴部片					細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰	外面には斜格子状叩き、内面は同心円状アテ具痕が残る。	
137号竪穴建物										
第506図	1	土師器 台付甕	+14 口縁部～胴部上位片	口	16.6			細砂粒/良好/浅黄	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のハケメ、一部器面摩滅によって下面の横方向ハケメが表れている。内面胴部はナデ。	
138号竪穴建物										
第506図	1	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部小片	口	18.0			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第506図	2	土師器 盤	埋没土 口縁部～体部小片	口	24.3			細砂粒/良好/にぶい赤褐	口縁部は横ナデ、体部はナデ。	
第506図	3	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 高	8.8 3.2			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転右回りか。底部は手持ちヘラ削り。	
第506図	4	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 高	10.3 3.5			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り。	
第506図	5	須恵器 杯	埋没土 底部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り。	
第506図	6	須恵器 壺	埋没土 胴部上位片					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。内面に輪積み痕が残る。内面はヘラナデ。	
第506図 PL.286	7	土師器 甕	カマド右袖 完形	口 胴	16.6 16.3	高	16.3	細砂粒・粗砂粒・礫/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部から底部にかけてヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
140号竪穴建物										
第506図 PL.286	1	土師器 杯	カマド 完形	口 稜	11.5 10.4	高	3.7	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第506図 PL.286	2	土師器 杯	床直 完形	口 稜	12.5 10.8	高	3.8	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第506図 PL.286	3	土師器 杯	床直、カマド左袖 完形	口 稜	12.4 10.2	高	4.0	細砂粒/良好/黒褐	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第506図	4	土師器 壺	埋没土 口縁部片	口	12.0			細砂粒/良好/橙	口唇部は横ナデ、口縁部は縦方向のヘラナデ。内面はヘラナデ。	
第506図 PL.286	5	須恵器 短頸壺	+13、埋没土 口縁部・胴部一部欠損	頸 胴	10.0 14.3			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転右回り。底部から胴部下位は手持ちヘラ削り。	
第507図 PL.286	6	土師器 甕	+7、+6、埋没土 3/4	口 胴	19.6 28.6	底	7.3	細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
141号竪穴建物										
第507図	1	土師器 杯(蓋模倣)	埋没土 体部～底部片	稜	12.5			細砂粒/良好/褐	稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第507図	2	土師器 杯	カマド 底部片					細砂粒/良好/褐	内面黒色処理。外面はヘラ削り後部分的にヘラミガキ、内面は全面ヘラミガキ。	
第507図	3	土師器 鉢	埋没土 口縁部～体部片	口	12.4			細砂粒/良好/にぶい橙褐	口縁部は横ナデ、体部はナデ。	
第507図 PL.287	4	須恵器 短頸壺	床直 口縁部欠損	胴	12.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転右回りか。底部は手持ちヘラ削り。内面底部はヘラナデ。底部の亀裂は焼成時のものか。	
第507図 PL.287	5	土師器 小型甕	床直 口唇部一部欠損	口 胴	9.1 14.4	底 高	7.0 13.3	細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部上位はナデ、中位から下位と底部はヘラ削り。内面は器面摩滅のため整形不鮮明。	
第507図	6	土師器 小型甕	埋没土 胴部上位片					細砂粒/良好/にぶい黄橙	外面は縦方向のハケメ、内面はヘラナデ。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第507図 PL.287	7	土師器 甕	床直、カマド左袖、カマド、+7 口縁部～胴部中位片	口 胴	23.2 25.0			細砂粒・粗砂粒・礫/良好/明黄褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り、削りの方向はやや不定。内面胴部はヘラナデか、器面摩滅のため不鮮明。	
142号竪穴建物										
第508図 PL.287	1	須恵器 杯	床直 1/3	口 底	12.0 7.0	高	3.2	細砂粒/酸化焔/黄灰	ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第508図 PL.287	2	須恵器 椀	カマド 2/3	口 底	11.8 6.7	台 高	6.4 4.4	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第508図 PL.287	3	須恵器 椀	カマド右袖 1/4	口 底	11.8 6.0	台 高	6.0 4.9	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄褐	ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切りか、高台は貼付。	
第508図	4	須恵器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	14.0			細砂粒/酸化焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回りか。	
第508図 PL.287	5	須恵器 片口鉢	床直 口縁部～体部片	口	26.6			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転右回りか。口縁部の1箇所を押しだし片口としている。	
第508図 PL.287	6	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口 胴	17.8 19.6			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第508図 PL.287	7	須恵器 羽釜	床下土坑 口縁部～胴部中位片	口 鍔	19.4 24.4			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。鍔は貼付。胴部は上位下半から下位にヘラ削り。	
第508図	8	須恵器 羽釜	カマド 口縁部～胴部上位片	口 鍔	23.6 27.2			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/黄灰	ロクロ整形。鍔は貼付。内面胴部はヘラナデ。鍔の一部に成形時の補修痕が残る。	
第508図	9	瓦 平瓦	埋没土 小片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	凹面は布目痕が残る。凸面は縄叩き痕が残る。	
143号竪穴建物										
第508図 PL.287	1	須恵器 皿	+22、埋没土 2/3	口 底	13.7 7.0	台 高	6.3 2.3	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付	
第508図 PL.287	2	須恵器 杯蓋	+8、埋没土 1/2	口 摘	16.8 2.8	高	3.6	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部には回転糸切り痕が残り、中程までは回転ヘラ削り。	
第508図	3	須恵器 杯蓋	埋没土 摘～天井部	摘	4.6			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は回転ヘラ削り。	
第508図	4	須恵器 杯蓋	埋没土 口縁部～天井部片	口	17.7			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第508図 PL.287	5	須恵器 杯	+13、埋没土 3/4	口 底	12.4 6.4	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第509図 PL.287	6	須恵器 杯	床直 完形	口 底	12.6 6.8	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第509図 PL.287	7	須恵器 杯	床直、埋没土 3/4	口 底	12.8 7.0	高	3.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第509図 PL.287	8	須恵器 杯	+9、埋没土 3/4	口 底	12.9 6.6	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第509図 PL.288	9	須恵器 杯	+9、床直、埋没土 1/2	口 底	12.9 6.4	高	3.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。底部は疑似高台状を呈す。	
第509図 PL.288	10	須恵器 杯	床直 完形	口 底	13.2 7.6	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第509図 PL.288	11	須恵器 杯	床直 3/4	口 底	13.6 7.1	高	3.6	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第509図 PL.288	12	須恵器 杯	床直、2号カマド、埋没土 3/4	口 底	13.8 8.0	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。口縁部の歪みが大きい。	
第509図	13	須恵器 椀	埋没土 1/3	口 底	11.4 7.2	台 高	7.0 4.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第509図 PL.288	14	須恵器 椀	+9、埋没土 1/3	口 底	14.8 8.9	台 高	8.0 5.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第509図	15	須恵器 椀	床直 1/4	口 底	15.2 8.6	台 高	8.8 5.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第509図 PL.288	16	須恵器 椀	+7、埋没土 3/4	口 底	15.1 7.4	台 高	7.8 6.9	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第509図	17	須恵器 椀	ピット 底部～体部下半	底 台	8.2 8.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第509図	18	須恵器 鉢	埋没土 口縁部片	口	24.8			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。口縁部は上下に引き出されている。	
第509図 PL.288	19	緑釉陶器 椀	+22 口縁部～体部片	口	17.0			緻密/還元焔・軟質/黄白	ロクロ整形、回転は右回り。釉調は淡い緑色に濃い緑の斑点がみられる。	畿内産(洛西)9C.後半代
第509図	20	須恵器 壺蓋	埋没土 1/3	口	7.0			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。天井部の整形は降灰付着のため不明。	小型短頸壺か長頸壺
第509図	21	土師器 台付甕	+8 底部～胴部下位片	底	4.1			細砂粒/良好/暗褐	台部は欠損後再調整している。胴部はヘラ削り、内面はヘラナデ。	
第509図	22	土師器 甕	+8 口縁部～胴部上位片	口	20.0			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第510図 PL.288	23	土師器 甕	2号カマド、埋没土 口縁部～胴部上位	口	20.2			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第510図 PL.288	24	土師器 甕	2号カマド、埋没土 口縁部～胴部上位	口	20.0			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第510図 PL.288	25	土師器 甕	2号カマド、埋没土 口縁部～胴部下位	口 胴	20.4 22.0			細砂粒/良好/橙	内面胴部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第510図	26	土師器 甕	床直 底部～胴部下位	底	4.2			細砂粒/良好/褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第510図	27	須恵器 杯蓋	埋没土 口縁部～天井部片					細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転方向不明。天井部は手持ちヘラ削り。	杯身の可能性も有り。
第510図	28	須恵器 杯身	埋没土 1/4	口 受	12.7 15.0	高	5.4	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転ヘラ削り。	
第510図	29	瓦 丸瓦	埋没土 端部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	外面はヘラ削りか、側面はヘラ削り、内面は布目痕が残る。	
144号竪穴建物										
第510図 PL.288	1	土師器 器台	床直 脚部下半欠損	口	8.4			細砂粒/良好/にぶい黄橙	受部に脚部を貼付。口縁部は横ナデ、受部下半と脚部ヘラナデ、脚部貼付部分はナデ。内面は受部・脚部ともヘラナデ。	
第510図 PL.288	2	土師器 鉢	+8、埋没土 1/2	口 最	24.6 26.3			細砂粒/良好/浅黄	口縁部は横ナデ、体部と底部はヘラ削り。内面は底部から体部に木目の残るヘラナデ。	
第510図	3	土師器 甕	埋没土 口縁部片	口	14.9			細砂粒/良好/浅黄橙	口縁部上位は横ナデ、中位から下位はハケメ。内面はヘラナデ。	
第510図	4	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	13.8 8.4	高	4.0	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後、一定方向へのヘラ削り。	
第510図 PL.288	5	須恵器 椀	埋没土 底部片	底 台	6.0 5.7			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。高台は貼付。	
第511図 PL.288	6	土師器 甕	+21 口縁部～胴部上位片	口	21.4			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	混入
第511図	7	瓦 平瓦	床直 小片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	凹面には布目痕、凸面には叩き痕が残る。側面はヘラ削り。	
146号竪穴建物										
第511図	1	須恵器 皿	埋没土 弧円部～体部片	口 底	12.2 6.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転糸切り、高台は貼付が、剥落。	
第511図 PL.289	2	須恵器 椀	床直 完形	口 底	10.7 5.8	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第511図	3	須恵器 椀	+8 底部～体部下位片	底 台	6.2 5.6			細砂粒・粗砂粒・礫/酸化焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第511図 PL.289	4	灰釉陶器 椀	カマド 底部片	底 台	9.0 9.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。底部はヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は浸し掛け。	黒笹14号窯式期
第511図	5	須恵器 甕	埋没土 頸部片					細砂粒/還元焔/配	頸部は内外面ともヘラナデ、胴部は内面にアテ具痕が残る。	
第511図	6	須恵器 杯	床直 口縁部～底部片	口 底	11.6 8.0	高	3.9	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転ヘラ削り。	
147号竪穴建物										
第511図 PL.289	1	須恵器 椀	カマド、埋没土 口縁部～体部片	口	14.8			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第511図	2	須恵器 椀	床直 底部	底 台	7.2 7.2			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、周囲はナデ、高台は貼付。	
第511図	3	土師器 甕	+15 口縁部～胴部上位片	口	20.6			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
148号竪穴建物										
第512図 PL.289	1	土師器 杯	埋没土 1/4	口 最	11.8 12.0	高	3.2	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第512図 PL.289	2	須恵器 杯蓋	埋没土 天井部	摘	1.6			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第512図 PL.289	3	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	10.0 7.6	高	4.3	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転右回りか。底部は回転ヘラ起こし後手持ちヘラ削り。	
第512図	4	須恵器 杯	床直 底部～体部下半	底	7.9			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第512図	5	須恵器 盤	埋没土 口縁部片	口	24.2			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転方向不明。体部は回転ヘラ削り。	
第512図	6	須恵器 長頸壺	床下土坑 胴部上位小片					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。胴部肩に凹線による区画、区画内に刺突文が巡る。	
第512図	7	須恵器 甕	埋没土 胴部小片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	外面は平行叩き痕が残る。内面はアテ具痕をナデ消している。	器壁内部まで還元していない。

149号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第512図	1	須恵器 杯	床直 口縁部～底部片	口 底	10.4 5.0	高	3.3	細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第512図	2	須恵器 椀	カマド、埋没土 1/4	口 底	12.1 7.0	台 高	6.2 6.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第512図	3	須恵器 椀	埋没土 底部	底 台	7.0 7.4			細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第512図 PL.289	4	須恵器 壺	床直、埋没土 頸部～胴部上半	頸 胴	11.2 20.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。	
第512図	5	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	20.2			細砂粒/良好/浅黄橙	ロクロ整形。胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第512図	6	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上半片	口	19.4			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第512図 PL.289	7	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部片	口 胴	27.0 26.8			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第512図	8	須恵器 羽釜	床直 口縁部～胴部上位片					細砂粒/還元焔/灰	外面胴部に輪積み痕が残る。鍔は貼付。内面はヘラナデ。	
第512図	9	須恵器 甕	床直 口縁部片	口	30.8			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転方向不明。	

150号竪穴建物

第513図 PL.289	1	須恵器 無台椀	+12 1/3	口 底	10.4 6.0	高	3.7	細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第513図	2	須恵器 無台椀	埋没土 底部～体部下位	底	8.0			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。外面は底部、体部とも降灰が付着。	
第513図 PL.289	3	須恵器 椀	床直 底部～体部下位	底 台	7.4 9.5			細砂粒/酸化焔/淡黄	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第513図	4	須恵器 甕	埋没土 口縁部片					細砂粒/還元焔/灰白	外面に3段の波状文が巡る。	
第513図	5	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/灰白	胴部外面は平行叩き痕、内面は同心円状アテ具痕が残る。	

151号竪穴建物

第513図	1	須恵器 杯蓋	埋没土 口縁部～天井部片	口	17.2			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。内面中程から口縁部側に厚く降灰が付着。	
第513図	2	須恵器 椀	カマド 口縁部～体部片	口	13.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第513図	3	須恵器 椀	カマド上端外側 底部～体部片	底 台	7.8 7.2			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第513図	4	須恵器 椀	礫群 底部～体部	底 台	6.8 6.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔・燻し/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切りか、高台は貼付。	
第513図	5	須恵器 椀	埋没土 底部～体部片	底 台	8.0 7.8			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第513図	6	黒色土器 椀	埋没土 口縁部片	口	15.2			細砂粒/酸化焔/にぶい黄	内面黒色処理。ロクロ整形、回転は右回りか。内面にヘラミガキ。	
第513図 PL.289	7	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部片	口	13.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。体部下半は回転ヘラ削り。施釉方法は漬け掛けか。	大原2号窯式期
第513図 PL.289	8	灰釉陶器 椀	+23、埋没土 底部～体部下半片	底 台	6.6 6.4			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第513図	9	須恵器 短頸壺蓋	埋没土 口縁部片	口 鍔	14.2 15.4			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。天井部から口縁部への屈曲部に凸帯・鍔を貼付。口唇端部は内傾し、凹線が巡る。	
第513図	10	須恵器 壺	埋没土 口縁部下半片					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第513図	11	土師器 甕	+17、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	16.8			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第513図	12	須恵器 羽釜	埋没土 口縁部～鍔片					細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形か。鍔は貼付。	
第513図	13	須恵器 甕	埋没土 口縁部片					細砂粒/還元焔/灰	波状文が巡る。	
第513図	14	須恵器 甕	カマド 底部～胴部下位片	底	11.6			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は不定方向のヘラ削り、胴部は底部周縁にヘラ削り。	

152号竪穴建物

第513図 PL.289	1	土師器 高杯	床直 杯部	口	14.5			細砂粒/良好/橙	杯部は口縁部から底部まで内外面ともヘラミガキ。杯部と脚部の接合部に斜めに楕円形とみられる透孔を4方に設けている。	
第513図 PL.289	2	土師器 高杯	床直 杯部	口	15.0			細砂粒/良好/明黄褐	杯部と脚部の接合状態不鮮明。杯部は内外面ともヘラミガキ、口縁部上位は器面摩滅のため単位不明。	
第513図 PL.290	3	土師器 凸帯付壺	床直、+12、埋没土 胴部1/2欠	口 胴	14.3 15.6	底 高	4.5 18.0	細砂粒/良好/にぶい黄橙	頸部に凸帯を貼付。口縁部から頸部はヘラミガキ、胴部や底部もヘラミガキであるが、単位不鮮明。内面は底部から胴部がヘラナデ、口縁部はヘラミガキか。胴部にφ5㎜。の小孔が1カ所	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第514図 PL.290	4	土師器 壺	床直、埋没土 1/2	口 胴	19.2 20.3	底 高	7.1 25.9	細砂粒/良好/にぶい黄橙	口唇部は横ナデ、口縁部は縦方向、胴部は横方向のヘラミガキ、底部もヘラミガキ。内面は外面と同様であるが器面摩滅のため単位不鮮明。	
第514図	5	土師器 壺	+8、+7、埋没土 口縁部	口	10.2			細砂粒/良好/橙	内外面とヘラミガキ、外面は器面摩滅のため単位不明。	
第514図 PL.290	6	土師器 甕	+8、+10、埋没土 口縁部～胴部中位片	口 胴	13.4 19.6			細砂粒・粗砂粒/良好/明黄褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面は胴部にヘラナデ。	
第514図 PL.290	7	土師器 壺	床直 口縁部	頸	11.8			細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部は内外面とも細くヘラミガキが施されている。	
第514図 PL.290	8	土師器 壺	床直、埋没土 口縁部～胴部中位	頸	9.4			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	内面胴部に輪積み痕が残る。口縁部下半にハケメが残る、胴部はヘラミガキ。内面は胴部がヘラナデ、口縁部は器面剥離のため不明。	
第514図 PL.290	9	土師器 壺	床直、埋没土 口縁部～胴部下位	頸 胴	10.9 27.4			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部はヘラ削り後ヘラナデ、頸部と胴部上位に4条2連止めの簾状文を施し、その間に3段の波状文を施す。内面は口縁部にヘラミガキか、胴部はヘラナデ。	樽式
第514図 PL.290	10	土師器 壺	埋没土 底部～胴部下位片	底	5.0			細砂粒/良好/にぶい褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。内外面とも器面摩滅のため単位不鮮明。	
第514図	11	土師器 壺	+10 底部～胴部下位	底	8.0			細砂粒/良好/橙	底部と胴部はヘラ削り後ナデ。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第514図	12	土師器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒/良好/にぶい橙	胴部には単節の縄文が施されている。内面は器面摩滅のため整形不明。	
第514図 PL.291	13	土師器 小型甕	貯蔵穴 口縁～胴部中位	口	14.6			細砂粒/良好/にぶい黄褐	口縁部はヘラナデ、胴部はヘラ削り。内面は口縁部から胴部にヘラナデ。	
第514図 PL.291	14	土師器 甕	床直 口縁部～頸部	口	15.1			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部はヘラナデ、頸部から胴部はヘラ削り。内面はヘラナデ。	
第515図 PL.291	15	土師器 甕	+9 口縁部～胴部上位片	口	15.7			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部から頸部はヘラナデか。内面は口縁部下半から胴部にヘラナデ。	
第515図 PL.291	16	土師器 甕	貯蔵穴 口縁部～胴部上位	口	15.8			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口唇部は横ナデ、口縁部から胴部はヘラナデ。内面は胴部にヘラナデ。	
第515図 PL.291	17	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部中位	口	19.6			細砂粒・粗砂粒/良好/灰黄褐	口縁部は縦方向のヘラナデ、胴部はヘラ削り。内面は口縁部が横ナデ、胴部はヘラナデ。	
第515図 PL.291	18	土師器 甕	床直、埋没土 口縁～胴部上位	口	18.0			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	口唇部は折り返し、口縁部から口縁部・頸部まで7～8段の波状文、胴部はヘラミガキ、内面は口縁部から胴部までヘラミガキ。	樽式
153号竪穴建物										
第515図	1	須恵器 皿	埋没土 1/4	口 底	13.6 7.0	台 高	7.0 2.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。高台はベタ高台状を呈する。	
第515図 PL.291	2	須恵器 皿	+9 ほぼ完形	口 底	12.9 7.2	台 高	7.4 2.4	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第515図 PL.291	3	須恵器 皿	+14、埋没土 口縁部1/2欠損	口 底	13.3 8.2	台 高	8.1 2.7	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第515図	4	須恵器 皿	床直 1/3	口 底	14.4 8.2	台 高	8.4 2.9	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第515図	5	須恵器 杯	+21 1/4	口 底	12.0 7.6	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第515図	6	須恵器 杯	床直、埋没土 3/4	口 底	12.2 6.5	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第515図	7	須恵器 杯	カマド 1/4	口 底	12.4 7.6	高	3.1	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第515図	8	須恵器 杯	+19、+34 3/4	口 底	11.6 6.0	高	3.4	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第515図	9	須恵器 杯	+27 1/2	口 底	13.2 7.0	高	3.4	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第515図	10	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	13.6 7.0	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第516図 PL.291	11	須恵器 杯	+17、埋没土 ほぼ完形	口 底	13.6 7.8	高	3.8	細砂粒/還元焔・燻/暗灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第516図	12	須恵器 杯	カマド下、埋没土 1/3	口 底	13.8 7.0	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第516図 PL.291	13	須恵器 杯	床直、カマド、埋没土 1/2	口 底	14.6 8.0	高	3.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第516図 PL.291	14	須恵器 無台椀	+21 完形	口 底	10.4 5.6	高	3.9	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第516図	15	須恵器 鉢	埋没土 口縁部片					細砂粒/還元焔/灰	口縁部は若干上下に引き出されている。口縁部に波状文がほどこされている。	
第516図	16	緑釉陶器 椀	埋没土、166号竪穴建物カマド左袖 口縁部～体部片					緻密/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。釉調は濃緑色を呈す。口縁部は外反。	東海産9C.後半代

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第516図	17	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	16.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法は刷毛塗りか。口唇部は外反。	光ヶ丘1号窯式期
第516図	18	灰釉陶器 椀	埋没土 底部片	底台	7.0 6.6			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は不明。高台は三日月状を呈す。	光ヶ丘1号窯式期
第516図	19	土師器 甕	+25 口縁部～胴部上位片	口	17.2			細砂粒/良好/にぶい橙	外面頸部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第516図 PL.291	20	土製品 土錘	+34 一部欠損	長径	5.0 2.2	孔重	0.3 23.6	細砂粒/良好/にぶい橙	外面はナデ。端部に平坦面をつくる。	
第516図	21	土師器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口	14.0			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部はナデ、底部は手持ちヘラ削り。	
第516図 PL.291	22	須恵器 杯蓋	床直 1/2	口摘	13.6 5.0	高	2.7	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘はボタン状の粘土板を貼付し周囲をつまみあげている。	
第516図	23	須恵器 椀	+6 1/3	口底	11.6 6.9	台高	7.4 5.7	細砂粒/還元焔/オリーブ灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第516図 PL.291	24	須恵器 椀	+38、埋没土 1/3	口底	12.0 7.6	台高	7.8 5.7	細砂粒/還元焔/暗灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後、回転ヘラナデ、高台は貼付。	

154号竪穴建物

第516図 PL.292	1	須恵器 杯	貯蔵穴 ほぼ完形	口底	12.0 6.0	高	3.8	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔・燻し/暗褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第516図 PL.292	2	須恵器 杯	埋没土 完形	口底	12.3 6.3	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/暗灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第516図 PL.292	3	須恵器 杯	カマド 3/4	口底	12.4 5.6	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第516図 PL.292	4	須恵器 杯	カマド 1/2	口底	12.4 5.6	高	3.8	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。底部は疑似高台状を呈す。口縁部の歪みが大きい。	
第516図 PL.292	5	須恵器 杯	カマド 1/2	口底	12.5 5.7	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第516図	6	須恵器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口底	12.6 6.6	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第516図 PL.292	7	須恵器 杯	床直、埋没土 3/4	口底	12.7 6.0	高	4.0	酸化焔/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第517図 PL.292	8	須恵器 杯	埋没土 3/4	口底	12.8 5.6	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第517図 PL.292	9	須恵器 無台椀	床直 1/2	口底	15.1 6.3	高	5.1	細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第517図	10	須恵器 無台椀	埋没土 底部～体部下位片	底	6.8			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第517図 PL.292	11	須恵器 椀	カマド、埋没土 1/2	口底	13.8 7.4	台高	6.6 4.8	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第517図 PL.292	12	須恵器 椀	床直 1/4	口底	14.0 7.4			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第517図 PL.292	13	須恵器 椀	床直 ほぼ完形	口底	14.1 7.8	台高	7.5 5.6	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第517図 PL.292	14	須恵器 椀	床直 2/3	口底	14.2 6.6	台高	6.2 5.0	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第517図 PL.292	15	須恵器 椀	カマド右袖、カマド、貯蔵穴、埋没土 2/3	口底	14.6 7.7	台高	7.2 5.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第517図 PL.292	16	須恵器 椀	床直 完形	口底	16.7 8.0	台高	8.3 6.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第517図 PL.292	17	須恵器 椀	床直 1/3	口底	17.2 7.5	台高	7.3 6.8	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第517図	18	須恵器 瓶	埋没土 底部～胴部片	底	6.8			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転方向不明。底部は回転糸切りか、高台は貼付。	
第517図 PL.292	19	土師器 甕	床直、貯蔵穴、埋没土 口縁部～胴部上半片	口	12.8			細砂粒/良好/橙	ロクロ整形、回転は右回りか。	ロクロ土師器
第517図 PL.292	20	土師器 甕	+6 ほぼ完形	口底	17.6 8.6	高	21.3	細砂粒・粗砂粒/良好/橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整、胴部は下位に回転ヘラ削り。	ロクロ土師器
第518図 PL.292	21	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部片	口	18.2			細砂粒/良好/にぶい橙	ロクロ整形。胴部中位以下はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	ロクロ土師器
第518図 PL.293	22	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上半片	口胴	18.8 20.4			細砂粒/良好/灰黄	ロクロ整形。胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	ロクロ土師器
第518図 PL.293	23	土師器 甕	カマド左袖、カマド、埋没土 口縁部～胴部片	口胴	19.5 22.4			細砂粒・粗砂粒/良好/浅黄橙	ロクロ整形。口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部にはロクロ痕が残る。	ロクロ土師器
第518図	24	土師器 甕	カマド 底部～胴部下位	底	3.0× 2.0			細砂粒/良好/橙	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。外面に粘土付着。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第518図	25	須恵器 甕	貯蔵穴、埋没土 底部～胴部下位片	底	16.2			細砂粒/還元焔/灰	底部はヘラ削り、胴部はヘラナデ。内面胴部もヘラナデ。	
第518図	26	須恵器 甕	カマド、埋没土 底部～胴部下位片	底	22.0			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形。胴部下位は回転ヘラ削り、胴部中位にヘラナデ。内面はヘラナデ。	
第519図	27	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/暗灰黄	胴部外面は平行叩き痕が残るが一部ナデ消されている。内面は同心円状アテ具痕が残る。	
第519図	28	須恵器 甕	埋没土 胴部下位片					細砂粒/還元焔/灰	外面は平行叩き痕が残る。内面はアテ具痕が残るが、一部にヘラナデ。外面に降灰付着。	
155号竪穴建物										
第519図 PL.293	1	須恵器 杯	床直 ほぼ完形	口 稜	11.9 11.4	高	4.5	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第519図	2	須恵器 杯	床直 口縁部～底部片	口 稜	11.8 10.6			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第519図	3	須恵器 杯	床直 1/4	口 稜	12.6 13.2			細砂粒/良好・燻/灰黄褐	内外面とも燻し焼成。口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	杯身模倣
156号竪穴建物										
第520図 PL.293	1	土師器 高杯	床直 杯部	口	16.9			細砂粒/良好/にぶい赤褐	脚部に杯部を接合か。杯部は口縁部が横ナデ、体部から底部はヘラナデ。内面は底部から口縁部に放射状ヘラミガキ、口縁部にハケメが残る。	
第520図 PL.293	2	土師器 小型甕	床直、柱穴P3、埋没土 3/4	口 底	14.5 4.7	高	13.5	細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部上位にハケメが残る、胴部の大部分は器面摩滅のため不明、底部と底部周縁はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第520図 PL.293	3	土師器 壺	床直 底部～胴部片	底 胴	6.3 15.3			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	底部はヘラ削り、胴部は下半が縦方向、上半が横方向のヘラミガキ、一部器面摩滅のため単位不明。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第520図 PL.293	4	土師器 壺	床直 底部～胴部上半片	底 胴	6.8 21.8			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	底部は器面摩滅のため不鮮明、胴部は縦方向のハケメ後横方向のヘラミガキ。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第520図	5	土師器 甑か	床直 底部～胴部下位片	底	11.0			細砂粒/良好/橙	底部周縁は横ナデ、胴部はヘラナデ。内面胴部はハケメ。	
第520図	6	土師器 台付甕	+6、+15、床直、埋没土 1/2	口 胴	11.5 20.1	台 高	9.0 26.0	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	台部に胴部を接合。口縁部は横ナデ、胴部と台部上位はハケメ。内面は胴部がナデ、台部端部は折り返し。	№3を確認する。
第520図	7	土師器 台付甕	床直、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	12.7			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部はハケメ(1㎝当たり7～8本)。内面胴部はナデ。	
第520図	8	土師器 台付甕	床直、埋没土 台部～胴部下半	台 底	9.0 5.0			細砂粒/良好/にぶい黄褐	台部に胴部を接合。胴部と台部上半はハケメ。台部端部は内側に折り返し。内面は胴部がヘラナデ。	
157号竪穴建物										
第520図	1	須恵器 皿	埋没土 1/4	口 底	12.4 6.1	台 高	5.8 2.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第520図 PL.294	2	須恵器 皿	床直 ほぼ完形	口 底	13.4 6.6	台 高	6.0 3.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第520図 PL.294	3	須恵器 皿	カマド ほぼ完形	口 底	13.5 6.9	台 高	7.0 2.9	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第520図	4	須恵器 杯	床直 口縁～底部1/2	口 底	13.0 6.8	高	3.8	細砂粒/酸化焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第521図 PL.294	5	須恵器 杯	+16 ほぼ完形	口 底	13.4 6.6	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい赤褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。外面は口縁部のみ燻焼成。	
第521図	6	須恵器 杯	カマド 1/2	口 底	13.4 6.5	高	4.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第521図	7	須恵器 無台椀	床直、埋没土 2/3	口 底	10.2 6.6	高	4.0	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第521図 PL.294	8	須恵器 椀	床直 ほぼ完形	口 底	14.0 7.6	台 高	7.2 4.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。底部には成形時の歪みが残る。	
第521図 PL.294	9	須恵器 椀	+16 3/4	口 底	15.3 8.2	台 高	7.8 5.6	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、中央部にヘラ刻き、高台は貼付。	
第521図	10	須恵器 椀	+9 1/3	口 底	15.8 7.6			細砂粒・粗砂粒・礫/酸化焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付が剥落。	
第521図	11	須恵器 椀	カマド 1/3	口 底	16.5 8.4	台 高	7.5 6.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第521図 PL.294	12	邢窯・定窯系白磁 碗	埋没土 体部～高台部	底	5.8			夾雑物微量/還元焔/灰白	内面と高台端部を除く体部外面から高台内に透明釉。高台は蛇の目高台。	8世紀末～9世紀前半 白磁I類
第521図	13	灰釉陶器 皿	カマド 口縁部～体部片	口	13.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。体部下半は回転ヘラ削り。施釉方法は漬け掛けか。口縁部はわずかに外反する。	大原2号窯式期
第521図	14	灰釉陶器 皿	埋没土 底部～体部片	底 台	6.8 6.6			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は不明。高台は三日月状。	光ヶ丘1号窯式期
第521図	15	灰釉陶器 小椀	埋没土 口縁部～体部片	口	11.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。体部下半は回転ヘラ削り。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期～虎渓山1号窯式期
第521図	16	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	12.6			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。体部下半は回転ヘラ削り。施釉方法は漬け掛け。口縁部はわずかに外反する。	大原2号窯式期

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第521図	17	灰釉陶器 椀	埋没土 底部片	底 台	7.4 7.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は不明。高台は三日月状。	光ヶ丘1号窯式期
第521図	18	灰釉陶器 椀	床直 底部～体部片	底 台	8.2 8.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は不明。高台は明瞭な稜をもつ三日月状。	黒笹90号窯式期
第521図	19	須恵器 壺	埋没土 底部～胴部下位片					細砂粒/還元焔/黒灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部から胴部はヘラ削り、器面摩滅のため単位不明。断面は酸化焔状態。	
第521図	20	須恵器 壺	埋没土 胴部下位片					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。外面は回転ヘラ削り。内面は明瞭なロクロ痕が残る。	
第521図	21	須恵器 壺	床直 底部	底 台	14.6 14.2			細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部はナデ、高台は貼付。内面はヘラナデ。	
第521図	22	灰釉陶器 瓶	埋没土 胴部片					微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。胴部は回転ヘラ削り。	
第521図 PL.294	23	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部中位片	口 胴	19.4 21.6			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第522図	24	須恵器 甕	埋没土 口縁部片					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。口唇部下に断面三角形の凸帯を貼付、口縁部に波状文を施す。	
第522図	25	須恵器 甕	床直 底部～胴部下位片	底	16.4			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部と胴部は回転ヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第522図 PL.294	26	土製品 土錘	+12 完形	長 径	5.6 1.8	孔 重	0.4 15.9	細砂粒/良好/にぶい橙	表面はナデ。	

158号竪穴建物

第522図	1	須恵器 杯	床直 1/4	口 底	12.7 9.6			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第522図 PL.294	2	須恵器 杯	床直 3/4	口 底	12.8 7.0	高	3.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第522図 PL.294	3	須恵器 杯	床直 1/2	口 底	13.4 7.0	高	4.2	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第522図 PL.294	4	須恵器 椀	カマド、埋没土 1/2	口 底	14.6 7.7	台 高	7.8 5.3	細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第522図 PL.294	5	須恵器 椀	カマド 1/2	口 底	14.9 8.6	台 高	8.9 6.3	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第522図 PL.294	6	須恵器 椀	カマド 1/4	口 底	15.3 7.5	台 高	7.5 5.6	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。内面は底部と体部の間は明瞭。	
第522図	7	須恵器 椀	床直 底部～体部下位片	底 台	7.6 7.3			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第522図	8	須恵器 壺	カマド、埋没土 底部～胴部下位片	底	17.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部はヘラナデ、胴部は回転ヘラナデ。内面は底部から胴部に回転ヘラナデ。	
第522図	9	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	18.8			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	

159号竪穴建物

第523図	1	須恵器 皿	床直 1/4	口 底	13.0 7.2	台 高	7.0 2.5	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第523図	2	須恵器 椀	埋没土 底部～体部下位	底 台	6.6 6.4			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第523図	3	須恵器 椀	カマド 底部～体部下半片	底 台	7.0 7.2			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第523図	4	灰釉陶器 椀	床直、埋没土 3/4	口 底	15.8 7.8	台 高	7.8 5.0	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。内面に油煙が付着。	大原2号窯式期
第523図	5	灰釉陶器 椀	+10 1/5	口 底	16.2 7.4	台 高	7.6 5.2	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付、体部下半は回転ヘラ削り。施釉方法は漬け掛けか。	大原2号窯式期
第523図	6	須恵器 凸帯付四耳壺	カマド、埋没土 口縁部～胴部片	頸 胴	13.4 27.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。胴部肩に凸帯を貼付、四カ所に突起を貼付。胴部中位は外面に平行叩き痕、内面にアテ具痕が残る。内面口縁部から胴部上位にヘラナデ。	
第523図	7	土師器 小型甕	床直、埋没土 口縁部～胴部片	口	11.6			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は上半がナデ、下半はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第523図	8	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	12.0			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削りか、器面摩滅のため不鮮明。内面胴部はヘラナデ。	
第523図	9	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口 胴	20.9 20.6			細砂粒/良好/にぶい橙	ロクロ整形、回転方向不明。胴部は縦方向のヘラ削り。	
第523図	10	須恵器 羽釜	カマド 底部～胴部下位	底	7.0			細砂粒/酸化焔/にぶい褐	ロクロ整形、回転は右回りか。胴部と底部はヘラ削り。	
第523図	11	須恵器 甕	カマド 胴部片					細砂粒/還元焔/黄灰	外面は平行叩き痕、内面はアテ具痕がかすかに残る。	
第523図	12	須恵器 甕	埋没土 口縁部下位片					細砂粒/還元焔/灰	口縁部は粘土紐巻き上げによる成形。残存部下端は胴部との接合面。内外面ともヘラナデ。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

161号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第524図 PL.294	1	須恵器 無台椀	カマド 1/2	口	11.5	高	4.0	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	5.0					
第524図 PL.294	2	須恵器 無台椀	床直 ほぼ完形	口	12.2	高	3.9	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切りか、器面摩滅のため不鮮明。	
				底	5.7					
第524図 PL.294	3	須恵器 無台椀	カマド右袖 3/4	口	13.0	高	4.8	細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。内面に油煙付着。	油付着
				底	5.5					
第524図 PL.294	4	須恵器 椀	カマド右袖 1/2	口	12.2	台	6.4	細砂粒/還元焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				底	6.5	高	4.8			
第524図 PL.294	5	須恵器 椀	カマド左袖 2/3	口	13.0	台	6.0	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.0	高	4.6			
第524図 PL.294	6	須恵器 椀	カマド 完形	口	13.0	台	5.8	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.6	高	4.9			
第524図 PL.295	7	須恵器 椀	床直 1/2	口	13.4	台	7.0	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.4	高	4.9			
第524図 PL.295	8	須恵器 椀	+9 1/2	口	14.0			細砂粒/還元焔・燻/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部の切り離し技法不明、高台は貼付が剥落。	
				底	7.4					
第524図 PL.295	9	須恵器 椀	カマド右袖 口縁部1/2と高台欠損	口	15.5			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
				底	6.5					
第524図 PL.295	10	灰釉陶器 椀	+21 1/2	口	15.0	台	7.4	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。高台は三日月状。	大原2号窯式期
				底	7.8	高	5.3			
第524図 PL.295	11	灰釉陶器 椀	床直 1/3	口	15.0	台	8.0	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、体部下半は回転ヘラ削り。高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。高台は退化した三日月状。	大原2号窯式期
				底	8.0	高	5.4			
第524図	12	須恵器 盤	+18 底部片	底	16.2			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転ヘラ削り、高台は貼付。内面はカキメ。	
				台	15.8					

162号竪穴建物

第524図 PL.295	1	須恵器 杯蓋	カマド 摘～天井部	摘	5.0			細砂粒/還元焔/黒褐	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げて環状につくる。	
第524図	2	須恵器 盤	カマド 底部片	底	13.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				台	13.4					
第524図 PL.295	3	須恵器 無台椀	床直 1/2	口	10.0	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	5.4					

163号竪穴建物

第525図	1	須恵器 杯蓋	床直 摘～天井部	摘	3.7			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。摘はボタン状の粘土板を貼付し周囲をつまみ上げて環状にしている。	
第525図	2	須恵器 杯	埋没土 1/4	口	12.0	高	3.4	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
				底	8.0					
第525図	3	須恵器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口	12.8	高	3.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は手持ちヘラ削り、体部下位に回転ヘラ削り。	
				底	7.2					
第525図 PL.295	4	須恵器 杯	+13 口縁部～底部片	口	12.8	高	3.4	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.2					
第525図	5	須恵器 椀	埋没土 口縁部～底部片	口	10.8	台	7.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				底	7.4	高	4.5			
第525図	6	須恵器 皿	埋没土 1/4	口	13.0	台	7.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.2	高	2.4			
第525図 PL.295	7	須恵器 皿	+17 1/3	口	12.0	台	6.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.0	高	2.4			
第525図 PL.295	8	土師器 杯	埋没土 2/3	口	10.7	高	3.4	細砂粒/酸化焔/明黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	4.8					
第525図 PL.295	9	須恵器 無台椀	+7 ほぼ完形	口	9.8	高	3.8	細砂粒/還元焔/黒	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	5.2					
第525図	10	灰釉陶器 皿	埋没土 底部～体部	底	7.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。高台は三日月状。	大原2号窯式期
				台	7.4					
第525図	11	須恵器 甕	埋没土 胴部上位片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/暗灰	外面は平行叩き痕、内面は同心円状アテ具痕が残る。	

165号竪穴建物

第525図	1	須恵器 耳皿	埋没土 1/4	口	8.0			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。口縁部をつまみ上げている。	
				底	3.8					
第525図 PL.295	2	須恵器 杯	床直 完形	口	9.2	高	3.3	細砂粒・粗砂粒・褐色粒/酸化焔/黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	5.0					
第525図 PL.295	3	須恵器 杯	+11、埋没土 完形	口	10.4	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	5.9					
第525図 PL.295	4	須恵器 杯	+7、埋没土 3/4	口	10.4	高	3.2	細砂粒/酸化焔/明黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	5.0					
第525図	5	須恵器 杯	+21 1/4	口	11.5	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	6.4					
第525図	6	須恵器 杯	+12 1/3	口	11.5	高	3.3	細砂粒/還元焔・燻/黒褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	6.7					
第525図	7	須恵器 杯	埋没土 1/2	口	12.2	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.0					

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第525図 PL.295	8	須恵器 杯	埋没土 1/2	口	12.8	高	3.5	細砂粒/還元焔・燻し/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	6.4					
第525図	9	須恵器 杯	埋没土 1/3	口	13.3	高	4.2	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.7					
第525図 PL.295	10	須恵器 杯	埋没土 1/2	口	13.8	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.0					
第526図 PL.295	11	須恵器 杯	埋没土 3/4	口	14.5	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	6.4					
第526図	12	須恵器 杯	+11、埋没土 1/3	口	14.6	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	8.0					
第526図	13	須恵器 無台椀	埋没土 1/3	口	11.8	高	4.5	細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.2					
第526図 PL.295	14	須恵器 無台椀	カマド 完形	口	13.1	高	4.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.0					
第526図 PL.295	15	須恵器 無台椀	埋没土 1/3	口	13.8	高	4.6	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.6					
第526図 PL.295	16	須恵器 椀	カマド、埋没土 3/4	口	11.0	台	6.0	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/明黄褐	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.2	高	4.7			
第526図 PL.295	17	須恵器 椀	カマド、埋没土 1/3	口	11.4			細砂粒/還元焔・燻し/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
				底	5.6					
第526図 PL.295	18	須恵器 椀	+16、埋没土 3/4	口	12.2	台	6.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.4	高	5.1			
第526図 PL.295	19	須恵器 椀	埋没土、174竪カマド 1/3	口	13.6	台	6.0	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部切り離し技法は高台貼付時のナデで不明。高台は貼付。	
				底	5.6	高	5.4			
第526図 PL.295	20	須恵器 椀	床直、埋没土 2/3	口	13.8	台	7.4	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔・燻し/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.6	高	5.4			
第526図 PL.296	21	須恵器 椀	埋没土 1/4	口	13.8	台	7.0	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ナデ、高台は貼付。	
				底	7.6	高	4.6			
第526図 PL.296	22	須恵器 椀	床直 ほぼ完形	口	14.2	台	6.4	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.0	高	5.4			
第526図	23	須恵器 椀	埋没土 1/4	口	14.4	台	6.4	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.2	高	5.3			
第526図 PL.296	24	須恵器 椀	床直、埋没土 ほぼ完形	口	14.4	台	6.6	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切りか、高台貼付時のナデで不鮮明。高台は貼付。	
				底	6.6	高	5.4			
第526図 PL.296	25	須恵器 椀	床直 口縁部・高台一部欠	口	14.4	台	6.8	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.0	高	5.1			
第526図 PL.296	26	須恵器 椀	埋没土 1/3	口	14.4	台	6.4	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.4	高	5.2			
第527図 PL.296	27	須恵器 椀	埋没土 一部欠損	口	14.8	台	7.1	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.5	高	6.4			
第527図 PL.296	28	須恵器 椀	床直、埋没土 2/3	口	15.2	台	7.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.6	高	5.1			
第527図	29	須恵器 椀	床直 1/3	口	15.5	台	6.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.0	高	4.8			
第527図 PL.296	30	須恵器 椀	+6 高台欠損	口	15.1			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
				底	7.8					
第527図 PL.296	31	須恵器 椀	床直 口縁部の一部、高台欠損	口	15.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
				底	6.2					
第527図 PL.296	32	須恵器 椀	床直、埋没土 完形	口	13.6	台	7.6	細砂粒・粗砂粒・礫/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部切り離し技法は高台貼付時のナデで不明。高台は貼付。	
				底	6.3	高	7.2			
第527図 PL.296	33	須恵器 椀	+11 口縁部1/2欠	口	15.0	台	8.4	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.5	高	7.2			
第527図 PL.296	34	須恵器 有鍔台付鉢	カマド、床直、+9 1/3	口	29.4	脚	19.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転右回りか。内外面に輪積み痕が残る。脚部と凸帯は貼付。	火舎
				底	18.2	高	14.5			
第527図 PL.296	35	灰釉陶器 耳皿	埋没土 口縁部片					微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転右回りか。口縁部はつまみ上げ口唇部をヒダ状に形作っている。	光ヶ丘1号窯式期か
第527図 PL.296	36	灰釉陶器 折縁皿	+18、埋没土 3/4	口	12.3	台	6.2	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	虎渓山1号窯式期
				底	6.8	高	2.4			
第527図 PL.296	37	灰釉陶器 椀	+25 1/2	口	12.2	台	6.2	緻密/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛けか。	大原2号窯式期
				底	6.8	高	3.8			
第527図 PL.296	38	灰釉陶器 椀	カマド 口縁部～底部片	口	14.8	台	8.0	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ナデ、高台は貼付。施釉方法は不鮮明。	虎渓山1号窯式期
				底	8.2	高	5.1			
第527図 PL.296	39	灰釉陶器 椀	+16、埋没土 1/3	口	18.0	台	9.0	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。体部下位は回転ヘラ削り。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
				底	8.8	高	6.6			
第527図 PL.296	40	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部下半片	底	7.0			微砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。体部下位は回転ヘラ削り、底部は回転糸切り、高台は貼付。施釉方法不明。	光ヶ丘1号窯式期か
				台	6.8					
第528図 PL.296	41	須恵器 長頸壺	床直 頸部～口縁部欠損	底	9.7	胴	15.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部はナデ、高台は貼付、胴部はヘラナデ。	
				台	9.8					

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第528図 PL.296	42	灰釉陶器 長頸壺	埋没土 頸部片					微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法不明。	
第528図 PL.297	43	灰釉陶器 短頸壺	埋没土 底部～胴中位	底 台	15.2 15.4	胴	27.0	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付、胴部は回転ヘラ削り。施釉方法は刷毛塗りか。	光ヶ丘1号窯式期か
第528図 PL.297	44	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部片	口 胴	18.7 20.6			細砂粒・粗砂粒・礫/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部は上半がナデ、中位・下位はヘラ削り。内面は胴部にヘラナデ。	
第528図 PL.297	45	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部	口 胴	20.0 22.7			細砂粒・粗砂粒/良好/浅黄	ロクロ整形。胴部は中位から下位にかけてヘラ削り。内面は胴部下半にヘラナデ。	
第528図 PL.297	46	土師器 甕	+10～19、161号・174号竪穴建物・3号溝 口縁部～胴部片	口 胴	21.3 21.7			細砂粒・粗砂粒/良好/浅黄	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第529図 PL.297	47	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部片	口 胴	21.4 23.0			細砂粒・粗砂粒/良好/浅黄橙	ロクロ整形。口縁部は横ナデ、胴部上位上半はナデ、上半から下はヘラ削り。内面は胴部に木目の残るヘラナデ。	
第529図	48	須恵器 羽釜	+19、埋没土 口縁部～胴部上位片	口 鍔	19.4 22.6			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰白	ロクロ整形。鍔は貼付。	
第529図 PL.297	49	須恵器 甕	カマド 口縁部下半～胴部上位片					細砂粒/還元焔/灰	胴部は外面に叩き痕、内面に同心円状アテ具痕が残る。頸部から口縁部はロクロ整形。	
第529図 PL.297	50	須恵器 甕	床直、埋没土 底部～胴部下位片	底	19.0			細砂粒・粗砂粒/か/灰	ロクロ整形、回転右回りか。底部はヘラ削りか、器面摩滅のため単位など不明。胴部は回転ヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
166号竪穴建物										
第529図 PL.298	1	須恵器 杯蓋	埋没土上位 ほぼ完形	口 摘	16.3 3.4	高	4.6	細砂粒/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲を大きくつまみあげて環状につくる。	
第529図	2	須恵器 杯蓋	埋没土 摘～天井部	摘	4.1			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。内面は中央部にヘラナデ。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲を大きくつまみあげて環状につくる。	
第529図 PL.298	3	須恵器 杯	埋没土 1/2	口 底	11.9 6.2	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。底部は疑似高台状を呈する。	
第529図	4	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	12.0 6.6	高	3.8	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第529図	5	須恵器 杯	埋没土下位 1/4	口 底	12.2 6.2	高	3.9	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第529図	6	須恵器 杯	埋没土 口縁～底部	口 底	13.4 8.4	高	2.9	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第529図 PL.298	7	須恵器 椀	床直 1/2	口 底	9.9 5.8	高	4.3	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第530図	8	須恵器 椀	埋没土 底部～体部下半片	底 台	7.4 8.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付、体部は下位に回転ヘラ削り。	
第530図	9	須恵器 椀	埋没土 底部～体部下半片	底 台	8.4 8.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付、体部は下位に回転ヘラ削り。	
第530図	10	須恵器 盤	カマド左袖 口縁～底部	口 底	18.8 13.4	台高	13.8 4.3	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第530図	11	須恵器 高杯	埋没土上位 脚部～杯部底部					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。杯部と脚部は接合。	
第530図	12	須恵器 椀	埋没土 底部～胴部下位片	底 台	10.4 11.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付、胴部は下位に回転ヘラ削り。	
第530図	13	須恵器 壺	カマド 胴部片					細砂粒/還元焔/黄灰	外面はヘラナデ、一部に格子目状の叩き痕が残る。内面は全面に同心円状アテ具痕が残る。	
第530図 PL.298	14	土師器 甕	カマド右袖 口縁部～胴部上位片	口	21.8			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第530図	15	須恵器 甕	埋没土 口縁部片	口	22.0			細砂粒/還元焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回り。口唇部は下方に大きく引き出されている。	
第530図	16	瓦 平瓦	埋没土 小片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	凹面には布目痕、凸面には縄叩き痕が残る。	
167号竪穴建物										
第530図	1	土師器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	12.8 7.6			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第530図	2	土師器 杯	埋没土 底部片	底	8.0			細砂粒/良好/橙	底部と体部は手持ちヘラ削り。内面は底部に螺旋状、体部に放射状暗文。	
第530図 PL.298	3	須恵器 杯蓋	床直、埋没土 4/5	口 摘	17.5 4.0	高	4.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘はボタン状の粘土板を貼付し周囲をつまみあげて環状につくる。	
第530図	4	須恵器 杯蓋	カマド、埋没土 1/4	口 摘	17.8 3.6	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰オリーブ	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘はボタン状の粘土板を貼付し周囲をつまみあげて環状につくる。	
第530図 PL.298	5	須恵器 杯蓋	カマド 1/2	口 摘	19.2 3.2	高	3.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘は擬宝珠状。	
第530図	6	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	11.4 6.4	高	4.0	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第530図 PL.298	7	須恵器 杯	カマド 3/4	口 底	11.8 7.9	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第530図 PL.298	8	須恵器 杯	カマド 3/4	口 底	11.9 6.6	高	4.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第530図 PL.298	9	須恵器 杯	+8 ほぼ完形	口 底	12.1 7.6	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第530図	10	須恵器 杯	+6、埋没土 2/3	口 底	12.2 7.4	高	3.5	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第530図	11	須恵器 杯	埋没土 2/3	口 底	12.2 6.9	高	3.2	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第530図 PL.298	12	須恵器 杯	カマド ほぼ完形	口 底	12.2 7.4	高	4.2	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り後手持ちヘラナデ。	
第530図	13	須恵器 杯	カマド 3/4	口 底	12.6 8.0	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第531図 PL.298	14	須恵器 杯	カマド 完形	口 底	12.9 9.4	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第531図 PL.298	15	須恵器 杯	+19 ほぼ完形	口 底	12.9 8.0	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第531図 PL.298	16	須恵器 杯	埋没土 1/2	口 底	12.6 7.0	高	2.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第531図	17	須恵器 杯	埋没土 3/4	口 底	13.0 8.6	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第531図 PL.298	18	須恵器 杯	カマド 1/3	口 底	11.6 7.0	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第531図 PL.298	19	須恵器 杯	埋没土 3/4	口 底	12.2 7.4	高	4.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第531図 PL.298	20	須恵器 杯	カマド 3/4	口 底	12.4 8.5	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第531図 PL.298	21	須恵器 椀	+10 2/3	口 底	11.2 6.2	台 高	6.4 5.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第531図	22	須恵器 盤	+11 1/4	口 底	20.2 11.4	台 高	11.2 3.8	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第531図	23	須恵器 盤	埋没土 底部～体部片	底 台	12.0 12.2			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第531図	24	須恵器 盤	カマド 底部～体部片	底 台	14.6 14.6			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第531図	25	須恵器 高杯	壁溝 脚部上位					細砂粒/還元焔/灰	杯部と脚部は接合。ロクロ整形。	
第531図	26	須恵器 長頸壺	埋没土 口縁部下位					細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。口縁部はカキメ。	
第531図 PL.298	27	須恵器 壺	+9 底部～胴部下位	底 台	12.4 11.8			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付、胴部は回転ヘラ削り。高台上部は凸帯状につくる。	
第531図 PL.298	28	灰釉陶器 長頸壺	+14 底部～胴部下位片	底 台	8.0 7.7			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付、胴部は回転ヘラ削り。施釉方法不明。	大原2号窯式期か
第531図	29	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	22.8			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第531図 PL.298	30	須恵器 椀	+15 底部～体部下位	底 台	7.4 8.8			細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	10C.Ⅲ
168号竪穴建物										
第531図	1	土師器 杯	カマド 口縁部～底部片	口 最	12.8 13.1			細砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第531図	2	須恵器 有台杯	埋没土 底部～体部片	底 台	13.0 12.2			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第531図	3	須恵器 無台椀	+30 底部	底	6.4			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第531図	4	土師器 小型甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	11.6			細砂粒/良好/褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第531図	5	土師器 甕	カマド、177号竪穴建物 胴部片					細砂粒/良好/橙	胴部は外面がヘラ削り。内面はヘラナデ。	
169号竪穴建物										
第532図	1	土師器 椀	床直 口縁部～体部片	口	13.9			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第532図	2	土師器 鉢	床直 口縁部～体部片	口	21.4			細砂粒/良好/明黄褐	口縁部は横ナデ、体部はヘラ削り。内面体部はヘラナデ。	
第532図	3	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	内面に輪積み痕が残る。外面は平行叩き痕が残るが、内面のアテ具痕はナデ消され微かに残る。	
第532図	4	須恵器 椀	カマド 1/3	口 底	13.0 8.0	台 高	8.0 5.0	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第532図	5	須恵器 椀	床直 1/4	口 底	14.0 6.2	台 高	6.0 4.7	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第532図	6	須恵器 椀	+17 1/4	口 底	13.2 5.4	台 高	5.5 4.9	細砂粒/酸化焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第532図	7	須恵器 羽釜	+9 口縁部～胴部上位片					細砂粒/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転方向不明。鍔は貼付。	
170号竪穴建物										
第532図 PL.299	1	須恵器 杯	埋没土 2/3	口 底	13.3 6.1	高	4.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第532図	2	須恵器 椀	床直 底部～体部	底 台	7.8 7.3			細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第532図	3	灰釉陶器 皿	埋没土 口縁片	口	15.8			微砂粒/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法は不明。	光ヶ丘1号窯式期
第532図	4	土師器 甕	カマド、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	18.8			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第532図 PL.299	5	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部中位片	口	20.5			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は下から上へのヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第533図	6	土師器 甕	カマド、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	22.0			細砂粒/良好/灰褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第533図	7	土師器 甕	+13 口縁部～胴部上位片	口	19.3			細砂粒/良好/にぶい橙	ロクロ整形。胴部は縦方向のヘラ削り。内面は胴部にヘラナデ。	ロクロ土師器
第533図	8	土師器 甕	カマド、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	23.8			細砂粒/良好/にぶい橙	ロクロ整形。胴部は縦方向のヘラ削り。内面は胴部にヘラナデ。	ロクロ土師器
171号竪穴建物										
第533図 PL.299	1	土師器 杯	+14 1/3	口 高	11.6 2.9			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第533図	2	土師器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 高	12.0 3.2			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第533図	3	土師器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	13.2 7.5			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は体部から口縁部に斜放射状暗文。	
第533図 PL.299	4	須恵器 杯蓋	カマド 1/2	口 摘	10.6 1.7	高	3.3	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ、摘は宝珠状。	
第533図 PL.299	5	須恵器 杯蓋	+28 1/2	口 摘	11.0 1.7	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ、摘は宝珠状。内面は全面に降灰が付着。	
第533図 PL.299	6	須恵器 杯蓋	カマド 完形	口 摘	13.3 2.0	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ、摘は宝珠状。	
第533図 PL.299	7	須恵器 杯蓋	+27、埋没土 4/5	口 摘	13.7 3.2	高	2.6	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ、摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみあげて環状につくる。	
第533図 PL.299	8	須恵器 杯蓋	+9 完形	口 摘	17.8 4.4	高	3.9	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ、摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみあげて環状につくる。	
第533図	9	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	11.8 8.0	高	3.8	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り後ヘラナデ。	
第533図	10	須恵器 杯	+32、埋没土 1/4	口 底	13.4 9.2	高	4.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り後ヘラナデ。	
第533図 PL.299	11	須恵器 杯	+7 完形	口 底	11.4 6.8	高	4.1	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第533図 PL.299	12	須恵器 杯	床直 1/3	口 底	11.8 7.0	高	3.9	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第533図 PL.299	13	須恵器 杯	床直 完形	口 底	12.2 7.2	高	4.1	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第533図 PL.299	14	須恵器 有台杯	+16 1/2	口 底	17.4 12.9	台 高	12.0 3.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部から体部下位は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第533図 PL.299	15	須恵器 椀	+17 1/2	口 底	9.8 5.6	台 高	5.8 4.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第533図 PL.299	16	須恵器 椀	+11 1/2	口 底	10.6 6.4	台 高	6.8 5.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第533図 PL.299	17	須恵器 椀	+18、埋没土 1/2	口 底	10.8 6.2	台 高	6.3 5.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第533図	18	須恵器 椀	+30、掘方 1/4	口 底	12.8 8.4	台 高	8.8 6.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後ヘラ削り、高台は貼付、体部下位は回転ヘラ削り。	
第533図	19	須恵器 盤	埋没土 1/5	口 底	15.6 12.0	台 高	9.0 2.4	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第533図	20	須恵器 盤	+14 1/3	口 底	18.6 10.0	台 高	9.8 3.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第533図 PL.299	21	須恵器 盤	+15、埋没土 1/2、高台は欠	口 底	19.2 11.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付が剥落。	
第534図	22	須恵器 鉢	+7 口縁部～底部片	口 底	39.6 17.3	高	21.4	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。体部は内外面ともヘラナデ。	
第534図	23	須恵器 長頸壺	埋没土 胴部片	胴	15.0			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形・胴部下位は回転ヘラ削り、上位(肩)には3条の凹線で区画し、その内部を羽状に刺突文を施す。	
第534図	24	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	21.4			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第534図	25	土師器 甕	床直 口縁部～胴部上位片	口	25.0			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第534図	26	土師器 甕	埋没土 底部～胴部下位片	底	11.6			細砂粒・粗砂粒/良好/褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第534図	27	須恵器 甕	カマド 口縁部～頸部片	口	25.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。口唇部は上下に引き出されている。内面は頸部にヘラナデ。	
第534図	28	須恵器 甕	埋没土 口縁部片	口	25.2			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。口唇部は下方に引き出されている。	
172号竪穴建物										
第534図	1	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口 稜	12.8 12.2			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第534図	2	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口	11.8			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第534図	3	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口	12.8			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第534図	4	須恵器 杯蓋	埋没土 1/5	口 カ	9.8 8.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は回転ヘラ削り。内面にカエリを設けている。	
第534図	5	須恵器 杯	埋没土 底部～体部下位片	底	7.9			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第534図	6	須恵器 杯	埋没土 底部～体部下位片	底	8.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第535図	7	須恵器 高杯	埋没土 脚部片					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。脚部には透孔を3方に設ける。	
第535図 PL.300	8	須恵器 高盤	床直 口縁～底部1/3	口	24.6			細砂粒/還元焔/灰白	盤部はロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。内面は底部にカキメ。	
第535図	9	土師器 小型甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	12.8			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第535図 PL.300	10	土師器 甕	床直、カマド 口縁部～胴部下位	口	21.4			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
176号竪穴建物										
第535図 PL.300	1	須恵器 椀	+26 2/3	口 底	13.2 6.8	台 高	6.8 4.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形､回転は右回り｡底部は回転糸切り､高台は貼付。	
第535図	2	須恵器 椀	+20 底部～体部	底 台	6.5 6.5			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第535図	3	須恵器 甑	埋没土 胴部下位片					細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形。内外面ともヘラナデ。	
第535図	4	須恵器 羽釜	+17 口縁部～胴部上位片	口 鍔	19.8 24.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形。鍔は貼付。胴部はヘラ削り。	
173号竪穴建物										
第535図	1	須恵器 杯	カマド 3/4	口 底	11.9 5.8	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第535図	2	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	12.8 6.0	高	3.2	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第535図	3	須恵器 椀	床直 底部	底 台	7.2 7.1			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。内面底部にも回転糸切り痕が残る。	
第535図	4	須恵器 甕	カマド 胴部片					細砂粒/還元焔/黄灰	胴部外面には平行叩き痕、内面には同心円状アテグ痕が残る。	
174号竪穴建物										
第536図	1	須恵器 杯	埋没土 1/2	口 底	10.0 5.0	高	3.1	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第536図 PL.300	2	須恵器 杯	床直、埋没土 3/4	口 底	10.1 5.5	高	3.1	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第536図 PL.300	3	須恵器 杯	床直、埋没土 口縁部一部欠	口 底	10.0 6.2	高	3.4	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第536図 PL.300	4	須恵器 杯	床直 完形	口 底	10.6 6.0	高	3.0	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第536図 PL.300	5	須恵器 杯	床直 3/4	口 底	10.5 5.9	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第536図 PL.300	6	須恵器 杯	1号床下土坑 ほぼ完形	口 底	10.6 6.3	高	3.0	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第536図 PL.300	7	須恵器 杯	床直 口縁部一部欠	口 底	9.8 6.0	高	3.4	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。内面口縁部の一部に油煙付着。	
第536図 PL.300	8	須恵器 杯	+8、埋没土 1/3	口 底	10.6 5.0	高	3.4	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転糸切り無調整。内面体部に煤が付着。	
第536図 PL.300	9	須恵器 無台椀	床直、埋没土 3/4	口 底	10.0 6.5	高	3.9	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第536図 PL.300	10	須恵器 無台椀	床直 完形	口 底	10.1 5.7	高	3.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔・燻し/黒褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第536図 PL.300	11	須恵器 無台椀	埋没土 ほぼ完形	口 底	10.1 5.9	高	3.9	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第536図 PL.300	12	須恵器 無台椀	床直、埋没土 1/2	口 底	10.2 5.1	高	3.6	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転糸切り無調整。	
第536図	13	須恵器 無台椀	床直 1/3	口 底	10.4 6.0	高	3.3	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第536図 PL.300	14	須恵器 無台椀	埋没土 2/3	口 底	10.6 5.2	高	3.8	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第536図 PL.300	15	須恵器 椀	床直 完形	口 底	10.9 6.0	台 高	6.2 4.2	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第536図 PL.300	16	須恵器 椀	床直、埋没土 一部欠損	口 底	13.4 7.3	台 高	8.0 6.7	細砂粒・粗砂粒・礫/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第536図	17	須恵器 椀	床直 口縁部片	口	12.8			細砂粒/還元焔/黒	ロクロ整形、回転は右回りか。	
第536図	18	須恵器 椀	1号床下土坑 底部	底 台	6.6 6.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔・燻し/黒褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第536図	19	須恵器 椀	+11、埋没土 底部片	底 台	8.2 8.2			細砂粒・粗砂粒/還元焔・燻し/黒褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切りか、高台は貼付。	
第536図	20	須恵器 椀	カマド 底部	底 台	7.0 7.8			細砂粒・粗砂粒・褐粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第536図 PL.300	21	緑釉陶器 椀	埋没土 体部片					微砂粒/還元焔/暗オリーブ	ロクロ整形。釉調は濃緑色を呈す。	
第536図 PL.300	22	灰釉陶器 耳皿	埋没土 口縁部小片					微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形。口縁部をつまみ上げ、口唇部をヒダ状に形作っている。	光ヶ丘1号窯式期か
第536図 PL.300	23	灰釉陶器 皿	1号床下土坑、埋没土 1/3	口 底	12.6 7.0	台 高	7.0 2.9	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。施釉方法漬け掛け。	虎渓山1号窯式期
第536図 PL.300	24	灰釉陶器 皿	床直、埋没土 1/3	口 底	13.4 7.0	台 高	6.5 2.7	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。内面底部に重ね焼き痕が残る。施釉方法漬け掛け。	虎渓山1号窯式期
第536図 PL.300	25	灰釉陶器 椀	カマド、埋没土 口縁部～体部片	口	13.3			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。施釉方法は漬け掛け。	虎渓山1号窯式期
第536図 PL.301	26	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	13.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法は漬け掛け。	虎渓山1号窯式期
第537図 PL.301	27	灰釉陶器 椀	床直 底部～体部片	底 台	6.6 6.1			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明。	光ヶ丘1号窯式期か
第537図 PL.301	28	灰釉陶器 椀	+9 底部～体部片	底 台	7.4 7.2			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明。	大原2号窯式期
第537図 PL.301	29	灰釉陶器 椀	+9 底部～体部片	底 台	5.8 5.4			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第537図 PL.301	30	灰釉陶器 椀	+10 底部～体部片	底 台	9.0 8.7			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第537図 PL.301	31	灰釉陶器 椀	床直 底部～体部片					微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。内面底部に陰刻文が施文。	大原2号窯式期
第537図 PL.301	32	須恵器 壺	カマド、埋没土 底部～胴部	底 胴	14.2 25.6			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転右回りか。底部の整形は器面摩滅のため不明。胴部中位にヘラナデがみられる。	
第537図	33	土師器 小型甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	13.6			細砂粒/良好/にぶい橙	ロクロ整形、回転方向不明。	ロクロ土師器
第537図 PL.301	34	須恵器 甑	埋没土 底部片	底 孔	19.8 10.4			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	底部から胴部はヘラナデ。内面もヘラナデ。	
第537図 PL.301	35	須恵器 羽釜	カマド左袖、埋没土 口縁部～胴部上半片	口 鍔	17.6 20.8			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。鍔は貼付。胴部下半にヘラ削り。内面は鍔裏にヘラナデ。	
第537図 PL.301	36	須恵器 羽釜	床直、カマド、埋没土 口縁部～胴部片	口 鍔	18.8 21.6			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回りか。鍔は貼付。胴部下位にヘラ削り。	
第537図	37	須恵器 羽釜	埋没土 口縁部～胴部上位片	口 鍔	20.4 24.0			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい褐	ロクロ整形、回転は右回りか。鍔は貼付。	
第537図	38	須恵器 甕	床直 口縁部片	口	22.4			細砂粒/還元焔/暗灰黄	ロクロ整形、回転方向不明。	
第537図	39	須恵器 杯蓋	埋没土 天井部片	摘	2.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回りか。摘は貼付。天井部は回転ヘラ削り。	
175号竪穴建物										
第538図 PL.302	1	須恵器 杯	床直 口縁部1/4欠損	口 底	9.5 4.9	高	3.1	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第538図 PL.302	2	須恵器 杯	貯蔵穴 完形	口 底	9.7 4.6	高	3.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第538図 PL.302	3	須恵器 杯	貯蔵穴 完形	口 底	10.0 5.3	高	3.3	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第538図	4	須恵器 杯	貯蔵穴 1/4	口 底	10.4 6.0	高	3.3	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第538図 PL.302	5	須恵器 無台椀	貯蔵穴、埋没土 1/2	口 底	9.4 4.8	高	3.3	細砂粒・粗砂粒・礫/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第538図 PL.302	6	須恵器 無台椀	+8 1/2	口 底	9.1 4.6	高	3.2	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第538図 PL.302	7	須恵器 無台椀	貯蔵穴、埋没土 1/2	口 底	10.0 5.8	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転糸切り無調整。	
第538図 PL.302	8	須恵器 無台椀	埋没土 2/3	口 底	10.2 5.0	高	3.6	細砂粒・粗砂粒・褐粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第538図 PL.302	9	須恵器 無台椀	床直 完形	口 底	10.3 5.4	高	3.8	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第538図	10	須恵器 無台椀	貯蔵穴 1/3	口 底	10.4 4.5	高	4.2	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転方向不明。底部は回転糸切りか、器面摩滅のため不鮮明。	
第538図 PL.302	11	須恵器 椀	P2 3/4	口 底	12.4 7.2	台 高	7.4 5.2	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい褐	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第538図	12	須恵器 椀	P2、埋没土 底部～体部下位	底 台	7.0 6.7			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部切り離し技法不明、高台は貼付。	
第538図	13	須恵器 椀	貯蔵穴 底部～体部下位	底 台	7.0 6.9			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切りか、高台は貼付。	
第538図	14	須恵器 椀	埋没土 底部～体部下位	底 台	6.9 6.4			細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切りか、高台は貼付。	
第538図 PL.302	15	須恵器 椀	床直、埋没土 底部～体部下位	底 台	8.2 9.0			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第538図 PL.302	16	灰釉陶器 皿	床直 1/2	口 底	12.2 6.7	台 高	6.2 2.4	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	虎渓山1号窯式期
第538図 PL.302	17	灰釉陶器 椀	貯蔵穴、埋没土 3/4	口 底	12.3 7.2	台 高	6.8 4.0	微砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	内面底部に油煙付着。
第538図 PL.302	18	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部下位	底 台	7.6 7.6			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明。	大原2号窯式期
第538図 PL.302	19	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部下位	底 台	7.6 7.4			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明。	大原2号窯式期
第538図	20	須恵器 羽釜	埋没土 口縁部～胴部上位片	口 鍔	18.0 20.8			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形。鍔は貼付。	
第538図	21	須恵器 羽釜	床直 口縁部～胴部上位片	口 鍔	24.0 28.0			細砂粒/酸化焔/黄褐	ロクロ整形。鍔は貼付。	
第538図	22	須恵器 甕	埋没土 口縁部片					細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形。口縁部には波状文が2段以上巡る。	
177号竪穴建物										
第539図 PL.302	1	土師器 杯	床直 ほぼ完形	口 最	10.2 10.5	高	3.3	細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部はナデ、底部は手持ちヘラ削り。	
第539図 PL.302	2	土師器 杯	床直、埋没土 4/5	口 最	10.2 10.6	高	3.5	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第539図	3	土師器 杯	埋没土 1/5	口 最	11.0 11.5	高	2.8	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部はナデ、底部は手持ちヘラ削り。	
第539図 PL.302	4	須恵器 杯	床直 ほぼ完形	口 高	10.3 3.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部から体部下位は回転ヘラ削り。	
第539図	5	須恵器 杯	+20 1/2	口 底	11.8 7.2	高	3.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第539図	6	須恵器 杯	+42 1/6	口 底	15.9 8.8	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第539図	7	須恵器 有台杯	埋没土 底部片	底 台	11.4 11.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。高台上部は凸帯状を呈す。	
第539図	8	須恵器 有台杯	埋没土 底部～体部下位片	底 台	13.0 12.0			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第539図	9	須恵器 高盤	埋没土 盤部底部片					細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。内面はカキメ。	
第539図	10	須恵器 鉢	埋没土 口縁部～体部片	口 最	18.2 18.4			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。体部は下半に回転ヘラ削り。口縁部に凹線が1条巡る。口唇端部は内傾する平坦面をつくる。	鉄鉢状
第539図	11	須恵器 長頸壺	埋没土 胴部上位片					細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形。胴部上位(肩)に凹線を巡らし、その下位に刺突文を施す。	
第539図	12	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	22.2			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第539図 PL.302	13	土師器 甕	床直、+18、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	23.8			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第539図 PL.302	14	土師器 甕	埋没土 底部～胴部下半	底	8.4			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第539図 PL.302	15	須恵器 甕	床直、カマド、埋没土 底部～胴部片	胴	36.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/暗灰黄	底部から胴部には平行叩き痕、内面は同心円状アテ具痕が残る。内面の底部から胴部下位に降灰が付着。外面底部に窯態付着。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第539図	16	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口 底	14.0 7.2			微砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法は漬け掛けか。口唇部はわずかに外反。	大原2号窯式期
178号竪穴建物										
第540図	1	土師器 杯	+20 1/4	口 高	12.8 3.4			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部はナデ、底部は手持ちヘラ削り。割れ口に煤が付着。	
第540図	2	須恵器 杯蓋	埋没土 摘～天井部片	摘	2.7			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は回転ヘラ削り。摘は宝珠状を貼付。	
第540図	3	須恵器 杯蓋	+19 摘～天井部片	摘	3.6			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は回転ヘラ削り。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げて環状につくる。	
第540図	4	須恵器 盤	埋没土 口縁部～底部片	口 底	23.8 19.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第540図	5	須恵器 高盤	埋没土 盤部口縁部～底部片	口 稜	20.8 18.8			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。盤部底部は手持ちヘラ削り。	
第540図	6	須恵器 盤	埋没土 口縁部～底部片	口	21.4			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部はカキメ。	
第540図	7	須恵器 高盤	埋没土 盤部底部片					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。脚部との接合面には同心円状に刻みを入れている。内面は使用によって擦り磨かれている。	
第540図	8	須恵器 小型短頸壺	床直 1/2	口 胴	5.4 7.1	高	3.4	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部から胴部下半は手持ちヘラ削り。	
第540図	9	須恵器 壺	埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/褐灰	叩き締め成形後ロクロ整形。胴部下半には平行叩き痕が残るが、上半はカキメ。内面には同心円状アテ具痕が微かに残る。	
第540図 PL.303	10	土師器 小型甕	カマド、カマド右袖 2/3	口 胴	13.0 15.0	定 高	8.0 14.3	細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第540図 PL.303	11	土師器 小型甕	カマド 完形	口 胴	16.4 17.4	高	17.4	細砂粒・粗砂粒/良好/褐	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第541図 PL.303	12	土師器 甕	カマド、カマド右袖 ほぼ完形	口 底	21.7 6.0	高	38.0	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第541図	13	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部中位片	口	21.6			細砂粒・粗砂粒・礫/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第541図	14	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	22.8			細砂粒・粗砂粒・礫/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第542図 PL.304	15	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部	口	22.7			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第542図 PL.304	16	土師器 甕	カマド 底部欠損	口 残 高	23.4 34.5			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第541図 PL.303	17	土師器 甕	貯蔵穴上位 口縁部～胴部片	口 胴	19.4 28.0			細砂粒・粗砂粒・礫/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り、器面剥離のため上位と中位は整形不明。内面胴部はヘラナデ。	
第541図	18	土師器 甕	床直、+7、カマド、埋没土 口縁部～胴部中位片	口 胴	23.6 28.0			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第542図 PL.304	19	土師器 甕	床直、+6、埋没土 口縁～胴部	口 胴	21.6 30.0			細砂粒/良好/にぶい赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第541図	20	須恵器 甕	床直 口縁部～胴部上位片	口	21.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	口縁部はロクロ整形。胴部は叩き締め成形、胴部には平行叩き痕が残る。内面は胴部に同心円状アテ具痕が残り、頸部はヘラナデ。	
第542図	21	須恵器 杯蓋	埋没土 口縁部～天井部片	口	18.7			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。	
第542図	22	須恵器 有台杯	+35 3/4	口 底	12.3 7.4	台 高	6.8 4.8	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第542図	23	須恵器 椀	+35、埋没土 1/5	口 底	16.4 8.4	台 高	8.8 6.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第542図	24	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上半片	口	20.8			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
179号竪穴建物										
第543図 PL.304	1	土師器 杯	埋没土 1/2	口 稜	11.6 10.4	高	3.7	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第543図 PL.304	2	土師器 杯	埋没土 約1/2	口 稜	11.8 10.2	高	4.2	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第543図	3	土師器 杯	+15 1/4	口 稜	14.7 12.1	高	4.5	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第543図	4	土師器 杯	床直 口縁部～体部片	口 稜	13.6 14.0			細砂粒/良好/浅黄橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第543図 PL.304	5	土師器 椀	床直 1/2	口 稜	10.8 11.8	高	6.5	細砂粒/良好/黄橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第543図	6	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口	13.8			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部は手持ちヘラ削り。内面は体部に斜放射状ヘラミガキ。	内斜口縁部杯

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第543図	7	須恵器 甕	埋没土 頸部～胴部片	胴	10.0			細砂粒/還元焔/にぶい黄	ロクロ整形、回転は右回りか。胴部中程に凹線による区画、凹線間に雑な波状文を巡らし、1孔を穿孔。	
第543図 PL.305	8	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	20.7			細砂粒・粗砂粒・礫/良好/にぶい橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ、器面摩滅のため単位不明。	
第543図	9	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	20.7			細砂粒・粗砂粒・礫/良好/にぶい橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第543図 PL.305	10	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部下半～胴部中位	口 胴	20.4 24.7			細砂粒・粗砂粒・礫/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部は器面剥離のため整形不明。内面は胴部にヘラナデ。	
第543図	11	土師器 甕	床直 底部～胴部下位片	底	10.0			細砂粒・粗砂粒・礫/良好/にぶい褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第543図 PL.305	12	手捏ね土器 椀形	+8 完形	口 底	5.3 3.6	高	2.7	細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、体部と底部はナデ。内面はヘラナデか。	
180号竪穴建物										
第543図	1	須恵器 杯	床直 底部～体部片	底	7.6			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
181号竪穴建物										
第543図	1	須恵器 杯蓋	+13 1/5	口 摘	14.2 4.0	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。摘はボタン状の粘土板を貼付し、周囲をつまみあげ環状につくる。	
第543図	2	須恵器 皿	埋没土 底部～体部片	底 台	7.8 8.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第543図 PL.305	3	須恵器 杯	埋没土 1/2	口 底	11.8 7.2	高	3.4	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第543図	4	須恵器 椀	埋没土 底部～体部	底 台	6.8 6.8			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第543図	5	須恵器 椀	+32 底部～体部	底 台	6.8 7.4			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第544図	6	緑釉陶器 椀	埋没土 体部小片					緻密/還元焔/黒褐	ロクロ整形、回転は右回り。釉調は濃緑色を呈す。	東海産
第544図	7	須恵器 長頸壺	埋没土 胴部上位片					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。胴部上位に凹線が2条巡る。	
第544図	8	須恵器 甕	+13 口縁部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。内外面ともヘラナデ。断面は酸化焔状態。	
182号竪穴建物										
第544図	1	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口	10.6			細砂粒/良好/にぶい黄褐	口縁部は横ナデ、体部は手持ちヘラ削り。	
第544図	2	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口 最	11.6 12.4			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半が手持ちヘラ削り。内面はヘラナデ。	
第544図	3	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口	13.0			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半が手持ちヘラ削り。内面は体部から口縁部に右傾の斜放射状暗文。	
第544図	4	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口	13.8			細砂粒/良好/にぶい黄褐	口縁部は横ナデ、体部はナデ。内面は体部から口縁部に斜放射状暗文。	
第544図	5	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口	17.9			細砂粒/良好/明黄褐	口縁部は横ナデ、体部は手持ちヘラ削り。内面は体部から口縁部に右傾の斜放射状暗文。	
第544図 PL.305	6	須恵器 杯蓋	+21 1/4	口 摘	15.7 4.2	高	4.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第544図	7	須恵器 杯蓋	埋没土 1/4	口 摘	17.2 3.7	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中央から2/3ほど回転ヘラ削り。	
第544図 PL.305	8	須恵器 杯蓋	+17 3/4	口 摘	18.4 4.0	高	4.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は摘から1/3ほど回転ヘラ削り。	
第544図	9	須恵器 杯蓋	埋没土 1/3	口	17.9			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中央から2/3ほど回転ヘラ削り。	
第544図 PL.305	10	須恵器 杯	床直、埋没土 1/2	口 底	10.7 6.9	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第544図 PL.305	11	須恵器 杯	+13 口縁部一部欠損	口 底	10.9 6.1	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第544図 PL.305	12	須恵器 杯	+21 1/3	口 底	11.2 5.9	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第544図 PL.305	13	須恵器 杯	+25、埋没土 1/2	口 底	11.8 7.3	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第544図 PL.305	14	須恵器 杯	+21 完形	口 底	12.0 7.6	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第544図	15	須恵器 杯	+38 1/4	口 底	12.0 7.2	高	3.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転ヘラ削り。	
第544図	16	須恵器 杯	+8 1/4	口 底	12.6 6.8	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転ヘラ削り。	
第544図	17	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	12.4 7.0	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転ヘラ削り。	
第544図 PL.305	18	須恵器 杯	埋没土 3/4	口 底	12.5 6.7	高	4.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第544図 PL.305	19	須恵器 杯	+29 1/2	口 底	12.9 8.0	高	3.4	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第545図	20	須恵器 椀	+19 1/4	口 底	12.9 7.3	高	4.8	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転ヘラナデ。	
第545図	21	須恵器 椀	埋没土 1/5	口 底	14.8 8.4	高	4.9	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転ヘラ削り、底部周囲は回転ヘラ削り。	
第545図 PL.305	22	須恵器 椀	+13、埋没土 1/2	口 底	11.8 6.6	台 高	6.6 5.8	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第545図	23	須恵器 椀	床直 口縁部～体部片	口 底	14.2 8.2			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。有台か。	
第545図	24	須恵器 椀	埋没土 底部～体部下位片	底	8.2			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転ヘラ起こし、高台は貼付が剥落。	
第545図	25	須恵器 盤	+14 口縁部～底部片	口 底	20.2 12.7	台 高	12.8 3.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。高台は貼付。	
第545図	26	須恵器 盤	+18 底部～体部下位片	底 台	15.0 16.1			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第545図	27	須恵器 盤	埋没土 底部～体部片	底	12.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付が剥落。	
第545図	28	須恵器 盤	埋没土 底部～体部下位片	底	13.2			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第545図	29	須恵器 長頸壺	埋没土 胴部上位小片					細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、胴部上位は回転ヘラ削り。	
第545図	30	須恵器 長頸壺	埋没土 脚部片	底 脚	10.0 12.3			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。胴部とは貼付、貼付面には数条の細い凹線が巡る。	
第545図 PL.305	31	須恵器 横瓶	+34 口縁部～胴部上位片	口	12.7			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	口縁部はロクロ整形、胴部に貼付。胴部は外面に平行叩き痕、内面に無文のアテ具痕が残る。	
第545図 PL.305	32	須恵器 壺	+29 頸部～胴部上位片	頸	12.4			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰オリーブ	ロクロ整形、回転方向不明。内面胴部に同心円状アテ具痕が残る。外面胴部と内面口縁部に降灰が付着。	
第545図	33	土師器 甕	+18 口縁部～胴部上位片	口	24.4			細砂粒/良好/浅黄	ロクロ整形。胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	ロクロ土師器
第545図 PL.305	34	須恵器 甕	+12 底部～胴部下位片	底	20.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	底部はヘラナデ、胴部の底部周縁は回転ヘラ削り、その上位は木目の残るヘラナデ。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第545図 PL.305	35	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部下位片	底	7.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、体部は回転ヘラ削り、高台は貼付が剥落。施釉方法不明。	

183号竪穴建物

第546図 PL.306	1	土師器 杯	床直、埋没土 完形	口 稜	11.0 10.7	高	4.5	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第546図	2	土師器 杯	埋没土 1/5	口 稜	13.2 13.0	高	3.5	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第546図	3	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口	13.8			細砂粒/良好/浅黄橙	内面黒色処理。口縁部は横ナデ、体部は手持ちヘラ削り。内面はヘラミガキ、器面摩滅のため単位不明。	
第546図	4	須恵器 杯蓋	埋没土 口縁部片					細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。内面口唇部は面をつくる。	
第546図 PL.306	5	土師器 甕	カマド、埋没土 4/5	口 底	20.6 3.8	高	35.8	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第546図 PL.306	6	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部中位	口	20.6			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙	内面胴部に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第546図 PL.306	7	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	21.8			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第546図	8	土師器 甕	床直 胴部片					細砂粒・粗砂粒・礫/良好/明赤褐	内面に輪積み痕が残る。胴部はヘラ削り。内面はヘラナデ。	9と同一個体か。
第546図	9	土師器 甕	カマド、埋没土 底部～胴部下位片	底	5.4			細砂粒・粗砂粒/良好/明褐	底部には木葉痕が残る、胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	8と同一個体か。
第546図 PL.306	10	手捏ね土器 椀形	カマド 3/4	口 底	8.7 4.1	高	5.3	細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部から体部と底部はヘラナデ。内面は底部から体部・口縁部にヘラナデ。	
第547図	11	瓦 平瓦	埋没土 小片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	桶巻き作りか。凹面に模骨側板の痕跡と見られる段差、布目痕。側面はヘラ削り。凸面はタテ縄叩き。	

184号竪穴建物

第547図	1	土師器 杯	埋没土 口縁部片	口	12.0			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第547図	2	須恵器 杯	埋没土、130号竪穴建物 1/5	口 底	11.4 8.2	高	3.1	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第547図	3	須恵器 椀(コップ形)	+22 底部～体部下半片	底	6.0			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第547図	4	須恵器 椀	埋没土 口縁部～底部片	口 底	9.7 5.3	台 高	5.7 5.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部切り離し技法不明。高台は貼付。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第547図	5	須恵器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	11.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第547図 PL.306	6	土師器 甕	床直 ほぼ完形	口 胴	17.5 19.4	底 高	7.5 23.7	細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り後胴部上位にヘラミガキ。内面胴部はヘラナデ。	
185号竪穴建物										
第547図	1	須恵器 皿	埋没土 1/4	口 底	11.2 5.0			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付が剥落。	
第547図 PL.307	2	須恵器 皿	床直、埋没土 1/2	口 底 径	13.8 7.0	台 高	6.5 2.9	細砂粒・粗砂粒・礫/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形､回転は右回り。底部は回転糸切り周囲はナデ､高台は貼付。	
第547図 PL.307	3	須恵器 杯	床直 2/3	口 底	12.8 7.6	高	3.7	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第547図 PL.307	4	須恵器 杯	+16 完形	口 底	12.9 6.3	高	3.8	細砂粒・粗砂粒・礫(片岩)/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第548図	5	須恵器 杯	+10 底部～体部	底	7.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第548図 PL.307	6	須恵器 椀	床直 ほぼ完形	口 底	15.2 7.5	台 高	6.4 5.2	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第548図	7	須恵器 盤	床直 底部片	底 台	18.6 16.0			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台底部端部より1cmほど内側は貼付。	
第548図	8	須恵器 壺	+32 胴部片	胴	23.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。内面に降灰付着。	
第548図	9	土師器 甕	+17 口縁部～胴部上位片	口	20.6			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第548図	10	土師器 甕	床直 口縁部～胴部上位片	口	21.8			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第548図	11	土師器 甕	埋没土 底部～胴部下位片	底	5.4			細砂粒/良好/灰黄褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第548図	12	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/灰	叩き締め、外面は平行叩き後部分的にカキメ、内面はアテ具痕が残るが大部分をナデ消している。	
第548図 PL.307	13	土製品 土錘	床直 1/2	残 長 径	3.0 1.7	孔 重	0.3 6.8	細砂粒/良好/にぶい橙	端部は径0.7cmの平坦面をつくり、側面はナデ。	
186号竪穴建物										
第548図 PL.307	1	須恵器 杯蓋	+8、埋没土 摘～天井部	摘	5.4			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付、天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第548図	2	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	13.4 6.6	高	4.2	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第548図	3	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	14.6 6.0	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第548図	4	須恵器 無台椀	埋没土 1/4	口 底	13.8 5.8	高	4.7	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第548図 PL.307	5	須恵器 椀	床面 3/4	口 底	10.8 6.9	台 高	6.6 4.4	細砂粒/還元焔/にぶい褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。内面は酸化焔焼成。	
第548図 PL.307	6	須恵器 椀	+8 2/3	口 底	13.8 8.1	台 高	7.1 5.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。高台は磨り減っており再調整の可能性有り。	
第548図	7	灰釉陶器 皿	埋没土 底部～体部片	底 7	7.0 10.2			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明。高台は退化した三日月状。	大原2号窯式期
第548図	8	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	13.4			微砂粒/還元焔/灰オリーブ	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法は漬け掛け。口唇部はわずかに外反。	大原2号窯式期
第548図	9	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部片	底 台	9.2 9.2			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。高台端部に重焼き痕が残る。	大原2号窯式期か
第548図 PL.307	10	土師器 火舎・三足鍋	埋没土 脚部片					細砂粒/良好/にぶい黄橙	表裏、側面はヘラナデ。火舎の脚部または脚付鍋か。	
第549図 PL.307	11	須恵器 羽釜	+18、埋没土 口縁部～胴部片	口 鍔	21.0 24.4			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。鍔は貼付。胴部は下位にヘラ削り。内面は胴部にヘラナデ。	
第549図	12	須恵器 羽釜	+18、埋没土 1/2	口 鍔	23.0 26.0	底 高	4.0 29.0	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形。鍔は貼付。胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第549図	13	須恵器 甕	埋没土 口縁部下位～胴部上位片	頸	15.7			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。外面と内面口縁部には降灰が付着。	
第549図	14	須恵器 甕	埋没土 胴部上位片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	頸部にて胴部と口縁部を接合。胴部は外面はヘラナデ、内面には無文のアテ具痕が残る。頸部内面はヘラナデ。	
第549図	15	須恵器 甕	埋没土 底部～胴部下位片	底	11.6			細砂粒/酸化焔/にぶい褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部はヘラ削り。内面は底部がヘラナデ。	
第549図 PL.307	16	土製品 土錘	+23 完形	長 径	5.6 1.7	孔 重	0.5 12.8	細砂粒/良好/橙	表面はナデ。	
187号竪穴建物										
第549図 PL.307	1	須恵器 杯	埋没土 1/2	口 底	12.6 8.0	高	3.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

188号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第549図	1	土師器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	11.8 8.0			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第549図	2	須恵器 杯蓋	床直 1/3	口	13.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第549図	3	須恵器 椀	埋没土 底部～体部下位片	底 台	8.6 8.8			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、体部下位は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第550図 PL.308	4	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部片	口	20.8			細砂粒/良好/赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第550図	5	瓦 平瓦	埋没土 一部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	凹面は布目痕が残る。凸面はヘラナデ。	

189号竪穴建物

第550図 PL.308	1	須恵器 杯蓋	+22、+8 完形	口 摘	14.4 4.1	高	2.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げて環状につくっている。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第550図 PL.308	2	須恵器 杯蓋	床下土坑、上層、埋没土 1/2	口 摘	14.6 4.1	高	3.2	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。摘は粘土板を貼付し、周囲をつまみ上げて環状につくっている。天井部は回転ヘラ削り。	
第550図 PL.308	3	須恵器 杯	+11 ほぼ完形	口 底	12.8 8.8	高	4.0	細砂粒/酸化焔きみ/黒褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第550図 PL.308	4	須恵器 杯	+10 ほぼ完形	口 底	13.3 8.4	高	4.1	細砂粒/還元焔/にぶい黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。内面の一部に油煙が付着。	
第550図 PL.308	5	須恵器 杯	+22 1/3	口 底	14.2 7.3	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし。	
第550図	6	須恵器 有台杯	埋没土 底部～体部片	底 台	11.0 10.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第550図 PL.308	7	須恵器 椀	+10、上層 ほぼ完形	口 底	11.8 6.9	台 高	7.1 5.2	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第550図 PL.308	8	須恵器 椀	床直 1/3	口 底	15.2 8.4	台 高	8.6 6.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り、高台は貼付。	
第550図	9	須恵器 椀	埋没土 底部～体部片	底 台	8.0 8.4			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第550図	10	須恵器 盤	+13 口縁部～底部片	口 底	21.0 16.5	台 高	15.6 4.4	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第550図	11	須恵器 鉢	床下土坑 口縁部～体部片	口	26.0			細砂粒/還元焔/灰オリーブ	ロクロ整形、回転は右回り。	
第550図	12	須恵器 壺	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	10.9			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第550図	13	須恵器 壺	埋没土 底部～胴部下半片	底 台	6.2 5.7			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付か削り出しか不明。	
第550図 PL.308	14	須恵器 短頸壺蓋	床直 鍔2/3欠損	口 摘	16.3 5.0	鍔 高	17.2 4.8	細砂粒・粗砂粒・礫/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘と鍔・凸帯は貼付、鍔と凸帯は粘土紐を貼付し、凸帯をつまみ上げるように成形。天井部は回転ヘラ削り。	
第550図	15	土師器 甕	+12 口縁部～胴部上半片	口 胴	17.2 23.4			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第551図	16	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	19.4			細砂粒/良好/橙	外面の口縁部と内面の頸部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第551図	17	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	20.8			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第551図	18	土師器 甕	埋没土 底部～胴部下位片	底	4.0			細砂粒/良好/黒褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第551図	19	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/灰	胴部は外面がヘラナデ、内面は同心円状アテ具痕が残る。	
第551図	20	須恵器 椀	+15 天井部～体部片	底	8.1			細砂粒/還元焔/灰オリーブ	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第551図 PL.308	21	瓦 丸瓦	+16 一部片	厚	1.8～2.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	凸面はヘラナデ、凹面は布目痕が残る。側面はヘラ削り。	

190号竪穴建物

第551図	1	土師器 杯	+52、埋没土 1/4	口 稜	9.6 9.0	高	3.1	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のため単位不鮮明。	
第551図 PL.308	2	土師器 杯	埋没土 1/3	口 稜	10.8 9.8	高	4.0	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第551図	3	土師器 杯	埋没土 1/5	口 稜	12.8 11.0			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第551図 PL.308	4	土師器 杯	+46、埋没土 1/3	口 稜	13.2 11.0			細砂粒/良好・燻/にぶい褐	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。内面はヘラナデ。	
第551図 PL.308	5	須恵器 杯	埋没土 1/2	口 最	13.6 14.0	高	5.2	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。体部から底部はヘラ削り、器面摩滅のため不鮮明。	
第551図 PL.309	6	土師器 甕	+51 口縁部～胴部上位片	口	21.4			細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第551図 PL.309	7	土師器 甕	+49、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	22.2			細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第551図 PL.308	8	須恵器 杯	確認面 1/2	口 底	12.6 7.7	高	3.8	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
191号竪穴建物										
第552図 PL.309	1	土師器 杯	カマド 1/3	口 高	14.8 4.9			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のため単位不鮮明。	
第552図	2	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口	15.8			細砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は体部から口縁部に放射状暗文。	
第552図 PL.309	3	土師器 杯	壁溝 1/4	口 高	17.6 4.5			細砂粒/良好/にぶい赤褐	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は口縁部から体部全面に、底部は雑なヘラミガキ。	
第552図	4	須恵器 杯蓋	カマド 1/5	口 カ	16.6 14.6			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付か。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第552図 PL.309	5	須恵器 有台杯	床直 2/3	口 底	17.6 13.6	台 高	13.0 4.0	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り後雑な手持ちヘラ削り、高台は貼付。	
第552図 PL.309	6	土師器 甕	床直 口縁部～胴部上位片	口	21.4			細砂粒/良好/にぶい黄褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第552図 PL.309	7	土師器 甕	床直 口縁部～胴部	口	22.4			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第552図	8	瓦 丸瓦	埋没土 一部片	底				細砂粒・粗砂粒/酸化焔/浅黄	凸面はヘラナデ、凹面には布目痕が残り、足面はヘラ削り。	
192号竪穴建物										
第552図	1	土師器 杯	埋没土 1/5	口	13.8			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第552図	2	土師器 杯	カマド、埋没土 口縁部片	口	18.6			細砂粒/良好/明褐	口縁部は横ナデ、体部は手持ちヘラ削り。内面は体部から口縁部に放射状暗文。	
第552図 PL.309	3	土師器 鉢	床直、+8、+33、+12、口縁部～体部片	口	27.6			細砂粒・粗砂粒/良好/赤褐	口縁部は横ナデ、体部はヘラ削り。内面体部はヘラナデ。	
第552図 PL.309	4	須恵器 杯蓋	床直 完形	口 摘	13.0 4.4	高	3.6	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第552図	5	須恵器 杯蓋	埋没土 摘～天井部片	摘	5.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。残存する天井部は回転ヘラ削り。	
第552図	6	須恵器 杯	+28 1/4	口 底	12.8 8.2	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後周縁をヘラ削り。	
第553図 PL.309	7	須恵器 杯	床直 1/4	口 底	15.6 9.7	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第553図	8	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	13.0 8.0	高	4.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし。	
第553図 PL.310	9	須恵器 杯	+15、埋没土 1/5	口 底	13.1 7.4	高	4.2	細砂粒/酸化焔ぎみ/淡黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第553図	10	須恵器 杯	+8 1/4	口 底	13.4 8.2	高	4.1	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第553図 PL.310	11	須恵器 杯	床直、+30、+36、埋没土 完形	口 底	13.4 8.2	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第553図 PL.310	12	須恵器 杯	+30 1/3	口 底	13.4 8.1	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第553図 PL.310	13	須恵器 杯	+32 1/2	口 底	13.7 8.3	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし。	
第553図	14	須恵器 杯	+36 1/5	口 底	14.0 8.6	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰オリーブ	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削りか。	
第553図	15	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	14.2 8.8	高	4.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第553図	16	須恵器 杯	+32 3/4	口 底	14.2 8.2	高	4.3	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第553図 PL.310	17	須恵器 有台杯	床直 完形	口 底	11.3 6.7	台 高	7.4 4.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第553図 PL.310	18	須恵器 有台杯	埋没土 1/2	口 底	14.1 10.0	台 高	10.5 4.4	細砂粒/還元焔/灰オリーブ	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第553図	19	須恵器 椀(コップ形)	+11 1/4	口 底	10.2 6.0	高	8.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、胴部下位は回転ヘラ削り。	陶枡
第553図 PL.310	20	須恵器 椀	+8、+7、+29 ほぼ完形	口 底	12.9 7.5	台 高	8.3 5.3	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第553図 PL.310	21	須恵器 椀	+6 2/3	口 底	17.1 10.6	台 高	10.0 8.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第553図	22	須恵器 椀	+32 口縁部～体部片	口	17.8			細砂粒/還元焔・燻/オリーブ黒	ロクロ整形、回転は右回り。	
第554図	23	須恵器 盤	+33 1/4	口 底	20.6 15.8	台 高	14.0 5.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部から体部下位は回転ヘラヘラ削り、高台は貼付。	
第554図 PL.310	24	須恵器 短頸壺蓋	+31 2/3	口 摘	12.0 3.5	鍔 高	12.8 4.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘と鍔は貼付、凸帯は貼付した鍔の一部を引き上げてつくっている。天井部は回転ヘラ削り。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第554図	25	須恵器 短頸壺蓋	+26 1/5	口 鍔	16.8 16.8	凸	13.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。鍔と凸帯は貼付。天井部は回転ヘラ削り。内面にも降灰が厚く付着。	
第554図	26	須恵器 瓶	+26 底部～胴部下位	底	9.4			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、胴部は底部周辺に回転ヘラ削り、高台は貼付が剥落。	
第554図	27	須恵器 壺	+32 頸部～胴部上位片	頸	12.4			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。胴部は中位以下に回転ヘラ削り。内面はヘラナデ。	
第554図	28	土師器 甕	カマド、+12、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	19.0			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第554図 PL.310	29	土師器 甕	カマド、+8 口縁部～胴部上半片	口	19.8			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第554図 PL.310	30	土師器 甕	カマド右袖、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	20.8			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第554図	31	土師器 甕	カマド右袖、埋没土 口縁部～胴部上半片	口	21.2			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第554図 PL.310	32	土師器 甕	カマド 胴部一部欠損	口 底	22.0 4.8	高	29.5	細砂粒/良好/褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ、胴部下位は器面摩滅のため不鮮明。	
第554図	33	須恵器 甕	埋没土 口縁部片					細砂粒/還元焔/灰オリーブ	ロクロ整形、回転は右回り。口縁部は凹線による区画が三段以上､区画内に波状文が施されている。外面に降灰付着。	
第555図	34	須恵器 甕	カマド 胴部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	胴部は外面に平行叩き痕､内面は同心円状アテ具痕が残る。	
第555図	35	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	胴部は外面に平行叩き痕、内面に平行に刻まれたアテ具痕が残る。	
第555図 PL.310	36	瓦 平瓦	+47 端部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	凹面には布目痕が残る。凸面はヘラナデ。側面もヘラナデ。断面は酸化焔状態。	
193号竪穴建物										
第555図 PL.311	1	須恵器 杯	床直 4/5	口 底	13.4 10.2	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り。	
194号竪穴建物										
第556図	1	土師器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	16.6 9.6			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は底部から体部下位に螺旋状、体部から口縁部に雑な斜放射状暗文。	
第556図	2	須恵器 椀	床直 底部～体部片	底 台	9.2 10.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。外面底部に「×」の刻書。	
195号竪穴建物										
第556図	1	土師器 杯	床直、埋没土 1/3	口 最	11.3 11.5	高	3.3	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は上位がナデ、中位から底部は手持ちヘラ削り。	
第556図 PL.311	2	土師器 杯	床直、埋没土 完形	口 最	14.0 14.2	高	4.9	細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第556図 PL.311	3	土師器 杯	カマド右袖 1/2	口 高	17.9 6.2			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は底部から口縁部に放射状暗文。	
第556図	4	土師器 甕	カマド、カマド左袖、埋没土 口縁部～胴部上半片	口	23.6			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第556図 PL.311	5	土師器 甕	床直、カマド ほぼ完形	口 底	24.0 5.0	高	33.1	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
196号竪穴建物										
第556図	1	土師器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 最	10.1 10.5			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第556図	2	土師器 杯	+8 1/2	口 最	10.2 11.2	高	3.6	細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第556図	3	土師器 甕	+48、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	19.3			細砂粒・粗砂粒/良好/明褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部は縦方向のヘラナデ。	
第556図	4	土師器 甕	+18、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	21.1			細砂粒・粗砂粒/良好/明黄褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部は縦方向のヘラナデ。	
197号竪穴建物										
第557図 PL.312	1	須恵器 杯蓋	床直 完形	口 摘	13.3 3.4	高	2.9	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第557図 PL.312	2	須恵器 杯	カマド、埋没土 4/5	口 底	11.1 6.9	高	3.9	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第557図 PL.312	3	須恵器 杯	床直 1/3	口 底	12.8 7.8	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第557図	4	須恵器 杯	床直 底部～体部下班片	底	7.0			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第557図	5	須恵器 杯	+18 底部～体部下位	底	7.1			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第557図	6	土師器 甕	床直、カマド 口縁部～胴部上位片	口	19.4			細砂粒/良好/橙	外面頸部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第557図	7	土師器 甕	カマド、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	20.2			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第557図	8	須恵器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	24.8			細砂粒/還元焔/褐灰	口縁部はロクロ整形、口唇部は上下に引き出されている。胴部は内面に同心円状アテ具痕が残る。外面には降灰が付着。	
224号竪穴建物										
第557図	1	土師器 杯	床直、埋没土 1/3	口 稜	11.8 11.3	高	3.6	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第557図	2	須恵器 長頸壺	カマド 胴部小片	胴	16.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。胴部肩に凹線が巡る。内面胴部はヘラナデ。	
第557図	3	土師器 甕	床直、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	21.8			細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
199号竪穴建物										
第558図	1	須恵器 有台杯	埋没土 底部片	底 台	12.4 10.8			細砂粒/還元焔/灰オリーブ	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
200号竪穴建物										
第558図	1	須恵器 杯蓋	埋没土 口縁部～天井部片	口 カ	15.6 14.6			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は回転ヘラ削り。内面にカエリが設けられている。	
第558図	2	須恵器 甕	床直 頸部片					細砂粒/還元焔/灰	頸部は内外面ともナデ。胴部は外面に平行叩き痕、内面に同心円状アテ具痕が残る。	
201号竪穴建物										
第558図	1	須恵器 皿	+12 2/3	口 底	13.2 7.8	台 高	7.6 2.9	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第558図	2	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	13.4 7.8	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第558図 PL.312	3	須恵器 杯	+11 ほぼ完形	口 底	13.8 8.8	高	4.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第558図	4	須恵器 杯	カマド 1/6	口 底	13.8 8.4	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第558図 PL.312	5	須恵器 椀	+10 1/2	口 底	14.4 8.0	底 高	7.3 5.6	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。外面体部に墨書。	
第558図	6	須恵器 椀	カマド 底部～体部片	底 台	8.0 7.3			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第558図	7	須恵器 盤	+8 1/5	口 底	23.4 20.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付が剥落。	
第558図	8	土師器 甕	+9 口縁部～胴部上位片	口	18.6			細砂粒/良好/灰褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第558図	9	土師器 甕	+16 口縁部～胴部上位片	口	19.2			細砂粒/良好/褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第558図	10	土師器 台付甕	カマド 台部片	底 台	3.7 8.5			細砂粒/良好/明赤褐	台部は貼付。台部は内外面とも横ナデ、胴部は内面がヘラナデ。	
202号竪穴建物										
第559図	1	土師器 鉢	+15 口縁部～体部片	口	21.4			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部はヘラ削り。内面体部はヘラナデ。	
第559図 PL.312	2	須恵器 杯蓋	床直、+8 1/3	口 摘	17.2 3.8	高	4.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第559図	3	須恵器 杯蓋	カマド下 口縁部～天井部片	口	15.6			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第559図 PL.312	4	須恵器 杯	床直 ほぼ完形	口 底	12.1 7.7	高	3.2	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第559図	5	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	12.0 6.5	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第559図 PL.312	6	須恵器 杯	床直 ほぼ完形	口 底	12.4 7.7	高	3.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第559図	7	須恵器 杯	+6 1/3	口 底	12.7 7.0	高	4.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。内面の底部と体部の間に明瞭な屈曲がみられる。	
第559図 PL.312	8	須恵器 杯	床直 完形	口 底	13.0 7.1	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第559図	9	須恵器 杯	+11 1/4	口 底	13.4 8.7	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第559図	10	須恵器 壺	+16 底部～胴部下位片	底	10.2			細砂粒/還元焔/暗灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、胴部はヘラ削り、高台は貼付が剥落。	
第559図	11	土師器 甕	+16、床直、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	20.9			細砂粒/良好/明褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第559図	12	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	胴部は外面に平行叩き痕、内面に同心円状アテ具痕が残る。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第559図	13	須恵器 有台杯	埋没土 底部～体部片	底 台	10.8 10.6			細砂粒/還元焔/暗灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
203号竪穴建物										
第559図	1	土師器 杯	+24、埋没土 1/5	口 稜	16.8 14.6	高	3.8	細砂粒/良好/明褐	口縁部は横ナデ、稜下体部はナデ、底部は手持ちヘラ削り。	
第559図	2	土師器 杯	+26 口縁部～底部片	口 稜	17.0 15.0			細砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は横ナデ、稜下体部はナデ、底部は手持ちヘラ削り。	
第559図	3	土師器 杯	埋没土 底部～体部片	底	8.6			細砂粒/良好/橙	体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は体部に斜放射状暗文。	
第559図	4	須恵器 杯蓋	+14 1/4	口 カ	17.4 13.8	摘 高	7.4 3.3	細砂粒/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部中程まで回転ヘラ削り。内面にカエリがつくられている。	
第559図	5	須恵器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	15.2 11.0	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第559図 PL.312	6	須恵器 有台杯	カマド 1/4	口 底	17.8 12.7	台 高	12.4 4.6	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第559図	7	須恵器 有台杯	+26 底部～体部下位片	底 台	11.8 11.0			細砂粒/還元焔/暗灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第560図	8	土師器 甕	+24 口縁部～胴部上位片	口	19.8			細砂粒/良好/にぶい褐	外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第560図	9	土師器 甕	+8、+25 口縁部～胴部上位片	口	21.8			細砂粒/良好/にぶい褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
204号竪穴建物										
第560図	1	土師器 杯	+19 口縁部～底部片	口 底	12.6 8.8	高	3.9	細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は体部から口縁部に放射状暗文。	
第560図 PL.313	2	須恵器 杯蓋	カマド左袖、埋没土 完形	口 カ	15.5 13.0	摘 高	6.2 3.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘はボタン状の粘土板を貼付し周囲をつまみ上げている。天井部は中程まで回転ヘラ削り。内面にカエリを設け、天井部はヘラナデ。	
第560図 PL.313	3	須恵器 杯蓋	床直 完形	口 カ	16.8 13.6	摘 高	6.8 2.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘はボタン状の粘土板を貼付し周囲をつまみ上げて環状につくっている。天井部は中程まで回転ヘラ削り。内面にカエリを設け、天井部はヘラナデ。	
第560図 PL.313	4	須恵器 杯	床直 3/4	口 底	13.6 9.2	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第560図 PL.313	5	須恵器 鉢	1号床下土坑 1/2	口 底	14.5 9.2	台 高	9.6 9.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、体部下半は回転ヘラ削り、高台は貼付。内面底部はヘラナデ。	鉄鉢状
第560図 PL.313	6	須恵器 短径壺蓋	床直、+12、+18、+21 1/2	口 鍔	15.0 12.2			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。鍔と凸帯は同一の粘土紐を貼付し、つくり出している、天井部は回転ヘラ削り。	
第560図	7	土師器 甕	+24、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	20.8			細砂粒/良好/にぶい赤褐	内面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
205号竪穴建物										
第560図 PL.313	1	須恵器 皿	床直 完形	口 底	12.8 7.0	台 高	6.8 3.1	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第560図	2	須恵器 耳皿	埋没土 底部～口縁部片	底 台	5.3 4.1			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付、口縁部を相対でつまみ上げている。	
第560図 PL.313	3	須恵器 椀	+17 1/3	口 底	16.3 8.6	台 高	8.3 6.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第560図	4	須恵器 椀	+20、埋没土 底部～体部片	底 台	8.0 7.5			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第560図 PL.313	5	須恵器 広口壺	+14 頸部片	頸	10.2			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。頸部にて胴部と口縁部を接合。内面は頸部上にヘラナデ。	
第561図	6	須恵器 壺	埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/灰	外面は平行叩き痕が残るが、内面はヘラナデでアテ具痕が消されている。	
第561図	7	土師器 台付甕	床直 台部～胴部下位片	底 台	5.2 8.4			細砂粒/良好/明褐	台部は貼付。胴部はヘラ削り、台部は横ナデ。内面は胴部がヘラナデ。	
第561図 PL.313	8	土師器 甕	+16、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	19.1			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第561図 PL.313	9	土師器 甕	カマド、埋没土 底部～胴部下位片	底	4.3			細砂粒/良好/褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第561図 PL.313	10	土製品 土錘	+11 完形	長 径	3.1 1.6	孔 重	0.4 7.0	細砂粒/良好/暗褐	表面はナデ。	
206号竪穴建物										
第561図 PL.313	1	土師器 杯	カマド、埋没土 1/3	口 稜	11.2 11.4	高	4.7	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第561図 PL.313	2	土師器 杯	+7 完形	口 稜	12.3 3.4	高		細砂粒/良好・燻/にぶい黄橙	内面黒色処理。口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。内面はヘラミガキ、器面摩滅のため単位不鮮明。	
第561図 PL.313	3	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部	口	18.3			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第561図 PL.314	4	土師器 甕	カマド、埋没土 ほぼ完形	口 底	23.3 4.5	高	39.4	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	

207号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第562図 PL.314	1	土師器 杯	+34 3/4	口 稜	12.0 10.7	高	3.4	細砂粒/良好/褐	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第562図 PL.314	2	土師器 杯	+35、埋没土 ほぼ完形	口 最	9.8 10.2	高	3.3	細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第562図	3	土師器 杯	+37 4/5	口 最	11.3 11.7	高	3.9	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第562図 PL.314	4	土師器 杯	+35 3/4	口 高	12.0 4.3			細砂粒/良好/灰黄褐	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
第562図	5	土師器 杯	+32 1/3	口 高	13.0 4.6			細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のため単位不鮮明。内面は底部と体部下位に螺旋状、体部から口縁部に斜放射状暗文。	
第562図	6	土師器 杯	カマド、埋没土 1/4	口 最	14.8 15.4	高	5.3	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。器面摩滅のため口縁部の横ナデ不鮮明。	
第562図	7	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口	10.8			細砂粒/良好/黄灰	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のため単位不鮮明。内面は体部から口縁部に放射状暗文。	
第562図	8	土師器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	12.8 9.5			細砂粒/良好/にぶい黄褐	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は体部から口縁部に放射状暗文。	
第562図	9	土師器 杯	床直 1/3	口 最	12.4 13.0	高	3.1	細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部はナデ、底部は手持ちヘラ削り。	
第562図	10	須恵器 杯	+36 1/3	口 底	9.2 5.8	高	3.4	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第562図	11	須恵器 杯	+32 1/4	口 底	12.8 8.0	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第562図	12	須恵器 盤	+20 底部片	台	11.4			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転削り。内面底部はヘラナデ。	
第562図	13	須恵器 高盤	埋没土 脚部上位片					細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。盤身と脚部の接合方法不鮮明。	
第562図	14	須恵器 瓶	埋没土 口縁部片	口	6.6			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。口縁部中位に2条の凹線が巡る。	
第562図	15	須恵器 壺	+23 口縁部～胴部上位片	口	12.6			細砂粒/還元焔/灰	口縁部はロクロ整形。胴部は外面に叩き痕、内面に同心円状アテ具痕が残る。	横瓶か。
第562図	16	須恵器 摺鉢	+32 底部～体部下位片	底	9.4			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り。	
第562図 PL.314	17	土師器 甕	床直 胴部一部欠損	口 底	23.9 6.2	高	33.1	細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第562図	18	須恵器 甕	埋没土 底部片					細砂粒/還元焔/灰	外面はヘラナデ、内面は無文のアテ具痕が残る。内面には降灰が厚く付着。	

208号竪穴建物

第562図	1	須恵器 杯	埋没土 底部～体部下位片	底	6.4			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。底部は疑似高台状のつくり。	
第562図	2	須恵器 椀	埋没土 底部～体部下位片	口 台	8.0 7.2			細砂粒/還元焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	

209号竪穴建物

第563図	1	土師器 杯	+27 1/4	口 高	10.8 3.6			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第563図 PL.314	2	土師器 杯	+8 底部1/2欠損	口 底	12.8 8.2	高	4.1	細砂粒・粗砂粒/良好/明褐	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は体部に斜放射状暗文。体部から口縁部の一部は器面剥離。底部の径7.0×5.0㎝の楕円形状欠損は打ち欠きか。	
第563図 PL.314	3	土師器 杯	床直 完形	口 底	12.6 8.0	高	3.6	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のため単位不鮮明。	
第563図 PL.314	4	土師器 杯	+13、埋没土 完形	口 底	13.0 9.0	高	4.1	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は体部から口縁部に斜放射状ヘラミガキ。	
第563図 PL.314	5	土師器 杯	床直 1/2	口 底	13.2 7.4	高	4.1	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は体部から口縁部にやや雑な放射状暗文。	
第563図	6	土師器 杯	+19 1/3	口 底	14.8 8.4	高	4.9	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は体部上半から口縁部に斜放射状暗文。	
第563図 PL.314	7	土師器 杯	+7 1/3	口 底	15.0 7.0	高	4.2	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り、横ナデとヘラ削りの間にナデ部分が残る。内面はヘラナデ。	
第563図 PL.315	8	土師器 杯	+48 1/3	口 底	15.7 11.8	高	5.6	細砂粒/やや軟質/橙	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。内面は体部上半から口縁部に斜放射状暗文。	
第563図	9	土師器 鉢	+23 口縁部～体部片	口	26.6			細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、体部はヘラ削り。内面体部はヘラナデ。	
第563図 PL.315	10	須恵器 杯蓋	+28 完形	口 摘	10.5 2.5	高	3.1	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第563図 PL.315	11	須恵器 杯蓋	+8 3/4	口 摘	11.9 1.5	高	4.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。摘は宝珠状に近い。	
第563図 PL.315	12	須恵器 杯蓋	+18、+20 完形	口 摘	12.8 3.6	高	3.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。外面に重焼き痕が残る。	
第563図	13	須恵器 杯蓋	埋没土 摘欠損	口	13.4			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第563図 PL.315	14	須恵器 杯蓋	+13 3/4	口 摘	16.8 4.2	高	3.6	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第563図 PL.315	15	須恵器 杯蓋	+17、埋没土 4/5	口 摘	17.2 4.0	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第563図	16	須恵器 杯蓋	+41 摘～天井部	摘	4.0			細砂粒/還元焔/緑黒	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第563図	17	須恵器 杯蓋	+31、埋没土 口縁部～天井部片	口	21.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第563図 PL.315	18	須恵器 杯蓋	+9 完形	口 摘	16.0 3.6	高	4.0	細砂粒/還元焔/灰オリーブ	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第563図 PL.315	19	須恵器 杯蓋	+28 1/2	口 摘	15.2 4.0	高	3.4	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第563図 PL.315	20	須恵器 杯蓋	+15・+18、埋没土 完形	口 摘	14.4 4.2	高	3.1	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第563図 PL.315	21	須恵器 杯	+17、+29、埋没土 ほぼ完形	口 底	11.7 6.3	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第563図 PL.315	22	須恵器 杯	床直 3/4	口 底	12.0 6.8	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし。	
第563図	23	須恵器 杯	床直、埋没土 1/3	口 底	11.9 7.9	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし。	
第563図 PL.315	24	須恵器 杯	+16、埋没土 ほぼ完形	口 底	11.9 6.2	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第563図 PL.315	25	須恵器 杯	+19、埋没土 ほぼ完形	口 底	12.0 6.4	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第563図 PL.315	26	須恵器 杯	埋没土 完形	口 底	12.0 6.6	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第563図	27	須恵器 杯	+21 1/2	口 底	12.0 6.2	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデか。	
第563図 PL.315	28	須恵器 杯	+21、埋没土 完形	口 底	12.1 7.2	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第564図 PL.315	29	須恵器 杯	床、カマド 完形	口 底	12.1 6.8	高	3.7	細砂粒・粗砂粒(長石)/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転ヘラ削り。	
第564図 PL.315	30	須恵器 杯	+16、+26、埋没土 ほぼ完形	口 底	12.2 6.4	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰オリーブ	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第564図 PL.315	31	須恵器 杯	+15 1/2	口 底	12.2 6.8	高	4.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第564図 PL.315	32	須恵器 杯	+17 4/5	口 底	12.3 7.4	高	3.4	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後ヘラ削り。	
第564図 PL.315	33	須恵器 杯	+12 4/5	口 底	12.3 7.1	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第564図 PL.315	34	須恵器 杯	床直、埋没土 2/3	口 底	12.4 7.4	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし。	
第564図 PL.315	35	須恵器 杯	+15、埋没土 ほぼ完形	口 底	12.6 7.6	高	4.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
第564図 PL.315	36	須恵器 杯	+23、埋没土 2/3	口 底	12.8 8.0	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし。	
第564図 PL.315	37	須恵器 杯	+14、埋没土 ほぼ完形	口 底	12.9 8.0	高	4.1	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし。	
第564図 PL.315	38	須恵器 杯	+16、+20、埋没土 ほぼ完形	口 底	12.9 8.3	高	4.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。内面底部に「×」の刻書。	
第564図 PL.315	39	須恵器 杯	埋没土 3/4	口 底	13.3 7.0	底	4.5	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整か。	
第564図 PL.316	40	須恵器 杯	埋没土 底部～体部	底	6.5			細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整か。	
第564図 PL.316	41	須恵器 椀	+14、+10、埋没土 ほぼ完形	口 底	10.1 5.8	台 高	6.1 5.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第564図 PL.316	42	須恵器 椀	+13 ほぼ完形	口 底	10.4 6.0	台 高	6.2 4.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし、高台は貼付。	
第564図 PL.316	43	須恵器 椀	カマド 3/4	口 底	10.9 7.4	台 高	7.5 4.3	細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第565図 PL.316	44	須恵器 椀	床直 ほぼ完形	口 底	10.9 6.2	台 高	6.3 4.9	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第565図 PL.316	45	須恵器 椀	+11 高台下半欠	口 底	11.2 6.2			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。高台下半は打ち欠きか。	
第565図 PL.316	46	須恵器 椀	床直 1/2	口 底	16.0 9.7	台 高	9.8 7.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第565図	47	須恵器 椀	埋没土 底部	底 台	9.0 9.3			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。内面は非常に滑らかである。	
第565図 PL.316	48	須恵器 盤	+24 口縁部3/4欠損	口 底	13.6 9.8	台 高	9.9 2.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。内面に重焼き痕が残る。	
第565図	49	須恵器 盤	+25 1/3	口 底	18.8 14.4			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付が剥落。内面に重焼き痕が残る。	
第565図	50	須恵器 盤	+53 底部片	底 台	12.2 12.2			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/ 色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第565図	51	須恵器 盤	カマド 底部片	底	18.0			細砂粒/還元焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付を打ち欠きか。	
第565図	52	須恵器 高盤	床直 脚部上位片					細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。	
第565図 PL.316	53	須恵器 短頸壺蓋	+16 1/4	口 摘	17.4 3.7	鍔 高	17.8 6.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰オリーブ	ロクロ整形、回転は右回り。鍔、凸帯、摘は貼付。天井部は回転ヘラ削り。天井部に降灰が付着。	
第565図	54	須恵器 提瓶	埋没土 口縁部片	口	8.4			細砂粒/還元焔/暗灰	ロクロ整形､回転は右回り。胴部の残存はわずかであるが､側面への移行はほぼ直角に曲がる。	混入、6C.代か。
第565図 PL.316	55	土師器 甕	+10、+16 口縁部～胴部上半片	口 頸	15.9 14.3	胴	18.0	細砂粒/良好/にぶい赤褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第565図 PL.316	56	土師器 甕	+13 口縁部～胴部上位片	口	20.0			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第565図	57	土師器 甕	+12 口縁部～胴部上半	口	20.0			細砂粒/良好/赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第566図 PL.316	58	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	20.6			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第566図	59	土師器 甕	床直 口縁部～胴部上位片	口	22.0			細砂粒/良好/にぶい褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第566図	60	土師器 甕	+28 底部～胴部下位	底	4.4			細砂粒/良好/明赤褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第566図 PL.316	61	土師器 甕	+27、埋没土 底部～胴部下位	底	6.2			細砂粒/良好/明赤褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第566図 PL.316	62	須恵器 甕	+11、埋没土 口縁部片	口	49.8			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。口唇部は上下に引き出されている。口縁部は上半に3段の波状文を施している。	
第566図	63	須恵器 甕	床直 底部～胴部下位片	底	18.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	底部はヘラ削り。胴部は平行叩き痕が残るが底部付近はヘラ削り。内面は底部・胴部ともヘラナデ。	
第566図	64	瓦 平瓦か	埋没土 小片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	凹面には布目痕が残るが、凸面はヘラナデ、側面はヘラ削り。	
211号竪穴建物										
第566図	1	土師器 杯	床直 口縁部～体部片	口 稜	11.6 12.2			細砂粒/良好/明黄褐	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り、体部は器面剥離のため単位不明。	
第566図	2	土師器 杯	埋没土 口縁部～体部片	口 稜	11.9 11.0			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第566図	3	土師器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 稜	13.8 11.0			細砂粒/良好・燻/黒褐	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。口縁部中に凹線が巡る。	
第566図 PL.316	4	土師器 杯	柱穴P3 1/2	口 稜	14.0 10.7	高	3.9	細砂粒/良好・燻/黒褐	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。内面は底部から口縁部に放射状ヘラミガキ。	
第566図	5	土師器 杯	埋没土 口縁部片	口	12.2			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第566図	6	須恵器 壺	埋没土 胴部片	胴	11.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。胴部下半はヘラナデ。	
第566図 PL.316	7	須恵器 壺	床直 底部～胴部下半	底	5.3			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形､回転は右回り。底部から胴部は回転ヘラ削り。	
第567図 PL.317	8	土師器 壺	床直、埋没土 口縁部～胴部片	口 頸	19.8 15.7	胴	33.4	細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ、器面摩滅のため単位不鮮明。	
212号竪穴建物										
第567図 PL.317	1	土師器 杯	カマド 4/5	口 稜	12.1 9.2	高	3.8	細砂粒/良好/にぶい黄橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第567図	2	土師器 杯	埋没土 1/3	口 稜	12.7 11.2	高	3.6	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第567図	3	土師器 杯	床直 口縁部～体部片	口 稜	13.8 11.4			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。内面は底部から口縁部にヘラナデ。口縁部上位に凹線が巡る。	
第567図 PL.317	4	土師器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口 稜	18.6 17.8			細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第567図 PL.317	5	土師器 甕	埋没土 底部～胴部下位片	底	5.8			細砂粒/良好/橙	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
213号竪穴建物										
第568図	1	須恵器 椀	埋没土 口縁部片	口	12.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第568図	2	須恵器 杯	埋没土 底部～体部下位片	底	8.4			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。底部は疑似高台状を呈す。	
第568図	3	須恵器 杯蓋	埋没土 口縁部片	口	12.5			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。	
第568図	4	土師器 甕	床直 口縁部片	口	16.9			細砂粒/良好/明褐	内外面とも口縁部から頸部は横ナデ。	
215号竪穴建物										
第568図 PL.317	1	須恵器 杯	床直 ほぼ完形	口 底	11.7 6.9	高	3.4	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第568図 PL.317	2	須恵器 杯	+6 完形	口 底	12.6 7.4	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第568図 PL.317	3	須恵器 杯	+6 底部	底	7.8			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。外面底部に墨書。	
216号竪穴建物										
第568図	1	土師器 杯	床直 口縁部～体部片	口 稜	10.8 9.6			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第568図	2	土師器 杯	+18、床直 1/4	口 稜	11.3 10.4	高	3.6	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第568図	3	土師器 杯	カマド 1/2	口 稜	11.6 10.7	高	4.0	細砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第568図	4	土師器 杯	埋没土 1/4	口 稜	11.6 11.3			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第568図 PL.318	5	土師器 杯	カマド ほぼ完形	口 稜	12.7 11.2	高	3.6	細砂粒/良好/にぶい橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。内外面の一部に煤が付着。	
第568図	6	土師器 杯	+16、埋没土 口縁部～体部片	口 稜	16.8 16.0			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第568図	7	須恵器 盤	+6 1/4	口 底	14.8 7.0	高	2.4	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部から体部下半は回転ヘラ削り。	
第568図	8	須恵器 壺	カマド堀方 底部～胴部下半片	胴	22.3			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	胴部上半はロクロ整形、底部から胴部下半には平行叩き痕が残る。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第568図 PL.318	9	土師器 甑	カマド、1号床下土坑 3/4	口 底	24.2 15.4	高	30.7	細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り、底部端部は横ナデ。内面胴部は横方向のヘラナデ、一部に縦方向のナデ。	
第569図 PL.318	10	土師器 甕	床直 口縁部～胴部上半片	口	22.9			細砂粒・粗砂粒/良好/褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第569図 PL.318	11	土師器 甕	カマド 完形	口 底	22.9 4.0	高	38.4	細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面は底部から胴部にヘラナデ。	
第569図 PL.318	12	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部	口	22.5			細砂粒・粗砂粒/良好/黄褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第569図	13	須恵器 広口壺	埋没土 口縁部～体部片					細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回りか。	
217号竪穴建物										
第569図	1	土師器 杯	+38 口縁部～体部片	口 稜	13.8 11.4			細砂粒/良好/明褐	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り、器面摩滅のため単位不鮮明。	
第569図	2	土師器 杯	+25 口縁部～体部片	口 最	13.0 13.6			細砂粒/良好/橙	口唇部は横ナデ、口縁部から体部上位は横方向、中位以下は縦方向のヘラ削り。	
第569図	3	土師器 杯	2号床下土坑 1/4	口	13.2			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部は上位がナデ、中位から底部は手持ちヘラ削り。	
第569図	4	土師器 杯	+17、埋没土 口縁部～体部片	口	16.2			細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は手持ちヘラ削り。内面は体部にナデ。	
第570図 PL.319	5	土師器 杯	床直 ほぼ完形	口 底	13.7 10.6	高	3.9	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り後ヘラミガキ。内面は底部に螺旋状、口縁部に放射状ヘラミガキ。	
第570図	6	須恵器 杯蓋	埋没土 1/3	口 カ	10.4 8.8	摘 高	4.2 2.5	細砂粒/還元焔/暗灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は回転ヘラ削り。内面にカエリが設けられている。	
第570図 PL.319	7	須恵器 杯	1号床下土坑 1/4	口 底	12.0 8.6	高	3.4	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部と体部下位は回転ヘラ削り。	
第570図	8	須恵器 杯	+35 1/4	口 底	13.2 8.2	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰オリーブ	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り。	
第570図	9	須恵器 杯	1号床下土坑、埋没土 底部～体部片	底	9.6			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は削り出し。	
第570図	10	須恵器 有台杯	1号床下土坑、埋没土 1/4	口 底	13.7 10.2	台 高	9.0 4.7	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第570図 PL.319	11	須恵器 有台杯	埋没土 1/3	口 底	16.6 12.0	台 高	11.4 5.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第570図	12	須恵器 椀	埋没土 1/5	口 最	10.2 11.6			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。体部下位から底部は手持ちヘラ削り。	
第570図 PL.319	13	須恵器 短頸壺	カマド左袖 1/2	口 頸	7.2 8.3	胴	9.8	細砂粒/還元焔/白	ロクロ整形、回転は右回り。底部から体部下位は手持ちヘラ削り。	
第570図	14	須恵器 壺	+34、埋没土 口縁部～胴部片	口 頸	13.0 10.0			細砂粒/還元焔/灰	口縁部はロクロ整形、回転は右回り。胴部は外面に平行叩き痕が微かに残る、内面は同心円状アテ具痕が残り、頸部周囲に径1.0㎝の円を線刻。	
第570図	15	須恵器 壺	+22、埋没土 口縁部～胴部上半片	口 頸	14.0 11.0	胴	19.4	細砂粒/還元焔/灰	胴部上位から口縁部はロクロ整形、胴部は平行叩き痕が残る。	
第570図	16	土師器 甕	カマド 口縁部片	口	21.6			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第570図	17	須恵器 甕	埋没土 口縁部片	頸	16.0			細砂粒・礫/還元焔/灰	ロクロ整形。口縁部に2段の波状文が施されている。内面はヘラナデ。	
218号竪穴建物										
第570図 PL.319	1	土師器 杯	床下土坑 完形	口 最	11.3 11.5	高	3.7	細砂粒/良好/明褐	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第570図 PL.319	2	土師器 杯	カマド右袖、床直、埋没土 2/3	口 最	11.3 11.9	高	3.8	細砂粒/良好/明褐	口縁部は横ナデ、体部は上半がナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。	
第570図 PL.319	3	土師器 杯	床直 完形	口 底	16.5 12.4	高	5.2	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は底部に螺旋状、口縁部に放射状暗文。底部は器面摩滅のため不鮮明。	
第570図 PL.319	4	須恵器 杯蓋	+6 1/3	口 カ	20.0 17.4	摘 高	3.1 3.4	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は周縁まで回転ヘラ削り。	
第570図	5	須恵器 杯	+31 口縁部～体部片	口	13.9			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。内面と外面口縁部には降灰が厚く付着。	
第570図	6	須恵器 有台杯	+13 1/5	口 底	16.9 12.6	台 高	11.9 4.2	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。底部は高台より突出する。	
第570図 PL.319	7	土師器 壺	床直、埋没土 口縁部～胴部中位片	口 頸	20.8 20.0	胴	30.0	細砂粒・粗砂粒・礫/良好/明褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第571図	8	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	外面は叩き痕をナデ消しているが、内面は同心円状アテ具痕が残る。外面に降灰が付着。	
第571図 PL.319	9	土製品 円面硯	+10 硯面1/4	陸 海	15.2 18.8	最	21.2	細砂粒/還元焔/灰	圏足硯。硯面(陸)は使い込まれ平滑、中央部は擦り減って窪んだ状態である。脚部には一定の間隔で矩形の透孔が設けられている。	
219号竪穴建物										
第571図	1	須恵器 杯蓋	埋没土 口縁部～天井部片	口	14.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第571図 PL.320	2	須恵器 皿	床直 完形	口 底	12.6 7.0	台 高	6.2 2.1	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第571図 PL.320	3	須恵器 皿	床直 完形	口 底	13.6 6.6	台 高	6.4 2.4	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第571図 PL.320	4	須恵器 椀	床直 3/4	口 底	14.5 7.8	台 高	7.4 5.9	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第571図 PL.320	5	須恵器 椀	+11 3/4	口 底	15.5 7.8	台 高	7.7 5.5	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第571図	6	須恵器 椀	+16、埋没土 口縁部～体部片	口	14.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。残存材株に粘土貼り付け痕がみられることから、高台が貼付か。	
第571図	7	須恵器 短頸壺	埋没土 底部片	底 台	13.0 13.6			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。高台上位に断面四角形の凸帯を貼付。	
第571図	8	土師器 甕	+14、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	20.4			細砂粒/良好/明褐	内面胴部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第572図	9	須恵器 甕	床直、埋没土 底部～胴部下位片	底	16.2			細砂粒/還元焔/黄灰	胴部は平行叩き痕、下位と底部はヘラ削り。内面はアテ具痕をヘラナデで消している。	
225号竪穴建物										
第572図	1	須恵器 椀	埋没土 底部～体部片	底 台	7.2 7.0			細砂粒/還元焔/廃棄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第572図 PL.320	2	土師器 小型甕	埋没土 底部～胴部片	底	7.0			細砂粒/良好/にぶい黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	ロクロ土師器
第572図 PL.320	3	土師器 甕	カマド、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	20.6			細砂粒/良好/橙	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第572図	4	土師器 甕	+13、+10 口縁部～胴部上位片	口	20.8			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第572図 PL.320	5	須恵器 甕	+6、床直、埋没土 底部～頸部片	底 胴	15.0 31.5	頸	17.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	底部はヘラ削り。胴部は底部周縁にヘラナデ、頸部まで斜格子状叩き痕が残る。内面胴部はヘラナデ、アテ具痕が微かに残る。	
220号竪穴建物										
第573図 PL.320	1	須恵器 杯蓋	床直 2/3	口 摘	18.7 4.6	高	4.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付、天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第573図	2	須恵器 杯	床直、202号竪穴建物埋没土 1/4	口 底	12.8 7.0	高	3.3	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、周縁部から体部最下位に回転ヘラ削り。	
第573図	3	須恵器 杯	+8 1/4	口 底	13.8 7.6	高	2.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部はヘラ削りか。口縁部は外反する。	
第573図 PL.320	4	須恵器 杯	カマド 完形	口 底	14.6 7.6	高	4.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし。	
第573図	5	須恵器 高杯	床直 脚部片					細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。脚部と杯部は接合。脚部中位に2条の凹線が巡る。	
第573図	6	土師器 鉢	カマド、カマド下 口縁部～体部片	口	28.8			細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐	口縁部は横ナデ、体部はヘラ削り。内面体部はヘラナデ。	
第573図 PL.321	7	須恵器 壺	床直 3/4	口 胴	10.7 24.4	底 高	13.6 29.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。胴部は上部に閉塞痕がみられる。胴部は回転ヘラナデ後下半にヘラナデ、底部はヘラ削り。	
第573図 PL.321	8	土師器 甕	カマド掘方、カマド 口縁部～胴部下位	口 胴	20.0 32.8			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第573図	9	土師器 甕	床直 底部～胴部下位片	底	12.0			細砂粒/良好/明褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
221号竪穴建物										
第574図 PL.321	1	須恵器 杯蓋	床直、カマド ほぼ完形	口 摘	13.6 3.8	高	3.2	細砂粒/還元焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は摘周辺に回転ヘラ削り。	
第574図	2	須恵器 杯	床直、カマド 1/5	口 底	11.0 7.0	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転ヘラ削り。	
第574図 PL.321	3	須恵器 杯	床直、埋没土 3/4	口 底	12.0 6.9	高	3.7	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第574図 PL.321	4	須恵器 杯	床直 1/3	口 底	12.0 6.8	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第574図	5	須恵器 片口杯	カマド 口縁部片					細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形。口縁部の一部を外側に押し出すように注ぎ口をつくる。	
第574図	6	土師器 甕	カマド 口縁部～胴部上位片	口	20.0			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第574図	7	土師器 甕	床直、カマド、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	21.6			細砂粒/良好/橙	頸部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第574図	8	土師器 甕	カマド、カマド下 底部～胴部下位片	底	4.6			細砂粒/良好/明褐	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第574図 PL.321	9	須恵器 甕	床直 口縁部片	口	29.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。外面には微かに平行叩き痕が残る。口唇部直下に断面三角形の凸帯が貼付。	
第574図	10	須恵器 甕	カマド 胴部片					細砂粒/還元焔/灰白	内外面ともヘラナデ、内面には微かにアテ具痕が残る。	
222号竪穴建物										
第575図	1	土師器 甕	+8 口縁部～胴部上位片	口	18.8			細砂粒/良好/明赤褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第575図	2	瓦 平瓦	床直 一部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	桶巻き作りか。凹面に模骨側板の痕跡と見られる段差、布目痕。側面はヘラ削り。凸面はタテ縄叩き。	
223号竪穴建物										
第575図 PL.321	1	須恵器 杯	床直 ほぼ完形	口 底	10.1 7.6	高	3.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転ヘラ削り。	
第575図 PL.321	2	須恵器 杯	床直 1/2	口 底	10.2 6.4	高	3.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。底部は疑似高台状を呈す。	
第575図 PL.321	3	須恵器 椀	床直 1/2	口 底	10.6 6.7	台高	6.4 4.0	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第575図	4	須恵器 壺	カマド 底部～胴部下位片					細砂粒/還元焔/黄灰	外面は微かに平行叩き痕が残る。内面はヘラナデ、アテ具痕の凹凸が微か残る。	
1号掘立柱建物										
第575図	1	土師器 杯	柱穴Ｐ8埋没土 1/3	口 底	14.8 10.0	高	4.1	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は体部から口縁部に斜放射状暗文。	
第575図	2	須恵器 杯	柱穴Ｐ4埋没土 底部のみ	底	7.8			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第575図	3	須恵器 長頸壺	柱穴Ｐ4埋没土 胴部中位片	胴	18.8			細砂粒/還元焔/灰	胴部中位に2条の凹線が巡る。凹線の上位には降灰が付着。	
1号竪穴状遺構										
第575図 PL.322	1	須恵器 杯	埋没土 完形	口 底	13.0 6.3	高	4.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後ヘラナデか。	
第575図 PL.322	2	須恵器 杯	+26 底部～体部下半	底	7.4			細砂粒・粗砂粒/酸化焔・燻し/黒褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第575図 PL.322	3	須恵器 椀	+53 底部	底 台	7.8 6.8			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
2号竪穴状遺構										
第576図 PL.322	1	須恵器 杯	底面、+6、埋没土 ほぼ完形	口 稜	11.3 10.4	高	3.8	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第576図 PL.322	2	土師器 杯	埋没土 1/3	口 稜	12.2 14.2	高	7.6	細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、稜下から底部は手持ちヘラ削り。	
第576図	3	土師器 壺	底面 底部～胴部下位片	底	7.8			細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄橙	底部と胴部はヘラ削り、器面摩滅のため単位不明。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
3号竪穴状遺構										
第576図 PL.322	1	須恵器 杯蓋	+12 1/4	口	13.8			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第576図 PL.322	2	須恵器 小椀	+10 1/4	口 底	9.2 5.6	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第576図 PL.322	3	須恵器 小椀	+10 1/4	口 底	9.3 5.6	高	4.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は削り出し。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第576図 PL.322	4	須恵器 杯	+17 1/3	口 底	11.2 6.4	高	5.6	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。底部は疑似高台状を呈す。	
第576図 PL.322	5	須恵器 杯	+12 1/3	口 底	11.4 8.0	高	4.2	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第576図 PL.322	6	須恵器 杯	+5、+6、埋没土 口縁部一部欠損	口 底	12.7 8.4	高	3.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし。	
第576図	7	須恵器 小椀	埋没土 底部	底 台	5.8 6.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし、高台は貼付。	
第576図	8	須恵器 瓶	+8 胴部下位片	底	10.0			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第576図	9	土師器 甕	+9 口縁部～胴部上位片	口	20.2			細砂粒/良好/明褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第576図	10	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	外面には平行叩き、内面は同心円状アテ具痕が残る。	
4号竪穴状遺構										
第576図	1	須恵器 椀	+12 完形	口 底	10.5 6.2	台 高	6.2 4.7	細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第576図	2	須恵器 椀	底面 底部～体部下半片	底	8.2			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第576図	3	土師器 鉢	埋没土 口縁部片					細砂粒/良好/灰白	内面にカキメ状の整形。	
第576図	4	須恵器 甕	+11 口縁部片	口	21.2			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。	
第576図	5	土製品 不明	+6 一部片	幅 厚	3.7 2.0			細砂粒/良好/浅黄	表面はヘラナデ。	
5号竪穴状遺構										
第577図	1	須恵器 杯蓋	埋没土 口縁部片	口	16.6			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。口縁部は端部を折り曲げ。	
第577図	2	須恵器 盤	埋没土 底部～体部片	底 台	10.6 10.6			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
6号竪穴状遺構										
第577図	1	黒色土器 椀	+27 1/3	口 底	12.7 5.0	台 高	6.2 5.9	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	内面黒色処理。ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付、体部下半は手持ちヘラ削り。内面はヘラミガキ。	
第577図	2	須恵器 皿	+25 1/3	口 底	13.2 7.6	台 高	7.6 2.6	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第577図	3	須恵器 皿	埋没土 底部～体部片	底 台	6.6 6.4			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第577図	4	須恵器 椀	+10 完形	口 底	9.6 5.3	高	3.4	細砂粒/酸化焔/黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第577図	5	須恵器 椀	+8 3/4	口 底	11.1 6.2	台 高	5.8 4.8	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。体部下位に焼成後の穿孔有り。	
第577図	6	須恵器 椀	埋没土 底部～体部片	底 台	7.2 6.6			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第577図 PL.322	7	灰釉陶器 耳皿	+6 底部～体部片	底 台	6.0 6.0			微砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉範囲は残存する内面全面。	虎渓山1号窯式期
第577図	8	灰釉陶器 椀	底面、埋没土 1/4	口 底	14.8 7.6	台 高	7.2 4.9	微砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第577図	9	灰釉陶器 椀(深椀)	+17、埋没土 3/4	口 底	15.7 8.5	台 高	8.4 6.6	微砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	虎渓山1号窯式期
第577図	10	須恵器 甕	埋没土 底部～胴部下位片	底	12.4			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部から胴部下位は回転ヘラ削り。	
第577図	11	土師器 甕	埋没土 底部～胴部下位	底	5.0			細砂粒/良好/橙	底部と胴部はヘラ削り。内面は底部から胴部がヘラナデ。	
第577図	12	須恵器 羽釜	+11 口縁部～胴部上位片	口 鍔	20.0 23.8			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転方向不明。鍔は貼付。口唇端部は内側へ水平方向に引き出されている。	
9号竪穴状遺構										
第577図	1	須恵器 有台杯	埋没土 底部片	底 台	11.7 11.8			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
2号溝										
第578図	1	須恵器 盤	埋没土 口縁部片	口	18.8			細砂粒/還元焔/褐灰	高盤か。ロクロ整形、回転は右回り。底部はヘラナデ。	
第578図	2	須恵器 高盤	埋没土 脚部上位片					細砂粒/還元焔/暗灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。盤部との接合状態不明。	
第578図	3	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部片	口	16.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法不明。	虎渓山1号窯式期
第578図	4	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部片	口	17.8			微砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法不明。	虎渓山1号窯式期
第578図	5	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部片	底 台	8.0 8.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。釉薬が底部まで垂れ流れ施釉方法不明。	虎渓山1号窯式期

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第578図	6	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部下位片	底 台	8.2 8.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明。	大原2号窯式期
第578図	7	須恵器 広口壺	+37 口縁部～胴部上半片	口 頸	20.2 19.0	胴	22.4	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。胴部には平行叩き痕が微かに残り、口縁部は上下に引き出されている。	
第578図	8	須恵器 羽釜	+16、埋没土 口縁部～胴部上位片	口 鍔	22.0 26.0			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回りか。鍔は貼付。胴部は下位から鍔へ向けてのヘラ削り。	
第578図	9	須恵器 甕	底面 口縁部片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形。口縁部は凹線による区画、区画内に波状文を施す。	
3号溝										
第578図	1	須恵器 皿(高足)	+23、埋没土 1/2	口 底	12.6 6.0	台 高	8.4 5.0	細砂粒/酸化焔・燻/褐灰	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第578図 PL.322	2	須恵器 椀	+10 完形	口 底	9.1 4.4	高	3.6	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第578図 PL.322	3	須恵器 椀	+9、+48 完形	口 底	9.4 5.0	高	3.6	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第578図 PL.322	4	須恵器 椀	+36 3/4	口 底	9.6 4.8	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第578図 PL.322	5	須恵器 椀	+14 完形	口 底	9.6 5.2	高	3.6	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第578図 PL.322	6	須恵器 椀	+30 完形	口 底	9.7 5.9	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第578図 PL.322	7	須恵器 椀	底面 3/4	口 底	9.7 5.2	高	3.8	細砂粒/酸化焔・燻/黒	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第578図 PL.322	8	須恵器 椀	+28 1/2	口 底	9.8 5.8	高	3.8	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第578図 PL.322	9	須恵器 椀	+22、埋没土 3/4	口 底	10.1 5.2	高	3.5	細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第578図 PL.323	10	須恵器 椀	+12 完形	口 底	10.2 5.1	高	3.2	細砂粒/酸化焔/淡黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第579図	11	須恵器 椀	埋没土 1/2	口 底	10.3 5.6	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第579図	12	須恵器 椀	埋没土 2/3	口 底	10.3 5.7	高	4.3	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第579図 PL.323	13	須恵器 椀	埋没土 完形	口 底	10.3 6.2	高	4.3	細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第579図 PL.323	14	須恵器 椀	+6 3/4	口 底	10.4 5.7	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第579図 PL.323	15	黒色土器 椀	埋没土 1/3	口 底	10.4 5.6	高	3.9	細砂粒/細砂粒/黒	内外面とも黒色処理。ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第579図	16	須恵器 椀	埋没土 1/2	口 底	10.4 6.8	高	4.1	細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第579図 PL.323	17	須恵器 椀	+20 ほぼ完形	口 底	10.5 5.2	高	3.2	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第579図 PL.323	18	須恵器 椀	+25、埋没土 2/3	口 底	10.5 5.8	高	3.9	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第579図 PL.323	19	須恵器 椀	+9 完形	口 底	10.6 6.0	高	3.8	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第579図 PL.323	20	須恵器 椀	+10 完形	口 底	10.6 5.5	高	3.9	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。内面体部に粘土塊が貼付されている。	
第579図	21	須恵器 椀	+17 1/3	口 底	10.8 6.2	高	3.6	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第579図	22	須恵器 椀	+41 1/4	口 底	11.0 6.0	高	3.4	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第579図 PL.323	23	須恵器 椀	埋没土 1/3	口 底	11.1 6.2	高	3.5	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/淡黄	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第579図 PL.323	24	須恵器 椀	埋没土 3/4	口 底	11.2 6.6	高	4.6	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第579図 PL.323	25	須恵器 椀	+11、埋没土 ほぼ完形	口 底	10.2 6.0	台 高	6.0 4.9	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第579図 PL.323	26	須恵器 椀	+32 1/3	口 底	12.7 6.3	高	4.3	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第579図	27	須恵器 椀	底面 1/3	口 底	10.4 6.0	台 高	6.0 4.8	細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第579図 PL.323	28	須恵器 椀	底面 完形	口 底	10.6 6.4	台 高	6.2 4.6	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第579図	29	須恵器 椀	埋没土 2/3	口 底	11.4 6.4	台 高	6.0 5.2	細砂粒/酸化焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第579図 PL.323	30	須恵器 椀	+8 3/4	口 底	12.0 7.0	台 高	7.2 5.4	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第580図	31	須恵器 椀	底面 1/2	口 底	11.0 7.0	台 高	7.0 5.5	細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第580図 PL.323	32	須恵器 椀	+21、埋没土 ほぼ完形	口	11.5	台	6.0	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.3	高	5.6			
第580図 PL.323	33	須恵器 椀	+15、埋没土 1/2	口	11.5	台	6.7	細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.6	高	4.7			
第580図 PL.323	34	須恵器 椀	埋没土 1/2	口	11.9	台	6.0	細砂粒/酸化焔/明黄褐	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.0	高	5.2			
第580図 PL.323	35	須恵器 椀	+18、埋没土 1/2	口	11.9	台	7.0	細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.0	高	5.2			
第580図 PL.323	36	須恵器 椀	+9 完形	口	12.3	台	6.8	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.0	高	5.9			
第580図	37	須恵器 椀	埋没土 1/3	口	12.5	台	6.6	酸化焔/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	7.0	高	4.5			
第580図 PL.323	38	須恵器 椀	+21、埋没土 1/2	口	13.2	台	7.4	細砂粒/還元焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				底	6.3	高	5.6			
第580図	39	須恵器 椀	底面 1/2	口	12.8	台	8.6	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。高台は磨り減っており再調整の可能性有り。	
				底	7.4	高	6.6			
第580図 PL.323	40	須恵器 椀	+8、埋没土 1/2	口	13.4	台	8.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				底	7.2	高	6.0			
第580図	41	須恵器 椀	+41、埋没土 1/3	口	15.2	台	9.4	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				底	7.8	高	7.6			
第580図	42	須恵器 椀	埋没土 底部片	底	8.6			細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				台	10.6					
第580図	43	須恵器 椀	+54、埋没土 底部片	底	9.0			細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				台	11.1					
第580図 PL.323	44	緑釉陶器 椀	埋没土 体部小片					微砂粒/還元焔/浅黄	胎土はやや軟質。ロクロ整形。釉調は淡緑色、外面の方がやや濃い色調を呈す。	
第580図	45	灰釉陶器 折縁皿	埋没土 口縁部片					夾雑物無/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。施釉方法不明。	大原2号窯式期
第580図	46	灰釉陶器 皿	埋没土 底部～体部片	底	7.2			微砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明。高台端部にも釉薬付着、重焼き痕か。	大原2号窯式期
				台	6.6					
第580図 PL.323	47	灰釉陶器 椀	埋没土 1/2	口	12.8	台	6.0	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部には回転糸切りが微かに残り、高台は貼付。施釉方法は漬け掛けか。	大原2号窯式期
				底	6.6	高	4.2			
第581図	48	灰釉陶器 椀	+9、埋没土 口縁部～体部片	口	14.8			微砂粒/還元焔/オリーブ灰	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第581図	49	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	15.8			微砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第581図	50	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	16.0			微砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第581図	51	灰釉陶器 稜椀	埋没土 口縁部～体部片	口	16.3			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。体部は下半に回転ヘラ削り。施釉方法は刷毛塗りか。	光ヶ丘1号窯式期
第581図	52	灰釉陶器 小椀	埋没土 底部片	底	6.6			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛けか。	大原2号窯式期
				台	6.4					
第581図	53	灰釉陶器 椀	埋没土 底部片	底	7.2			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛けか。	大原2号窯式期
				台	7.0					
第581図	54	灰釉陶器 椀	+17 底部～体部片	底	8.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。施釉方法は漬け掛けか。	大原2号窯式期
				台	7.8					
第581図	55	灰釉陶器 椀	埋没土 底部片	底	8.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	大原2号窯式期
				台	8.4					
第581図	56	須恵器 羽釜	+47 口縁部～胴部上位片	口鍔	19.8			細砂粒/酸化焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。鍔は貼付。	
					22.5					

5号溝

第581図 PL.324	1	須恵器 杯	埋没土 ほぼ完形	口	10.1	高	3.2	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	6.0					
第581図 PL.324	2	須恵器 椀	底面 3/4	口	9.6	高	3.7	細砂粒/酸化焔/にぶい黄褐	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	5.2					
第581図 PL.324	3	須恵器 椀	+16 完形	口	10.1	高	4.0	細砂粒/酸化焔/にぶい黄褐	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	5.3					
第581図	4	須恵器 椀	底面、埋没土 口縁部1/4欠損	口	11.8	高	4.8	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	6.3					
第582図 PL.324	5	須恵器 椀	+40 2/3	口	11.4	台	6.2	細砂粒/酸化焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.8	高	5.0			
第582図 PL.324	6	須恵器 椀	底面 3/4	口	11.3	台	6.3	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				底	6.5	高	5.4			
第582図	7	須恵器 椀	底面 底部～体部片	底	6.2			細砂粒/酸化焔・燻/灰黄褐	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				台	6.0					
第582図	8	須恵器 椀	底面 底部～体部片	底	6.8			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				台	6.7					
第582図 PL.324	9	灰釉陶器 段皿	埋没土 1/3	口	15.4	台	8.0	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
				底	8.3	高	2.3			
第582図	10	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部片	口	13.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ。施釉方法は漬け掛け。口縁部はわずかに外反。	大原2号窯式期
第582図	11	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部片	口	13.9			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第582図 PL.324	12	須恵器 甑	+23、+18、埋没土、+14 口縁部～胴部上半片	口 鍔	35.6 35.7			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回りか。胴部中位から下位はヘラ削り後下位に横方向のヘラナデ。内面はヘラナデ。	13と同一個体か
第582図 PL.324	13	須恵器 甑	+14、埋没土 底部～胴部下位片	底	25.0			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回り。胴部はヘラ削り。	12と同一個体か
第582図	14	須恵器 甕	+23、埋没土 底部～胴部下位片	底	13.4			細砂粒/還元焔/褐灰	底部はヘラ削り、平行叩き痕が残るが、底部周縁は回転ヘラ削り。内面のアテ具痕はヘラナデで消されている。	
7号溝										
第582図	1	須恵器 杯蓋	埋没土 1/6	口 摘	10.8 3.0	高	2.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第582図	2	須恵器 杯蓋	埋没土 摘～天井部	摘	2.2			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第582図	3	須恵器 杯蓋	埋没土 摘～天井部	摘	3.0			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第582図	4	須恵器 杯蓋	+10 摘～天井部片	摘	3.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第582図	5	須恵器 杯蓋	埋没土 摘	摘	6.4			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部を打ち欠きか。	器壁内部は酸化焔状態。
第582図	6	須恵器 杯蓋	埋没土 口縁部～天井部片	口	13.0			細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は回転ヘラ削り。内面にカエリが設けられている。	
第582図	7	須恵器 杯蓋	埋没土 口縁部～天井部片	口	12.8			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第582図	8	須恵器 杯蓋	埋没土 口縁部～天井部片	口	15.8			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第582図	9	須恵器 杯蓋	埋没土 口縁部～天井部片	口	13.6			細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。天井部中央に回転糸切りによる切り離し痕が残る。	
第583図	10	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	11.8 8.0	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。口縁部は歪みが大きい。	
第583図	11	須恵器 杯	埋没土 口縁部～底部片	口 底	12.8 7.0	高	3.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転糸切り無調整。	
第583図 PL.324	12	須恵器 杯	埋没土 完形	口 底	12.5 7.1	高	4.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第583図 PL.324	13	須恵器 椀	+18 1/2	口 底	10.7 6.6	台高	6.5 5.3	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第583図 PL.324	14	須恵器 椀	埋没土 2/3	口 底	14.1 8.5	台高	8.9 9.0	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第583図	15	須恵器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	13.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第583図	16	須恵器 椀	埋没土 口縁部片	口	15.3			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。	
第583図	17	須恵器 椀	+21 底部～体部	底 台	8.4 8.8			細砂粒・礫/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ、高台は貼付。体部は底部周囲に回転ヘラ削り。	
第583図	18	須恵器 盤	+13 底部片	底	13.5			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部から体部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第583図	19	須恵器 高盤	埋没土 脚部片					細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。	
第583図 PL.324	20	灰釉陶器 椀	埋没土 底部片	底 台	6.2 6.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明。	大原2号窯式期
第583図 PL.324	21	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部下位片	底 台	7.8 7.6			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明。	大原2号窯式期
第583図	22	須恵器 短頸壺蓋	埋没土 天井部～口縁部片	口 鍔	19.2 18.4			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。鍔と凸帯は貼付、天井部は回転ヘラナデ。	
第583図	23	須恵器 長頸壺	埋没土 底部片	底	6.6			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	平城宮分類壺Gか
第583図	24	須恵器 瓶	底直 底部～胴部下位片	底	9.8			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転方法不明。底部はヘラナデ、高台は貼付が剥落、胴部はヘラナデ。	
第583図	25	須恵器 広口壺	埋没土 口縁部下半～胴部上位片	頸	11.6			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。口縁部と胴部は頸部で接合。	
第583図 PL.324	26	須恵器 甕	底直 底部～胴部下位片	底	19.5			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転方向不明。底部はヘラナデ、胴部は回転ヘラ削りか。	
第583図	27	須恵器 甕	+8 底部～胴部下位片	底	22.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転方向不明。底部はヘラナデ、胴部は回転ヘラ削り。内面は底部が回転ヘラナデ、胴部もヘラナデ。	
8号溝										
第584図	1	須恵器 杯	埋没土 1/3	口 底	13.6 7.9	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第584図	2	須恵器 椀	+15 底部片	底	8.3			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付が剥落。	
16号土坑										
第584図	1	須恵器 杯	底面 口縁部片	口 底	9.8 5.0	高	3.1	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
18号土坑										
第584図	1	須恵器 杯蓋	+10 口縁部～天井部片	口	17.8			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第584図	2	須恵器 杯	+14 1/4	口 底	12.6 6.0	高	4.3	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第584図	3	須恵器 杯	+9 1/3	口 底	13.6 6.8	高	4.0	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第584図	4	須恵器 甕	埋没土 胴部小片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	胴部は外面に平行叩き痕、内面にアテ具痕が残る。アテ具には平行に凹線が刻まれている。	
21号土坑										
第584図 PL.325	1	須恵器 椀	+11、埋没土 2/3	口 底	9.6 4.6	高	3.3	細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転方向不明。底部の切り離し技法は器面摩滅のため単位不明。	
第584図 PL.325	2	須恵器 椀	埋没土 1/2	口 底	10.8 5.0	台 高	5.2 4.0	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第584図 PL.325	3	緑釉陶器 皿	埋没土 口縁部小片					微砂粒/還元焔/暗灰黄	ロクロ整形。釉調は濃緑色を呈す。口縁部は外反。	東海産
23号土坑										
第584図	1	須恵器 杯	+7 1/4	口 底	14.0 7.6	高	3.3	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第584図	2	須恵器 椀	+13、+11 1/3	口 底	14.6 7.6	台 高	7.0 5.6	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第584図	3	土師器 甕	底面 口縁部～胴部上位片	口	20.8			酸化焔/良好/褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
26号土坑										
第585図 PL.325	1	須恵器 耳皿	底面 口縁部一部欠損	口 底	9.6 6.6	台 高	6.5 2.9	細砂粒/還元焔/黒	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。口縁部の相対をつまみ上げるように折り曲げている。	
第585図 PL.325	2	須恵器 椀	底面 完形	口 底	12.2 5.9	高	3.9	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第585図	3	須恵器 椀	+7 1/2	口 底	12.4 5.8	高	3.8	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第585図 PL.325	4	須恵器 椀	底面 完形	口 底	12.8 6.6	高	4.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第585図	5	須恵器 椀	埋没土 1/4	口 底	13.4 6.4	高	4.0	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第585図 PL.325	6	須恵器 椀	+9 2/3	口 底	13.3 7.0	台 高	6.6 6.3	細砂粒/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第585図	7	須恵器 椀	+8、+7、埋没土 2/3	口 底	13.8 6.8	台 高	6.4 5.5	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は左回りか。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第585図	8	須恵器 椀	底面、埋没土 2/3	口 底	14.0 7.2	台 高	6.9 5.7	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第585図	9	須恵器 椀	埋没土 1/2	口 底	14.1 6.9	台 高	6.0 4.8	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第585図	10	須恵器 椀	埋没土 1/3	口 底	14.2 7.0	台 高	6.8 5.6	細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第585図 PL.325	11	須恵器 椀	底面、埋没土 ほぼ完形	口 底	14.3 7.8	台 高	7.2 5.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第585図 PL.325	12	須恵器 椀	+8 ほぼ完形	口 底	14.4 7.4	台 高	6.5 5.7	細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。口縁部は歪みが大きい。	
第585図 PL.325	13	須恵器 椀	底面、+7 3/4	口 底	14.6 7.3	台 高	6.9 5.4	細砂粒/酸化焔・燻/黒褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第585図 PL.325	14	須恵器 椀	底面 完形	口 底	14.7 7.4	台 高	6.9 5.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第586図 PL.325	15	灰釉陶器 小瓶	底面 口縁部欠損	頸 胴	2.3 7.4	底	4.9	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整、胴部下半は回転ヘラ削り。施釉方法は漬け掛け。	
第586図 PL.325	16	土師器 小型甕	+6 2/3	口 胴	9.6 11.1	底 高	6.8 10.8	細砂粒/良好/にぶい褐	ロクロ整形、回転は右回り。胴部と底部はヘラ削り。	
29号土坑										
第586図	1	須恵器 椀	埋没土 底部～体部下位片	底	6.4			細砂粒/酸化焔・燻/黒褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付後ヘラナデ。	
32号土坑										
第586図	1	灰釉陶器 長頸瓶	埋没土 頸部～口縁部片	頸	5.3			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。胴部と口縁部は頸部にて接合。施釉方法は漬け掛けか。	光ヶ丘1号窯式期
35号土坑										
第586図 PL.326	1	緑釉陶器 皿	埋没土 口縁部小片					微砂粒/還元焔/淡黄	胎土はやや軟質。ロクロ整形。釉調は淡緑色を呈す。	

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

41号土坑

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第586図 PL.326	1	須恵器 椀	底面 ほぼ完形	口	11.7	台	6.6	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。底部摩滅。	
				底	6.7	高	4.5			
第586図 PL.326	2	須恵器 椀	底面 完形	口	12.5	台	6.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔ぎみ/黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.3	高	4.0			

42号土坑

第586図	1	須恵器 椀	底面 底部片	底	6.4			黄灰/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				台	6.0					

45号土坑

第587図	1	須恵器 杯	埋没土 1/3	口	9.8	高	3.2	細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	4.8					
第587図	2	須恵器 杯	埋没土 1/2	口	10.0	高	3.0	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	4.1					
第587図 PL.326	3	須恵器 椀	+8 完形	口	11.6	台	5.3	細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	5.9	高	4.8			
第587図 PL.326	4	須恵器 椀	底面 完形	口	12.2	台	5.8	細砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	6.1	高	4.6			
第587図	5	須恵器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	12.0			細砂粒/還元焔きみ/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。	
第587図	6	須恵器 椀	+15 1/2	口	12.1			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				底	5.8					
第587図	7	須恵器 椀	+7 1/2	口	12.2			細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				底	6.0					
第587図	8	須恵器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	20.1			細砂粒/還元焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。	
第587図 PL.326	9	灰釉陶器 輪花皿	底面 ほぼ完形	口	14.3	台	7.3	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、体部下位は回転ヘラ削り。高台は貼付。施釉方法は刷毛塗りか。口唇部に輪花が5カ所。	光ヶ丘1号窯式期
				底	7.2					
第587図	10	須恵器 羽釜	底面、埋没土 口縁部～胴部上位片	口	19.1			細砂粒・粗砂粒・礫/酸化焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回りか。鍔は貼付。	
				鍔	20.7					
第587図	11	須恵器 羽釜	+6 口縁部～胴部上位片	口	19.9			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回りか。鍔は貼付。	
				鍔	23.6					

46号土坑

第587図	1	須恵器 杯	+24 ほぼ完形	口	13.6	高	4.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	8.0					
第587図	2	須恵器 杯	+25 1/4	口	14.2	高	3.7	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	7.2					
第587図	3	須恵器 椀	+29 底部～体部下半	底	6.8			細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第587図	4	須恵器 椀	+17 1/4	口	11.0	台	7.0	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				底	6.8	高	5.4			
第587図	5	須恵器 椀	埋没土 底部～体部下位片	底	7.4			細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				台	7.0					
第587図	6	灰釉陶器 椀	+24 1/4	口	13.6	台	6.4	微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
				底	6.8	高	4.5			

52号土坑

第588図 PL.326	1	須恵器 杯	底面 ほぼ完形	口	11.6	高	3.5	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削りか、器面摩滅のため不鮮明。	
				底	5.0					
第588図	2	須恵器 椀	底面 1/4	口	11.8	台	4.8	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				底	5.0	高	5.0			

56号土坑

第588図	1	須恵器 椀	埋没土 底部	底	7.8			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
				台	7.3					

59号土坑

第588図 PL.326	1	須恵器 椀	+9 2/3	口	12.9	台	6.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔ぎみ/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
				底	6.4	高	5.0			

63号土坑

第588図	1	須恵器 杯	埋没土 1/4	口	12.2	高	3.2	細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。	
				底	7.2					

69号土坑

第588図	1	須恵器 杯	埋没土 1/5	口	12.8	高	3.3	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	8.0					
第588図	2	須恵器 甕	+24 口縁部片					細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、口唇部は平坦面、口唇部下に凸帯をつくる。口縁部に波状文を施す。	

74号土坑

第588図 PL.326	1	須恵器 椀	+12 ほぼ完形	口	10.4	高	3.9	細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				底	4.8					
第588図 PL.326	2	須恵器 椀	底面 1/4	口	11.2	台	6.4	細砂粒/酸化焔/暗灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。内外面に油煙付着。	
				底	6.7	高	4.7			
第588図	3	須恵器 椀	埋没土 底部～体部片	底	8.0			細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
				台	7.0					

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第588図	4	須恵器 羽釜	埋没土 口縁部～胴部上位片	口 鍔	20.8 23.0			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/灰黄	ロクロ整形。鍔は貼付。	
第588図	5	須恵器 甕	埋没土 口縁部片					細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形。口唇部は粘土紐を貼付してつくり出している。口縁部には波状文が施されている。	
76号土坑										
第589図 PL.326	1	須恵器 杯	+24 ほぼ完形	口 底	9.8 5.5	高	3.6	細砂粒・粗砂粒/酸化焔/にぶい橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第589図	2	須恵器 杯	埋没土 1/4	口 底	11.6 6.0	高	3.7	細砂粒/酸化焔・燻/黒褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第589図 PL.326	3	須恵器 杯	底面 ほぼ完形	口 底	11.1 5.8	高	3.2	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第589図 PL.326	4	須恵器 椀	底面 ほぼ完形	口 底	11.0 6.0	台 高	5.4 4.7	細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。	
第589図	5	須恵器 椀	埋没土 口縁部片	口	13.0			細砂粒/酸化焔・燻/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。	
第589図	6	土師器 甕	+10 口縁部～胴部上位片	口	20.0			細砂粒/良好/明黄褐	口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
80号土坑										
第589図 PL.326	1	須恵器 杯	+17、埋没土 3/4	口 底	13.0 7.7	高	4.1	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部回転ヘラ起こし後回転ヘラ削り。内外面に火襷がみられる。	
第589図	2	須恵器 杯	+7 1/3	口 底	13.4 8.6	高	3.5	細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
82号土坑										
第589図	1	須恵器 椀	+23 口縁部～体部片	口 底	13.4 6.4			細砂粒・粗砂粒/酸化焔/明赤褐	ロクロ整形、回転は右回り。高台は貼付が剥落。	
133号土坑										
第589図 PL.326	1	須恵器 短頸壺	+60 完形	口 胴	6.2 8.3	底 高	4.7 6.5	細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は左回り。底部と胴部下半は回転ヘラ削り。	
第589図	2	土師器 甕	埋没土 口縁部～胴部上位片	口	33.2			細砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
第589図	3	土師器 甕	底面 口縁部～胴部上位片	口	34.0			細砂粒/良好/にぶい褐	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
143号土坑										
第589図	1	須恵器 甕	埋没土 口縁部片	頸	16.8			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
169号土坑										
第590図	1	須恵器 杯蓋	+25、埋没土 1/4	口 摘	17.3 4.2	高	4.0	細砂粒・粗砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第590図 PL.326	2	須恵器 杯	埋没土 2/3	口 底	10.2 4.9	高	3.1	細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第590図	3	須恵器 杯	+7、埋没土 1/4	口 底	12.2 8.0	高	3.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は手持ちヘラ削り。断面は酸化焔状態。	
第590図 PL.326	4	須恵器 椀	+29 ほぼ完形	口 底	10.0 5.0	高	3.6	細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第590図	5	須恵器 椀	埋没土 1/3	口 底	10.3 5.0	高	3.6	細砂粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り無調整。	
第590図	6	須恵器 椀	底面、埋没土 3/4	口 底	10.8 5.7	高	3.8	細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は左回りか。底部は回転糸切り無調整。	
第590図 PL.326	7	須恵器 椀	底面、埋没土 3/4	口 底	11.5 5.7	台 高	6.0 4.5	細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第590図	8	須恵器 椀	+34、埋没土 口縁部～底部片	口 底	13.8 7.0			細砂粒/酸化焔/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後高台内側をナデ、高台は貼付が剥落。	
第590図 PL.327	9	須恵器 台付鉢	+27、埋没土、161号竪穴建物 脚部～底部	底 脚	14.0 20.5			細砂粒/酸化焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回り。鉢身と脚部は接合。底部は回転ヘラナデ、脚端部は下方に引き出されている。	火舎か
第590図	10	灰釉陶器 皿	+22 1/4	口 底	10.8 6.2	台 高	5.8 3.5	細砂粒微量/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	丸石2号窯式期
第590図 PL.326	11	灰釉陶器 皿	+23、+24 1/4	口 底	13.4 6.8	台 高	6.4 2.7	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部と体部下半は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は刷毛塗りか、釉垂れのため不鮮明。	光ヶ丘1号窯式期
第590図	12	灰釉陶器 椀	埋没土 1/6	口 底	12.0 6.4	台 高	6.0 4.4	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。施釉方法不明。	光ヶ丘1号窯式期か
第590図 PL.327	13	灰釉陶器 椀	+28、埋没土 1/4	口 底	14.4 7.0	台 高	6.6 4.5	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第590図 PL.327	14	灰釉陶器 椀	+15、埋没土 1/4	口 底	15.9 8.2	台 高	7.9 4.5	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第590図	15	灰釉陶器 椀	埋没土 口縁部～体部片	口	14.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法は漬け掛けか。	大原2号窯式期
第590図	16	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部片	底 台	6.4 5.8			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第590図	17	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部片	底 台	8.2 7.4			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は刷毛塗り。	光ケ丘1号窯式期

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第590図 PL.327	18	灰釉陶器 椀	+15、埋没土 底部～体部	底 8.2 台 7.9				微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後周囲をヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明。	大原2号窯式期
第590図	19	須恵器 小型短頸壺	埋没土 口縁部～胴部片	口 5.2 胴 8.0				細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。	
第590図	20	灰釉陶器 瓶	+18、埋没土 口縁部片					微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法は不明。	
第590図 PL.327	21	土製品 円面硯	埋没土 圏足上半片	上径 9.8 凸径 10.0				細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形。圏足面に縦方向の凹線を施す。	
175号土坑										
第590図 PL.327	1	須恵器 椀	埋没土 完形	口 10.4 底 5.2	高	3.9		細砂粒・粗砂粒・礫/酸化焔・燻し/黒褐	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第590図 PL.327	2	須恵器 椀	埋没土 3/4	口 13.8 底 7.0	台高	9.2 7.2		細砂粒/酸化焔/浅黄橙	ロクロ整形、回転は左回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
23号ピット										
第591図	1	須恵器 甕	埋没土 胴部片					細砂粒/還元焔/黄灰	外面は平行叩き痕、内面はアテ具痕が残る。	
24号ピット										
第591図 PL.327	1	須恵器 椀	+28 完形	口 10.2 底 4.3	高	4.2		細砂粒/酸化焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
34号ピット										
第591図	1	須恵器 杯	+21 1/4	口 11.8 底 7.7	高	3.4		細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り。	
第591図	2	須恵器 椀	+20 1/3	口 14.2 底 7.4	台高	7.9 7.1		細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ起こし後、回転ヘラ削り、高台は貼付。	
36号ピット										
第591図	1	須恵器 杯	+7 1/4	口 12.2 底 8.0	高	4.2		細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
103号ピット										
第591図	1	土師器 盤	埋没土 口縁部～底部片	口 17.6				細砂粒/良好/明褐	口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。	
126号ピット										
第591図 PL.327	1	須恵器 杯	+7 3/4	口 13.4 底 6.7	高	3.2		細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
129号ピット										
第591図 PL.327	1	須恵器 長頸壺	+45 口縁部上半欠損	胴 7.0 底 5.0				細砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。内面には強いロクロ痕が残る。	平城宮土器分類壺G
136号ピット										
第591図 PL.327	1	土師器 坩	+12、埋没土 口縁部～胴部片	口 8.8 頸 6.2	胴	14.0		細砂粒・粗砂粒/良好/橙	口縁部は縦方向ヘラミガキ、胴部はハケメ後横方向のヘラミガキ。内面は口縁部がヘラナデ、胴部は上半がヘラナデ、下位にはハケメが残る。	
141号ピット										
第591図	1	須恵器 椀	底面 底部～体部下位片	底 8.6 台 9.2				細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
第591図	2	灰釉陶器 椀	+6 底部～体部片	底 6.9				微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付、体部は下半がヘラ削り。施釉方法不明。	虎渓山1号窯式期
143号ピット										
第591図	1	須恵器 皿	埋没土 1/3	口 12.8 底 6.8	台高	6.4 2.7		細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。	
164号ピット										
第592図	1	須恵器 杯	+34 1/3	口 9.4 底 6.0	高	2.1		細砂粒・褐色粒/酸化焔/橙	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
234号ピット										
第592図	1	瓦 平瓦	埋没土 一部片					細砂粒/還元焔/黄灰	凹面は布目、凸面はヘラナデ、側面はヘラ削り。	
275号ピット										
第592図 PL.327	1	土師器 杯	+11 完形	口 11.0 最 11.1	高	3.7		細砂粒/良好/橙	口縁部は横ナデ、体部は上位がナデ、中位から底部は手持ちヘラ削り。	
298号ピット										
第592図	1	須恵器 杯蓋	+11 口縁部～天井部片	口 14.8				細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
遺物集中										
第592図 PL.327	1	須恵器 杯蓋	1/2	口 16.9 摘 4.8	高	3.7		細砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。摘は貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。	
第592図 PL.327	2	須恵器 皿	+16 2/3	口 13.5 底 7.2	台高	6.8 2.5		細砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り後一部にナデ。	
第592図 PL.327	3	須恵器 杯	+30 1/2	口 13.0 底 7.0	高	3.4		細砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り無調整。	
第592図	4	須恵器 椀	+7 底部	底 10.0 台 10.2				細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰黄	内面に煤が付着。ロクロ整形、回転は右回り。高台は貼付、底部は回転ヘラ起こし後高台貼付のナデで平滑になっている。	

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第592図	5	須恵器 盤	+25 口縁部～底部片	口 底	17.0 12.0	台 高	12.2 4.2	細砂粒・礫/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。高台は貼付。	
第592図	6	須恵器 壺	底面 底部片	底 台	10.5 12.0			細砂粒/還元焔/灰	短頸壺または長頸壺。ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、高台は貼付。	
第592図	7	須恵器 羽釜	+24 口縁部～胴部上位片	口 鍔	19.8 22.6			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回りか。鍔は貼付。胴部中位は縦方向ヘラ削り。	
第592図 PL.328	8	須恵器 甕	+18 口縁部片	口	30.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/黒	ロクロ整形、回転は右回りか。口唇部に凹線が巡る。口縁部は平行叩き痕が微かに残る。	
第592図 PL.328	9	須恵器 甕	+20、25、埋没土 底部～胴部下位片	底	11.8			細砂粒・粗砂粒/還元焔/褐灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラ削り、胴部はヘラナデ。内面底部はナデ。	
第592図	10	須恵器 甕	+25、埋没土 底部～胴部下位片	底	19.0			細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰白	底部は器面摩滅のため整形不鮮明。胴部は格子目状の叩き痕が残り、底部周縁はヘラナデ。内面は底部から胴部の最下位にヘラナデ、胴部はアテ具痕が残る。	

遺構外出土遺物

1区

第593図 PL.328	1	緑釉陶器 皿	埋没土 底部片	底	6.6			微砂粒/還元焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は高台を削り出している。釉調は淡い黄緑色を呈す。	京都(洛北)産 9C.前半代
第593図 PL.328	2	緑釉陶器 皿	埋没土 口縁部片					微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。釉調はやや淡い緑色を呈す。口縁部は外反する。	東海産9C.後半代
第593図	3	緑釉陶器 皿	埋没土 口縁部小片					微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。釉調は濃緑色を呈す。	
第593図 PL.328	4	緑釉陶器 椀	埋没土 口縁部片	口	16.0			微砂粒/還元焔/灰黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。釉調は濃緑色を呈す。	東海産
第593図 PL.328	5	緑釉陶器 椀	埋没土 口縁部片	口	14.8			微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形。釉調は濃緑色を呈す。口縁部は外反。	東海産
第593図 PL.328	6	緑釉陶器 椀	埋没土 口縁部～体部小片					微砂粒/酸化焔きみ/にぶい黄橙	ロクロ整形、回転は右回り。釉調は濃緑色を呈すが、外面の一部と内面のほとんどが剥落。	
第593図 PL.328	7	緑釉陶器 椀	埋没土 体部片					微砂粒/還元焔軟質/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。釉調は淡い黄緑色を呈す。	
第593図 PL.328	8	緑釉陶器 椀	埋没土 体部片					微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。釉調は濃緑色を呈す。	
第593図 PL.328	9	緑釉陶器 椀	埋没土 底部～体部下位片	底	7.8			微砂粒/還元焔/灰	ロクロ整形、回転は右回り。高台は貼付を打ち欠きか。釉調は濃緑色を呈す。	東海産
第593図	10	灰釉陶器 椀	埋没土 1/4	口 底	11.2 5.6	台 高	5.2 3.0	微砂粒/還元焔/浅黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第593図	11	灰釉陶器 椀	1号溝埋没土 口縁部片	口	14.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法不明。口唇部はわずかに外反する。	大原2号窯式期
第593図	12	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部片	底 台	6.6 6.4			微砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第593図	13	灰釉陶器 皿	1号溝埋没土 底部片					微砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は刷毛塗り、内面底部にも施釉。	光ヶ丘1号窯式期
第593図	14	灰釉陶器 皿	埋没土 底部片	底 台	7.6 7.0			微砂粒/還元焔/灰黄	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法は浸し掛け。高台は角形が潰れて変形か。	黒笹14号窯式期
第593図	15	灰釉陶器 椀	埋没土 1/3	口 底	13.2 7.4	台 高	7.2 3.6	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転糸切り、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第593図	16	灰釉陶器 椀	埋没土 1/4	口 底	16.3 8.4	台 高	7.8 5.5	微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、体部下半は回転ヘラ削り、高台は貼付。施釉方法は漬け掛け。	大原2号窯式期
第593図	17	灰釉陶器 椀	埋没土 底部～体部下位	底 台	8.4 8.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は粗い回転ヘラ削り、高台は貼付。施釉方法不明。	大原2号窯式期
第593図	18	灰釉陶器 瓶	埋没土 底部～胴部下位片	底	11.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は削り出しか、胴部は回転ヘラ削り。	手付瓶か
第593図 PL.328	19	土師器 有孔鉢	埋没土 底部	底 孔	3.8 0.4			細砂粒/良好/浅黄	底部・胴部ともヘラ削りか。内面はヘラナデ。底部中央に斜めに貫通する小孔。	
第593図	20	須恵器 凸帯付四耳壺	埋没土 胴部上位片					細砂粒/還元焔/黄灰	ロクロ整形、回転は右回りか。凸帯は貼付。外面は降灰が付着。	
第593図	21	瓦 平瓦	埋没土 小片					細砂粒・粗砂粒/還元焔/灰	桶巻き作り、凹面は模骨側板痕が残り、布目痕が残る。凸面は縄叩き痕が残る。	
第593図 PL.328	22	土製品 土錘	一括 2/3	長 径	3.9 1.9	孔 重	0.3 11.2	細砂粒/良好/にぶい黄橙	表面はナデ。	

3区

第593図	1	灰釉陶器 皿	一括 底部片	底 台	7.2 7.0			微砂粒/還元焔/灰白	ロクロ整形、回転は右回り。底部は回転ヘラナデ、高台は貼付。施釉方法不明。	大原2号窯式期

4区

第593図 PL.328	1	灰釉陶器 浄瓶	埋没土 口縁部片	径	6.0			微砂粒/還元焔/黄褐	ロクロ整形、回転は右回り。施釉方法不明。	

中世以降
15号溝

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第594図 PL.328	1	瀬戸陶器 すり鉢	上層 口縁部～体部	口		高		夾雑物少量//灰	口縁端部は丸く、内側に尖り肥厚する。口縁部内面と体部境は緩やかに段をなし、体部内面に17本1単位のクシ目。内外面に錆釉。	18世紀後半

5号井戸

第594図 PL.329	1	肥前磁器 染付皿	埋没土 1/6	口	(13.0)	高	3.0	夾雑物なし//白	体部内面に丸文を3つ描き、塗りつぶす。体部外面下位と高台境、高台内に圏線。	18世紀後半～19世紀前半
				底	(7.4)					
第594図 PL.329	2	肥前磁器 染付皿	埋没土 口縁部～高台部	口	(14.0)	高	3.7	夾雑物なし//白	体部外面に簡略化された唐草文。体部外面下位と高台境、高台に圏線。体部内面に丸文と不明文を描く。見込みに二重圏線。	18世紀後半～19世紀前半 攪乱と接合
				底	(8.6)					
第594図 PL.329	3	肥前磁器 染付皿	埋没土 1/3	口	(15.0)	高	3.6	夾雑物なし//白	型打ち成形、口縁端部に鉄銹。蛇の目高台。内面に船や遠山、網干しを描く海浜図文。	19世紀中頃 攪乱と接合
				底	(8.4)					
第594図 PL.329	4	肥前磁器 染付碗	埋没土 1/2	口	(7.4)	高	4.3	夾雑物なし//白	口縁端部外面と体部外面下位を圏線で区画し、区画内に連子格子蝶文。体部外面下位と高台境に圏線。口縁端部内面に二重圏線、見込みに圏線。底部中央に不明文。	18世紀後半
				底	(3.0)					
第594図 PL.329	5	瀬戸・美濃 磁器 染付小碗	埋没土 2/3	口	7.6	高	3.3	夾雑物なし//白	口縁端部は端反る。内外面を花弁上に区画し、草花文を描く。体部外面下位、高台境と高台に圏線。底部内面に渦巻文。	19世紀後半
				底	7.4					
第594図 PL.329	6	肥前磁器 染付碗	埋没土 口縁部	口	(7.6)	高		夾雑物なし//白	体部外面に草文を描き、雪輪に案山子を描く。口縁部内面に三重圏線。	18世紀後半
				底						
第594図 PL.329	7	瀬戸・美濃 磁器 色絵碗	埋没土 口縁部破片	口	(9.0)	高		夾雑物なし//白	口縁端部の内外面に赤の色絵具で圏線。体部外面に青、黄、白の色絵具で花と葉を描く。	近現代
				底						
第594図 PL.329	8	肥前磁器 染付碗	埋没土 1/3	口	(9.6)	高	5.6	夾雑物なし//白	体部外面に二重網目文、体部外面下位と高台境、高台に圏線。体部内面に網目文、見込みに二重圏線。	18世紀前半
				底	(4.6)					
第594図 PL.329	9	肥前磁器 染付碗	埋没土 1/2	口	(8.6)	高	5.2	夾雑物なし//白	口縁端部外面と体部外面下位を圏線で区画し、区画内に連子格子蝶文。体部外面下位と高台境に圏線。口縁端部内面に二重圏線、見込みに圏線。底部中央に不明文。	18世紀後半
				底	(3.6)					
第594図 PL.329	10	肥前磁器 染付碗	埋没土 1/2	口	(8.4)	高		夾雑物なし//白	口縁部内外面を二重圏線で区画し、区画内に雷文。体部外面に山水家屋文を描く。高台内に不明銘。	19世紀前半
				底						
第594図 PL.329	11	肥前陶器 陶胎染付碗	埋没土 1/2	口	(10.3)	高	7.0	夾雑物少量//暗灰	口縁端部外面に簡略化された四方襷文。体部外面に遠山を描く。体部外面下位と高台に圏線。内面は無文。高台端部を除き内外面に透明釉、貫入が入る。高台端部は砂が付着。	18世紀前半 攪乱と接合
				底	(4.2)					
第594図 PL.329	12	肥前磁器 染付碗	埋没土 2/5	口	(11.3)	高	5.4	夾雑物なし//白	口縁端部は端反る。体部外面に松葉文、体部外面下位と高台境、高台に圏線。口縁部内面に不明文、見込みに圏線、底部中央にコンニャク印判の五弁花。	19世紀前半
				底	(4.6)					
第595図 PL.329	13	肥前陶器 陶胎染付碗	埋没土 1/2	口	(11.6)	高	6.9	夾雑物微量//暗灰	口縁端部外面に簡略化された四方襷文。体部外面に遠山を描く家屋山水文。体部外面下位と高台に圏線。内面は無文。高台端部を除き内外面に透明釉、貫入が入る。高台端部は鉄銹。	18世紀前半 攪乱と接合
				底	(4.6)					
第594図 PL.329	14	肥前磁器 染付碗	埋没土 体部～高台部	口		高		夾雑物なし//白	体部外面を縦方向に区画し、草花文を描く。高台境に圏線。内面は見込みに圏線、底部中央に不明文。	18世紀末～19世紀前半
				底	(5.0)					
第595図 PL.329	15	肥前磁器 染付碗	埋没土 体部～高台部	口		高		夾雑物なし//白	体部外面に笹竹か、体部外面下位と高台境に圏線、高台に二重圏線。底部内面に3か所のハリ支え痕。	19世紀
				底	(4.4)					
第595図	16	瀬戸陶器 すり鉢	埋没土 口縁部	口		高		夾雑物少量//灰	口縁端部は外側に傾き、内側に尖って肥厚する。口縁部内面と体部境は段をなす。内外面に錆釉。	19世紀前半
				底						
第595図	17	瀬戸陶器 すり鉢	埋没土 口縁部	口		高		夾雑物少量//灰	口縁端部は尖り外側に肥厚する。口縁部外面は縁帯をなす。口縁部内面と体部境は段をなし、体部内面にクシ目。内外面に錆釉。	18世紀前半
				底						
第595図	18	瀬戸陶器 すり鉢	埋没土 口縁部～体部	口		高		夾雑物少量//灰	口縁端部は外側に肥厚する。口縁部内面と体部境は緩やかに段をなし、体部内面にクシ目。内外面に錆釉。	19世紀前半
				底						
第595図	19	瀬戸陶器 すり鉢	埋没土 口縁部～体部	口		高		夾雑物少量//灰	口縁端部は丸く尖り肥厚する。口縁部内面と体部境は緩やかに段をなし、体部内面に13本1単位のクシ目。内外面に錆釉。	18世紀後半
				底						
第595図 PL.329	20	瀬戸陶器 すり鉢	埋没土 口縁部～体部	口	(28.0)	高		夾雑物微量//灰	口縁端部は外側に傾き、内外に弱く肥厚する。口縁部内面と体部境は段をなす。体部内面に20本1単位のクシ目。体部下位面は回転ヘラケズリ、内外面に錆釉を施す。	19世紀前半
				底						
第595図 PL.329	21	瀬戸陶器 すり鉢	埋没土 口縁部～体部	口	(37.0)	高		夾雑物微量//灰	口縁端部は外側に傾き、内外に肥厚する。口縁部内面と体部境は段をなす。体部内面に16本1単位のクシ目。体部下位面は回転ヘラケズリ、内外面に錆釉を施す。	19世紀前半 攪乱と接合
				底						
第595図 PL.329	22	瀬戸陶器 すり鉢	埋没土 1/2	口	(36.0)	高	15.3	夾雑物少量//灰白	口縁端部は外側に傾き肥厚する。口縁部内面から体部境は段をなす。体部内面に16本1単位のクシ目。体部下位面は回転ヘラケズリ、内外面に錆釉を施す。	19世紀前半 攪乱と接合
				底	(15.9)					
第595図 PL.330	23	在地系土器 焙烙	埋没土 口縁部～底部	口	(32.2)	高		夾雑物少量//橙	口縁端部は丸味を帯び内側に傾く。口縁部に耳が1か所残存。内外面はヨコナデ、底部は丸底。体部外面に炭素が吸着。	江戸時代
				底						
第595図 PL.330	24	在地系土器 火鉢	埋没土 3/4	口	16.5	高	7.4	夾雑物少量//灰	口縁端部は丸味を帯び肥厚し磨く。ロクロ成形、口縁端部外面に凹線、以下は回転施文具による連続文。底部内面は回転ヘラケズリ、底部に脚が3か所残存。	江戸時代
				底	12.4					
第595図 PL.330	25	在地系土器 火鉢	埋没土 口縁部	口	(17.6)	高		夾雑物少量//灰	口縁端部は丸く肥厚し、口縁部を凹線で区画し、区画内は回転施文具による連続文。	江戸時代 攪乱と接合
				底						
第595図 PL.330	26	在地系土器 火鉢	埋没土 体部～底部	口		高		赤色片を含む//灰	ロクロ成形、体部外面上位を3条の沈線で区画し、帯状に磨く。以下はあて具の押圧による連続文。体部内面中位に返状の突起が付く。底部に脚が1か所残存。	江戸時代 2面と接合
				底	(18.8)					

7号井戸

第596図 PL.330	1	在地系土器 すり鉢	埋没土 1/4	口	(31.0)	高	13.1	赤色片を含む//赤褐	口縁端部は丸味を帯び内外に肥厚し、内側に尖る。体部外面は指頭痕をナデて消し、体部下位は削る。体部内面は摩耗している。	15世紀前半
				底	(12.5)					

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第596図 PL.331	2	在地系土器 内耳鍋	埋没土 底部欠損	口	33.0	高		白色片をわずかに含む//灰	口縁端部は平坦をなし外側に傾き、内側に尖る。口縁部内面の左右に2対の耳が残存。内外面はヨコナデ、体部外面に多量の炭化物が付着する。	14世紀後半～15世紀初頭
8号井戸										
第596図 PL.330	1	肥前磁器 染付皿	埋没土 完形	口 底	8.9 5.6	高	2.1	夾雑物なし//白	糸切成形、軍配形の小皿。内面に草花文の型紙摺りか、あがりがやや不良。高台は貼り付け。	18世紀前半
140号土坑										
第598図 PL.332	1	瀬戸・美濃 陶器 小碗	埋没土 口縁部と高台部が欠損	口 底	(7.7)	高		夾雑物微量//灰白	内面から体部外面下位まで褐色飴釉、体部外面下位から高台は無釉。口縁端部は細かく叩き出して欠損、高台部も破損している。	18世紀 二次加工品か
172号土坑										
第598図 PL.333	1	肥前磁器 染付碗	埋没土 1/3	口 底	(10.6) (4.6)	高	5.1	夾雑物なし//白	体部に梅樹か、体部下位と高台境、高台に圏線。内面は無文で、底部は蛇の目状釉剥ぎ。	18世紀後半
第598図 PL.333	2	肥前磁器 染付碗	埋没土 2/3	口 底	11.3 4.6	高	6.5	夾雑物なし//白	体部から口縁部は盃形に開き、腰が張る。体部外面に唐草文、体部下位と高台境、高台に圏線。内面は無文。	18世紀後半
第598図 PL.333	3	肥前磁器 染付碗	埋没土 1/2	口 底	(11.4) (6.0)	高	6.0	夾雑物なし//白	体部外面に岩や松を描く。口縁端部内面に二重圏線、見込みに圏線、底部中央に魚文か。	18世紀後半 広東碗
第598図 PL.333	4	瀬戸陶器 すり鉢	埋没土 口縁部～体部片	口 底		高		夾雑物少量//にぶい橙	口縁端部は上に尖り外側に傾いて縁帯を形成する。口縁部内面と体部境は段をなし、15本1単位のクシ目が入る。内外に錆釉を施す。	18世紀後半
集石										
第599図 PL.333	1	在地系土器 内耳鍋	底面 口縁部～体部	口 底	(30.8)	高		白色片を含む//赤褐	口縁端部は平坦をなし外側に傾き尖る。内外面はヨコナデ、炭素が吸着し、体部外面に炭化物が付着。	16世紀 3片は接合しないが、同一個体の可能性が極めて高い
遺構外出土遺物										
2区										
第599図 PL.333	1	安中陶器か 油徳利	2区 体部～底部	口 底	(11.0)	高		夾雑物微量/0/灰	体部は上に向かって細くなる。体部外面に黒色鉄釉、体部外面下位から底部は無釉。内面は薄く灰釉を施す。	幕末～近代
第599図 PL.333	2	安中陶器 すり鉢	2区 1/3	口 底	(17.0) (7.0)	高		夾雑物微量//褐灰	口縁端部は平坦をなし、外側に肥厚する。口縁部外面は1条の隆帯が巡る。体部内面にクシ目が入り、口縁部はナデて消す。口縁部内面と口縁端部から体部外面下位に褐色飴釉を施す。体部外面下位から底部は無釉。	幕末～近代
第599図 PL.333	3	瀬戸・美濃 陶器 灯明受皿	2区 口縁部が一部欠損	口 底	9.3 4.0	高	2.5	夾雑物微量//灰	受け部は口縁部より背が低い。受け部は1か所を方形に削って潰す。口縁部以下外面は回転ヘラケズリ。内面から口縁部外面と底部の一部に柿色の鉄釉。体部外面から底部は釉を拭う。	江戸時代
第599図 PL.333	4	瀬戸・美濃 陶器 灯明受皿	2区 1/2	口 底	(9.9) (3.4)	高	2.4	夾雑物微量//灰	受け部は口縁部より背が低い。受け部には1か所を削る。口縁部以下外面は回転ヘラケズリ。内面から口縁部外面の一部に灰釉。体部外面から底部は無釉。	江戸時代
第599図 PL.334	5	生産地不詳 陶器 壺	2区 高台部	口 底	(8.4)	高		夾雑物微量//灰	高台は低く削り出す。外面は錆釉を施し、底部内面に炭化物が付着。	年代未詳 6は同一個体か
第599図 PL.334	6	生産地不詳 陶器 壺	2区 口縁部～体部	口 底	(8.0)	高	8.2	夾雑物微量//灰	口縁端部は平坦をなし、頸部は開く。口縁部から体部外面に錆釉、体部内面に炭化物が付着。	年代未詳 5は同一個体か
第599図 PL.334	7	瀬戸・美濃 陶器 皿	2区 ほぼ完形	口 底	12.2 4.3	高	3.7	夾雑物微量//灰	内面から体部外面下位に藁灰釉を施す。体部外面下位から高台は無釉。内面底部は蛇の目状釉剥ぎ。	18世紀
第599図 PL.334	8	瀬戸・美濃 陶器 皿	2区 ほぼ完形	口 底	12.3 4.4	高	4.0	夾雑物微量//灰	内面から体部外面下位に藁灰釉を施す。体部外面下位から高台は無釉。内面底部は蛇の目状釉剥ぎ。	18世紀
第599図 PL.333	9	肥前磁器 染付皿	2区 高台部破片	口 底		高		夾雑物なし//白	内面底部に草などを描く。高台は蛇の目凹型高台。	18世紀
第599図 PL.334	10	肥前磁器 染付小碗	2区 ほぼ完形	口 底	7.5 3.6	高	4.3	夾雑物なし//灰白	口縁部外面に雨降り柳文。体部外面下位と高台境、高台に圏線。内面は無文。	18世紀
3区										
第600図 PL.334	1	肥前磁器 染付碗	3区 1/5	口 底	(9.9) (5.0)	高	6.4	夾雑物なし//白	体部外面に植物などを描く。口縁端部内面に二重圏線、見込みに圏線、中央に不明文。	19世紀前半
第600図 PL.334	2	肥前磁器 染付碗	3区 2/5	口 底	(10.8) (4.0)	高	6.2	夾雑物なし//白	体部外面に半花と葉や蔓草を描く。口縁端部外面と体部下位、高台境と高台に圏線。高台内に不明銘。高台端部内面と見込みに二重圏線、底部中央にコンニャク印判の五弁花。	18世紀後半～19世紀前半
第600図 PL.334	3	肥前磁器 染付碗	3区 1/3	口 底	(11.8) (5.2)	高	6.0	夾雑物微量//灰白	体部外面に大小の丸文を描き、小は塗りつぶし、台は斜線で埋める。口縁端部と体部外面下位、高台境と高台に圏線。口縁端部内面と見込みに二重圏線、中央に不明文か。	19世紀前半
第600図 PL.334	4	肥前磁器 染付皿	3区 1/5	口 底	(12.6) (8.2)	高	4.0	夾雑物なし//白	体部外面に崩れた唐草文か、体部外面下位と高台境に圏線。高台内に圏線。体部内面に不明文、見込みに二重圏線。高台端部に砂が付着。	18世紀末～19世紀前半
第600図 PL.334	5	肥前磁器 染付皿	3区 1/3	口 底	(14.0) (7.4)	高	7.8	夾雑物なし//灰白	体部内面に簡略化された唐草文。底部内面は蛇の目釉剥ぎ、黒色のマンガン斑が付着する。高台は削り込み高台、端部に砂が付着。	18世紀後半～19世紀前半
第600図 PL.334	6	肥前陶器 陶胎染付碗	3区 口縁部～体部	口 底	(10.2)	高		夾雑物微量//暗灰	口縁端部外面に二重圏線、体部外面に樹木や家屋などを描く。内面は無文か。内外面に透明釉を施し、細かな貫入が入る。	18世紀後半～19世紀前半
第600図 PL.334	7	安中陶器 行平蓋	埋没土 口縁部～体部	口 底	(15.9)	高		夾雑物微量//褐灰	体部表面は回転施文具による連続文で、口縁部よりに錆釉。裏面は透明釉を施し、合わせ部は無釉。	幕末～近代

遺物観察表(土器・土製品、陶器、磁器)

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				胎土/焼成/色調・素材等	成形・整形の特徴	備考
第600図 PL.335	8	瀬戸・美濃 陶器 片口か	2/5	口	(17.2)	高		夾雑物微量//淡黄	口縁端部は団扇がに傾き、尖りながら肥厚する。口縁端部外面に沈線、内面から体部外面下位に褐色飴釉。体部外面下位は無釉。	近現代
第600図	9	瀬戸陶器 すり鉢	口縁部破片	口		高		夾雑物少量//灰	口縁端部は丸味を帯び肥厚する。口縁部内面と体部境は段をなす。体部内面にクシ目、内外面に錆釉。	18世紀
4区										
第600図 PL.335	1	瀬戸・美濃 陶器 皿	209号竪穴建物 体部～高台部破片	口 底	(8.0)	高		夾雑物少量//灰白	底部内面に鉄絵で植物文か、高台端部を除き内外面に灰釉。高台は低く削り出す。高台内に1か所の重ね焼き痕。	17世紀
第600図	2	瀬戸陶器 すり鉢	220号竪穴建物 口縁部破片	口 底		高		夾雑物微量//灰白	口縁端部は稜をなし内外に肥厚する。口縁部内面と体部境は段をなす。体部内面にクシ目、内外面に錆釉を施す。	19世紀

金属器・金属製品
古墳時代～飛鳥・奈良・平安時代

6 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第372図 PL.212	34	鉄製品 釘	埋没土 先端を欠損	残長	7.1	頭長	0.8	頭幅	1.5	幅	0.5	厚	0.5	重さ	10.3					錆化が進んでいる。

7 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値 7 号竪穴建物																特記事項
第374図 PL.213	23	鉄製品 鎌	+7 先端部片	残長	4.6	刃幅	2.6	刃厚	0.2	重さ	10.9									錆化が激しい。

11 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
PL.214	9	鉄滓 流動滓	埋没土	長径	7.9	短径	4.5	厚	2.1	重さ	88.7									金属反応なし。

12 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第378図 PL.215	10	鉄製品 不明	+15 完形	全長	4.0	幅	2.0	厚	0.5	重さ	6.3									両側を折り曲げ扁平な鏃状につくっている。

13 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第380図 PL.216	26	鉄製品 鎌	+9 刃部2/3	残長	14.2	刃幅	4.3	刃厚	0.4	重さ	56.0									柄取り付け側を欠損、よく研がれたためか刃部が変形している。
第380図 PL.216	27	鉄製品 馬具杏葉	+6 一部片	残長	6.0	残幅	5.0	厚	0.4	重さ	30.6									残存部に突起が確認できる。錆化が激しい。

14 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第381図 PL.217	11	鉄製品 釘	+17 頭部側欠損	残長	8.3	幅	0.6	厚	0.4	重さ	7.6									錆化が進んでいる。

15 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第382図 PL.218	19	鉄製品 釘	埋没土 先端側欠損	残長	5.5	頭幅	0.8	幅	0.4	厚	0.4	重さ	5.6							頭部は潰れて形状不明、錆化が進んでいる。

18 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第386図 PL.220	19	鉄製品 鉗子	+47 一部片	残長	9.5	幅	1.0	厚	0.3	重さ	32.6									先端部を欠損、片側が割れてもう片側に付着。
第386図 PL.220	20	鉄滓 炉底滓	床面	長径	8.2	短径	6.2	厚	3.8	重さ	238.0									平面は半円状、断面は弧状を呈す。

19 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
PL.220	3	鉄滓 流動滓	+18	長径	7.3	短径	6.1	厚	3.6	重さ	243.4									金属反応なし。

20 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第386図 PL.221	6	鉄製品 刀子	床面 一部片	残長	9.1	刃幅	1.7	刃厚	0.4	重さ	71.9									茎部側から刃部の一部を欠損、錆化が激しい。

22 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第390図 PL.223	17	鉄製品 刀子	床面 完形	全長	8.7	刃長	4.7	幅	0.8	刃厚	0.3	茎長	4.0	茎幅	0.6	重さ	11.6			小型品、錆化が進んでいる。
第390図 PL.223	18	鉄製品 釘	床面 完形	全長	6.5	頭長	0.4	頭幅	0.9	幅	0.5	厚	0.5	重さ	4.4					残存状態良好、使用のためか一部変形。
第390図 PL.223	19	鉄製品 棒状製品	床面 一部片	残長	18.5	幅（最大）	0.9	幅（最小）	0.3	重さ	34.1									両端を欠損のため、用途不明。錆化が激しい。
第390図 PL.223	20	鉄製品 棒状製品	床面 完形か	全長	24.6	幅	1.0	厚	0.5	重さ	46.8									片方の先端は丸味をもたせている。途中は変形。
第390図 PL.223	21	鉄製品 不明	埋没土 一部片	残長	4.8	幅	1.8	厚	1.5	重さ	29.4									筒状のものが潰れ他可能性が窺える。錆化が激しい。
PL.223	22	鉄滓 流動滓	埋没土	長径	5.2	短径	4.9	厚	1.6	重さ	55.5									金属反応なし。

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
PL.223	23	鉄滓 流動滓	床面	長径	5.5	短径	4.5	厚	1.6	重さ	78.9									金属反応なし。
PL.223	24	鉄滓 流動滓	床面	長径	5.6	短径	4.5	厚	2.9	重さ	101.1									金属反応なし。
PL.223	25	鉄滓 流動滓	床面	長径	5.8	短径	4.8	厚	3.6	重さ	170.4									金属反応なし。
PL.223	26	鉄滓 流動滓	床面	長径	7.9	短径	5.0	厚	2.1	重さ	111.5									金属反応なし。

25 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
PL.225	51	鉄滓 流動滓	+39	長径	5.2	短径	4.3	厚	3.5	重さ	63.0									金属反応なし。
PL.225	52	鉄滓 流動滓	+39	長径	5.5	短径	3.5	厚	3.0	重さ	41.8									金属反応なし。

26 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第396図 PL.226	28	鉄製品 釘	- 先端側片	残長	4.1	幅	0.4	厚	0.4	重さ	2.5									錆化が進んでいる。

27 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第396図 PL.227	14	鉄製品 刀子	床面 一部片	残長	8.9	幅	1.1	厚	0.4	重さ	7.8									茎部に木質部が残る。刃部は錆化が激しい。
第396図 PL.227	15	鉄製品 鎌	+10 一部欠損	残長	15.7	刃幅(最大)	4.0	刃幅(最小)	3.5	厚	0.3	重さ	81.4							柄取り付け部側を欠損。錆化が進んでいる。
第396図 PL.227	16	鉄製品 釘	床面 頭部側片	残長	6.5	幅	0.4	厚	0.4	重さ	9.0									頭部の状態は錆化が激しく詳細不明。
第396図 PL.227	17	鉄製品 板状製品	埋没土 一部片	残長	6.1	幅	3.0	厚	0.5	重さ	23.9									錆化が激しく、全体的に肥厚している。

30 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第400図 PL.229	7	鉄製品 鎌	埋没土 完形	全長	20.4	茎長	7.0	茎幅	0.8	刃幅	2.6	厚	0.3	重さ	55.5					刃部は研ぎ減っている。錆化が進んでいる。
第400図 PL.229	8	鉄製品 釘	+30 頭部側片	残長	3.4	頭長	1.5	頭幅	1.4	幅	0.7	厚	0.8	重さ	9.0					先端部を欠損。錆化が進んでいる。
第400図 PL.229	9	鉄製品 釘	+30 先端部片	残長	5.1	幅	0.6	厚	0.6	重さ	11.8									頭部側を欠損、錆化が激しい。

31 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第404図 PL.230	45	鉄製品 刀子	埋没土 一部片	残長	9.6	茎長	3.4	刃幅	1.1	厚	0.5	重さ	14.3							刃部先端側を欠損、錆化が進んでいる。
第404図 PL.230	46	鉄製品 釘	埋没土 上半片	残長	4.2	頭長	0.7	頭幅	1.2	幅	0.5	厚	0.4	重さ	5.0					頭部は打ちたたかれ下方に曲がる。比較的良好な残存。
PL.230	47	鉄滓 流動滓	埋没土	長径	8.8	短径	8.5	厚	3.8	重さ	254.4									金属反応なし。

139 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第405図 PL.230	15	鉄製品 鎌	+32 先端を欠損	刃長	10.5	刃厚	2.7	刃厚	0.3	柄長	1.5	柄幅	1.1	重さ	44.9					刃部先端を欠損。錆化が激しい。
第405図 PL.230	16	鉄製品 棒状製品	+33 一部片	残長	8.8	幅	0.9	厚	0.4	重さ	25.7									残存部では幅と厚みがほぼ均一、錆化が激しい。

32 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第407図 PL.232	24	鉄製品 刀子	埋没土 茎部片	残長	6.1	幅	0.7	厚	0.3	重さ	7.3									錆化が進んでいるが、比較的良好な残存状態。

40 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第412図 PL.235	14	鉄製品 鉗子	+28 完形	全長	12.8	全幅	1.9	幅	0.7	厚	0.3	重さ	21.2							先端部は丸味をもった作り、錆化が進んでいる。
第412図 PL.235	15	鉄製品 釘	貯蔵穴 先端を欠損	残長	5.6	頭長	1.5	頭幅	1.3	幅	0.7	厚	0.6	重さ	9.4					頭部も鋳造か。

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
PL.235	16	鉄滓 流動滓	貯蔵穴	長径	6.5	短径	5.7	厚	3.4	重さ	115.2									金属反応なし。

41 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第413図 PL.236	21	鉄製品 板状製品	床面 一部片	残長	3.5	残幅	1.6	厚	0.2	重さ	5.0									錆化が進んでいる。

43 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第416図 PL.238	37	鉄製品 鏃	+21 刃部	残長	6.6	幅	4.0	厚	0.4	重さ	19.9									刃部は雁又状、刃部先端は丸みがみられる。錆化が激しく。
PL.238	38	鉄滓 流動滓	埋没土	長径	6.6	短径	3.2	厚	2.4	重さ	46.7									金属反応あり。

45 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第418図 PL.239	19	鉄製品 釘	+8 先端を欠損	残長	7.4	頭長	1.0	頭幅	1.0	幅	0.6	厚	0.5	重さ	6.3					頭部は折り曲げ、錆化が進んでいる。
第418図 PL.239	20	鉄製品 釘	+14 頭部側欠損	残長	5.7	幅	0.5	厚	0.5	重さ	7.6									錆化がやや進んでいる。
第418図 PL.239	21	鉄製品 不明	+12 不明	残長	3.2	残幅	3.4	厚	0.5	重さ	25.8									錆化が激しく詳細不明。

49 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第420図 PL.240	9	鉄製品 刀子	+11 刃部片	残長	13.0	幅	1.7	厚	0.4	重さ	51.7									頸部側の錆化が激しく塊状化している。

51 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第421図 PL.240	21	鉄製品 鏃	+28 刃部側片	残長	8.9	刃長	4.7	刃幅	1.5	刃厚	0.4	頸長	4.0	頸幅	0.7	頸厚	0.6	重さ	17.8	錆化が進んでいる。
第421図 PL.240	22	鉄製品 刀子	埋没土 刃部片	残長	4.5	刃幅	1.1	刃厚	0.5	重さ	6.9									錆化が進んでいる。
第421図 PL.240	23	鉄製品 釘	カマド 先端を欠損	残長	6.0	頭長	0.9	頭幅	1.4	幅	0.7	厚	0.5	重さ	10.0					錆化が激しい。
第421図 PL.240	24	鉄製品 釘か	埋没土 一部片	残長	5.5	幅	0.6	厚	0.7	重さ	6.3									棒状製品、明確な用途不明。錆化が進んでいる。

54 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第425図 PL.242	53	鉄製品 刀子	+7 茎部片	残長	8.4	茎幅	0.9	茎厚	0.4	重さ	12.7									錆化が進んでいる。
第425図 PL.242	54	鉄製品 刀子か	床面 両端を欠損	残長	8.1	刃幅	1.5	刃厚	0.3	重さ	7.7									錆化が激しい。
第425図 PL.242	55	鉄製品 鞘尻	+9 完形	全長	4.1	幅	4.8	厚	2.1	器厚	0.4	重さ	58.3							袋状を呈する。錆化が激しく、一部は腐食で欠落。
第425図 PL.242	56	鉄製品 紡錘車	+14 紡輪	残長	2.0	紡輪径	3.7	紡輪厚	1.3	軸幅	0.5	軸厚	0.5	重さ	16.3					上下軸を欠損、錆化が激しい。
第425図 PL.242	57	鉄製品 釘	カマド 頭部側片	残長	4.4	頭長	1.2	頭幅	1.3	幅	0.8	厚	0.7	重さ	7.7					頭部は折り曲げ、錆化が激しい。
第425図 PL.242	58	鉄製品 釘	床面 先端を欠損	残長	5.7	頭長	1.6	頭幅	1.2	幅	0.6	厚	0.5	重さ	16.1					頭部は大きく折り曲げ、錆化が激しい。
第425図 PL.242	59	鉄製品 釘	+13 頭部側欠損	残長	7.8	幅	0.7	厚	0.5	重さ	14.0									錆化が激しい。
第425図 PL.242	60	鉄製品 釘	床面 先端部側片	残長	4.1	幅	0.5	厚	0.6	重さ	3.6									錆化が進んでいる。
第425図 PL.242	61	鉄製品 釘	+8 一部片	残長	3.1	幅	0.6	厚	0.5	重さ	2.8									頭部、先端を欠損。錆化が進んでいる。
第425図 PL.242	62	鉄製品 不明	+18 一部片か	残長	2.0	幅	3.5	厚	0.8	重さ	5.8									錆化が激しく、用途不明。
第422図 PL.242	63	鉄製品 不明	床面 一部片	残長	22.9	突起幅	1.6	幅	0.8	厚	0.3	重さ	24.8							片側を欠損。端部を折り曲げ、途中に三角形状の突起を設けている。
第425図 PL.242	64	鉄製品 不明	+9 端部欠損	残長	9.2	幅（最大）	2.0	厚	1.2	重さ	31.1									先端は鋭利な形状、錆化が激しい。
PL.242	65	鉄滓 流動滓	床面	長径	3.2	短径	3.2	厚	2.4	重さ	23.7									金属反応なし。

60 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第439図 PL.251	56	鉄製品 刀子	埋没土 両端を欠損	残長	8.2	刃幅	1.4	刃厚	0.3	関幅	1.4	重さ	10.5							錆化が激しい。

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
PL.251	57	鉄滓 流動滓	カマド右袖	長径	7.8	短径	6.0	厚	2.8	重さ	163.4									金属反応なし。

63 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第442図 PL.253	16	鉄製品 鋏具	+12 完形	全長	4.1	全幅	3.7	厚	0.9	留金長	1.5	留金幅	0.8	重さ	27.6					やや変形している。錆化が進んでいる。
PL.253	17	鉄滓 流動滓	+12	長径	5.3	短径	4.8	厚	2.5	重さ	60.3									金属反応なし。

65 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第444図 PL.255	25	鉄製品 不明	+44 上端部欠損	残長	9.9	幅	0.6	厚	0.7	重さ	11.8									上下端部は鋭利な状態か。錆化が進んでいる。

66 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第447図 PL.256	39	鉄製品 鏃	+34 完形	全長	18.2	刃長	5.0	刃幅	2.4	刃厚	0.4	頸長	5.3	関幅	0.9	茎長	9.3	重さ	34.8	錆化が激しい。
第447図 PL.257	40	鉄製品 刀子	床面 完形か	全長	14.8	刃長	5.8	刃幅	1.5	刃厚	0.7	茎長	8.7	重さ	26.7					刃部に比べ茎部が長いことから、使用頻度の激しさが窺える。錆化が激しい。
第447図 PL.257	41	鉄製品 刀子	+12 完形か	全長	16.6	刃長	11.0	刃幅	1.2	刃厚	0.4	茎長	5.6	茎幅	0.8	茎幅	0.4	重さ	23.4	錆化が進んでいるが、比較的良好な残存状態。
第447図 PL.257	42	鉄製品 刀子	+9 完形	全長	18.2	刃長	9.7	刃幅	1.4	刃厚	0.5	茎長	8.5	茎幅	0.9	茎幅	0.5	重さ	31.5	錆化が進んでいるが、比較的良好な残存状態。
第447図 PL.257	43	鉄製品 刀子	床面 一部片	残長	7.9	刃幅	1.9	刃厚	0.5	重さ	10.9									茎部、刃部とも端部を欠く。錆化が激しい。
第447図 PL.257	44	鉄製品 紡錘車	床面 上軸端部欠損	残長	23.0	紡輪径	5.1	紡輪厚	0.4	軸幅	0.5	軸厚	0.5	重さ	44.4					下軸は途中で折れ曲がっている。比較的良好な残存状態。
第447図 PL.257	45	鉄製品 紡錘車	+15 紡輪	径	6.1	幅	0.3	重さ	36.1											一部欠損、錆化が進んでいる。
第447図 PL.257	46	鉄製品 釘か	+28 先端を欠損	残長	6.4	頭長	0.8	頭幅	1.7	幅	1.3	厚	0.9							大型の釘か。錆化が激しい。
第447図 PL.257	47	鉄製品 釘	+16 両端を欠損	残長	8.9	幅	0.8	厚	0.6	重さ	11.9									錆化が進んでいる。
第447図 PL.257	48	鉄製品 釘	+16 頭部側欠損	残長	12.1	幅	0.6	厚	1.0	重さ	23.6									大きく曲がっている。錆化が進んでいる。
第447図 PL.257	49	鉄製品 釘	+32 先端側片	残長	5.2	幅	0.6	厚	0.6	重さ	5.2									錆化が進んでいる。
第447図 PL.257	50	鉄製品 棒状製品	+25 一部片	残長	6.6	幅	1.2	厚	0.7	重さ	17.2									変形がみられる。錆化が進んでいる。
第447図 PL.257	51	鉄製品 不明	+30 一部片	残長	8.2	幅	1.2	厚	0.6	重さ	80.0									錆化が激しく、詳細不明。
PL.257	52	鉄滓 流動滓	埋没土	長径	4.7	短径	3.5	厚	2.2	重さ	24.4									金属反応なし。

71 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第449図 PL.257	8	鉄滓 炉底滓	+9	長径	7.9	短径	6.4	厚	2.9	重さ	178.2									平面は矩形に近く断面は板状を呈す。

74 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第451図 PL.258	12	鉄製品 鎌	床面 完形	全長	9.6	幅	1.9	厚	0.2	柄長	1.5	柄幅	0.8	重さ	19.0					錆化が激しい。
第451図 PL.258	13	鉄製品 鋲	+8 一部片	残長	3.3	幅	1.5	厚	0.7	鋲板長	3.4	鋲板幅	2.0	厚	0.2	重さ	9.6			下半を欠損、錆化が進んでいる。

77 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第454図 PL.259	33	鉄製品 不明	+7 一部片	残長	4.4	幅	1.5	厚	0.2	重さ	4.8									錆化が進んでいる。

78 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第456図 PL.261	28	鉄製品 棒状製品	床面 一部片	残長	5.5	幅	0.7	厚	0.3	重さ	4.0									残存している片方の先端は丸く作られている。錆化が激しい。
第456図 PL.261	29	鉄製品 不明	埋没土 一部片	残長	2.5	幅	1.5	厚	0.3	重さ	3.2									基部を環状につくり、さらに小径の環状品を組み入れている。
PL.262	33	鉄滓 流動滓	+34	長径	7.2	短径	5.2	厚	2.5	重さ	88.5									金属反応なし。

81 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
PL.262	34	鉄滓 流動滓	+32	長径	7.9	短径	6.4	厚	4.0	重さ	174.9									金属反応なし。

83 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第461図 PL.263	18	鉄製品 鋲具	+23 完形	全長	7.4	全幅	4.1	厚	0.8	留金長	2.8	留金幅	1.2	重さ	27.6					棒状の木質が付着、錆化が進んでいる。

85 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第463図 PL.264	32	鉄製品 環状製品	床面 一部片	想定径	5.8	幅	0.6	厚	0.6	重さ	11.5									馬具轡の一部か。錆化が進んでいる。
第463図 PL.264	31	鉄製品 刀子	床面 茎端部欠損	残長	7.0	刃長	3.8	刃幅	1.4	厚	0.5	重さ	12.7							刃部先端が折れ曲がっている。錆化が激しい。

89 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第465図 PL.265	5	鉄製品 刀子	床面 一部片	残長	4.3	刃幅	0.9	刃厚	0.4	重さ	7.7									茎部、刃部とも端部を欠く。錆化が激しい。
第465図 PL.265	6	鉄製品 釘	床面 頭部側欠損	残長	6.1	幅	0.5	厚	0.4	重さ	4.8									良好な残存状態。

91 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第467図 PL.266	25	鉄製品 刀子	1 号床下土坑 茎～刃部片	残長	7.8	刃幅	1.2	刃厚	0.4	重さ	10.5									茎部に木質部が残る、錆化が激しい。

92 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値 92 号竪穴建物																特記事項
第469図 PL.266	24	鉄製品 不明	+9 一部片	残長	10.3	幅	1.5	厚	0.3	円盤状径	1.8	円盤状厚	0.5							板状、左端に円盤状の板が貼付、棒状部には木質部が残る。

93 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第472図 PL.269	15	鉄製品 棒状製品	+18 一部片	残長	9.4	幅（最大）	0.7	幅（最小）	0.4	厚	0.4	重さ	8.5							中程で曲がるか、本来の形状かは不明。幅は図右側に向かって狭くなる。

97 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第473図 PL.269	3	鉄製品 刀子	- 一部片	残長	7.2	刃幅	1.1	刃厚	0.5	重さ	9.4									茎部、刃部とも端部を欠く。錆化が激しい。

98 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第473図 PL.269	4	鉄製品 刀子	床面 ほぼ完形	全長	14.2	刃長	5.4	刃幅	1.2	厚	0.5	茎長	5.4	茎幅	0.8	重さ	20.8			錆化が激しく、詳細不明であるが使用が激しく刃部は研ぎ減ったようである。
第473図 PL.269	5	鉄製品 紡錘車	+12 上軸端部欠損	残長	22.0	紡輪径	5.3	紡輪厚	0.7	軸幅	0.5	軸厚	0.5	重さ	59.5					上軸は紡輪のやや上で折れ曲がっている。比較的良好な残存状態。

99 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第474図 PL.269	7	鉄製品 刀子	+29 刃部片	残長	12.4	刃幅	0.9	厚	0.4	重さ	22.1									錆化が激しい。
第474図 PL.269	8	鉄製品 刀子	+9 一部片	残長	7.0	刃幅	1.1	厚	0.3	重さ	10.3									茎端部側、刃部先端部側を欠損、錆化が激しい。
第474図 PL.269	9	鉄製品 釘	+53 一部片	残長	6.1	幅	0.7	厚	0.7	重さ	9.5									頭部側、先端を欠く、錆化が進んでいる。

104 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第477図 PL.271	16	鉄製品 不明	床面 一部片	残長	8.4	幅	2.2	厚	1.5	重さ	14.7									錆化が激しく、厚みは倍以上に肥厚している。

遺物観察表(金属器・金属製品)

107 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第478図 PL.271	8	鉄製品 釘	+28 頭部側欠損	残長	6.1	幅	0.5	厚	0.5	重さ	9.9									錆化が激しく、残存部上位では塊状化している。
PL.271	9	鉄滓 流動滓	床面	長径	4.8	短径	3.6	厚	3.4	重さ	5.8									金属反応なし。

109 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
PL.273	17	鉄滓 流動滓	+33	長径	5.8	短径	4.2	厚	1.8	重さ	48.9									金属反応なし。

112 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第476図 PL.276	8	鉄滓 炉底滓	カマド	長径	8.9	短径	7.4	厚	3.9	重さ	454.5									平面は円形、断面は半球状を呈す。

113 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第488図 PL.277	45	鉄製品 鏃	+33 茎部～頸部片	残長	9.2	頸幅	0.7	頸厚	0.7	茎幅	0.4	茎厚	0.4	重さ	9.4					錆化が進んでいるが、比較的良好な残存状態。
第488図 PL.277	46	鉄製品 釘	- 頭部側片	残長	5.8	頭幅	1.6	幅	0.6	厚	0.5	重さ	13.7							頭部は潰れて扁平化している。錆化が進んでいる。
第488図 PL.277	47	鉄製品 釘	+28 頭部側欠損	残長	6.1	幅	0.5	厚	0.6	重さ	8.1									途中で折れ曲がっている。錆化が激しい。
第488図 PL.277	48	鉄製品 釘	埋没土 先端部片	残長	2.7	幅	0.2	厚	0.2	重さ	0.7									錆化が進んでいる。
第488図 PL.277	49	鉄滓 炉底滓	+16	長径	8.7	短径	4.5	厚	2.7	重さ	145.0									半截か、平面は半円状、断面は緩い弧状を呈す。

114 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第492図 PL.279	39	鉄製品 鏃	床面 一部欠損	残長	13.6	刃長	6.6	刃幅	2.7	刃厚	0.5	茎残長	7.3	茎幅	0.5	茎厚	0.5	重さ	18.0	雁又状、刃部片方の先端を欠く。
第492図 PL.279	40	鉄製品 刀子	+6 刃部片	残長	7.4	刃幅	1.1	刃厚	0.6	重さ	14.6									茎部と刃部先端側を欠く。
第492図 PL.279	41	鉄製品 刀子	+12 刃部片	残長	7.2	刃幅	0.9	刃厚	0.4	重さ	10.4									茎部と刃部先端側を欠く。他機種の破片付着か。
第492図 PL.279	42	鉄製品 刀子	+7 関片	残長	3.2	刃幅	1.1	刃厚	0.4	重さ	3.9									錆化が進んでいる。
第492図 PL.279	43	鉄製品 釘	床面 ほぼ完形	全長	14.1	頭長	1.0	頭幅	1.5	幅	1.4	厚	1.0	重さ	42.6					頭部の一部欠損、上半に木質部が付着。
第492図 PL.279	44	鉄製品 釘	+13 頭部側片	残長	2.9	頭長	1.0	頭幅	0.8	幅	0.8	厚	0.4	重さ	4.2					錆化が激しい。
第492図 PL.279	45	鉄製品 不明	+6 上半片	残長	8.5	茎長	3.0	茎幅	1.4	茎厚	0.3	重さ	21.5							ヘラ状工具片か。錆化はやや進んでいる。

116 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
PL.279	13	鉄滓 流動滓	+6	長径	7.1	短径	5.9	厚	2.9	重さ	196.2									金属反応なし。

117 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第493図 PL.279	7	鉄製品 刀子	+12 両端を欠損	残長	15.0	刃残長	7.5	刃幅	1.3	刃厚	0.5	茎幅	1.0	茎厚	0.5	重さ	19.2			土圧で変形している。錆化が進んでいる。

121 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
PL.281	15	鉄滓 流動滓	カマド	長径	10.1	短径	8.2	厚	5.5	重さ	420.6									金属反応なし。

122 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第497図 PL.282	8	鉄製品 鏃か	床面 下端欠損	残長	3.1	幅	1.7	厚	0.1	重さ	7.8									無頸鏃か。錆化が激しい。

134 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第504図 PL.285	20	鉄製品 鏃	+11 刃部か	残長	3.8	幅	1.0	厚	0.2	重さ	3.0									錆化が進んでいる。
第504図 PL.285	21	鉄製品 不明	床面 一部片	残長	3.3	残幅	1.2	厚	0.2	重さ	3.3									詳細不明、錆化が進んでいる。

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
PL.285	22	鉄滓 流動滓	*	長径	4.9	短径	3.5	厚	3.2	重さ	37.1									金属反応なし。

143 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第510図 PL.288	30	鉄製品 紡錘車	+28 軸片	残長	21.9	幅	1.3	厚	0.6	重さ	27.6									内部は腐食によって空洞化し、錆化が激しい。
PL.288	31	鉄滓 流動滓	+11	長径	5.2	短径	3.7	厚	3.2	重さ	52.4									金属反応なし。

146 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第511図 PL.289	7	鉄製品 鏃	床面 ほぼ完形	全長	13.3	刃長	3.4	刃厚	1.8	刃厚	0.6	頸～茎長	9.8	頸・茎幅	0.5	頸・茎厚	0.5	重さ	23.3	頸・茎の錆化が激しい。
第511図 PL.289	8	鉄製品 板状製品	床面 一部片	残長	6.0	残幅	5.8	厚	0.3	重さ	39.2									角を丸く作っている。一部錆で塊状化している。

153 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第516図 PL.291	25	鉄製品 刀子	+8 一部片	残長	6.0	刃幅	1.0	厚	0.5	重さ	8.7									茎部の一部と刃部の関側片、鏑が残る。

154 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第519図 PL.293	29	鉄製品 鏃	+7 頸部片	残長	8.4	幅	1.1	厚	0.5	重さ	8.5									錆化が激しい。
第519図 PL.293	30	鉄製品 鎌	床面 一部欠損	残長	13.0	刃幅	3.2	刃厚	0.4	柄長	2.7	柄幅	1.0	重さ	67.0					刃部先端を欠損、錆化が進んでいる。
第519図 PL.293	31	鉄製品 紡錘車	床面 一部欠損	残長	19.5	紡輪径	5.4	紡輪厚	0.3	上軸幅	0.5	下軸長	12.2	下軸幅	0.5	重さ	75.0			上軸側の上半を欠損、紡輪部部分の錆化が激しい。紡輪脇に紡いだ糸が残存する。
第519図 PL.293	32	鉄製品 釘	+6 先端を欠損	残長	5.3	頭長	0.8	頭幅	1.2	幅	0.4	厚	0.4	重さ	7.6					錆化が激しい。
PL.293	33	鉄滓 流動滓	カマド	長径	4.7	短径	4.2	厚	2.3	重さ	51.2									金属反応なし。
PL.293	34	鉄滓 流動滓	床面	長径	9.5	短径	6.3	厚	4.7	重さ	285.8									金属反応あり。

157 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第522図 PL.294	27	鉄製品 釘	埋没土 頭部側片	残長	3.9	頭長	0.9	頭幅	1.1	幅	0.4	厚	0.4	重さ	6.3					錆化が激しい。

165 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第529図 PL.298	51	鉄製品 刀子	+26 刃部片	残長	4.6	刃幅	1.1	厚	0.4	重さ	7.0									関寄りの刃部片、錆化が激しい。
第529図 PL.298	52	鉄製品 刀子	床面 一部片	残長	4.1	幅		刃幅	1.2	刃厚	0.4	重さ	5.6							錆化が進んでいる。
第529図 PL.298	53	鉄製品 不明	+7 完形か	全長	6.5	幅	1.3	厚	0.8	重さ	20.2									片方の端部は丸く、もう片方は鋭利に付けられているか。
PL.298	54	鉄滓 流動滓	床面	長径	8.2	短径	4.9	厚	3.5	重さ	137.5									金属反応なし。

167 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第531図 PL.298	31	鉄製品 刀子	+26 刃部片	残長	5.0	刃幅	0.7	厚	0.2	重さ	4.5									錆化が進んでいる。

171 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第534図 PL.299	29	鉄製品 刀子か	床面 刃部片	残長	6.4	刃幅	1.0	厚	0.4	重さ	13.1									錆化が激しい。
第534図 PL.299	30	鉄製品 棒状製品	+8 一部片	残長	9.4	幅	1.2	厚	0.7	重さ	17.4									端部はにぶく尖る。錆化が進んでいる。
第534図 PL.299	31	鉄製品 不明	床直 一部片	残長	2.7	幅（最大）	1.5	幅（最小）	0.5	厚	0.9	重さ	3.5							錆化が激しい。

174 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第537図 PL.301	40	鉄製品 刀子	床面 完形	全長	18.0	刃長	8.4	刃幅	1.2	厚	0.4	茎長	9.6	茎幅	1.0	重さ	74.4			刃部に錆化で塊状化した箇所がみられる。
第537図 PL.301	41	鉄製品 釘	+11 頭部側片	残長	2.4	頭長	0.9	頭幅	0.9	幅	0.4	厚	0.4	重さ	2.3					錆化が進んでいる。
第537図 PL.301	42	鉄製品 釘	+10 先端部側片	残長	6.2	幅	0.4	厚	0.5	重さ	5.1									錆化が激しい。

175 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第538図 PL.302	23	鉄製品 炉底滓	床面	長径	9.6	短径	1.1	厚	1.9											平面は円状に近く、断面は緩い弧状を呈す。

185 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第548図 PL.307	14	鉄製品 釘	+10 一部片	残長	3.9	幅	0.5	厚	0.3	重さ	2.9									錆化が進んでいる。

186 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第549図 PL.307	17	鉄製品 釘	+24 頭部側片	残長	5.5	幅	0.6	厚	0.7	重さ	5.4									錆化が進んでいる。
第549図 PL.307	18	鉄製品 棒状製品	+11 一部片	残長	11.2	幅	0.8	厚	0.7	重さ	19.0									錆化が進んでいる。

189 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第551図 PL.308	22	鉄製品 刀子	床面 一部片	残長	7.4	幅	1.4	刃厚	0.4	重さ	10.5									茎の大部分と刃部先端を欠損。
第551図 PL.308	23	鉄製品 刀子	埋没土 一部片	残長	2.4	刃幅	1.2	刃厚	0.4	重さ	5.9	重さ	6.6							関から刃基部片、刃部は使用頻度が激しかったとみられ、研ぎ減っている。
第551図 PL.308	24	鉄製品 釘	埋没土 一部欠損	残長	8.7	頭長	0.6	頭幅	0.8	厚	0.6	幅	0.5	重さ	8.9					先端部を欠損、錆化が進んでいる。

193 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第555図 PL.311	2	鉄製品 鉄鍋	床面 一部片	残高	14.0	稜径	25.0	重さ	288.5											形態不詳、下位に稜をもつ。錆化が激しい。

195 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第556図 PL.311	6	銅製品 銭貨	床面 完形	径	2.8	厚	0.1	孔径	0.7	重さ	3.4									銭種「寛永通宝」、背文無。混入。

198 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第558図 PL.312	1	鉄製品 不明	埋没土 一部片	残長	6.2	幅	1.9	厚	0.5	孔径	0.3	重さ	11.6							細長い楕円状の板に２箇所鋲止めのための孔有り。

200 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第558図 PL.312	3	銅製品 銭貨	埋没土 完形	径	2.9	厚	0.1	孔幅	0.8	重さ	2.6									銭種「皇宋通宝」か､背文なし。混入。

201 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第558図 PL.312	11	鉄製品 刀子	カマド 一部片	残長	5.6	幅	2.1	刃厚	0.3	重さ	12.2									茎の大部分と刃部先端を欠損、錆化が激しい。
第558図 PL.312	12	鉄製品 鎌	埋没土 一部片	残長	4.4	幅	2.7	厚	0.4	重さ	13.2									刃部先端が僅かに残り、錆化が進んでいる。

204 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第560図 PL.313	8	鉄滓 炉底滓	+14	長径	10.0	短径	7.2	厚	3.2	重さ	274.5									平面は楕円状、断面は半球状を呈す。

205 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第561図 PL.313	11	鉄製品 釘	床面 一部片	残長	3.8	幅	0.4	厚	0.4	重さ	4.7									頭部側の大部分と先端を欠損、錆化が激しい。
PL.313	12	鉄滓 流動滓	+12	長径	7.9	短径	6.0	厚	3.8	重さ	174.2									金属反応なし。

206 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第561図 PL.313	5	鉄製品 鎌	床面 一部片	残長	4.9	刃幅	2.5	刃厚	0.3	柄長	2.7	柄厚	0.6	重さ	16.0					柄取り付け側から刃部の基部片、刃部は研ぎ減りが激しい。

207 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第562図 PL.314	19	鉄製品 釘	埋没土 一部片	残長	2.7	幅	0.8	厚	0.7	重さ	3.0									頭部、端部を欠損。

209 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第566図 PL.316	65	銅製品 銙帯鉈尾	壁溝 完形	全長	4.5	幅	3.7	厚	0.8	器厚	0.2	重さ	32.5							中央１箇所に鋲を作り、３箇所には裏金からの鋲を受ける作りをしている。
第566図 PL.316	66	鉄製品 釘	+６ 上半片	残長	4.2	幅	0.7	厚	0.5	重さ	3.0									先端側を欠損、錆化が進んでいる。

211 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第567図 PL.317	9	鉄製品 釘か	+24 一部片	残長	9.8	幅	1.0	厚	0.6	重さ	16.2									両端を欠損、錆化が進んでいる。

212 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第567図 PL.317	6	鉄製品 刀子	床面 刃部片	残長	6.6	刃幅	0.7	厚	0.2	重さ	3.7									茎から関部分は欠損、錆化が激しい。

215 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
PL.317	4	鉄滓 流動滓	埋没土	長径	4.0	短径	3.3	厚	2.6	重さ	42.2									金属反応なし。

217 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第570図 PL.319	18	鉄製品 刀子	+43 一部片	残長	6.3	刃幅	1.2	厚	0.3	重さ	7.5									茎、刃部先端側を欠損。

218 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第571図 PL.319	10	銅製品 鉈尾裏金具	埋没土 完形	全長	2.4	幅	2.1	厚	0.8	銅線太	0.2	重さ	2.7							銅線で表金具と留めている。鋲穴２箇所に銅線が残る。

220 号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
PL.321	10	鉄滓 流動滓	床面	長径	8.0	短径	5.1	厚	2.9	重さ	126.3									金属反応なし。

１号掘立柱建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第575図 PL.322	4	鉄製品 釘	+21 一部片	残長	11.9	幅	1.3	厚	0.7	重さ	20.1									頭部、先端側を欠損、錆化が進んでいる。
PL.322	5	鉄滓 流動滓	+38	長径	6.1	短径	4.0	厚	3.0	重さ	88.7									金属反応あり。

３号竪穴状遺構

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第576図 PL.322	11	鉄製品 小刀か	+17 茎欠損	残長	13.1	刃長	11.3	刃幅	3.1	刃厚	1.0	重さ	69.4							刃部は錆化のため確認できない。
第576図 PL.322	12	鉄製品 釘	埋没土 一部片	残長	9.1	幅	0.8	厚	0.5	重さ	25.2									頭部、先端部を欠損、錆化が進んでいる。

６号竪穴状遺構

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第577図 PL.322	13	鉄製品 刀子	+29 一部片	残長	7.3	刃幅	0.7	刃厚	0.5	重さ	11.2									茎、刃部先端側を欠損、錆化が激しい。
第577図 PL.322	14	鉄製品 釘	床面 頭部側片	残長	5.3	頭長	1.8	頭幅	1.7	幅	1.1	厚	1.0	重さ	16.3					大型の釘、先端側の大部分を欠損、錆化が進んでいる。

３号溝

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第581図 PL.323	57	鉄製品 刀子	+12 完形	全長	13.4	刃長	8.6	刃幅	1.4	刃厚	0.7	茎長	4.6	茎幅	0.7	茎厚	0.5	重さ	17.5	錆化が進んでおり、刃の状態は不明。
第581図 PL.323	58	鉄製品 刀子	+18 両端を欠損	残長	15.5	刃残長	8.5	刃幅	1.6	刃厚	0.7	茎幅	1.1	茎厚	0.6	重さ	76.9			刃部・茎端部を欠損、茎に木質部が残る。錆化が激しい。

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第581図 PL.323	59	鉄製品 鉄斧	+25 完形	全長	11.6	幅	4.5	柄側厚	3.4	刃厚	1.0	柄側器厚	0.6	重さ	253.6					残存状態は良好、柄の木質が残る。
第581図 PL.323	60	鉄製品 錐か	+28 ほぼ完形	全長	9.6	幅	0.7	厚	0.5	重さ	10.4									両端が尖り、下端から 1/4 ほどのところが最も太い。断面矩形。
第581図 PL.323	61	鉄製品 釘	+45 一部片	残長	8.9	幅	1.2	厚	1.0	重さ	25.0									頭部近くか。残存状態は良好。
第581図 PL.323	62	鉄製品 棒状製品	埋没土 一部片	残長	2.6	頭長	0.5	頭幅	0.8	幅	0.9	厚	0.5	重さ	5.3					東部側片、頭部は僅かに折り曲げられている。
第581図 PL.323	63	鉄滓 炉底滓	+19	長径	11.8	短径	7.3	厚	2.8	重さ	297.0									半截か、平面は半円状、断面は緩い弧状を呈す。

5号溝

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第582図 PL.324	15	鉄製品 刀子	+29 一部片	残長	8.5	刃幅	1.2	刃厚	0.6	重さ	22.3									茎の関側から刃部途中までの破片、刃部の関側は錆化が激しい。
PL.324	16	土製品 鞴羽口か？	-	長径	3.3	短径	3.1	厚	1.6	重さ	12.8									炉内取り付け部分か。全体的に鉄分が溶着。

6号溝

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第582図 PL.324	1	鉄製品 棒状製品	底面 一部片か	残長	5.2	幅	0.9	厚	0.7	重さ	11.8									錆化が激しく、器種不明。断面矩形。

7号溝

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第583図 PL.324	28	鉄製品 刀子	+27 茎片	残長	7.2	幅	1.1	厚	0.5	重さ	7.3									断面大形状を呈す。錆化が進んでいる。

9号溝

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第584図 PL.325	1	鉄製品 刀子か	底直 刃部片	残長	6.9	幅	1.7	厚	0.6	重さ	16.4									関側、先端部を欠損、錆化が激しい。
第584図 PL.325	2	鉄製品 金具か	底直 一部片	残長	6.9	残幅	1.5	残厚	3.2	幅	0.5	厚	0.5	重さ	11.3					途中で折り曲げている。

26号土坑

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第586図 PL.325	17	鉄製品 馬具 轡	+8 完形	承轡長	17.0	承轡径	0.7	鏡板長	8.0	鏡板径	0.8	馬銜長	23.0	馬銜径	0.7	重さ	330.1			錆化が進んでいる。
第586図 PL.325	18	鉄製品 釘	+20 一部欠損	残長	6.1	頭長	1.0	頭幅	1.2	幅	0.7	厚	0.5	重さ	9.0					先端部を欠損、錆化が激しい。
第586図 PL.325	19	鉄製品 釘	+6 一部欠損	残長	6.5	頭長	1.0	頭幅	1.0	幅	0.8	厚	0.4	重さ	8.1					先端部を欠損、錆化が激しい。
第586図 PL.325	20	鉄製品 板状製品	+17 一部片か	残長	5.6	残幅	3.7	厚	0.7	重さ	68.3									錆化が激しく、器種不明。

50号土坑

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第587図 PL.326	1	鉄製品 刀子	底面 一部片	残長	10.9	刃幅	1.7	刃厚	0.7	重さ	21.8									茎、刃部先端を欠損、錆化が激しい。

52号土坑

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第588図 PL.326	3	鉄製品 刀子	底面 一部片	残長	8.7	刃幅	1.4	刃厚	0.6	重さ	9.4									茎端部と刃部の先端側大部分を欠く。錆化が進んでいる。

76号土坑

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
PL.326	7	鉄滓 流動滓	+11	長径	4.1	短径	4.0	厚	2.6	重さ	41.8									金属反応なし。

169号土坑

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第590図 PL.327	22	鉄製品 釘	+49 一部片	残長	5.1	幅	0.5	厚	0.5	重さ	5.1									錆化が激しい。
第590図 PL.327	23	鉄製品 釘	+10 先端部側片	残長	6.2	幅	0.4	厚	0.5	重さ	5.1									錆化が激しい。
第590図 PL.327	24	鉄滓 流動滓	+40	長径	6.9	短径	4.9	厚	3.5	重さ	149.4									金属反応なし。

中世以降

11 号溝

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第594図 PL.328	1	鉄製品 棒状製品	埋没土 一部片	残長	7.4	幅	0.4	厚	0.8	重さ	14.6									内部は腐食で空洞化している。錆化が激しい。

17 号溝

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第594図 PL.328	1	鉄製品 鎌	底直 刃部片	残長	9.7	刃幅	2.3	刃厚	0.5	茎幅	2.0	重さ	50.0							近世鎌、茎と刃部を一体に作っている。錆化が激しく詳細不明。

8 号井戸

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第596図 PL.330	2	鉄製品 紡錘車	埋没土 軸片	残長	15.2	幅	0.7	厚	0.5	重さ	19.6									紡錘車軸とみられるが、上下どちらかは不明。

1 号復旧坑

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第597図 PL.331	1	鉄製品 刀子	埋没土 完形	全長	13.1	刃長	8.0	刃幅	1.8	厚	0.2	茎長	5.1	茎幅	1.0	重さ	22.5			錆化が進んでいるが、比較的良好な残存。

104 号土坑

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第598図 PL.332	1	鉄製品 釘	埋没土 一部片	残長	2.8	幅	0.7	厚	0.6	重さ	3.3									頭部下の破片か。錆化が進んでいる。

118 号土坑

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第598図 PL.332	1	鉄製品 釘	埋没土 一部片	残長	5.6	幅	1.1	厚	0.5	重さ	6.6									頭部側、先端を欠損、錆化が進んでいる。一部に有機物が付着か。

137 号土坑

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第598図 PL.332	1	鉄製品 不明	埋没土 一部片	残長	6.7	最大幅	2.2	幅	0.6	厚	0.4	重さ	8.2							途中でUの字状に加工したものを貼付か。

142 号土坑

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第598図 PL.332	1	鉄製品 釘	埋没土 1/3	残長	3.9	頭長	0.6	頭幅	0.8	幅	0.5	厚	0.5	重さ	3.5					先端がを欠損、残存先端部は扁平化している。有機物付着か。
第598図 PL.332	2	鉄製品 釘	埋没土 一部片	残長	5.0	幅	1.2	厚	0.3	重さ	3.1									頭部側、先端を欠損、錆化が進んでいる。
第598図 PL.332	3	鉄製品 火打ち金	埋没土 2/5	残長	4.9	残幅	1.7	厚	0.2	重さ	6.6									片側を欠損、錆化が進んでいる。

144 号土坑

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第598図 PL.332	1	鉄製品 不明	埋没土 一部片	残長	3.0	幅	0.7	厚	0.5	孔長	1.5	重さ	2.5							上部部に中空部分が存在。

146 号土坑

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第598図 PL.332	1	鉄製品 釘	埋没土 頭部側片	残長	1.6	頭長	0.7	頭幅	0.6	幅	0.3	厚	0.3	重さ	0.7					先端側の大部分を欠く。

155 号土坑

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第598図 PL.332	1	鉄製品 銭貨か	埋没土 2/3	径	2.4	厚	0.1	孔幅	0.8	重さ	2.3									錆化が激しく、銭種不明。

156 号土坑

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第598図 PL.332	1	鉄製品 釘	埋没土 一部片	残長	4.9	幅	0.7	厚	0.4	重さ	3.7									頭部側、先端を欠損、錆化が進んでいる。

遺物観察表(金属器・金属製品)

163号土坑

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第598図 PL.332	1	鉄製品 釘	埋没土 ほぼ完形	残長	6.6	頭長	0.7	頭幅	0.8	幅	0.8	厚	0.3							先端部は欠損か、途中で折れ曲がっている。錆化が激しい。
第598図 PL.332	2	鉄製品 釘	埋没土 ほぼ完形	残長	5.3	頭長	0.8	頭幅	0.7	幅	0.5	厚	0.5	重さ	3.9					先端部は欠損か、途中で折れ曲がっている。錆化が激しい。

166号土坑

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第598図 PL.332	1	鉄製品 刃	埋没土 一部片	全長	18.1	幅(最小)	3.7	幅(最大)	2.9	厚	1.1	重さ	195.7							刃部は比較的鋭利な状態。錆化が進んでいる。
第598図 PL.332	2	鉄製品 刀子	埋没土 一部片	残長	8.1	幅	1.2	厚	0.8	重さ	12.6									端部を丸く作り、径0.5cmの孔をあけている
第598図 PL.332	3	鉄製品 釘	埋没土 先端を欠損	残長	8.6	頭長	0.8	頭幅	1.0	幅	1.3	厚	0.5	重さ	20.0					錆化が激しい。
第598図 PL.332	4	鉄製品 釘	埋没土 先端を欠損	残長	6.0	頭長	0.8	頭幅	0.7	幅	0.5	厚	0.5	重さ	7.8					錆化が激しい。
第598図 PL.332	5	鉄製品 釘	埋没土 先端を欠損	残長	6.1	頭長	0.9	頭幅	0.8	幅	0.9	厚	1.0	重さ	9.5					頭部は引き延ばすように作られている。錆化が激しい。
第598図 PL.332	6	鉄製品 釘	埋没土 一部片	残長	3.5	幅	0.6	厚	0.5	重さ	3.4									頭部側、先端側を欠損。
第598図 PL.332	7	鉄製品 環状製品	埋没土 完形か	径	3.2	径	3.2	厚	1.0	重さ	10.6									断面長方形、錆化が激しい。
第598図 PL.333	8	鉄製品 素材	埋没土 一部片	残長	16.1	幅	3.5	厚	1.2	重さ	98.1									板状を呈す、図示した上部に向かって幅が広がる。錆化が進んでいる。
第598図 PL.332	9	鉄製品 不明	埋没土 不明	残長	4.0	幅	1.2	厚	0.6	重さ	14.0									棒状製品を3～4重に折り曲げている。錆化が進んでいる。

167号土坑

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第598図 PL.333	1	鉄製品 釘	埋没土 一部片	残長	4.4	幅	0.5	厚	0.6	重さ	8.2									頭部側、先端を欠損、錆化が激しい。

1号畑

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第599図 PL.333	1	鉄製品 鎌	+16 柄側片	残長	6.9	刃幅	3.6	厚	0.3	柄長	3.5	柄幅	1.5	重さ	28.0					柄部分の錆化が激しい。

遺構外出土遺物

1区

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第599図 PL.334	1	鉄製品 刀子	- 刃部先端欠損	残長	10.9	刃幅	1.2	厚	0.4	茎長	4.8	茎幅	0.5	重さ	12.9					錆化が激しい。

2区

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第599図 PL.335	11	鉄製品 火打ち金	- 完形	幅	5.3	高	1.8	厚	0.8	重さ	8.8									比較的良好な残存状態。
第599図 PL.334	12	鉄製品 釘	一部片	残長	4.1	幅	0.7	厚	0.6	重さ	3.5									頭部側、先端側を欠損。
第599図 PL.334	13	鉄製品 不明	As-A下 一部片	残長	18.6	幅	6.3	厚	1.5	重さ	190.1									器種不明。錆化が進んでいる。
第600図 PL.334	14	鉄製品 不明	埋没土 一部片	残長	6.7	残幅	2.7	端幅	0.7	重さ	16.3									円形に加工か、端部が厚く、中心側は薄い。

3区

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第600図 PL.335	10	銅製品 銭貨	- 完形	径	2.2	厚	0.1	孔幅	0.7	重さ	1.7									銭種「元豊通宝」、背文なし。
第600図 PL.335	11	銅製品 銭貨	- 完形	径	2.8	厚	0.1	孔幅	0.7	重さ	1.7									銭種「元豊通宝」、背文なし。

4区

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値																特記事項
第600図 PL.335	3	鉄製品 銭貨	- 完形	径	2.2	厚	0.1	孔幅	0.5	重さ	4.0									銭種「嘉慶通寶」清代。残存良好。
第600図 PL.335	4	鉄製品 棒状製品	- 一部片	残長	12.4	幅	0.9	厚	0.4	重さ	24.6									錆化が激しく、詳細不明。

石器・石製品

縄文時代

遺構外出土遺物

1区

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第366図 PL.208	29	剝片石器 石鏃	完形	長 2.1 幅 1.1		厚 0.3 重 0.5		黒曜石	表裏面の全体に面的な二次加工が認められる。裏面の中央に素材剝片段階の剝離面が比較的広く認められる。	平基無茎鏃
第366図 PL.208	30	剝片石器 石鏃	完形	長 2.0 幅 1.6		厚 0.5 重 1.0		チャート	表裏面の全体に面的な二次加工が認められる。	凹基無茎鏃
第366図 PL.208	31	剝片石器 石鏃	完形	長 2.6 幅 1.6		厚 0.5 重 1.3		黒曜石	表裏面の全体に面的な二次加工が認められる。	凹基無茎鏃
第366図 PL.208	32	剝片石器 打製石斧	完形	長 14.8 幅 7.6		厚 2.5 重 270.4		硬質泥岩	左側面には両面加工が認められるが他の側辺は表面側への片面加工が主体的である。表面の中央には素材剝片の主要剝離面が認められる。裏面には自然面を広く残し円礫を利用する。	撥形
第366図 PL.208	33	剝片石器 打製石斧	完形	長 15.4 幅 8.0		厚 2.7 重 392.3		変質安山岩	左右両側辺と先端刃部は両面加工が認められる。上側辺の二次加工は散発的である。表面の上方には摩滅痕がわずかに認められる。左右両側辺にはつぶれ痕がわずかに認められる。裏面には自然面を広く残し円礫を利用する。	短冊形
第366図 PL.208	34	剝片石器 打製石斧	完形	長 16.2 幅 8.9		厚 3.1 重 461.5		硬質泥岩	左右両側辺の上部には両面加工が認めれるが他の側辺部は表面側への片面加工が主体的である。先端刃部の表裏面を中心に摩滅痕が散在する。表面の中央付近には素材剝片の主要剝離面を大きく残し大形横長剝片を素材とする。裏面には自然を広く残し円礫を利用する。	撥形
第366図 PL.208	35	剝片石器 打製石斧	1/2	長 (6.2) 幅 (3.9)		厚 (1.1) 重 36.0		黒色頁岩	側辺部には全体的に両面加工が認められる。右側辺にはつぶれ痕が集中する。	
第366図 PL.208	36	剝片石器 打製石斧	1/2	長 (6.6) 幅 5.1		厚 1.2 重 53.5		黒色頁岩	側面部は全体的に両面加工が認められる。表裏面の先端刃部付近には摩滅痕が認められ使用痕の可能性がある。	短冊形
第366図 PL.208	37	剝片石器 石鏃	1/2	長 (8.5) 幅 12.0		厚 (1.5) 重 220.6		細粒輝石安山岩	側辺部は全体的に両面加工が認められる。表裏面の中央付近には素材剝片段階の剝離面を広く残す。	
第366図 PL.208	38	剝片石器 石核	完形	長 8.4 幅 10.0		厚 6.7 重 665.3		細粒輝石安山岩	上面の平坦剝離面を打面として主に表面を作業面として横長剝片を剝離する。自然面に広く覆われ亜円礫を利用する。	

3区

第366図 PL.208	39	剝片石器 打製石斧	1/2	長 (7.5) 幅 5.0		厚 2.3 重 91.8		細粒輝石安山岩	右側辺と先端刃部には両面加工が認められる。左側辺の二次加工は散発的である。表裏面には全体的に摩滅痕が散在する。右側辺にはつぶれ痕が集中する。	

4区

第366図 PL.208	40	剝片石器 打製石斧	1/2	長 (6.5) 幅 (4.1)		厚 (1.5) 重 42.8		黒色頁岩	左右両側辺には両面加工が認められる。上側辺の二次加工は散発的である。左右両側辺にはつぶれ痕が集中する。	撥形
第366図 PL.208	41	剝片石器 打製石斧	不明	長 (4.4) 幅 (4.4)		厚 (1.4) 重 26.8		細粒輝石安山岩	側辺部は全体的に両面加工が認められる。表面の先端刃部付近から左側辺にかけて摩滅痕が認められ使用痕の可能性がある。	不明
第366図 PL.208	42	剝片石器 打製石斧	不明	長 (5.1) 幅 3.8		厚 2.1 重 59.8		珪質頁岩	側面部は全体的に両面加工が認められる。表裏面には摩滅痕が散在する。左右両側辺にはつぶれ痕が集中する。	短冊形
第366図 PL.208	43	礫石器 磨石	完形	長 18.0 幅 8.2		厚 6.0 重 1505.1		粗粒輝石安山岩	表裏面と左側面のほぼ全面に磨面が認められる。表裏面には敲打痕が散在する。	

古墳時代～飛鳥・奈良・平安時代

3号竪穴建物

第369図 PL.210	7	礫石器 磨石	埋没土 完形	長 10.5 幅 5.5		厚 3.2 重 323.1		粗粒輝石安山岩	表面のほぼ全面に磨面が認められる。	

4号竪穴建物

第370図 PL.211	7	礫石器 磨石	埋没土 完形	長 9.1 幅 7.0		厚 3.6 重 297.6		粗粒輝石安山岩	表裏面のほぼ全面に磨面が認められる。	
第370図 PL.211	8	礫石器 石皿	埋没土 完形	長 18.5 幅 14.2		厚 4.1 重 1379.6		粗粒輝石安山岩	表面にほぼ平坦で滑かな部分が広範囲に認められる。全体的に自然面と判断され亜円礫を利用する。	

9号竪穴建物

第375図 PL.213	5	礫石器 磨石	床直 完形	長 12.0 幅 5.6		厚 4.4 重 476.5		粗粒輝石安山岩	表面のほぼ全面に磨面が認められる。	
第375図 PL.213	6	礫石器 棒状礫	床直 完形	長 11.3 幅 5.9		厚 4.3 重 430.9		粗粒輝石安山岩	棒状の円礫	
第375図 PL.213	7	礫石器 棒状礫	床直 完形	長 11.6 幅 4.8		厚 3.6 重 295.5		粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	

15号竪穴建物

第382図 PL.218	20	石製品 砥石	＋7 4/5	長 27.8 幅 (16.3)		厚 (13.1) 重 5135.7		粗粒輝石安山岩	表面と側面部に砥面が認められる。各砥面は研ぎ減りにより内湾した形態である。表面と右側面には断面Ｕ～Ｖ字形の比較的幅の広い線条痕が認められる。	

21号竪穴建物

第389図 PL.222	30	石製品 紡輪	+21 完形	長 3.3 幅 3.5		厚 1.3 重 22.7		蛇紋岩	全体的によく研磨整形され多方向の線条痕が認められる。表面の孔の周囲及び体部側面のほぼ全体に光沢が認められる。孔径約8mm。	

22号竪穴建物

第390図 PL.223	27	礫石器 砥石	+24 ほぼ完形	長 6.9 幅 (3.7)		厚 1.0 重 36.4		粗粒輝石安山岩	表裏面のほぼ全面と裏面の一部は滑らかであり砥面と判断した。表面には比較的幅の広い断面Ｖ字形の線条痕と横方向の細かい線条痕が認められる。	

25号竪穴建物

第394図 PL.225	53	石製品 紡輪	床直 完形	長 4.8 幅 4.9		厚 1.4 重 56.8		蛇紋岩	表裏面ともよく研磨され光沢がわずかにある。表裏面の縁辺部は光沢がなく表層的にザラザラしており使用時に形成された痕跡と考えられる。体部側面に「有」の文字線刻がある。孔径約8㎜。	

遺物観察表(石器・石製品)

26号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第396図 PL.226	29	礫 凹石	+29 完形	長 幅	13.0 9.9	厚 重	6.1 851.5	粗粒輝石安山岩	表面の中央に浅鉢状の窪みが二つ認められる。表裏面には敲打痕が散在する。上側面から左側面にかけて敲打痕が集中する。	
第396図 PL.226	30	礫石器 石皿	+23 完形	長 幅	28.1 17.4	厚 重	8.4 6300.0	粗粒輝石安山岩	表面のほぼ全面が比較的滑らかである。左右両側辺には非常に滑かな部分があり裏面との境界には稜が形成される。全体的に自然面と判断され円礫を利用する。	

28号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第398図 PL.228	16	礫石器 凹石	埋没土 完形	長 幅	10.1 6.7	厚 重	4.2 350.1	粗粒輝石安山岩	表面の中央やや上方に浅鉢状の凹みが認められる。表面の中央には磨面が認められ敲打痕が散在する	
第398図 PL.228	17	石製品 砥石	埋没土 完形	長 幅	15.4 5.0	厚 重	4.8 190.0	砥沢石	表面に砥面が認められる。	
第398図 PL.228	18	礫石器 多孔石	埋没土 4/5	長 幅	(18.6) (20.8)	厚 重	14.8 7900.0	粗粒輝石安山岩	表面に漏斗状の孔が複数認められる。広範囲に自然面が認められ亜円礫を利用する。一部に打割面が認められる。	

34号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第408図 PL.233	6	石製品 砥石	+8 1/2	長 幅	(8.6) 4.7	厚 重	3.9 219.5	砥沢石	表裏面と左右両側面に砥面が認められる。表面は上方に向かい研ぎ減りしており主要な砥面と考えられる。	

38号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第410図 PL.234	8	石製品 臼玉	埋没土 1/2	長 幅	(0.7) 1.2	厚 重	(0.6) 0.6	滑石	灰オリーブ色。表裏面はほぼ平坦であるが擦痕は認められない。裏面は平坦でなく凹凸がある。側面部は中央に明瞭な張りはなく横～斜め方向の擦痕が認められる。孔径約4mm。	

39号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第411図 PL.235	14	礫石器 磨石	カマド 完形	長 幅	15.0 5.3	厚 重	4.7 729.1	粗粒輝石安山岩	表裏面と左右両側面に磨面が認められる。	
第411図 PL.235	15	礫石器 磨石	壁溝 完形	長 幅	15.0 6.5	厚 重	5.0 761.1	粗粒輝石安山岩	表面の中央付近に磨面が認められる。	
第411図 PL.235	16	礫石器 棒状礫	壁溝 完形	長 幅	13.4 7.3	厚 重	4.7 719.7	粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	
第411図 PL.235	17	礫石器 棒状礫	壁溝 完形	長 幅	14.3 5.7	厚 重	5.0 518.7	粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	

43号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第416図 PL.238	39	石製品 臼玉	床直 完形	長 幅	2.1 1.6	厚 重	0.8 3.7	滑石	灰白色。表裏面は凹凸があり擦痕は認められない。側面は全体的に凹凸で構成されるが部分的に平滑面が認められる。孔径約3mm。	
第416図 PL.238	40	石製品 臼玉	+9 完形	長 幅	1.7 2.1	厚 重	0.8 4.0	滑石	灰色。表裏面は凹凸があり擦痕は認められない。側面は部分的に平坦面があり斜め方向の線条痕が認められる。この線条痕は擦痕の可能性が高い。孔径約2mm。	
第416図 PL.238	41	石製品 臼玉	+10 完形	長 幅	2.3 2.2	厚 重	1.0 6.6	滑石	灰白色。表裏面は全体的に滑らかであり複数の面で構成される。側面部は比較的平坦な数多くの面で構成され刀子等工具にる作出面と考えらる。孔径約3mm。	
第416図 PL.238	42	石製品 臼玉	+23 1/2	長 幅	(2.0) (2.0)	厚 重	(0.6) 2.9	滑石	灰白色。表面は凹凸があり擦痕は認められない。側面は全体的に複数の平坦面で構成されており刀子等工具による作出面と考えられる。孔径約2mm。	

46号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第419図 PL.239	8	礫石器 磨石	床直 完形	長 幅	12.8 8.1	厚 重	3.0 535.3	粗粒輝石安山岩	表面の中央付近に磨面が認められる。	
第419図 PL.239	9	礫石器 棒状礫	床直 完形	長 幅	13.1 6.3	厚 重	5.1 688.0	粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	
第419図 PL.239	10	礫石器 棒状礫	床直 完形	長 幅	14.0 6.8	厚 重	3.3 435.8	ひん岩	棒状の亜円礫	

58号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第434図 PL.249	26	礫石器 磨石	床直 完形	長 幅	13.0 6.2	厚 重	3.6 501.8	粗粒輝石安山岩	表裏面と左右両側面の中央付近に磨面が認められる。	
第434図 PL.249	27	礫石器 棒状礫	床直 完形	長 幅	11.5 6.2	厚 重	5.1 649.9	粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	
第434図 PL.249	28	礫石器 棒状礫	床直 完形	長 幅	12.1 6.4	厚 重	5.4 628.6	粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	
第434図 PL.249	29	礫石器 棒状礫	床直 完形	長 幅	14.1 6.3	厚 重	5.5 726.1	粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	
第434図 PL.249	30	石製品 砥石	床直 完形	長 幅	13.3 3.7	厚 重	5.0 410.3	砥沢石	表裏面と左側面に砥面が認められる。表面は研ぎ減りにより中央が窪んだ形態であり主要な砥面と考えられる。右側面には滑かな部分が認められ便宜的な砥面の可能性がある。	
第434図 PL.248	31	石製品 臼玉	+7 完形	長 幅	2.0 2.2	厚 重	1.5 9.7	滑石	灰白色。表裏面はほぼ平坦であり全体的に滑らかである。側面部は比較的平坦な数多くの面で構成され刀子等工具にる作出面と考えらる。孔径約3mm。	
第434図 PL.248	32	石製品 臼玉	床直 完形	長 幅	2.1 2.1	厚 重	1.1 7.9	滑石	灰白色～オリーブ灰色。表裏面はほぼ平坦であり全体的に滑らかである。側面部は比較的平坦な数多くの面で構成され刀子等工具にる作出面と考えらる。孔は斜めに穿孔されており下端近くに段差が認められる。孔径約3mm。	

63号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第442図 PL.253	18	石製品 紡輪	床直 ほぼ完形	長 幅	3.9 3.8	厚 重	2.0 35.8	蛇紋岩	表裏面ともよく研磨されほぼ平坦である。表面の縁辺部には剥離痕がわずかに認められ使用時に形成された可能性がある。体部側面には縦方向に複数の面が累積しており刀子等工具による作出面と考えられる。孔径約7㎜。	

64号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第442図 PL.254	10	礫石器 砥石	貯蔵穴 不明	長 幅	(15.8) (10.8)	厚 重	(8.2) 2285.7	粗粒輝石安山岩	表面にほぼ平坦で滑かな部分があり砥面と判断した。主に斜め方向の線条痕が認められる。表裏面と上側面の全体と左右両側面の一部には自然面が認められ棒状の亜円礫を利用する。	

66号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第448図 PL.257	53	石製品 砥石	床直 完形	長 幅	15.2 7.3	厚 重	6.8 941.1	変質デイサイト	表裏面と左右両側面に砥面が認められる。表面が主要な砥面であり上方に向かい研ぎ減りする。左側面には比較的幅の広い断面U字形の線条痕が縦方向に2条認められる。	
第448図 PL.257	54	石製品 砥石	埋没土 不明	長 幅	(18.3) (7.5)	厚 重	(6.6) 1095.6	凝灰質砂岩	表裏面と右側面に砥面が認められる。各砥面は滑らかであり研ぎ減りする。左側面には平坦な自然面が広範囲に認められる。	
第448図 PL.257	55	石製品 石製品	+36 ほぼ完形	長 幅	(2.7) (1.7)	厚 重	1.0 6.2	滑石	灰白色。全体的に丁寧に研磨整形され部分的にわずかに光沢がある。細かい線条痕が散在する。上端部の中央は研磨整形痕が認められるが上端部の左右には破損箇所があり勾玉形の石製品を再加工している可能性がある。	

67号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第448図 PL.257	5	石製品 石製品	埋没土 不明	長 幅	(1.4) (2.3)	厚 重	(1.0) 5.2	玉髄	にぶい橙色。表裏面と左右両側面及び上面は平滑であり光沢がわずかに認められる。各面には細かい線条痕が多数認められる。	

79号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第456図 PL.261	4	礫石器 棒状礫	埋没土 完形	長 幅	11.5 5.5	厚 重	4.6 397.6	粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	
第456図 PL.261	5	礫石器 棒状礫	埋没土 完形	長 幅	14.6 7.2	厚 重	5.0 601.8	粗粒輝石安山岩	棒状の円礫	

80号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第457図 PL.261	7	礫石器 砥石	床直 ほぼ完形	長 幅	9.5 6.3	厚 重	2.1 161.1	粗粒輝石安山岩	表面の全面が滑らかであり比較的幅の広い断面V字形の線状痕が認められ砥面と判断した。全体的に自然面と判断され扁平な円礫を利用する。	
第457図 PL.261	8	礫石器 棒状礫	+10 完形	長 幅	9.2 5.0	厚 重	3.3 238.6	粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	
第457図 PL.261	9	礫石器 棒状礫	床直 完形	長 幅	10.2 3.6	厚 重	3.6 188.6	粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	
第457図 PL.261	10	礫石器 棒状礫	+10 完形	長 幅	11.5 4.4	厚 重	3.4 254.7	粗粒輝石安山岩	棒状の円礫	
第457図 PL.261	11	礫石器 棒状礫	+10 完形	長 幅	12.3 4.4	厚 重	3.8 228.1	粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	
第457図 PL.261	12	礫石器 棒状礫	+10 完形	長 幅	12.7 5.0	厚 重	3.9 299.0	粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	

97号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第473図 PL.269	4	礫石器 棒状礫	埋没土 完形	長 幅	12.2 6.5	厚 重	4.7 555.9	粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	
第473図 PL.269	5	礫石器 棒状礫	埋没土 完形	長 幅	13.6 6.0	厚 重	5.3 567.8	流紋岩	棒状の亜円礫	
第473図 PL.269	6	礫石器 棒状礫	埋没土 完形	長 幅	14.1 6.8	厚 重	5.0 760.8	粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	

122号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第497図 PL.282	9	石製品 銙帯巡方	+34 完形	長 幅	3.8 4.0	厚 重	0.8 27.6	かんらん岩	暗緑灰色。表面と側面は丁寧に研磨整形され光沢がある。裏面は横方向の細かい線条痕が多数認められ研磨整形されるが光沢はない。裏面に4ヶ所の潜り穴が認められる。	

144号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第511図 PL.289	8	礫石器 棒状礫	床直 完形	長 幅	13.9 5.8	厚 重	3.6 391.6	粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	
第511図 PL.289	9	礫石器 棒状礫	床直 完形	長 幅	13.3 6.0	厚 重	4.4 553.7	粗粒輝石安山岩	棒状の円礫	
第511図 PL.289	10	礫石器 棒状礫	床直 完形	長 幅	12.7 5.5	厚 重	4.9 525.5	粗粒輝石安山岩	棒状の円礫	

177号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第540図 PL.303	17	礫石器 磨石	壁溝 完形	長 幅	14.2 7.0	厚 重	5.3 696.3	粗粒輝石安山岩	表面と左側辺の中央付近に磨面が認められる。上端部には敲打痕がわずかに認められる。	
第540図 PL.303	18	礫石器 磨石	壁溝 完形	長 幅	15.5 5.9	厚 重	4.5 624.9	粗粒輝石安山岩	表面の中央付近に磨面が認められる。	
第540図 PL.303	19	礫石器 棒状礫	壁溝 完形	長 幅	14.8 6.5	厚 重	4.8 687.2	粗粒輝石安山岩	棒状の円礫	
第540図 PL.303	20	礫石器 棒状礫	壁溝 完形	長 幅	18.7 6.3	厚 重	5.7 939.1	粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	

183号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第547図 PL.306	12	礫石器 棒状礫	床直 完形	長 幅	14.0 5.4	厚 重	4.7 532.8	粗粒輝石安山岩	棒状の円礫。表層的な剥落痕が散在しており敲打痕の可能性がある。	
第547図 PL.306	13	礫石器 棒状礫	床直 完形	長 幅	13.9 6.5	厚 重	4.5 644.9	粗粒輝石安山岩	棒状の円礫。敲打痕がわずかに認められる。	
第547図 PL.306	14	礫石器 棒状礫	床直 完形	長 幅	16.1 7.5	厚 重	4.5 737.0	粗粒輝石安山岩	棒状の円礫。上下端部には表層的な剥落痕が認められ敲打痕の可能性がある。	

189号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第551図 PL.308	25	石製品 紡輪	1号床下土坑 完形	径 幅	4.9 -	厚 重	1.7 59.4	蛇紋岩	表裏面ともよく研磨され、平滑面が形成されている。表面の縁辺部には剥離痕が集中しており使用時に形成されたと考えられる。体部側面は面取り整形され横方向の線条痕が多く認められる。孔径約7㎜。	

遺物観察表(石器・石製品)

190号竪穴建物

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第552図 PL.309	9	礫石器 棒状礫	埋没土 完形	長	15.6	厚	4.6	粗粒輝石安山岩	棒状円礫の端部にわずかに滑かな部分と敲打痕が認められる。	
				幅	6.7	重	740.1			

196号竪穴建物

第557図 PL.312	5	石製品 砥石	1号床下土坑 1/2	長	(7.3)	厚	(5.5)	砥沢石	表面は上方に向かい著しく研ぎ減りしており主要な砥面と考えられる。裏面も全体的に滑らかであり砥面と考えられる。左右両側面は滑らかな部分が広範囲に認められ砥面と判断される。	
				幅	(3.1)	重	124.1			
第557図 PL.312	6	礫石器 棒状礫	埋没土 完形	長	11.4	厚	3.3	粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	
				幅	5.4	重	444.5			
第557図 PL.312	7	礫石器 棒状礫	埋没土 完形	長	12.5	厚	3.8	粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	
				幅	6.4	重	457.9			

204号竪穴建物

第560図 PL.313	9	石製品 砥石	床直 完形	長	10.5	厚	4.1	砥沢石	表面に砥面が認められ研ぎ減りにより中央がわずかに窪んだ形態である。上下小口面には横方向の線条痕がわずかに認められ製作時の切断痕の可能性がある。	
				幅	3.6	重	230.4			

205号竪穴建物

第561図 PL.313	13	礫石器 凹石	埋没土 完形	長	12.3	厚	5.1	粗粒輝石安山岩	表裏面の中央付近に浅鉢状の凹みが認められる。左右両側面には線状の凹みが複数認められる。上下両側辺には敲打痕が集中する。	
				幅	7.3	重	570.8			

207号竪穴建物

第562図 PL.314	20	礫石器 磨石	埋没土 完形	長	12.1	厚	4.5	石英閃緑岩	表面の中央付近に磨面が認められる。	
				幅	7.3	重	606.3			

208号竪穴建物

第562図 PL.314	3	石製品 臼玉	+9 完形	長	1.2	厚	0.7	滑石	灰白色。表面のほぼ平坦であり擦痕がわずかに認められる。裏面は部分的に平坦であるが擦痕は認められない。側面部は中央に明瞭な張りはなく斜め方向の擦痕が認められる。孔径約3mm。	
				幅	1.2	重	1.7			

211号竪穴建物

第567図 PL.317	10	礫石器 棒状礫	床直 完形	長	10.9	厚	5.7	粗粒輝石安山岩	亜円礫	
				幅	7.3	重	629.3			
第567図 PL.317	11	礫石器 棒状礫	+10 完形	長	13.4	厚	3.9	粗粒輝石安山岩	棒状の円礫	
				幅	5.3	重	353.6			
第567図 PL.317	12	礫石器 棒状礫	床直 完形	長	13.7	厚	6.2	粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	
				幅	6.6	重	901.1			
第567図 PL.317	13	礫石器 棒状礫	完形	長	15.5	厚	5.7	粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	
				幅	6.8	重	846.6			
第567図 PL.317	14	礫石器 棒状礫	床直 完形	長	15.7	厚	6.3	粗粒輝石安山岩	棒状の亜円礫	
				幅	6.9	重	932.3			

216号竪穴建物

第569図 PL.318	14	石製品 玉	+46 ほぼ完形	長	2.5	厚	1.2	滑石	灰白色。表面から側面にかけては全体的に曲面で構成され明確な作出面(平坦面)は認められない。裏面はほぼ平坦である。孔径約2mm。	
				幅	2.5	重	11.7			

220号竪穴建物

第574図 PL.321	11	礫石器 磨石	+8 完形	長	9.4	厚	4.4	粗粒輝石安山岩	表面の下半部に磨面が認められる。下端部に敲打痕が集中しその周辺に灰褐色物質が付着する。	
				幅	6.8	重	452.5			

6号竪穴状遺構

第577図 PL.322	15	剝片石器 打製石斧	埋没土 完形	長	13.7	厚	2.3	黒色頁岩	扁平な亜円礫の端部に加工痕がわずかに認められる。全体的に滑らかである。	短冊形
				幅	4.2	重	181.6			

133号土坑

第589図 PL.326	4	石製品 紡輪	+20 完形	径	4.2	厚	1.9	蛇紋岩	表裏面ともよく研磨される。表面は平滑面が形成されているが裏面は曲面で構成される。表面の縁辺部には剥離痕があり使用時に形成された可能性がある。体部側面に多方向の線条痕が多く認められる。孔径約8㎜。	
				幅	-	重	46.9			

遺構外出土遺物

1区

第593図 PL.328	23	石製品 銙帯巡方	ほぼ完形	長	3.2	厚	0.7	正珪岩?	灰白色。表面と側面は丁寧に研磨整形され光沢がある。裏面は研磨整形されるが光沢はない。裏面に3ヶ所の潜り穴が認められる。	
				幅	3.4	重	16.6			

中世以降

15号溝

第594図 PL.328	2	石製品 石臼	埋没土 1/2	長	(18.1)	厚	(7.9)	粗粒輝石安山岩	上面のすり合わせ面は全体的に滑らかであり挽き目の痕跡は認められない。片減りが認められる。底面の加工は粗く棒状工具痕が明瞭に認められる。上面には径5cm程度の浅鉢状の窪みが2箇所認められ石臼から器種変化した可能性がある。	
				幅	(33.6)	重	4406.1			
第594図 PL.328	3	石製品 不明	埋没土 完形	長	11.3	厚	11.2	デイサイト	側面部は全体的に滑らかである。上下両側面は打割面で構成されるが摩滅部分が広範囲に認められる。	
				幅	11.8	重	2307.2			

5号井戸

第595図 PL.330	27	石製品 不明	埋没土 完形	長	14.3	厚	2.9	含砂鉄岩	表面には「天神宮」の線刻が認められる。裏面の中央の縦方向には帯状の窪みが認められる。全体的に褐色～黒褐色の物質が薄く層状に付着する。	
				幅	10.2	重	557.2			

6号井戸

第595図 PL.330	1	礫石器 多孔石	埋没土 ほぼ完形	長	46.0	厚	24.6	粗粒輝石安山岩	表面と右側面を中心に漏斗状の孔が多数認められる。表面では斜め方向に孔が連なり溝を形成する。全体的に自然面と判断され大形円礫を利用する。	
				幅	30.8	重	39920.0			

7号井戸

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値				石材・素材等	成形・整形の特徴	備考
第597図 PL.330	3	石製品 茶臼	埋没土 1/2	長 幅	(16.7) (17.5)	厚 重	13.0 2740.0	粗粒輝石安山岩	底面のすり合わせ面は滑らかであり挽き目の痕跡が認められる。側面には菱形文様が認められ中心に矩形の挽き手孔が認められる。軸受孔は中央付近が広くなっており両面穿孔と考えられる。	

15号復旧坑

第597図 PL.331	1	石製品 砥石	埋没土 完形	長 幅	8.6 4.3	厚 重	2.7 133.7	砥沢石	表面は全体的に滑らかであり比較的幅の広い断面U～V字形の線条痕が縦方向に多数認められる。左右両側面は全体的に滑らかであり著しく研ぎ減りする。裏面には滑かな部分が認められ便宜的な砥面の可能性がある。	

21号復旧坑

第597図 PL.331	1	石製品 砥石	埋没土 不明	長 幅	(11.2) (2.8)	厚 重	(8.6) 349.7	デイサイト凝灰岩	表裏面と左側面に砥面が認められる。表面には研ぎ減りが認められ主要な砥面と考えられる。右側面にも滑かな部分が認められ便宜的な砥面と考えられる。	
第597図 PL.331	2	石製品 石臼	0 1/3	長 幅	(24.7) (19.8)	厚 重	(8.4) 4097.7	粗粒輝石安山岩	底面のすり合わせ面は全体的に滑らかであり挽き目の痕跡が認められ配給の溝が残る。供給孔の直径約4.5cm、軸受孔の直径約4cm。	
第597図 PL.332	3	石製品 石臼	1/6	長 幅	(16.7) (20.5)	厚 重	12.4 3038.2	粗粒輝石安山岩	底面のすり合わせ面には挽き目の痕跡が認められ軸受孔の一部が残る。側面部の加工は比較的粗く棒状の工具痕が明瞭に認められる。	
第597図 PL.332	4	石製品 石臼	1/6	長 幅	(11.5) (30.4)	厚 重	(11.2) 4801.6	粗粒輝石安山岩	上面のすり合わせ面は全体的に滑らかであり挽き目の痕跡が認められる。底面の加工は比較的粗く棒状の工具痕が明瞭に残る。	

97号土坑

第598図 PL.332	1	石製品 火打石	埋没土 完形	長 幅	3.2 2.0	厚 重	1.6 12.0	石英	稜上につぶれ痕が集中する。全体的に剥離面で構成される。	

144号土坑

第598図 PL.332	2	石製品 砥石	埋没土 2/3	長 幅	(8.5) (4.5)	厚 重	(3.4) 176.7	砥沢石	表裏面と左右両側面に砥面が認められる。表面が主要な砥面であり上方に向かい研ぎ減りする。下部小口面には小さな長方形の平滑面で構成されており平ノミ状工具による製作時痕跡の可能性がある。	

181号ピット

第598図 PL.333	1	石製品 石臼	埋没土 2/3	径 幅	25.7 -	厚 重	10.8 8600.0	粗粒輝石安山岩	上面のすり合わせ面は全体的に滑らかであり挽き目の痕跡が認められる。軸孔は中央付近に段差があり両面穿孔と考えられる。軸孔の直径約2.5cm。	

遺構外出土遺物

1区

第599図 PL.333	2	石製品 硯	埋没土 硯尻小片						硯面は0.5㎝ほど削り込まれている。底面脚は半円状。	
第599図 PL.333	3	石製品 碁石	完形	長 幅	1.9 1.8	厚 重	0.8 4.0	石英	灰白色。全体的に滑らかである。縁辺部が摩滅したパーカッションマークの痕跡が全体に散在する。	

2区

第599図 PL.334	15	石製品 砥石	1号礎石建物 不明	長 幅	18.9 (2.9)	厚 重	0.4 230.5	黒色準片岩	表面の全体が平坦で滑らかであり線状痕が認められ砥面と判断した。上部小口面には幅約3mmの隆起状痕跡が横方向に線状に認められその上下は滑らかであり細かい横方向の線状痕が多数認められる。表裏面方向からの擦り切り痕とその後の折断痕と考えられる。	

米山遺跡　土師器・須恵器他未掲載遺物集計表

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	皿・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
1号竪穴建物	点数	23		136			7	144					12	2				324	1	
	重量	129		632			56	1062					258	14				2151	8	
2号竪穴建物	点数	83					11	180					38	1				313		
	重量	511					78	1220					800	3				2612		
3号竪穴建物	点数	37		64		18	10	87					24		13			253		
	重量	172		644		22	83	706					473		22			2122		
4号竪穴建物	点数	58		215			29	93					61					456		
	重量	268		1681			308	721					722					3700		
5号竪穴建物	点数	10		57				33					15	1	20			136		
	重量	600		700				440					890	30	30			2690		
6号竪穴建物	点数	50		162		10		168					26	6				422		
	重量	280		1800		50		2380					1750	160				6420		
7号竪穴建物	点数	52		83			2	31					12	28				208		
	重量	586		1033			28	346					1353	1051				4397		
8号竪穴建物	点数	13		180				5					1					199	4	
	重量	85		832				33					165					1115	31	
9号竪穴建物	点数	8		37				7					1					53		
	重量	102		326				72					16					516		
10号竪穴建物	点数	40	1	297		207	60	218					14					837		
	重量	217	37	2300		279	562	2310					298					6003		
11号竪穴建物	点数	56		188		39		17					12					312		
	重量	260		2290		70		229					200					3049		
12号竪穴建物	点数	175	1	430			71	68					128	11				884		
	重量	947	59	2450			413	2102					4760	395				11126		
13号竪穴建物	点数	49	1	308		40	9	566					52					1025		
	重量	275	18	2850		587	284	4820					2300					11134		
14号竪穴建物	点数	81		318			3	47					15	1				465	7	
	重量	330		2900			20	280					250	20				3800	50	
15号竪穴建物	点数	27		227		69	15	312					56	21				727		2
	重量	190		1980		145	230	2180					2880	570				8175		15
16号竪穴建物	点数	124	4	830		142	16	117					23		12			1268	55	3
	重量	690	165	6746		146	160	880					560		50			9397	453	45
17号竪穴建物	点数	6		53				19										78		
	重量	15		308				125										448		
18号竪穴建物	点数	22	3	23		356	21	536					111	4	220			1296		
	重量	98	72	3400		706	222	4770					4697	89	481			14535		
19号竪穴建物	点数	15		35		44	1	55					9		18			177		
	重量	45		225		95	18	620					140		35			1178		
20号竪穴建物	点数	22		70			3	39					12	1				147		
	重量	100		510			50	290					630	23				1603		
21号竪穴建物	点数	29		39			2	11					22		2			105		
	重量	112		3750			15	74					1470		1			5422		
22号号竪穴建物	点数	46		424		83	34	527					41	20				1175		
	重量	163		2415		131	405	3635					1350	40				8139		
23号竪穴建物	点数	37						5					1					43		
	重量	182						11					9					202		
24号竪穴建物	点数	5		26				13					2					46		
	重量	40		192				115					17					364		
25号竪穴建物	点数	27		367		84	21	523					89	1	29			1141		
	重量	81		2765		104	155	5732					2359	42	58			11296		
26号竪穴建物	点数	125	1	445		270	96	651					40		94			1722		
	重量	840	16	4262		510	968	4951					1600		164			13311		
27号竪穴建物	点数	63	1	490		208	4	498		1			297	2	106			1670		
	重量	308	29	3614		310	22	3855		5			5492	52	198			13885		
28号竪穴建物	点数	17		822		94		3					4		1			941	1	
	重量	80		7070		30		30					40		12			7262	12	
29号竪穴建物	点数	99	1	448		68	29	49		4			34					732		
	重量	527	12	6360		55	422	640		55			1360					9431		
30号竪穴建物	点数	25	26	229		202	9	85					37	1	33			647		
	重量	103	123	1970		254	69	906					1980	27	70			5502		
31号竪穴建物	点数	30	2	973		94	46	591				8	38		34			1816		
	重量	119	44	7670		378	561	5370				71	1480		11			15704		
32号竪穴建物	点数	10		288		135	25	196					15					669	18	
	重量	52		2720		192	215	1420					360					4959	261	

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	Ⅲ・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
33号竪穴建物	点数	27		48		40		28					2	11				156		
	重量	52		390		4		334					38	251				1069		
34号竪穴建物	点数	3		107		414		6										530		
	重量	4		585		56		30										675		
35号竪穴建物	点数	11	1	65														77		1
	重量	65	10	329														404		5
36号竪穴建物	点数		1	153									4					158		27
	重量		43	1500									40					1583		201
38号竪穴建物	点数	3		161		80	4	38					12					298		
	重量	25		1740		104	48	371					338					2626		
39号竪穴建物	点数	113	1	418		310	4	142					47	2				1037	6	
	重量	834	30	5590		335	41	827					2080	20				9757	51	
40号竪穴建物	点数	30		271		44	21	737					73					1176		
	重量	156		2270		212	248	5050					4690					12626		
41号竪穴建物	点数	59		71		118	4	132					14	27	20			445		
	重量	310		850		255	15	1420					730	1125	40			4745		
42号竪穴建物	点数	42	4	411		128		613		55			58		100			1411		1
	重量	155	87	4250		346		5620		442			1320		161			12381		3
43号竪穴建物	点数	74		505		290	13	416	2			12	31		41			1384		
	重量	423		5063		528	78	3748	41			296	1114		85			11376		
44号竪穴建物	点数	1		34		125		27							3			190		
	重量	20		267		55		370							5			717		
45号竪穴建物	点数	69		160		205		154					29	3				620		
	重量	393		2424		389		1354					1455	206				6221		
46号竪穴建物	点数	51	1	216		98	1	47					10		18			442		
	重量	300	50	2500		280	26	360					205		40			3761		
47号竪穴建物	点数	56		106		27	7	21				2	2					221		
	重量	391		1710		64	106	177				13	16					2477		
48号竪穴建物	点数	17		101				12					15	9				154		
	重量	52		715				63					359	297				1486		
49号竪穴建物	点数	12		68			3	86					21					190		
	重量	78		382			21	885					1286					2652		
51号竪穴建物	点数	2		14			93						676		74			859		
	重量	3		200			1045						9880		150			11278		
52号竪穴建物	点数	3	1	50		52	5	22					3		24			160		
	重量	35	8	401		105	16	242					149		40			996		
53号竪穴建物	点数	15	2	75			1	46					17	1				157		
	重量	51	56	523			2	493					812	27				1964		
54号竪穴建物	点数	55	2	742		100	18	1082		1			164	36	24			2224		
	重量	451	42	6257		170	94	8327		87			6417	1233	33			23111		
55号竪穴建物	点数	102	1	295		75		39					28					540	3	
	重量	592	12	4308		113		368					1068					6461	23	
56号竪穴建物	点数	10		169			6	144				2	11					342		
	重量	13		739			27	756				44	208					1787		
57号竪穴建物	点数							1					1					2		
	重量							32					73					105		
58号竪穴建物	点数	28	2	546		100	56	312		1			105					1150	3	
	重量	562	66	6259		135	373	2150		43			1647					11235	18	
59号竪穴建物	点数	102		212		40	8	133					7	1				503		
	重量	320		3078		45	42	1340					650	18				5493		
60号竪穴建物	点数	446		1144		564		220	4				121	27				2526	4	
	重量	2740		12070		977		1445	54				2212	1126				20624	56	
61号竪穴建物	点数	59		53		60	8	65					17					262		
	重量	340		2280		62	75	465					289					3511		
62号竪穴建物	点数	145		25				16					1					187		
	重量	874		358				184					204					1620		
63号竪穴建物	点数	157	3	466		190	8						37	7				868		
	重量	1425	59	6150		149	168						1450	222				9623		
64号竪穴建物	点数	4	2	210		84	2	12					12					326		
	重量	25	67	1800		65	2	67					271					2297		
65号竪穴建物	点数	98	5	775		74	49	266					112		31			1410		3
	重量	566	165	8880		182	563	2800					2160		43			15359		27
66号竪穴建物	点数	59		1463		443	101	2526					190		472			5254		
	重量	285		8755		697	904	21090					8360		964			41055		

未掲載遺物集計表

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	Ⅲ・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
67号竪穴建物	点数	46	1	192		24		37					20					320		
	重量	157	46	1460		18		356					606					2643		
68号竪穴建物	点数	48		232				44					6	1				331	4	1
	重量	242		1820				300					430	43				2835	36	4
69号竪穴建物	点数			4														4	8	
	重量			15														15	87	
70号竪穴建物	点数			78				2										80		
	重量			127				12										139		
71号竪穴建物	点数			120		56	6	85					9	16	32			324		
	重量			884		54	68	556					420	244	41			2267		
72号竪穴建物	点数			377			15	55					16		15			478		
	重量			1320			201	347					640		20			2528		
73号竪穴建物	点数			128			11	114					16	9				278		
	重量			820			116	850					784	353				2923		
74号竪穴建物	点数			100		52		42					29		17			240		
	重量			878		55		266					222		16			1437		
75号竪穴建物	点数			105		67	4	51					1	13				241		
	重量			650		68	40	273					83	394				1508		
76号竪穴建物	点数			931			15	133					16					1095		
	重量			4200			180	1008					545					5933		
77号竪穴建物	点数	16		195		58	31	146					20	1	31			498		2
	重量	118		1620		67	351	1130					613	6	41			3946		23
78号竪穴建物	点数	8		440		28	27	250					42		15			810		
	重量	43		3480		157	445	2450					1750		18			8343		
79号竪穴建物	点数	1	1	24			1	26					2		17			72		
	重量	10	11	220			4	124					22		29			420		
80号竪穴建物	点数	16		151		46	3	11					4					231		
	重量	141		1500		51	23	125					58					1898		
81号竪穴建物	点数	27		370			42	196					38					673		2
	重量	196		3200			617	2000					1880					7893		13
82号竪穴建物	点数	5		119			7	107					10	1				249		2
	重量	23		940			70	630					421	24				2108		10
83号竪穴建物	点数	20		159			14	94					42					329		1
	重量	76		1400			127	570					1850					4023		4
84号竪穴建物	点数	7		104			3	48					15					177		
	重量	30		791			21	433					427					1702		
85号竪穴建物	点数	13	1	230			18	321					72					655		
	重量	83	27	1570			124	2825					2200					6829		
86号竪穴建物	点数			32				19					2					53		
	重量			198				80					66					344		
87号竪穴建物	点数	26		118			1	5					17					167	1	
	重量	172		1167			7	54					316					1716	18	
88号竪穴建物	点数	19		115		11	4	74					19					242		
	重量	222		930		13	25	553					430					2173		
89号竪穴建物	点数	13		1030		6	6	86					21					1162		
	重量	56		915		7	32	591					1035					2636		
90号竪穴建物	点数	4		11		3		12					4					34		
	重量	16		141		4		77					462					700		
91号竪穴建物	点数	45	1	1010		134	189	1009			4		245		51			2688		
	重量	271	8	7970		185	2390	6135			32		6380		75			23446		
92号竪穴建物	点数	12		336			7	58		1			11					425		
	重量	84		2250			67	424		34			182					3041		
93号竪穴建物	点数			39				9		1			9					58		
	重量			412				80		10			195					697		
94号竪穴建物	点数	3	1	170			11	131					7					323	4	1
	重量	11	14	1097			132	1095					157					2506	50	10
95号竪穴建物	点数	70		410		184	10	67		3			6					750	2	2
	重量	308		3836		36	83	501		56			367					5187	172	7
96号竪穴建物	点数	25		294			13	163		1			43					539		
	重量	121		3250			121	1134		115			2820					7561		
97号竪穴建物	点数	2	1	35			4	16					24					82		
	重量	13	17	344			16	110					597					1097		
98号竪穴建物	点数	7		157			23	368					21					576		
	重量	51		772			202	2200					455					3680		

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	Ⅲ・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
99号竪穴建物	点数	4		164			20	363					13	1				565		3
	重量	16		1155			241	2970					371	14				4767		47
100号竪穴建物	点数	13		530			4	228					19					794		
	重量	70		2950			47	1702					561					5330		
101号竪穴建物	点数	14		143			17	101					12					287	35	
	重量	56		1098			177	747					349					2427	910	
102号竪穴建物	点数			1														1	7	
	重量			14														14	262	
103号竪穴建物	点数	13	2	190			21	158			6		21					411	3	
	重量	80	33	1000			200	1330			85		500					3228	38	
104号竪穴建物	点数	15		132		14	24	174					28					387	8	
	重量	58		1045		20	191	1343					620					3277	83	
105号竪穴建物	点数	8		216		4	7	104					7					346		
	重量	17		1050		4	35	628					123					1857		
106号竪穴建物	点数	12		82			11	55			1		4					165		
	重量	49		600			113	433			3		137					1335		
107号竪穴建物	点数	19		116		18	4	13					3					173	7	
	重量	140		1240		17	23	205					42					1667	176	
108号竪穴建物	点数	12		539		58	36	312					77		3			1037	4	
	重量	122		3808		79	383	2853					881		4			8130	66	
109号竪穴建物	点数	17	1	92		21	35	308					12		26			512	24	
	重量	190	51	505		37	530	2395					486		48			4242	307	
110号竪穴建物	点数	21	1	46			62	187					17		34			368	4	
	重量	135	86	2930			809	2950					465		62			7437	64	
111号竪穴建物	点数	10	1	938			34	523		1			32					1539		2
	重量	67	51	6587			461	4261		10			1027					12464		10
112号竪穴建物	点数	12		172			9	106					7					306		
	重量	106		1233			63	885					227					2514		
113号竪穴建物	点数	79		1092		302	170	760	2				335		134			2874	24	
	重量	631		8621		557	2526	9033	31				3600		473			25472	391	
110・113号竪穴建物	点数	9		271			14	114					3					411		
	重量	42		1041			131	608					103					1925		
114号竪穴建物	点数	39		717		53	28	558					91		184			1670		
	重量	253		6254		77	235	5145					2020		377			14361		
115号竪穴建物	点数	3		181			1	60					7					252		2
	重量	58		1341			7	501					180					2087		7
116号竪穴建物	点数						1	431					21					453		
	重量						28	3150					667					3845		
117号竪穴建物	点数	11	1	113			24	141					25					315		
	重量	63	15	946			274	1091					1308					3697		
118号竪穴建物	点数	7		99		10	20	79					7		1			223	28	1
	重量	27		541		15	200	980					419		3			2185	1037	4
119号竪穴建物	点数			7			2	29					1					39	1	
	重量			53			50	480					181					764	12	
120号竪穴建物	点数	14		274		108	35	198					59		29			717		4
	重量	76		2800		207	474	2100					1620		67			7344		18
121号竪穴建物	点数	4		133			1	31					6					175		
	重量	15		895			16	357					186					1469		
122号竪穴建物	点数		1	126		16	1	11					1		5			161	10	
	重量		34	1680		45	18	92					108		15			1992	233	
123号竪穴建物	点数	1		12				2										15	1	
	重量	8		122				30										160	68	
124号竪穴建物	点数			2				8					2					12		
	重量			21				42					94					157		
125号竪穴建物	点数			17			1	15					5					38		
	重量			160			3	45					204					412		
126号竪穴建物	点数		1	1			39	178					27					246		
	重量		6	9			552	1603					1137					3307		
127号竪穴建物	点数	2		31			1	24					9		5			72		
	重量	10		248			4	190					164		13			629		
128号竪穴建物	点数	40		232			4	20										296		
	重量	272		2290			52	166										2780		
129号竪穴建物	点数	62		170			15	116					7					370		4
	重量	473		2000			228	1142					277					4120		23

未掲載遺物集計表

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	皿・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
130号竪穴建物	点数	3		11			5	15					5					39		
	重量	15		46			60	95					343					559		
131号竪穴建物	点数	4		10		14		10					1	1				40		
	重量	11		98		30		40					12	30				221		
132号竪穴建物	点数			10				10					1					21		
	重量			64				92					6					162		
133号竪穴建物	点数	42		291		67	4	11					8		1			424	4	
	重量	291		4270		123	33	124					98		2			4941	45	
134号竪穴建物	点数	8	13	345				2					3					371	2	38
	重量	24	162	5530				7					47					5770	51	274
135号竪穴建物	点数			16				21										37		
	重量			94				152										246		
136号竪穴建物	点数	16		187			17	32					4					256	1	
	重量	114		1512			192	211					98					2127	17	
137号竪穴建物	点数			7				1						1				9		
	重量			56				5						15				76		
138号竪穴建物	点数	6		54			1	7										68	7	
	重量	22		388			16	34										460	100	
139号竪穴建物	点数	5		115			3	28			1		5					157	5	
	重量	53		1660			34	454			36		280					2517	114	
140号竪穴建物	点数	3		28														31	4	1
	重量	20		220														240	24	10
141号竪穴建物	点数	2	1	35				1					1					40	2	1
	重量	9	6	503				8					2					528	31	8
142号竪穴建物	点数	4		120			1	84					11	1				221		
	重量	23		1085			23	604					328	54				2117		
143号竪穴建物	点数	17		565		216	84	705					74		154			1815	15	
	重量	110		4255		400	1000	6100					3375		322			15562	185	
144号・143号竪穴建物	点数	8		175			10	90										283		
	重量	36		1118			47	533										1734		
146号竪穴建物	点数	23		163			5	76					45		84			396		
	重量	65		632			38	532					570		152			1989		
147号竪穴建物	点数	4		119		34		12					2		5			176		
	重量	20		2342		64		62					44		12			2544		
148号竪穴建物	点数	32		260		15	12	59					38					416		
	重量	102		1920		25	55	794					547					3443		
149号竪穴建物	点数	4		237			5	334					37	2				619		
	重量	14		1324			40	2690					100	32				4200		
150号竪穴建物	点数	9		98				83					10	4				204	2	
	重量	35		655				612					336	51				1689	38	
151号竪穴建物	点数	8		131			9	217					40					405		
	重量	30		860			72	1423					879					3264		
152号竪穴建物	点数		2	94			2	1					1					100		
	重量		135	1774			17	42					7					1975		
153号竪穴建物	点数	14		1015			141	1551					140	1				2862		1
	重量	56		5750			1513	12390					5794	63				25566		4
154号竪穴建物	点数	22		407			9	324	2	1			45					810	5	
	重量	59		2693			91	2405	43	5			5282					10578	42	
155号竪穴建物	点数	8		67		8	5	56					12					156		
	重量	60		600		14	68	410					244					1396		
156号竪穴建物	点数	30		165		66		20					28					309	1	
	重量	162		956		82		180					190					1570	16	
157号竪穴建物	点数	37	1	880		190	51	937			4		96	3	164	2		2365		
	重量	186	44	7465		348	620	9155			122		3400	88	285	44		21757		
158号竪穴建物	点数	17		218		57	18	135					29	1	22			497		
	重量	119		1610		97	247	1381					997	66	24			4541		
159号竪穴建物	点数			113				119					27					259		
	重量			793				998					1210					3001		
160号竪穴建物	点数			6				3										9	2	
	重量			39				66										105	46	
161号竪穴建物	点数	17	1	186		88	9	184					35		75			595	1	
	重量	77	10	1360		172	129	1404					900		150			4202	28	
162号竪穴建物	点数	7		29		11	2	11					4					64		
	重量	26		288		21	17	100					87					539		

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	Ⅲ・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
163号竪穴建物	点数	17	1	201		16	17	313			1		50	1	12			629		
	重量	136	28	1242		26	166	2960			19		811	15	26			5429		
164号竪穴建物	点数	2		51				28					3					84		
	重量	11		528				154					68					761		
165号竪穴建物	点数	17	1	622			9	1321		2			116	12				2100		
	重量	53	40	6213			91	11920		32			5310	452				24111		
166号竪穴建物	点数	9		238		65	105	527		4	3		48		120			1119		
	重量	66		2015		134	1555	4035		105	60		1416		286			9672		
167号竪穴建物	点数	30		150			86	178		5	6							455	1	
	重量	210		1560			1170	2270		115	100							5425	9	
168号竪穴建物	点数	11		88			6	37					9					151		
	重量	41		605			123	251					152					1172		
169号竪穴建物	点数	25		119			1	82					11					238		
	重量	175		1162			57	486					636					2516		
170号竪穴建物	点数	8		383			10	179					5					585		
	重量	34		3510			129	1570					288					5531		
171号竪穴建物	点数	36	2	571			95	614		1			118					1437		
	重量	308	72	6123			1288	6045		8			4029					17873		
172号竪穴建物	点数	36		226		82	8	74		5			25	3	14			473		
	重量	365		2150		165	165	1020		72			949	87	23			4996		
173号竪穴建物	点数	4		17			1	6										28		
	重量	19		186			23	53										281		
174号竪穴建物	点数	7		506			12	1427		1			112	7				2072		1
	重量	41		2446			65	9917		15			4387	145				17016		2
175号竪穴建物	点数	51		57			25	177					20	3				333		
	重量	162		891			135	1363					966	86				3603		
176号竪穴建物	点数	4		11				9					1					25		
	重量	18		78				64					100					260		
177号竪穴建物	点数	482	1	351			14	70		1			37	1	49			1006		
	重量	3526	16	2890			135	761		53			1210	35	112			8738		
178号竪穴建物	点数	37		383		134	39	252					45		127			1017		
	重量	300		5170		337	413	2180					950		264			9614		
179号竪穴建物	点数	70		305		87	12	81					30	2	20			607		3
	重量	579		3923		193	109	634					1682	209	42			7371		53
181号竪穴建物	点数	12		97		30	30	174					32		55			430		
	重量	98		855		63	363	1700					950		135			4164		
182号竪穴建物	点数	51	2	206			76	526					54					915		
	重量	312	17	1531			719	4204					2410					9193		
183号竪穴建物	点数	110	3	416		69	5	89		1			34					727		
	重量	660	33	4650		339	113	896		18			468					7177		
184号竪穴建物	点数	5		40			8	34					10	1				98		
	重量	27		293			51	274					425	79				1149		
185号竪穴建物	点数	11		534			8	370		1			23					947		
	重量	94		4084			65	2500		8			779					7530		
186号竪穴建物	点数	125	1	700			38	614			3		97	11				1589	8	
	重量	467	11	4817			391	4910			45		3672	596				14909	136	
187号竪穴建物	点数	3		14			1	10					2					30		
	重量	11		131			3	71					34					250		
188号竪穴建物	点数	10		118		17	3	11			6							165	22	
	重量	46		597		8	61	114			53							879	306	
189号竪穴建物	点数	19		675		2	14	72					8					790	21	
	重量	103		2300		27	347	615					352					3744	450	
190号竪穴建物	点数	83	1	289			2	34					3					412	117	
	重量	618	22	2970			56	367					78					4111	2457	
191号竪穴建物	点数	13		114			10	17					4					158	50	
	重量	55		724			119	135					165					1198	528	
192号竪穴建物	点数	42	1	907			31	149					17					1147	35	
	重量	266	11	6990			506	1610					877					10260	645	
193号竪穴建物	点数	6		11				5					3					25	24	
	重量	16		81				21					84					202	312	
194号竪穴建物	点数	1		32				12										45		
	重量	7		298				104										409		
195号竪穴建物	点数	62		163			1	18					15					259	80	
	重量	351		1306			11	117					270					2055	1467	

未掲載遺物集計表

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	Ⅲ・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
196号竪穴建物	点数	36		96			1	4					3					140	32	1
	重量	172		1322			4	21					38					1557	370	21
197号竪穴建物	点数	22		160		12	5	41					4					244	5	
	重量	82		1200		12	60	382					60					1796	93	
198号竪穴建物	点数	1		13			1	8		1			4					28	4	
	重量	4		45			2	51		23			72					197	37	
199号竪穴建物	点数	10		42				15										67	9	
	重量	25		439				93										557	156	
200号竪穴建物	点数	24		129			6	41					27					227	33	
	重量	106		961			73	207					631					1978	653	
201号竪穴建物	点数	13		220		5	8	68					12					326	7	
	重量	77		1249		5	195	654					280					2460	110	
202号竪穴建物	点数	24		192		2	9	71					6					304	11	
	重量	92		1280		4	113	812					524					2825	162	
203号竪穴建物	点数	21		266			4	19					20					330	17	
	重量	99		2040			20	110					454					2723	187	
204号竪穴建物	点数	48		229		10	5	25					10					327	33	
	重量	298		2155		7	77	203					356					3096	295	
205号竪穴建物	点数	21		310			5	66					10					412	18	
	重量	125		1964			57	734					283					3163	121	
206号竪穴建物	点数	4		19				1										24		
	重量	15		140				10										165		
207号竪穴建物	点数	164		310			5	69					14					562	67	
	重量	1106		3163			42	572					1250					6133	880	
208号竪穴建物	点数	4		42				8										54	14	
	重量	23		415				65										503	201	
209号竪穴建物	点数	346	1	1560			101	583		1			134					2726	64	
	重量	2770	35	13355			1380	6631		18			5582					29771	982	
210号竪穴建物	点数	7		11				1					1					20	12	
	重量	37		115				7					53					212	312	
211号竪穴建物	点数	27		83				12					6					128	77	
	重量	88		855				66					221					1230	200	
212号竪穴建物	点数	36		81		109	2	7					7					242	54	
	重量	191		1661		50	10	42					96					2050	580	
213号竪穴建物	点数	2		90				28					19					139	43	
	重量	29		516				208					234					987	785	
214号竪穴建物	点数	4		12				1										17		
	重量	24		66				7										97		
215号竪穴建物	点数	34		240		18		32			2							326	2	
	重量	182		1710		17		347			53							2309	39	
216号竪穴建物	点数	35		68			1						10					114	79	
	重量	286		467			22						157					932	666	
217号竪穴建物	点数	200		901		18	31	31					33					1214	70	
	重量	980		11534		10	248	347					1098					14217	1156	
218号竪穴建物	点数	44		188			7	15					14					268	10	
	重量	249		1750			114	114					270					2497	247	
219号竪穴建物	点数	27		160			12	69					23			1		292	19	
	重量	85		1149			79	1288					659			17		3277	282	
220号竪穴建物	点数	18		245			3	25										291	20	
	重量	157		2422			45	212										2836	157	
221号竪穴建物	点数	28		314		48	12	89					21					512		
	重量	155		1700		39	131	670					786					3481		
222号竪穴建物	点数			36			2	3					1					42	1	
	重量			132			35	2					12					181	7	
223号竪穴建物	点数	12		62		2	5						8					89		
	重量	71		633		1	112						154					971		
224号竪穴建物	点数	1		9		8												18		
	重量	7		207		3												217		
225号竪穴建物	点数	12		134				45					7		3			201		
	重量	62		879				341					201		1			1484		
1号掘立柱建物 柱穴P6	点数	5		11			1	18					14					49		
	重量	8		81			5	92					188					374		
1号掘立柱建物 柱穴P4	点数	17		159			8	23					17		9			233		
	重量	133		1320			88	189					156		15			1901		

遺構No.	種類	土師器					須恵器								土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	Ⅲ・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
1号掘立柱建物柱穴Ｐ5	点数	6		8			1	1					3					19		
	重量	19		70			40	8					40					177		
2号竪穴状遺構	点数	8		23				1										32		
	重量	80		196				4										280		
3号竪穴状遺構	点数	8		51			4	20					4		4			91		
	重量	38		295			16	121					69		6			545		
4号竪穴状遺構	点数	10		58		58	4	60					4		14			208		
	重量	33		400		51	29	472					242		20			1247		
5号竪穴状遺構	点数	7	1	28		2	4	15					10					67		
	重量	64	37	238		1	46	188					215					789		
6号竪穴状遺構	点数	58		166		3	5	390					14	22				658		
	重量	241		756		16	56	3890					419	537				5915		
7号竪穴状遺構	点数	6		66		2	1	24					12	3				114	7	
	重量	33		412		6	13	181					184	56				885	81	
9号竪穴状遺構	点数	3		18				5					1					27	35	
	重量	6		72				61					13					152	416	
193竪穴状遺構	点数																	0	2	
	重量																	0	26	
1号溝	点数	96		393			51	435					74					1049		
	重量	273		2922			498	2810					4580					11083		
2号溝	点数	60		573			54	797					290	10				1784	3	
	重量	256		3230			708	6216					10150	258				20818	72	
3号溝	点数	14		141			11	2578					142	8				2894	1	
	重量	62		987			96	19081					7050	262				27538	5	
5号溝	点数	17		61			1	270		1			31	16				397	8	
	重量	92		516			25	2392		127			1593	465				5210	57	
6号溝	点数	8		31			5	42					23					109		
	重量	19		230			45	354					535					1183		
7号溝	点数	22	3	533		76	65	796					111	2	47			1655		
	重量	108	130	2920		139	468	6134					3820	100	77			13896		
8号溝	点数	1		19			2	7					3					32	1	
	重量	5		154			10	57					35					261	6	
9号溝	点数	22		44				187					44	4				301		
	重量	80		326				1275					1093	139				2913		
10号溝	点数			4				3										7		
	重量			34				19										53		
11号溝	点数			4									5					9		
	重量			27									86					113		
14号溝	点数							1										1		
	重量							24										24		
15号溝	点数	26	2	64			1	47					22					162	139	
	重量	95	7	859			2	583					1090					2636	2362	
2号井戸	点数	2		25				5					4					36	10	
	重量	5		137				5					84					231	220	
4号井戸	点数			30				4					2			1	1	38	7	
	重量			157				66					15			60	72	370	114	
5号井戸	点数			1				2					4	1				8	2	
	重量			6				71					93	26				196	53	
6号井戸	点数	3		23				6					16					48	1	
	重量	22		88				39					180					329	211	
7号井戸	点数												1					1		
	重量												21					21		
1号復旧坑	点数			24			1	11					13					49	3	
	重量			115			33	71					238					457	111	
2号復旧坑	点数			2									1					3		
	重量			33									47					80		
3号復旧坑	点数			5														5	2	
	重量			37														37	23	
4号復旧坑	点数			4														4		
	重量			13														13		
6号復旧坑	点数							1										1		
	重量							2										2		
7号復旧坑	点数			1			1											2	1	
	重量			6			49											55	20	

未掲載遺物集計表

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	皿・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
13号復旧坑	点数			2				1										3	2	
	重量			7				12										19	25	
15号復旧坑	点数			3									1					4		
	重量			35									156					191		
16号復旧坑	点数												1					1		
	重量												24					24		
18号復旧坑	点数			2														2	1	
	重量			1														1	17	
19号復旧坑	点数			1				1					1					3	1	
	重量			1				8					94					103	91	
21号復旧坑	点数	3		15				2										20	6	
	重量	8		42				10										60	134	
26号復旧坑	点数			2				1					2					5		
	重量			16				16					29					61		
31号復旧坑	点数	1		2				2					2					7	1	
	重量	2		9				10					129					150	25	
34号復旧坑	点数			1														1		
	重量			10														10		
37号復旧坑	点数	2		3				2					1					8		
	重量	4		21				5					53					83		
2号土坑	点数			2				1										3		
	重量			9				16										25		
5号土坑	点数	7		4		1		5			1		2					20	1	
	重量	15		13		8		35			7		40					118	30	
6号土坑	点数	7		134			1	15					3					160		
	重量	22		111			5	35					25					198		
7号土坑	点数	1		2				1										4		
	重量	7		10				2										19		
8号土坑	点数	3		5				8					1					17		
	重量	13		57				70					45					185		
9号土坑	点数			13		9	1	1					2		1			27		
	重量			57		13	28	4					49		2			153		
10号土坑	点数	1		9		11		2							1			24		
	重量	3		50		20		18							4			95		
11号土坑	点数	1						6										7		
	重量	4						29										33		
12号土坑	点数	5		8				4					1					18		
	重量	10		18				20					14					62		
14号土坑	点数	4		23			1	19					1					48		
	重量	10		84			8	92					27					221		
15号土坑	点数							2										2		
	重量							135										135		
16号土坑	点数	1					1											2		
	重量	4					8											12		
18号土坑	点数	4		48			7	37					5					101		
	重量	37		409			123	524					109					1202		
21号土坑	点数			40			1	26					1					68		
	重量			114			6	193					51					364		
22号土坑	点数							1										1		
	重量							19										19		
23号土坑	点数	1		16		4		31					1		4			57		
	重量	19		168		6		356					23		5			577		
25号土坑	点数	16		19			3	46			1		4	1				90		
	重量	32		94			16	355			15		59	53				624		
26号土坑	点数	5		119			2	131					11					268		
	重量	17		740			8	1330					999					3094		
27号土坑	点数	17		40				7					2					66		
	重量	60		199				56					72					387		
29号土坑	点数			3														3		
	重量			13														13		
30号土坑	点数																	0	12	
	重量																	0	126	
31号土坑	点数	5						1			1		5					12	1	
	重量	22						8			25		18					73	19	

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	Ⅲ・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
32号土坑	点数			15				11						2				28		
	重量			74				41						21				136		
33号土坑	点数							1										1	4	
	重量							6										6	74	
34号土坑	点数			7				2					1					10		
	重量			45				11					83					139		
35号土坑	点数			13		6	1	13			1				3			37		
	重量			128		9	4	91			17				4			253		
36号土坑	点数	2		99			4	98			3		36					242		
	重量	26		627			48	970			48		1470					3189		
38号土坑	点数	2		11														13		
	重量	9		129														138		
39号土坑	点数	12		37			3	60					11					123	1	
	重量	29		224			26	475					418					1172	10	
40号土坑	点数	1		3			1				1							6		
	重量	4		28			6				21							59		
41号土坑	点数			3									1					4		
	重量			16									44					60		
42号土坑	点数					5		7					2		2			16		
	重量					13		41					52		4			110		
43号土坑	点数	1		4		6		2										13		
	重量	6		44		16		20										86		
44号土坑	点数			3														3		
	重量			22														22		
45号土坑	点数	4		13									2	2				21		
	重量	16		109									233	29				387		
46号土坑	点数			8			2	6										16		
	重量			41			10	78										129		
47号土坑	点数						1											1		
	重量						9											9		
49号土坑	点数	2		2				2										6		
	重量	6		4				28										38		
50号土坑	点数			5			1	2					1					9		
	重量			46			9	11					29					95		
52号土坑	点数	3		13			1	11					2					30		
	重量	8		83			6	86					42					225		
53号土坑	点数	1		4			1	2										8		
	重量	5		12			6	23										46		
54号土坑	点数			1														1		
	重量			4														4		
55号土坑	点数	3		15				5										23		
	重量	7		84				55										146		
56号土坑	点数			15			3	11										29		
	重量			89			25	68										182		
57号土坑	点数	5		11			1	18					14					49		
	重量	8		81			5	92					188					374		
58号土坑	点数			18		8		9										35		
	重量			124		10		85										219		
59号土坑	点数	1		2				5					3					11		
	重量	10		12				31					55					108		
60号土坑	点数			5				5										10		
	重量			23				18										41		
61号土坑	点数	2		18				18					2					40		
	重量	7		160				117					50					334		
62号土坑	点数						2						2					4		
	重量						14						61					75		
63号土坑	点数	1		10				6										17		
	重量	6		129				46										181		
64号土坑	点数	4		25				5										34		
	重量	9		110				12										131		
66号土坑	点数							3										3		
	重量							22										22		
67号土坑	点数	2		5			1	15					1					24		
	重量	5		38			6	95					22					166		

未掲載遺物集計表

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	皿・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
69号土坑	点数	2		1				8										11		
	重量	10		4				87										101		
70号土坑	点数			2			1											3		
	重量			39			4											43		
72号土坑	点数	5						3										8		
	重量	19						16										35		
73号土坑	点数	1		1				4										6		
	重量	4		8				24										36		
74号土坑	点数	4		1			1	10					5					21		
	重量	13		3			9	92					317					434		
76号土坑	点数	99		6				33					3					141		
	重量	823		117				129					123					1192		
77号土坑	点数			8				9					2					19	1	
	重量			17				49					89					155	11	
78号土坑	点数	3		4				2										9		
	重量	23		40				9										72		
79号土坑	点数	2		2			3	5					1					13		
	重量	12		8			11	21					12					64		
80号土坑	点数	5		17			1	8					1					32		
	重量	18		133			13	121					51					336		
81号土坑	点数	17		35		16	26	23					2		11			130		
	重量	55		228		30	228	260					72		16			889		
82号土坑	点数	6		3				1										10		
	重量	55		34				16										105		
83号土坑	点数	2		7		1												10		
	重量	11		33		2												46		
84号土坑	点数	6		8			1	3					2					20		
	重量	21		88			3	24					28					164		
85号土坑	点数	1		4														5		
	重量	3		41														44		
86号土坑	点数	6		4			3	3					4					20		
	重量	18		31			86	22					77					234		
87号土坑	点数			11		2							2					15		
	重量			62		4							29					95		
89号土坑	点数												1					1		
	重量												45					45		
91号土坑	点数			2														2		
	重量			4														4		
92号土坑	点数	4		6				2										12	3	
	重量	25		46				12										83	67	
93号土坑	点数	1						2			1		1					5	1	
	重量	7						4			17		41					69	53	
95号土坑	点数			2							1							3	6	
	重量			24							23							47	204	
96号土坑	点数							1										1	1	
	重量							5										5	23	
97号土坑	点数	5		15				8			1		2					31	22	
	重量	18		47				50			7		36					158	186	
98号土坑	点数	1		3				1										5		
	重量	3		35				3										41		
99号土坑	点数																	0	1	
	重量																	0	48	
100号土坑	点数			11				4										15		
	重量			43				26										69		
101号土坑	点数			10				8					1					19	1	
	重量			32				51					36					119	12	
102号土坑	点数												1					1		
	重量												19					19		
103号土坑	点数	1		4				1										6	7	
	重量	5		25				4										34	125	
104号土坑	点数	3		1			1	7			1		2					15	5	
	重量	16		3			21	45			37		58					180	91	
107号土坑	点数	1																1		
	重量	8																8		

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	Ⅲ・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
109・110・111号土坑	点数	5		1				1					2					9		
	重量	48		8				2					55					113		
112号土坑	点数			12			1	2										15		
	重量			25			14	29										68		
113号土坑	点数			1														1		
	重量			5														5		
114号土坑	点数	8		2			1	5										16	3	
	重量	58		12			29	35										134	46	
114・115号土坑	点数			2			1	2							5			10	1	
	重量			7			11	4							6			28	5	
115号土坑	点数	12				2		4										18	2	
	重量	63				1		22										86	54	
117号土坑	点数	1		7			1	4										13	3	
	重量	4		43			13	22										82	58	
118号土坑	点数	2		8				1										11	4	
	重量	6		36				13										55	32	
119号土坑	点数			3														3	2	
	重量			21														21	43	
120号土坑	点数	3		2				2										7	4	
	重量	11		12				10										33	29	
122号土坑	点数	4		1				2										7	3	
	重量	21		7				12										40	31	
123号土坑	点数							1										1		
	重量							1										1		
124号土坑	点数	1		10			1	6										18	2	
	重量	7		34			17	27										85	22	
127号土坑	点数	8		6				3					1					18	7	
	重量	60		143				17					27					247	124	
128号土坑	点数	1						4					1					6		
	重量	4						30					56					90		
129号土坑	点数			10				3										13		
	重量			41				14										55		
130号土坑	点数			1														1	2	
	重量			7														7	44	
131号土坑	点数							2										2		
	重量							6										6		
132号土坑	点数			1														1		
	重量			7														7		
133号土坑	点数	4		44				9					1					58		
	重量	11		391				76					17					495		
134号土坑	点数			4				1										5	340	
	重量			22				22										44	11540	
135号土坑	点数			10														10		
	重量			47														47		
137号土坑	点数			7				3					1					11	3	
	重量			27				17					6					50	26	
138号土坑	点数	1		6	2			3					3					15	2	
	重量	10		11	47			16					77					161	24	
139号土坑	点数			1				1										2		
	重量			5				5										10		
141号土坑	点数			6				1										7		
	重量			40				9										49		
142号土坑	点数	1		57			4	19			10		3					94	3	
	重量	19		382			64	180			130		19					794	35	
143号土坑	点数	7		8			1	7										23	3	
	重量	16		28			5	46										95	34	
144号土坑	点数	2		51			2	44			5		21					125	18	
	重量	6		317			16	378			77		345					1139	300	
145号土坑	点数	1		4		1		1			1		2					10		
	重量	4		18		1		8			11		55					97		
146号土坑	点数	1		16				10			1		6					34		
	重量	4		47				64			10		301					426		
147号土坑	点数			14				6										20	2	
	重量			86				30										116	37	

未掲載遺物集計表

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	Ⅲ・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
148号土坑	点数	2		22				7										31	1	
	重量	16		54				36										106	38	
149号土坑	点数			3			1	2					2					8	1	
	重量			25			4	35					145					209	8	
150号土坑	点数	1		2														3		
	重量	8		13														21		
151号土坑	点数	1		5														6		
	重量	5		54														59		
152号土坑	点数	1		8														9		
	重量	29		63														92		
153号土坑	点数	1		10				2					2					15	1	
	重量	3		65				7					19					94	33	
154号土坑	点数																	0	59	
	重量																	0	276	
155号土坑	点数	7		34				12					6					59	6	
	重量	27		225				77					75					404	64	
156号土坑	点数	2		15				9			1		8					35	6	
	重量	6		88				78			8		232					412	182	
157号土坑	点数			19				7					2					28	5	
	重量			131				54					139					324	97	
158号土坑	点数			1				6					3					10		
	重量			4				102					85					191		
159号土坑	点数										1							1		
	重量										12							12		
160号土坑	点数			4				1										5		
	重量			19				4										23		
161号土坑	点数			1				1										2		
	重量			6				6										12		
162号土坑	点数	2		2				2										6		
	重量	5		10				23										38		
163号土坑	点数	3		4			1	3										11		
	重量	18		16			5	9										48		
164号土坑	点数	1		1			1						1					4	1	
	重量	3		7			14						32					56	93	
165号土坑	点数			8		6	1	12					15					42	3	
	重量			52		3	6	84					479					624	148	
166号土坑	点数	2		24			4	10					14			1		55	13	
	重量	6		173			74	105					298			163		819	245	
167号土坑	点数			22			3	15					4					44	1	
	重量			85			60	80					172					397	8	
168号土坑	点数			9				2										11	1	
	重量			57				9										66	21	
169号土坑	点数	50	2	495			32	1403					101	15	1			2099	3	
	重量	164	35	3070			310	7755					3850	421	1			15606	25	
179号土坑	点数																	0	1	
	重量																	0	6	
215号土坑	点数																	0	2	
	重量																	0	100	
216号土坑	点数																	0	5	
	重量																	0	109	
217号土坑	点数																	0	9	
	重量																	0	240	
1号ピット	点数			1														1		
	重量			7														7		
4号ピット	点数			1		2												3	1	
	重量			13		1												14	11	
5号ピット	点数	1		2														3		
	重量	6		14														20		
6号ピット	点数			1														1		
	重量			7														7		
7号ピット	点数			5														5		
	重量			46														46		
10号ピット	点数			4														4		
	重量			6														6		

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	皿・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
11号ピット	点数			1				1										2		
	重量			5				13										18		
12号ピット	点数		3	3		2												8		
	重量		30	22		1												53		
13号ピット	点数					1												1		
	重量					1												1		
17号ピット	点数	2																2		
	重量	13																13		
18号ピット	点数	2		6			2	3										13		
	重量	4		17			20	30										71		
21号ピット	点数							1										1		
	重量							31										31		
23号ピット	点数			4				8										12		
	重量			20				53										73		
24号ピット	点数							4										4		
	重量							21										21		
25号ピット	点数	5		1				2					2					10		
	重量	16		2				27					86					131		
26号ピット	点数							1										1		
	重量							2										2		
27号ピット	点数	2		7				5					3					17		
	重量	8		53				30					68					159		
29号ピット	点数			1														1		
	重量			5														5		
32号ピット	点数			1			1	3					1					6		
	重量			6			2	9					9					26		
34号ピット	点数			2				5										7		
	重量			24				127										151		
36号ピット	点数			63				4										67		
	重量			347				23										370		
37号ピット	点数			2														2		
	重量			9														9		
42号ピット	点数			1														1		
	重量			1														1		
43号ピット	点数	1						1										2		
	重量	1						2										3		
45号ピット	点数			5				2										7		
	重量			59				32										91		
46号ピット	点数							1										1		
	重量							3										3		
50号ピット	点数							6					1					7		
	重量							33					3					36		
51号ピット	点数							1										1		
	重量							6										6		
54号ピット	点数												1					1		
	重量												19					19		
56号ピット	点数			1														1		
	重量			9														9		
57号ピット	点数	3		6			2	9										20		
	重量	8		25			43	53										129		
60号ピット	点数			1														1		
	重量			10														10		
62号ピット	点数			5				2					3					10		
	重量			55				24					43					122		
65号ピット	点数			3				1					1					5		
	重量			9				4					86					99		
70号ピット	点数			2									2					4		
	重量			15									83					98		
72号ピット	点数	1																1		
	重量	3																3		
74号ピット	点数	3				4												7		
	重量	13				1												14		
75号ピット	点数	1																1		
	重量	17																17		

未掲載遺物集計表

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	皿・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
76号ピット	点数	1						2										3		
	重量	5						18										23		
77号ピット	点数			2														2		
	重量			152														152		
80号ピット	点数	1		3				5										9		
	重量	6		53				25										84		
81号ピット	点数												2					2		
	重量												131					131		
84号ピット	点数			3														3		
	重量			46														46		
87号ピット	点数			2				1					1					4		
	重量			13				2					16					31		
94号ピット	点数	1					1											2		
	重量	7					11											18		
95号ピット	点数			1				2					1					4		
	重量			6				10					10					26		
96号ピット	点数	3		3														6		
	重量	4		10														14		
97号ピット	点数	1																1		
	重量	6																6		
99号ピット	点数			1														1		
	重量			7														7		
100号ピット	点数			3			2	1										6		
	重量			14			25	7										46		
103号ピット	点数			2														2		
	重量			15														15		
105号ピット	点数	5	1	12				1										19		
	重量	8	33	96				10										147		
106号ピット	点数	2		2				5					2					11		
	重量	10		8				18					38					74		
107号ピット	点数	1						5										6		
	重量	4						36										40		
110号ピット	点数	2		10			1	9										22		
	重量	4		37			35	43										119		
111号ピット	点数	1				4		4					3					12		
	重量	2				7		73					15					97		
112号ピット	点数			6														6		
	重量			26														26		
113号ピット	点数			2				3					2	1				8		
	重量			21				54					53	48				176		
114号ピット	点数	1					4	7					4					16		
	重量	34					73	28					99					234		
115号ピット	点数			2														2		
	重量			16														16		
118号ピット	点数	2		1				4										7		
	重量	7		9				21										37		
120号ピット	点数	1		3			3	7					2		3			19		
	重量	2		14			27	58					25		4			130		
121号ピット	点数	1																1		
	重量	2																2		
122号ピット	点数	1																1		
	重量	2																2		
125号ピット	点数	2		1														3		
	重量	11		5														16		
126号ピット	点数	3						6										9		
	重量	26						56										82		
129号ピット	点数	1		4		5	3	5					2					20		
	重量	4		29		10	29	56					139					267		
130号ピット	点数			39		2		4										45		
	重量			493		8		53										554		
131号ピット	点数	2		1														3		
	重量	14		24														38		
132号ピット	点数	1		1				2										4		
	重量	9		4				8										21		

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	Ⅲ・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
133号ピット	点数	1		1				4					1					7		
	重量	29		3				20					5					57		
135号ピット	点数			1														1		
	重量			8														8		
136号ピット	点数	1		12		3		1					2		1			20		
	重量	10		98		4		6					18		3			139		
137号ピット	点数	8				5		8										21		
	重量	26				6		37										69		
139号ピット	点数			2		2	5	14					2					25		
	重量			8		4	29	91					10					142		
140号ピット	点数	1																1		
	重量	2																2		
141号ピット	点数			1			1	1					2					5		
	重量			9			4	35					209					257		
142号ピット	点数	3		2			1	4		1								11		
	重量	9		15			12	15		8								59		
143号ピット	点数							8										8		
	重量							62										62		
145号ピット	点数	2		1														3		
	重量	4		12														16		
146号ピット	点数			3														3		
	重量			17														17		
147号ピット	点数			1														1		
	重量			5														5		
148号ピット	点数	1		3									2					6		
	重量	3		9									12					24		
149号ピット	点数	2		1			1	1										5		
	重量	6		5			16	5										32		
150号ピット	点数			1				1					1					3		
	重量			28				3					9					40		
152号ピット	点数			1				6					3					10		
	重量			53				82					33					168		
153号ピット	点数			5														5		
	重量			25														25		
154号ピット	点数			5														5		
	重量			17														17		
155号ピット	点数	3		1				3										7		
	重量	11		19				18										48		
156号ピット	点数			2				4					1					7		
	重量			11				32					17					60		
157号ピット	点数	1		13									1					15		
	重量	4		52									2					58		
162号ピット	点数			1														1		
	重量			8														8		
167号ピット	点数			1														1		
	重量			8														8		
169号ピット	点数			1														1		
	重量			3														3		
173号ピット	点数							1										1		
	重量							2										2		
175号ピット	点数																	0	5	
	重量																	0	121	
179号ピット	点数			1									1					2		
	重量			10									7					17		
180号ピット	点数						1											1		
	重量						18											18		
182号ピット	点数			1														1		
	重量			4														4		
183号ピット	点数			2														2	2	
	重量			8														8	31	
191号ピット	点数			1				1										2		
	重量			3				3										6		
192号ピット	点数																	0	2	
	重量																	0	66	

未掲載遺物集計表

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	皿・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
200号ピット	点数																	0	2	
	重量																	0	44	
202号ピット	点数			1														1		
	重量			6														6		
203号ピット	点数			2														2		
	重量			12														12		
206号ピット	点数			1														1		
	重量			3														3		
207号ピット	点数			1				1										2	3	
	重量			8				2										10	65	
210号ピット	点数			2														2		
	重量			36														36		
211号ピット	点数	1																1		
	重量	12																12		
212号ピット	点数			1														1		
	重量			4														4		
214号ピット	点数			2														2		
	重量			35														35		
216号ピット	点数	4																4		
	重量	16																16		
222号ピット	点数							1										1		
	重量							15										15		
225号ピット	点数			1				1					1					3		
	重量			23				6					9					38		
226号ピット	点数			2														2		
	重量			20														20		
228号ピット	点数	2		2														4		
	重量	7		9														16		
235号ピット	点数			2													1	3		
	重量			46													1	47		
236号ピット	点数							1										1		
	重量							13										13		
244号ピット	点数												2					2		
	重量												72					72		
245号ピット	点数												1					1		
	重量												10					10		
247号ピット	点数												1					1		
	重量												5					5		
248号ピット	点数			1														1		
	重量			8														8		
249号ピット	点数			1				1					1					3		
	重量			10				7					18					35		
250号ピット	点数					1	1	1									1	4		
	重量					1	7	12									2	22		
251号ピット	点数							1										1		
	重量							38										38		
252号ピット	点数																	0	1	
	重量																	0	25	
253号ピット	点数							1										1		
	重量							30										30		
254号ピット	点数			1														1		
	重量			3														3		
259号ピット	点数			1														1		
	重量			5														5		
261号ピット	点数																	0	1	
	重量																	0	6	
264号ピット	点数			5														5	1	
	重量			17														17	47	
266号ピット	点数	1		3				1										5	3	
	重量	3		45				33										81	46	
267号ピット	点数	1		1									1					3		
	重量	2		2									24					28		
268号ピット	点数			1														1	1	
	重量			6														6	19	

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	皿・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
269号ピット	点数	1																1		
	重量	1																1		
275号ピット	点数			1														1		
	重量			25														25		
277号ピット	点数			1				1										2		
	重量			12				1										13		
278号ピット	点数			3								1						4		
	重量			34								9						43		
286号ピット	点数			1														1		
	重量			11														11		
287号ピット	点数												1					1		
	重量												14					14		
288号ピット	点数	4		4									1					9		
	重量	7		9									79					95		
289号ピット	点数	1		4														5		
	重量	1		22														23		
293号ピット	点数	2																2		
	重量	12																12		
294号ピット	点数			2									2					4		
	重量			13									12					25		
297号ピット	点数	6		5														11		
	重量	37		46														83		
298号ピット	点数			1									1					2		
	重量			6									15					21		
299号ピット	点数			1														1		
	重量			7														7		
305号ピット	点数			2														2	1	
	重量			12														12	5	
307号ピット	点数			2														2		
	重量			41														41		
310号ピット	点数												1					1		
	重量												13					13		
311号ピット	点数			5			1	2					1					9		
	重量			28			10	10					19					67		
313号ピット	点数			3				1										4		
	重量			20				3										23		
317号ピット	点数			5									1					6		
	重量			28									12					40		
320号ピット	点数	1																1		
	重量	11																11		
322号ピット	点数	7		10				5										22		
	重量	64		74				16										154		
323号ピット	点数																	0	2	
	重量																	0	10	
1号遺物集中	点数	18		274			42	265					119	1				719	1	
	重量	84		2320			645	3140					10280	74				16543	24	
畑	点数		1	3				3										7	1	
	重量		15	37				55										107	13	
10号礎石	点数	2		25			3	44					3					77		
	重量	9		102			23	190					85					409		
1号礎石建物	点数						2											2		
	重量						44											44		
2区整地土	点数			2									3					5	1	
	重量			33									68					101	8	
1号焼土	点数	2		8				2									39	51		
	重量	16		27				8									180	231		
1号石組	点数			2			1											3		
	重量			19			4											23		
1号集石	点数			9			2	10					15					36	3	
	重量			39			7	91					592					729	60	
石列	点数																	0	46	
	重量																	0	1242	
埋甕	点数																	0	110	
	重量																	0	437	

未掲載遺物集計表

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	Ⅲ・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
ｸﾞﾘｯﾄ 030-020	点数	27		420		20	56	410					51		6			990	53	
	重量	240		3283		39	850	4444					1307		190			10353	1261	
ｸﾞﾘｯﾄ 030-030	点数			23		9	11	55		1								99	3	
	重量			111		22	102	354		9								598	29	
ｸﾞﾘｯﾄ 030-040	点数	3		5				3					2					13		
	重量	15		84				18					26					143		
ｸﾞﾘｯﾄ 040-020	点数	11		241			13	142				1	7					415	12	
	重量	70		1039			152	1007				7	143					2418	245	
ｸﾞﾘｯﾄ 040-030	点数	8	1	77			23	98		2			14					223	10	
	重量	70	12	530			290	920		18			396					2236	162	
ｸﾞﾘｯﾄ 040-040	点数			2				2										4	2	
	重量			11				5										16	31	
ｸﾞﾘｯﾄ 050-020	点数	8		175		10	14	133				2	35					377	7	
	重量	45		940		18	212	1167				11	594					2987	80	
ｸﾞﾘｯﾄ 050-030	点数	16		131				60					7					214	1	
	重量	118		1077				645					247					2087	33	
ｸﾞﾘｯﾄ 050-040	点数			265			4	139					10					418	3	
	重量			1471			72	900					407					2850	34	
ｸﾞﾘｯﾄ 050-050	点数	3		55				28					8					94	1	
	重量	22		444				204					214					884	19	
ｸﾞﾘｯﾄ 060-020	点数	53		303			18	219					35					628	2	
	重量	279		2311			201	2154					974					5919	85	
ｸﾞﾘｯﾄ 060-030	点数	4		33			2	9					1					49		
	重量	17		174			10	64					16					281		
ｸﾞﾘｯﾄ 060-040	点数			35			5	94					4					138		
	重量			258			75	723					130					1186		
ｸﾞﾘｯﾄ 060-050	点数	3		6			2	3										14	1	
	重量	21		56			32	13										122	17	
ｸﾞﾘｯﾄ 060-060	点数		1	97			11	117					39					265		
	重量		38	966			155	1376					3435					5970		
ｸﾞﾘｯﾄ 060-070	点数	19		19			8	28					16	4				94		
	重量	94		125			67	313					497	92				1188		
ｸﾞﾘｯﾄ 070-020	点数	13		133			6	107					21					280		
	重量	110		770			30	680					330					1920		
ｸﾞﾘｯﾄ 070-030	点数	15		206			12	129					47		2			411		
	重量	130		1420			150	910					980		10			3600		
ｸﾞﾘｯﾄ 070-040	点数	115		653			129	926		3			150	1				1977		
	重量	687		4770			2093	8458		65			4592	104				20769		
ｸﾞﾘｯﾄ 070-050	点数	15		546		99	73	622		1			53	2	64			1475	1	
	重量	131		4345		165	794	5670		67			2283	75	99			13629	15	
ｸﾞﾘｯﾄ 070-060	点数	22		113			13	80				4	34	1				267		
	重量	210		962			153	695				58	1300	56				3434		
ｸﾞﾘｯﾄ 070-070	点数	83		307			21	466					161	16				1054	1	
	重量	425		2667			250	3970					5460	440				13212	46	
ｸﾞﾘｯﾄ 070-080	点数	15		135			16	147		1			33	1				348		
	重量	247		1304			223	1334		36			1219	34				4397		
ｸﾞﾘｯﾄ 080-030	点数	114	1	160			15	200					60					550		
	重量	533	106	1497			137	2342					1845					6460		
ｸﾞﾘｯﾄ 080-040	点数	20	3	245			36	201					24	2				531		
	重量	188	44	1895			605	2088					1048	39				5907		
ｸﾞﾘｯﾄ 080-050	点数	58		315			21	233		2			30	1				660		
	重量	332		2152			281	1967		54			1063	26				5875		
ｸﾞﾘｯﾄ 080-060	点数	7		67			3	51					28					156		
	重量	36		462			20	748					425					1691		
ｸﾞﾘｯﾄ 080-070	点数	54		169			11	218					39	1				492		
	重量	363		1290			105	1678					930	61				4427		
ｸﾞﾘｯﾄ 080-080	点数	5		12			2	11					8	1				39		
	重量	60		90			30	110					280	70				640		
ｸﾞﾘｯﾄ 090-030	点数	1		1			2	14					3					21		
	重量	3		10			24	66					117					220		
ｸﾞﾘｯﾄ 090-040	点数	71	1	353			20	296					67	7				815	1	
	重量	861	11	2563			185	3401					3103	169				10293	11	
ｸﾞﾘｯﾄ 090-050	点数	81	2	487			29	539		2			79	8				1227	2	
	重量	463	38	4216			332	4758		72			2229	204				12312	10	

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	Ⅲ・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
ｸﾞﾘｯﾄ 090-060	点数	5		22				29										56		
	重量	10		92				375										477		
ｸﾞﾘｯﾄ 090-070	点数	21		106			3	58					41	2				231		
	重量	97		648			38	585					1303	29				2700		
ｸﾞﾘｯﾄ 090-080	点数	114		217			8	196					58	6				599	1	
	重量	970		1286			119	1477					2663	244				6759	12	
ｸﾞﾘｯﾄ 100-040	点数	44		513			43	824	1				172	10				1607		
	重量	309		4001			586	8002	17				6499	270				19684		
ｸﾞﾘｯﾄ 100-050	点数	362		413		13	47	667			5		107	5				1619		1
	重量	2811		2321		4	455	5290			68		3515	114				14578		16
ｸﾞﾘｯﾄ 100-060	点数	83	1	123			27	161		2			87	1				485		
	重量	346	23	1242			316	1594		26			1169	24				4740		
ｸﾞﾘｯﾄ 100-070	点数	137	4	180			5	205					42	1				574		
	重量	492	142	967			27	1462					1412	38				4540		
ｸﾞﾘｯﾄ 100-080	点数	110		101			6	73					59	5				354	1	
	重量	500		767			80	1420					1660	152				4579	59	
ｸﾞﾘｯﾄ 110-040	点数	74		20			7	78					15					194		
	重量	292		184			87	547					526					1636		
ｸﾞﾘｯﾄ 110-050	点数	84		331		81	49	453		2			17	6	30			1053	7	
	重量	525		2377		117	577	4524		33			3715	112	39			12019	175	
ｸﾞﾘｯﾄ 110-060	点数	34		172			51	325					34					616		
	重量	156		1030			530	2920					1450					6086		
ｸﾞﾘｯﾄ 110-070	点数			9				3										12		
	重量			31				24										55		
ｸﾞﾘｯﾄ 110-080	点数	16		63			3	21					2					105		
	重量	85		415			15	123					102					740		
ｸﾞﾘｯﾄ 120-050	点数	5		5			3	8					3	1				25		
	重量	52		38			106	149					56	123				524		
ｸﾞﾘｯﾄ 120-060	点数	110		198		22	12	128					23					493		
	重量	403		1221		33	77	920					559					3213		
ｸﾞﾘｯﾄ 120-070	点数	69		77			11	89					21	2				269		
	重量	146		558			66	813					526	40				2149		
ｸﾞﾘｯﾄ 825-945	点数			1														1	15	
	重量			6														6	356	
ｸﾞﾘｯﾄ 830-940	点数	2		9		5	2	1					3		2			24	33	
	重量	12		74		5	7	2					62		2			164	127	
ｸﾞﾘｯﾄ 830-945	点数	1		6				1			2							10		
	重量	7		36				9			28							80		
ｸﾞﾘｯﾄ 835-950	点数										1							1		
	重量										21							21		
ｸﾞﾘｯﾄ 835-960	点数	7		25			3	8					1					44		
	重量	81		148			29	51					9					318		
ｸﾞﾘｯﾄ 845-965	点数										1							1		
	重量										10							10		
ｸﾞﾘｯﾄ 840-970	点数	2		7				8					2					19	4	
	重量	19		57				61					38					175	55	
ｸﾞﾘｯﾄ 845-970	点数	4		6				5					2					17	4	
	重量	23		85				56					12					176	43	
ｸﾞﾘｯﾄ 845-980	点数						1											1		
	重量						22											22		
ｸﾞﾘｯﾄ 845-985	点数																	0	2	
	重量																	0	9	
ｸﾞﾘｯﾄ 850-960	点数	1		8									3					12	1	
	重量	5		22									43					70	4	
ｸﾞﾘｯﾄ 850-985	点数			1														1		
	重量			39														39		
ｸﾞﾘｯﾄ 855-955	点数			2				1										3		
	重量			20				6										26		
ｸﾞﾘｯﾄ 855-970	点数	1		11			1	12					8					33	6	
	重量	12		99			10	65					255					441	94	
ｸﾞﾘｯﾄ 860-960	点数			1														1		
	重量			74														74		
ｸﾞﾘｯﾄ 865-955	点数			6			2											8		
	重量			14			11											25		

未掲載遺物集計表

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	Ⅲ・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
ｸﾞﾘｯﾄ 865-960	点数	6		9			2	4			1							22	1	
	重量	14		68			6	28			10							126	14	
ｸﾞﾘｯﾄ 865-965	点数			1				1										2		
	重量			7				10										17		
ｸﾞﾘｯﾄ 870-960	点数						1						2					3		
	重量						10						38					48		
ｸﾞﾘｯﾄ 870-965	点数			9		4		2										15		
	重量			349		3		9										361		
ｸﾞﾘｯﾄ 870-850	点数			1														1		
	重量			58														58		
ｸﾞﾘｯﾄ 950-960	点数															1		1		
	重量															22		22		
ｸﾞﾘｯﾄ 870-975	点数	5		21				8					4					38		
	重量	32		198				41					69					340		
ｸﾞﾘｯﾄ 915-990	点数			1												1	1	3	1	
	重量			4												22	30	56	12	
ｸﾞﾘｯﾄ 930-000	点数	2		7				1										10		
	重量	9		137				20										166		
ｸﾞﾘｯﾄ 930-005	点数																	0	9	
	重量																	0	319	
ｸﾞﾘｯﾄ 935-000	点数																	0	3	
	重量																	0	66	
ｸﾞﾘｯﾄ 935-005	点数			1									1					2		
	重量			3									73					76		
ｸﾞﾘｯﾄ 940-000	点数	1		8			1	3					1					14		
	重量	3		55			24	91					46					219		
ｸﾞﾘｯﾄ 940-005	点数	1		7			1											9		
	重量	2		25			100											127		
遺構外3号竪穴建物周辺	点数	1		3				3					1					8		
	重量	1		38				228					69					336		
遺構外5号竪穴建物周辺	点数			1				1		1								3		
	重量			49				7		21								77		
遺構外11号竪穴建物周辺	点数			4				5										9		
	重量			89				28										117		
遺構外12号竪穴建物周辺	点数							5					1					6		
	重量							107					19					126		
遺構外22号竪穴建物周辺	点数			3			1	7										11		
	重量			26			22	112										160		
遺構外29号竪穴建物周辺	点数			1														1		
	重量			10														10		
遺構外30号竪穴建物周辺	点数			12				7					1					20		
	重量			170				40					6					216		
遺構外33号竪穴建物周辺	点数			7									1					8		
	重量			417									11					428		
遺構外52号竪穴建物周辺	点数	2		7				12					2					23		
	重量	6		39				54					24					123		
遺構外56号竪穴建物周辺	点数	1											2					3		
	重量	4											77					81		
遺構外65号竪穴建物周辺	点数	1		15			1	21					3					41		
	重量	9		115			43	417					164					748		
遺構外68号竪穴建物周辺	点数	1						1						1				3		
	重量	3						5						80				88		
遺構外72号竪穴建物周辺	点数			2														2		
	重量			63														63		
遺構外78号土坑周辺	点数	2		1				1										4		
	重量	5		8				6										19		
遺構外89号土坑周辺	点数			1														1		
	重量			9														9		
遺構外91号竪穴建物周辺	点数			3														3		
	重量			32														32		
遺構外96号竪穴建物周辺	点数			1				1										2		
	重量			20				4										24		
遺構外109号竪穴建物周辺	点数		2	15			2	31					6					56		
	重量		36	89			19	298					95					537		

遺構 No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	Ⅲ・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
遺構外10号竪穴建物周辺	点数	3		34			8	70		1			6					122		
	重量	19		167			92	379		19			56					732		
遺構外113号竪穴建物周辺	点数			6			2	18										26		
	重量			80			67	292										439		
遺構外114号竪穴建物周辺	点数			63			1	46					8					118		
	重量			226			4	752					283					1265		
遺構外116号竪穴建物周辺	点数		1	3														4		
	重量		53	26														79		
遺構外118号竪穴建物周辺	点数	1	1	7			2	1					2					14		
	重量	16	27	66			38	11					51					209		
遺構外125号竪穴建物周辺	点数							1					1					2		
	重量							35					70					105		
遺構外143号竪穴建物周辺	点数	1		4				9					3					17		
	重量	4		44				172					212					432		
遺構外150号竪穴建物周辺	点数	1		4				13					1	1				20		
	重量	2		21				93					130	17				263		
遺構外151号竪穴建物周辺	点数			2				2										4		
	重量			15				6										21		
遺構外153号竪穴建物周辺	点数			2									1					3		
	重量			27									36					63		
遺構外157号竪穴建物周辺	点数							4										4		
	重量							117										117		
遺構外165号竪穴建物周辺	点数			6				1										7		
	重量			95				3										98		
遺構外168号竪穴建物周辺	点数							1										1		
	重量							26										26		
遺構外175号竪穴建物周辺	点数			1														1		
	重量			3														3		
遺構外178号竪穴建物周辺	点数			1				2										3		
	重量			1				28										29		
遺構外181号竪穴建物周辺	点数			1				3										4		
	重量			22				23										45		
遺構外183号竪穴建物周辺	点数	1						3										4		
	重量	2						63										65		
遺構外184号竪穴建物周辺	点数			2														2		
	重量			36														36		
遺構外186号竪穴建物周辺	点数			2				2										4		
	重量			12				6										18		
遺構外190号竪穴建物周辺	点数															1		1		
	重量															113		113		
遺構外198.199号竪穴建物周辺	点数															1		1	7	
	重量															35		35	217	
遺構外206号竪穴建物周辺	点数																	0	10	
	重量																	0	157	
遺構外214号竪穴建物周辺	点数																	0	2	
	重量																	0	32	
遺構外216号竪穴建物周辺	点数			1														1		
	重量			28														28		
遺構外194号竪穴建物周辺	点数																	0	4	
	重量																	0	74	
遺構外195号竪穴建物周辺	点数																	0		
	重量																	0		
遺構外1区調査区	点数	58	1	437		1	58	497		8			177	15				1252	92	
	重量	404	2	4444		18	666	6253		248			9173	332				21540	1248	
遺構外2区調査区	点数							1										1		
	重量							10										10		
遺構外3区調査区	点数	19		526			18	164					68				4	799	77	
	重量	90		3779			158	1914					1742				18	7701	2262	
遺構外4区調査区	点数	100		738			43	264				5	98			1		1249	152	
	重量	634		5308			434	2629				95	2776			67		11943	2139	
遺構外5区調査区	点数			4														4	87	
	重量			93														93	1163	
遺構外深掘トレンチ	点数							1										1	2	
	重量							15										15	57	
遺構外 搬出土	点数	2		3				2					6					13		
	重量	6		48				40					376					470		

未掲載遺物集計表

遺構No.	種類	土師器					須恵器									土製品		合計	縄文土器	弥生土器
	器種	杯・鉢	高杯	甕・甑	その他	不明	杯蓋	皿・杯・椀	盤	高杯	瓶	壺	甕	羽釜	不明	瓦	鞴羽口			
県教委試掘1号トレンチ	点数			1			1											2		
	重量			28			22											50		
県教委試掘2号トレンチ	点数							1										1		
	重量							11										11		
県教委試掘3号トレンチ	点数			1														1		
	重量			9														9		
県教委試掘5号トレンチ	点数			4									4					8		
	重量			28									157					185		
県教委試掘6号トレンチ	点数			1									1					2		
	重量			9									58					67		
県教委試掘7号トレンチ	点数	1		4									3					8		
	重量	10		35									35					80		

米山遺跡　中世以降陶磁器等未掲載遺物集計表

区	層位・面	遺構番号	遺構種	中世								近世										近現代						時期不詳		
				中国磁器	中国陶器	国産施釉陶器	国産焼締陶器	在地系鉢・鍋	在地系皿	在地系器種不詳	瓦	中国磁器	中国陶器	国産磁器	国産施釉陶器	国産焼締陶器	在地系焙烙・鍋	在地系皿	在地系その他	瓦	陶磁器	土器類	瓦	十能瓦	ガラス	その他	土器類	瓦	その他
				点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数
				重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量
1		3	竪穴建物																									4		
																												31		
1		14	竪穴建物				1																							
							34																							
1		40	竪穴建物												1															
															2															
1		82	竪穴建物																							1				
																										12				
1		82	竪穴建物																							1				
																										20				
1		101	竪穴建物													1														
																5														
1		106	竪穴建物													1														
																42														
1		109	竪穴建物													1														
																4														
1		136	竪穴建物																							1				
																										23				
1		2	溝													1														
																47														
1		142	土坑											1	1		1											9		1
														2	18		11											95		5
1		26	ピット												1															
															5															
1		グリッド	一括											3	9	4				1		4								
														18	60	28				145		212								
1		トレンチ	一括											2	2		2													
														12	23															
2		11	溝											9	7				2							1			1
														50	59				49							5			421
2		復旧坑												22	36	1			8							1				
														312	305	15			251							15				
2		10	溝												3															
															72															
2		1	井戸												1															
															32															
2		1	礎石建物												3															
															45															
2		17	溝											1	4						3									
														2	42						10									
2		172	土坑											1	1				1											
														15	2				18											
2			整地土											7	10		2				3							3		
														65	179		80				35							95		
2		トレンチ	一括					2							1						1									
								121							2						21									
2		一括						1						32	40				3	1	3									
								82						179	722				55	59	300									
3		5	井戸											52	62		24		13	3							1		
														632	2459		534		798	340							105		
3	2		一括					1						69	120		22		3	1	15	5		2			5		
								89						949	2927		628		74	110	211	201		5			72		
3		15	溝											21	44		12			4	8						9		
														119	749		449			428	165						130		
3		復旧坑												1	19				1										
															325				28										
3		190	竪穴建物											1	1											3			
														2	8											39			
3		191	竪穴建物			1		1						3			1								1					
						5		48						15			21								2					
3		193	竪穴建物											5	3				1											
														9	39				5											
3		195	竪穴建物											3	10				1											
														12	95				10											
3		7	竪穴状遺構																2									1		
																			40									5		
3		98	土坑											1	7															
														1	32															
3		138	土坑												11						5									
															51						12									

未掲載遺物集計表

区	層位・面	遺構番号	遺構種	中世								近世								近現代						時期不詳		
				中国磁器	中国陶器	国産施釉陶器	国産焼締陶器	在地系鉢・鍋	在地系皿	在地系器種不詳	瓦	中国磁器	中国陶器	国産磁器	国産施釉陶器	国産焼締陶器	在地系焙烙・鍋	在地系皿	在地系その他	瓦	陶磁器	土器類	瓦	十能瓦	ガラス	その他	土器類	瓦	その他
				点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数	点数
				重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量	重量
3		91	土坑											3															
3		97	土坑												7				1										
															62				251										
3		92	土坑											1															
														5															
3		93	土坑											1															
														2															
3		135	土坑											2	1				1										
														10	59				5										
3		116	土坑												2														
															112														
3		118	土坑												2		1												
															12		18												
3		120	土坑											3	6														
														24	45														
3		1	焼土												3		2												
															14		12												
3		遺構外							1						3		1												
									70						11		10												
3		207	ピット											2	1														
														7	5														
3		145	土坑											10	6		10												
														42	79		271												
3		140	土坑																1										
																			34										
3		表土												10	26				2		3			1					
														91	291				34		8			68					
合計			点数	0	0	1	1	5	1	0	0	0	0	266	464	9	78	0	40	10	41	9	0	0	4	8	33	0	2
			重量	0	0	5	34	340	70	0	0	0	0	2620	9035	141	2073	0	1652	1082	782	413	0	0	75	114	541	0	426

中世	8	449

近世	867	16,603

近現代	62	1,364

不明	35	967

公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書　第685集

米　山　遺　跡　－観察表編－

社会資本総合整備（活力・重点・補正）（一）下里見安中線
（西毛広域幹線道路安中工区）整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

令和３（2021）年３月９日　印刷
令和３（2021）年３月24日　発行

編集・発行／公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

〒377-8555　群馬県渋川市北橘町下箱田784番地2
電話（0279）52-2511（代表）
ホームページアドレス　http://www.gunmaibun.org/

印刷／上武印刷株式会社

第3分冊 二〇二一